

令和5年度  
狛江市前期基本計画の指標等に係る  
市民アンケート

調査報告書

令和5年8月

狛江市



# 目次

## 第1章 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 調査項目	1
4. 回答結果	2
5. 標本誤差	4
6. その他	4

## 第2章 回答者属性

## 第3章 調査結果

粕江市に対する考えについて	10
人権について	20
防災・防犯について	24
商業・農業・消費生活について	37
子育てについて	49
地域活動、健康づくりについて	53
生涯学習について	67
芸術文化について	71
スポーツや運動について	75
歴史・伝統について	79
環境について	83
市民参加・協働について	94
旧粕江第四小学校跡地の利用について	102
粕江市役所について	104
粕江市の取組に対する評価について	131

## 第4章 調査票

## 第1章 調査概要

### 1. 調査目的

本調査は、以下の事項の把握を目的とする。

- ① 狛江市前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の状況等を対象とするものの現状値
- ② 各課から希望のあった調査
- ③ 市民による狛江市の取組に対する評価

### 2. 調査設計

- (1) 調査対象…満18歳以上の市民（令和5年4月1日現在）
- (2) 調査票数…2,500人
- (3) 抽出方法…狛江市住民基本台帳から、性別・年齢の人口構成に合わせて無作為抽出
- (4) 調査方法…郵送配布、郵送回答・Web回答併用
- (5) 調査期間…令和5年4月12日から令和5年5月2日まで（21日間）

### 3. 調査項目

回答者属性

狛江市に対する考えについて

人権について

防災・防犯について

商業・農業・消費生活について

子育てについて

地域活動、健康づくりについて

生涯学習について

芸術文化について

スポーツや運動について

歴史・伝統について

環境について

市民参加・協働について

旧狛江第四小学校跡地の利用について

狛江市役所について

狛江市の取組に対する評価について



#### 4. 回答結果

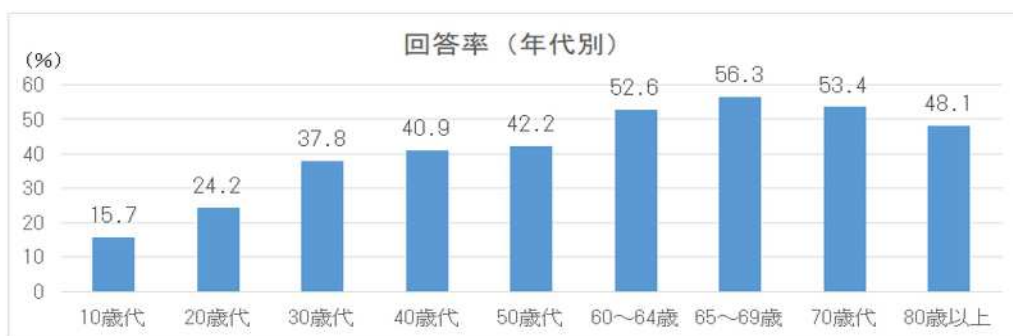
合計…1,069 通（回答率 42.8%）

##### ・性別・年代ごとの対象者数及び配布・回答結果

属性		対象者数※ 1		配布数		回答数		
		実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	実数 (人)	構成比 (%)	回答率 (%)
総数（18 歳以上）		67,040		2,500		1,069		42.8%
性別	男性	32,606	48.6%	1,216	48.6%	455	42.6%	37.4%
	女性	34,434	51.4%	1,284	51.4%	558	52.2%	43.5%
	その他	-	-	-	-	1	0.1%	-
	回答したくない	-	-	-	-	18	1.7%	-
	未回答	-	-	-	-	37	3.5%	-
年齢	10 歳代	1,351	2.0%	51	2.0%	8	0.7%	15.7%
	20 歳代	9,533	14.2%	355	14.2%	86	8.0%	24.2%
	30 歳代	10,071	15.0%	376	15.0%	142	13.3%	37.8%
	40 歳代	12,581	18.8%	469	18.8%	192	18.0%	40.9%
	50 歳代	12,899	19.2%	481	19.2%	203	19.0%	42.2%
	60～64 歳	4,635	6.9%	173	6.9%	91	8.5%	52.6%
	65～69 歳	3,874	5.8%	144	5.8%	81	7.6%	56.3%
	70 歳代	8,641	12.9%	322	12.9%	172	16.1%	53.4%
	80 歳以上	3,455	5.2%	129	5.2%	62	5.8%	48.1%
	未回答	-	-	-	-	32	3.0%	-

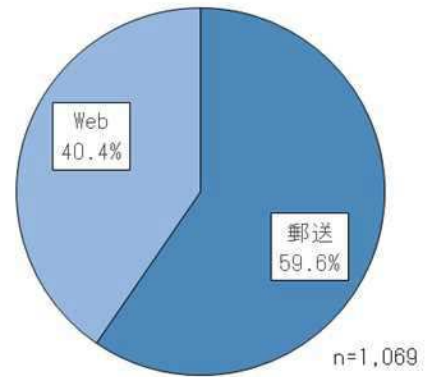
※ 1 令和 5 年 3 月 1 日現在の 18 歳以上の住民基本台帳登録者数

**回答率は、性別では男性より女性の方が高い。**  
**年代別では 60 歳代後半において最も高く、**  
**10 歳代で最も低い。**



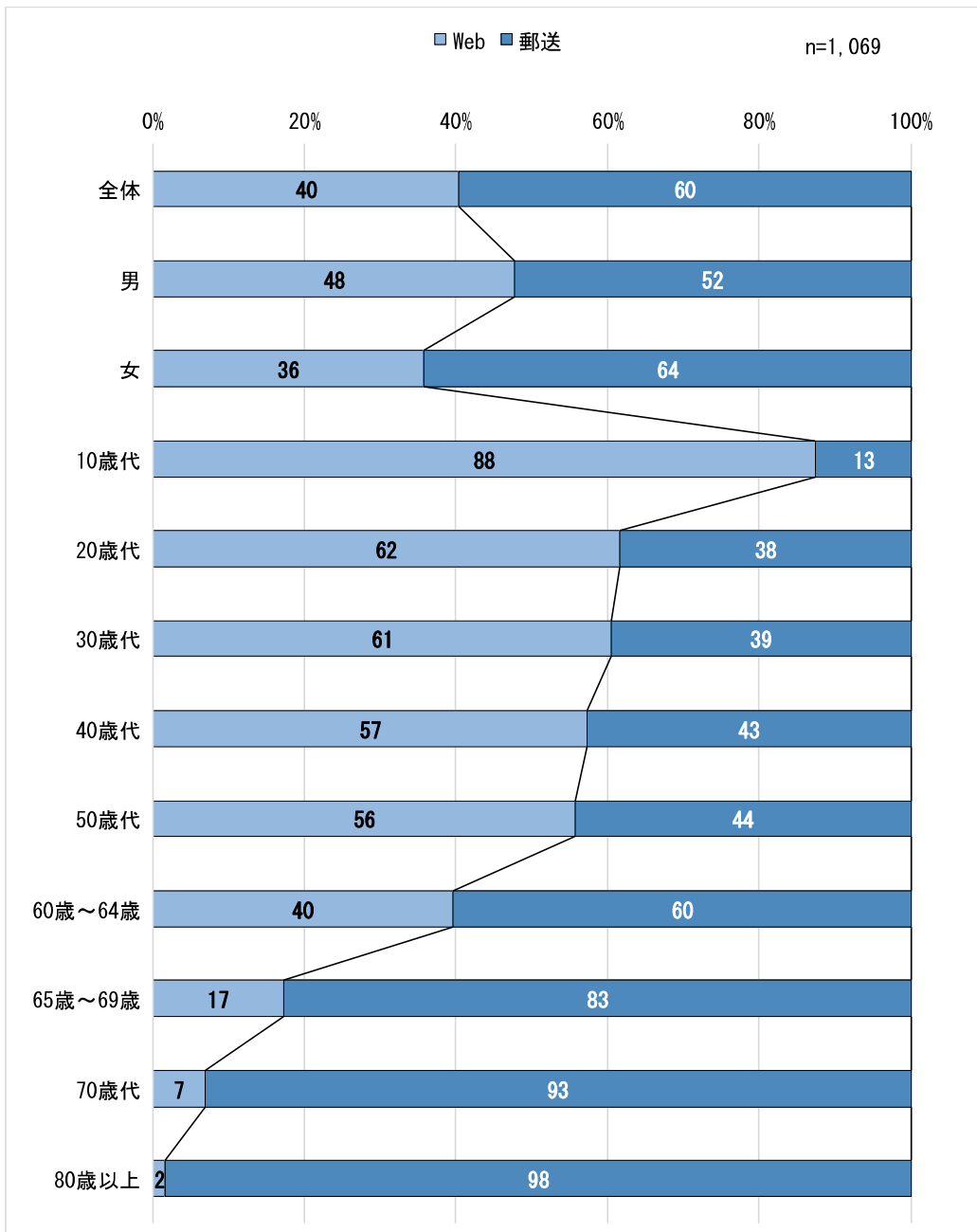
・回答方法の内訳

回答は Web 回答よりも郵送回答の方が多かった。  
 年代別に見ると、10～50 歳代では Web 回答の割合が  
 半数を超えている。



	回答数	構成比
郵送回答	637	59.6%
Web 回答	432	40.4%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代別）



## 5. 標本誤差

本アンケートは、無作為により抽出された満 18 歳以上の市民を対象に行ったものであり、全数調査を行った場合に得られる調査結果と誤差が生じる可能性がある（標本誤差という）。

全数調査を行った場合の母集団を  $N$  とし、本アンケートの標本数（回答数）を  $n$ 、設問に対するある回答の比率を  $p$  とすると、標本誤差は次の式で表される。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

上記計算式から求められる本アンケートにおける各標本数及び各回答比率の標本誤差は下表のとおりとなる。

例えば、ある設問に対して 1,069 人が回答し、その内ある回答の比率が 30%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は 3.93%以内（26.07%～33.93%）とみることができる。

回答比率 標本数	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
1,069	±2.58%	±3.43%	±3.93%	±4.21%	±4.29%
1,000	±2.66%	±3.55%	±4.07%	±4.35%	±4.44%
900	±2.81%	±3.75%	±4.29%	±4.59%	±4.68%
800	±2.98%	±3.98%	±4.56%	±4.87%	±4.97%
700	±3.19%	±4.26%	±4.87%	±5.21%	±5.32%

※なお、上記計算式の信頼度は 95%である。

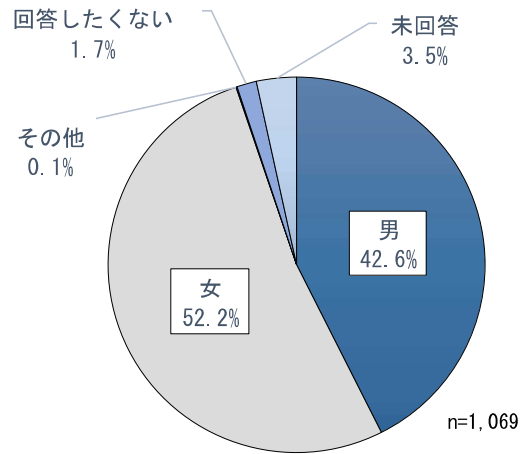
## 6. その他

- ・百分率（%）の計算は、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- ・クロス集計においては、百分率（%）の計算は、小数点以下第 1 位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。また、回答数及び構成比の割合と異なる場合がある。なお、0 及び小数点以下第 1 位を四捨五入して 0 になる値は数値を表記していない。

## 第2章 回答者属性

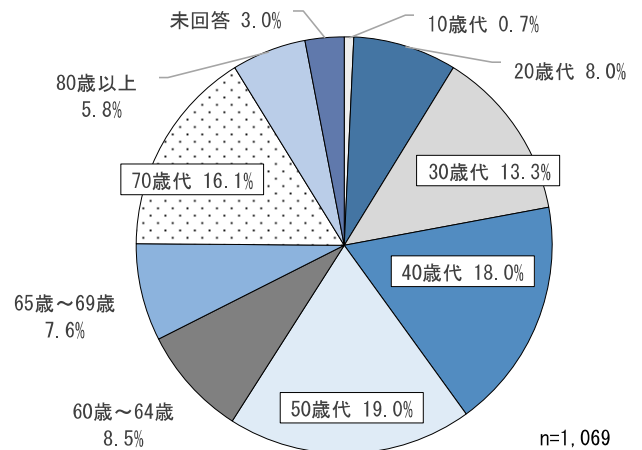
### 1 性別

	回答数	構成比
男	455	42.6%
女	558	52.2%
その他	1	0.1%
回答したくない	18	1.7%
未回答	37	3.5%
合計	1,069	



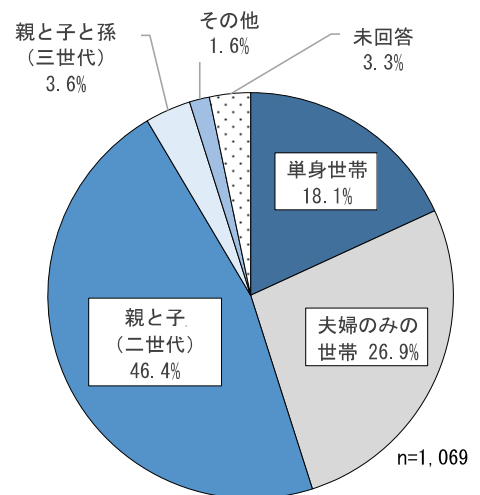
### 2 年齢

	回答数	構成比
10歳代	8	0.7%
20歳代	86	8.0%
30歳代	142	13.3%
40歳代	192	18.0%
50歳代	203	19.0%
60歳～64歳	91	8.5%
65歳～69歳	81	7.6%
70歳代	172	16.1%
80歳以上	62	5.8%
未回答	32	3.0%
合計	1,069	



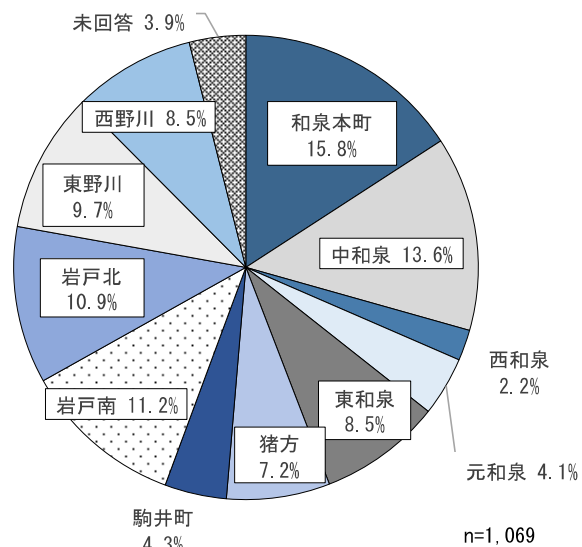
### 3 世帯構成

	回答数	構成比
単身世帯	194	18.1%
夫婦のみの世帯	288	26.9%
親と子（二世帯）	496	46.4%
親と子と孫（三世帯）	39	3.6%
その他	17	1.6%
未回答	35	3.3%
合計	1,069	



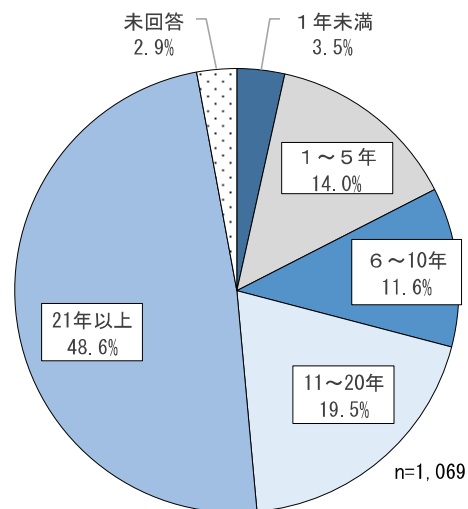
#### 4 居住地域

	回答数	構成比
和泉本町	169	15.8%
中和泉	145	13.6%
西和泉	23	2.2%
元和泉	44	4.1%
東和泉	91	8.5%
猪方	77	7.2%
駒井町	46	4.3%
岩戸南	120	11.2%
岩戸北	117	10.9%
東野川	104	9.7%
西野川	91	8.5%
未回答	42	3.9%
合計	1,069	



#### 5 居住年数

	回答数	構成比
1年未満	37	3.5%
1～5年	150	14.0%
6～10年	124	11.6%
11～20年	208	19.5%
21年以上	519	48.6%
未回答	31	2.9%
合計	1,069	



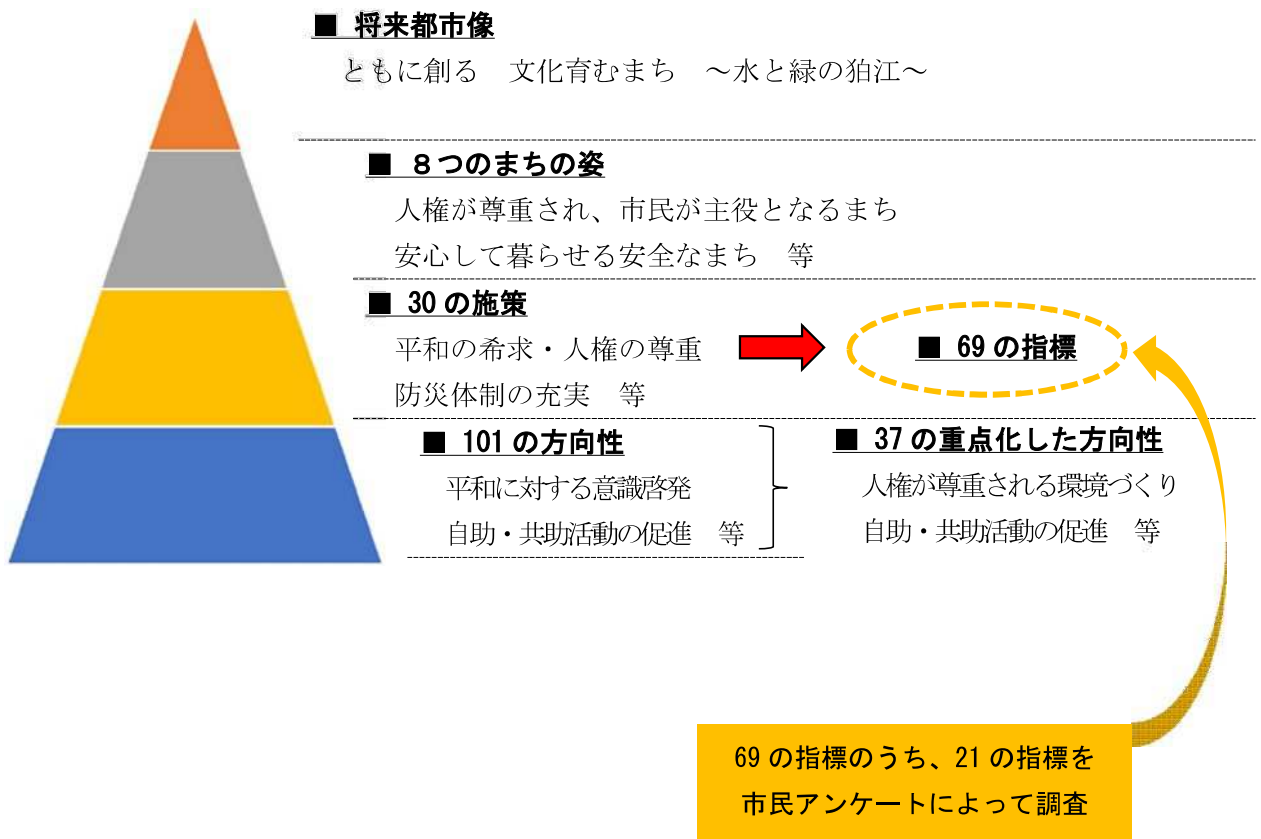
### 第3章 調査結果

狛江市前期基本計画では、取組の進捗状況を測るために指標を設定しており、このうち、市民の状況等を対象とするものの現状値を把握するためのアンケート調査を行った。

ここでは、各設問の調査結果と併せて、関連する施策指標、指標値の推移、回答者属性を交えた集計（クロス集計）を記載している。

なお、施策指標においては、平成30年度末の現状値及び計画最終年度である令和6年度末の目標値を記載している。

#### 参考：狛江市前期基本計画のつくり



## 設問一覧

設問	
問 1	あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。
問 2 - 1	あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。
問 2 - 2 ※ 1	愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。
問 3	あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。
問 4	あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。
問 5 ※ 2	令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。
問 6	あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。
問 7	あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。
問 8	あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。
問 9	あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。
問 10 - 1 ※ 2	あなたは、狛江市に消費生活センターが設置されていることを知っていますか。
問 10 - 2 ※ 1	今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。
問 11	あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。
問 12	あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。
問 13	あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。
問 14 - 1 ※ 2	あなたは将来に不安を感じていますか。
問 14 - 2 ※ 1	あなたは何に対して不安を感じていますか。
問 15	あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。
問 16	あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。(自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。)

設問	
問 17	あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。
問 18	あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。
問 19	あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。
問 20	あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。
問 21※ 2	「生物多様性」という言葉について知っていますか。
問 22※ 2	あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 23※ 2	あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。
問 24※ 2	あなたは、現在市民活動（ボランティアを含む）を行っていますか。
問 25※ 2	あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。
問 26※ 2	四小跡地の活用により、どのような効果を期待しますか。
問 27※ 2	四小跡地活用の際にどのようなことに留意すべきだと思いますか。
問 28- 1	あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。
問 28- 2 ※ 1	主に何で情報を得ますか。
問 28- 3 ※ 1	情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。
問 29	あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。
問 30	あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。
問 31※ 2	あなたは、年4回発行されている狛江市議会だより「GG（ギカイガイド）」を知っていますか。
問 32- 1 ※ 2	あなたは、普段どの駅を利用していますか。
問 32- 2 ※ 1	あなたは問 32- 1 で回答した利用している駅周辺での買い物や飲食等で、どれくらいの時間（1回当たりの時間）を過ごしますか。
問 33	本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。
問 34- 1	市の取組を評価できると思う施策を5個選択してください。
問 34- 2	市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を5個選択してください。

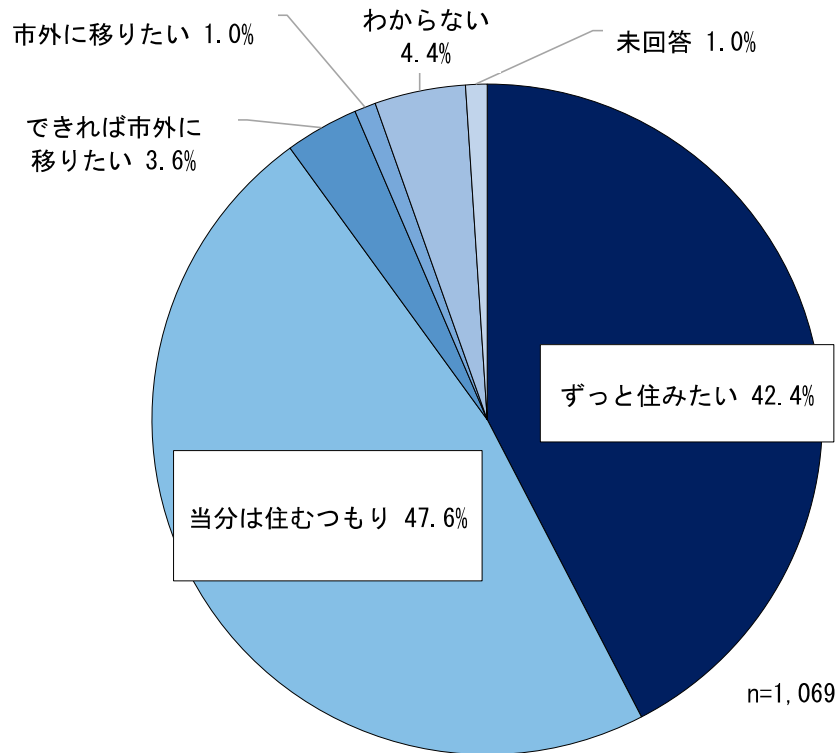
※ 1 前問（前々問）に対し、内容を詳細に把握するための設問

※ 2 前期基本計画の指標とは直接関連はないが、市民の方の状況を把握するための設問



## ● 狛江市に対する考えについて

●問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



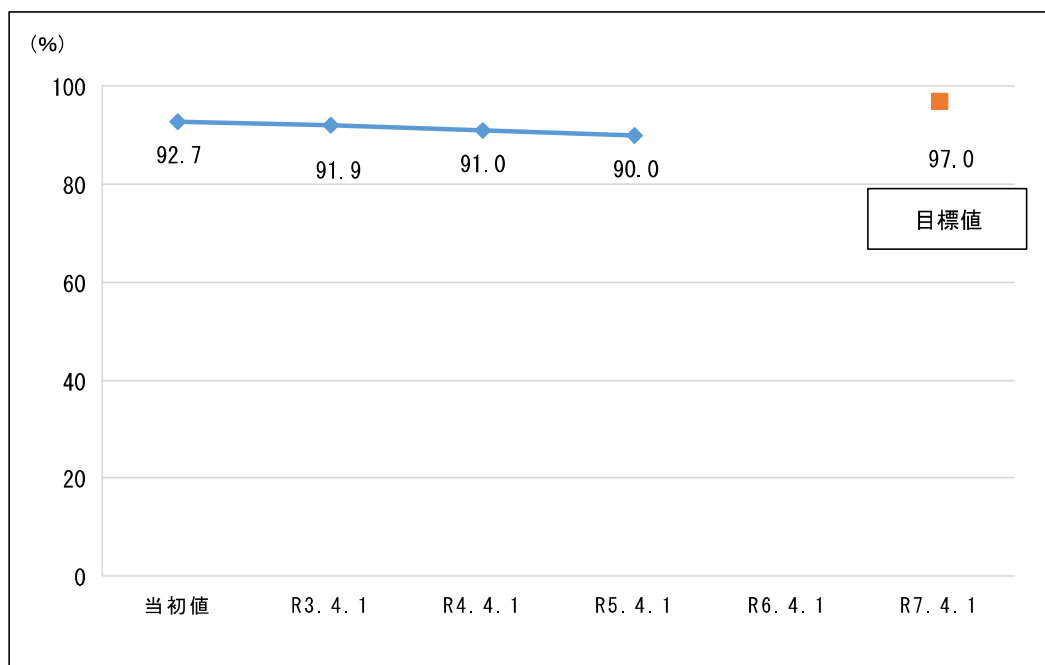
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ずっと住みたい	453	42.4%
当分は住むつもり	509	47.6%
できれば市外に移りたい	38	3.6%
市外に移りたい	11	1.0%
わからない	47	4.4%
未回答	11	1.0%
合計	1,069	

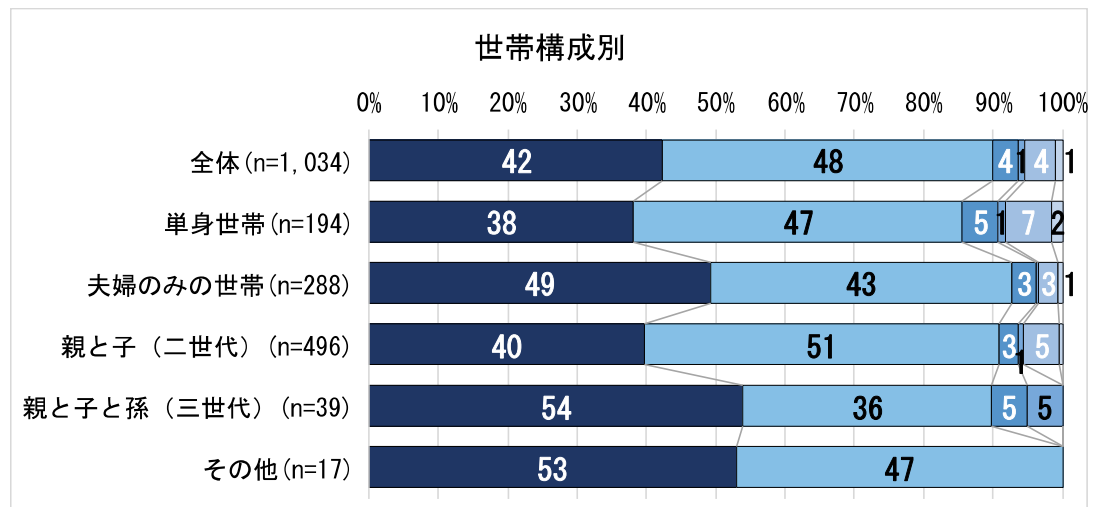
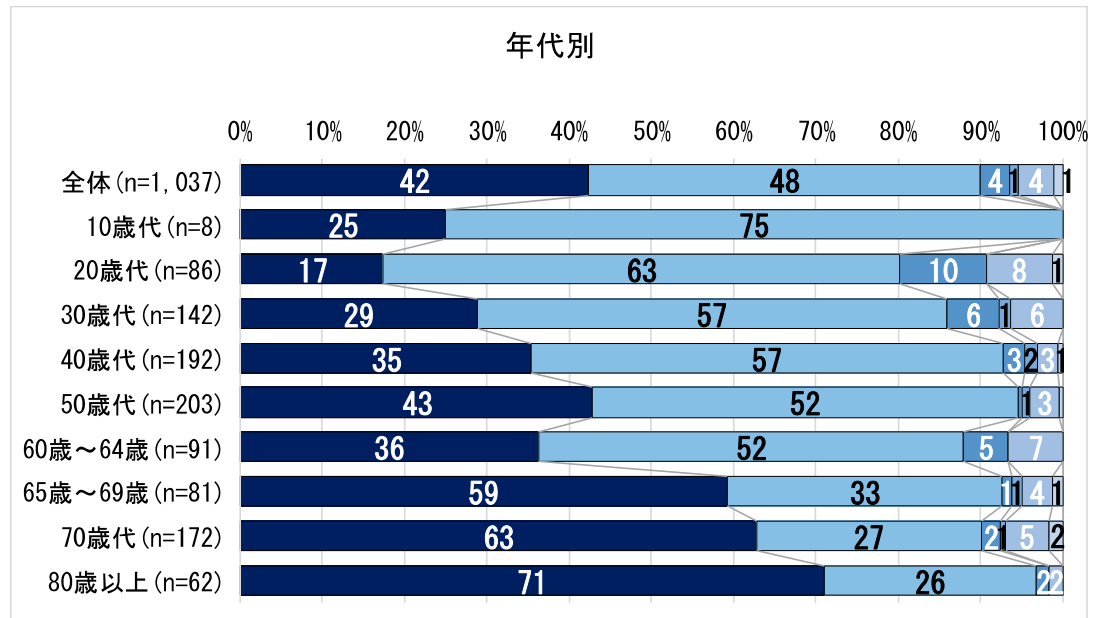
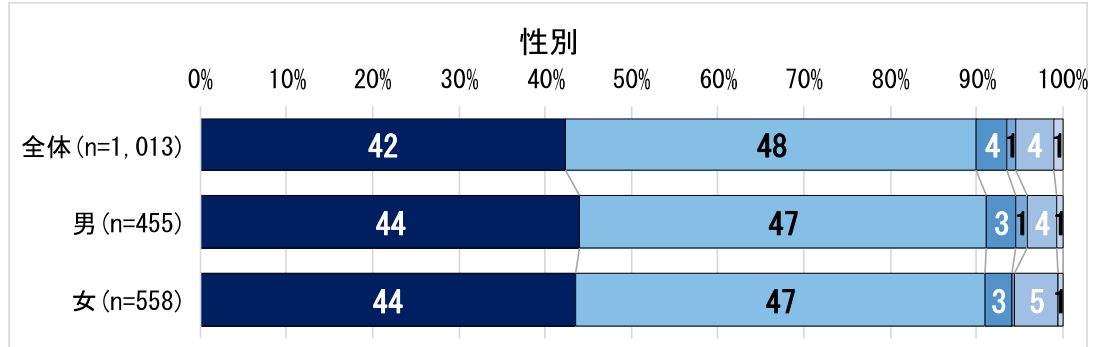
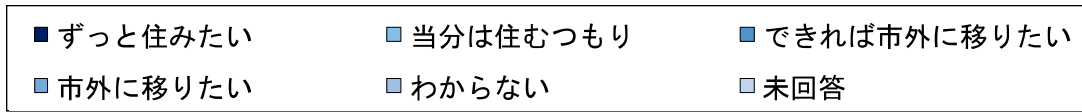
■施策指標

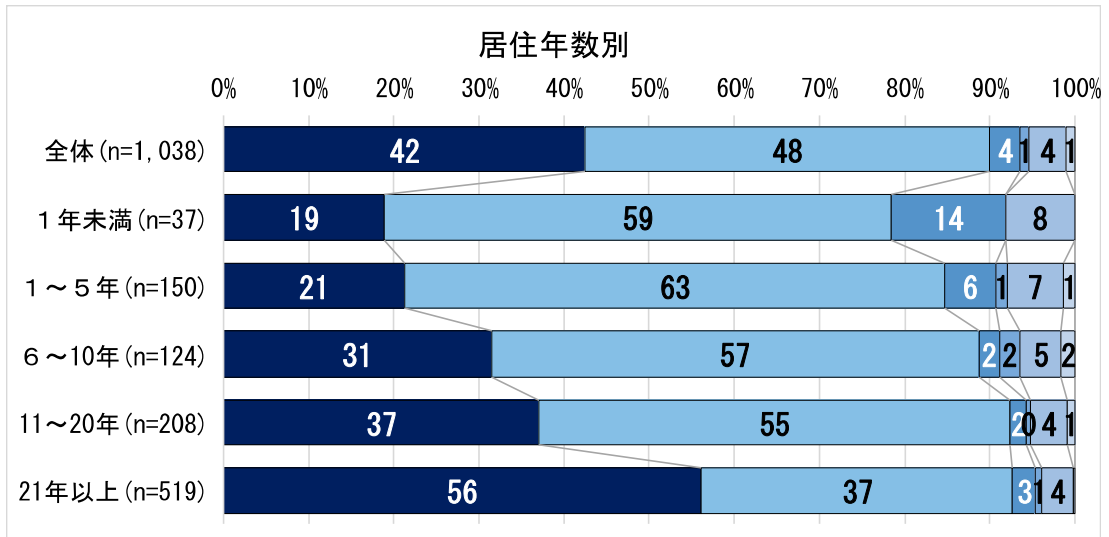
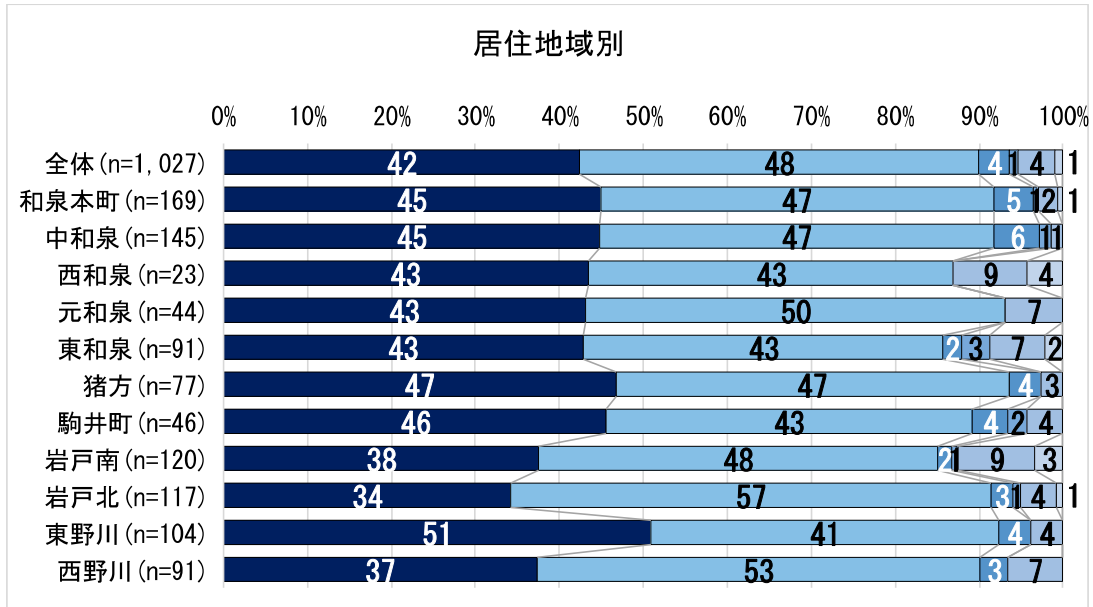
施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指 標	<p>狛江市に住み続けたいと思う市民の割合（%）は、<b>90.0%</b></p> <p>（「ずっと住みたい」、「当分は住むつもり」の回答数の合計の割合）</p>

■施策指標の推移

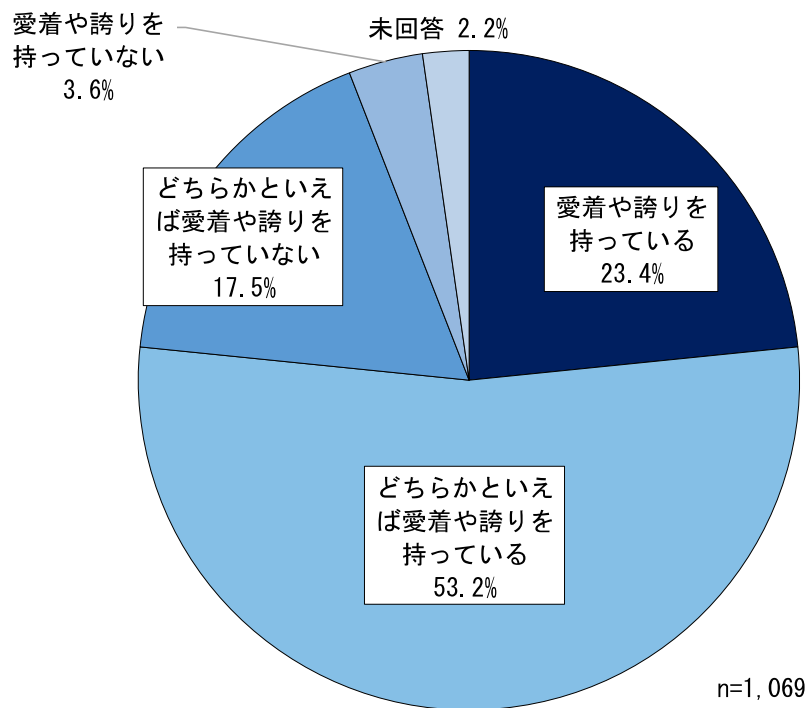


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





●問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



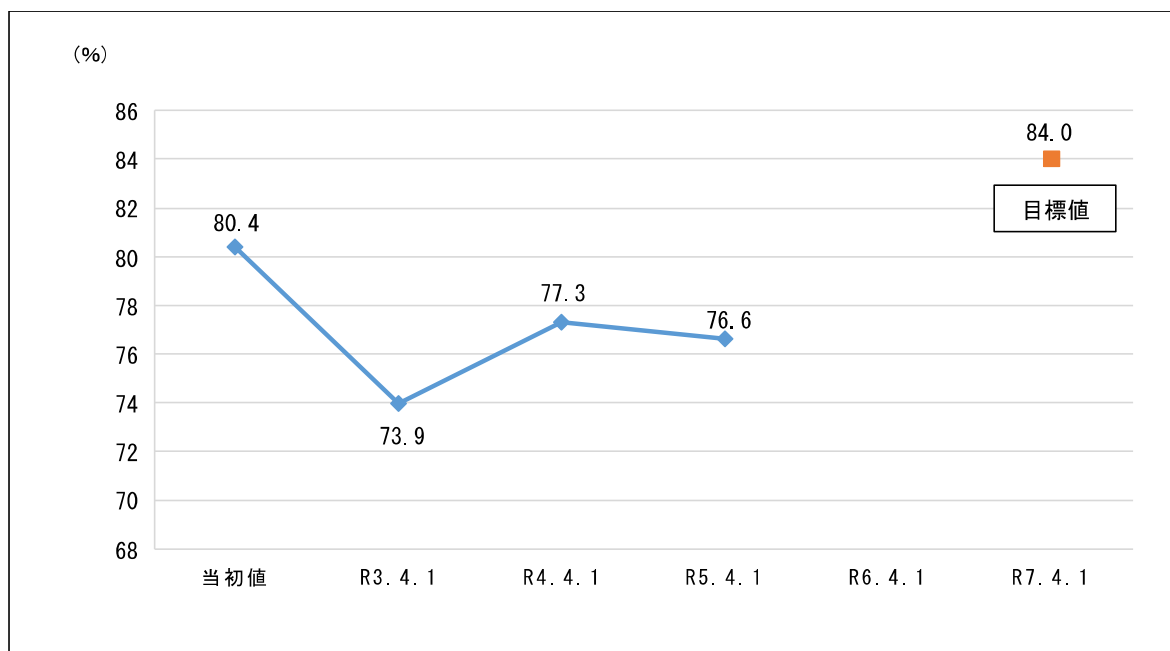
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
愛着や誇りを持っている	250	23.4%
どちらかといえば愛着や誇りを持っている	569	53.2%
どちらかといえば愛着や誇りを持っていない	187	17.5%
愛着や誇りを持っていない	39	3.6%
未回答	24	2.2%
合計	1,069	

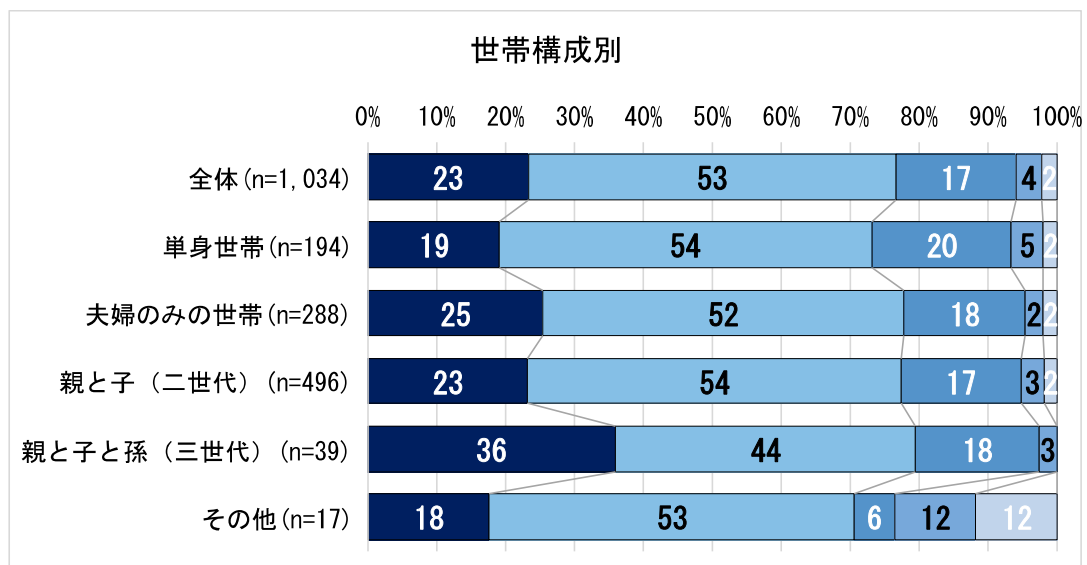
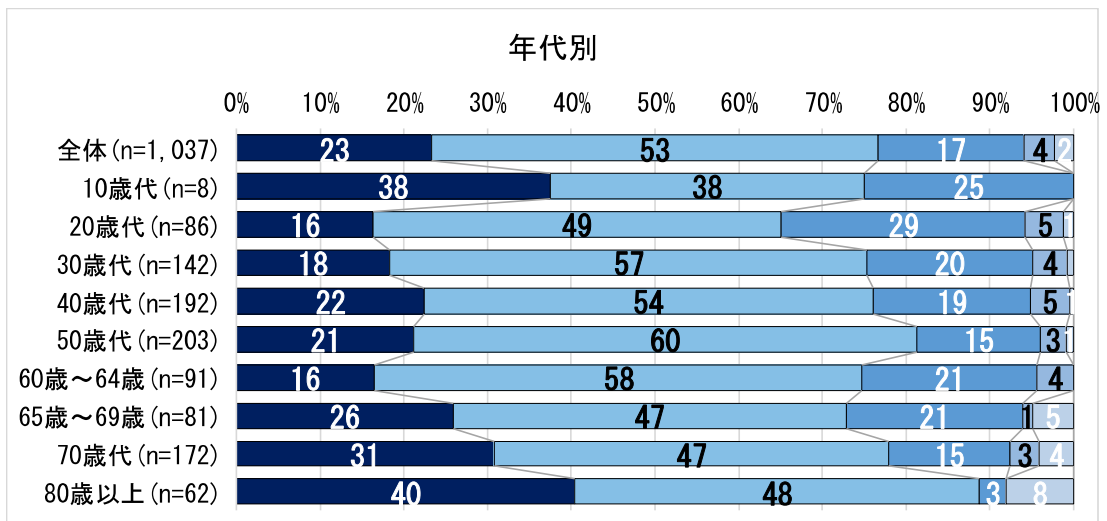
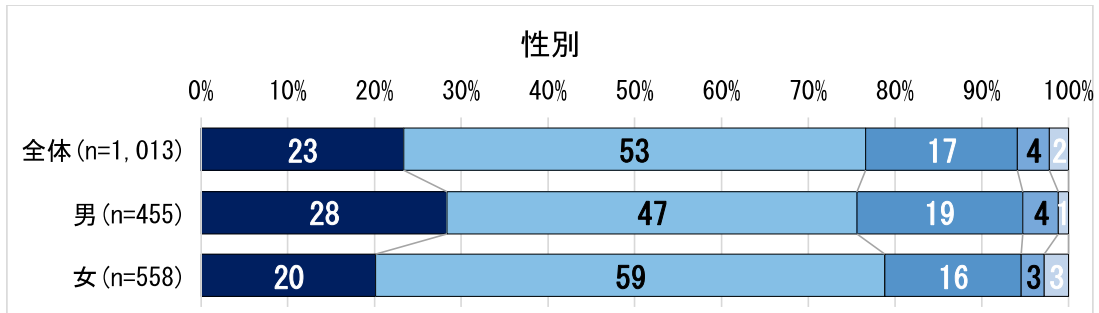
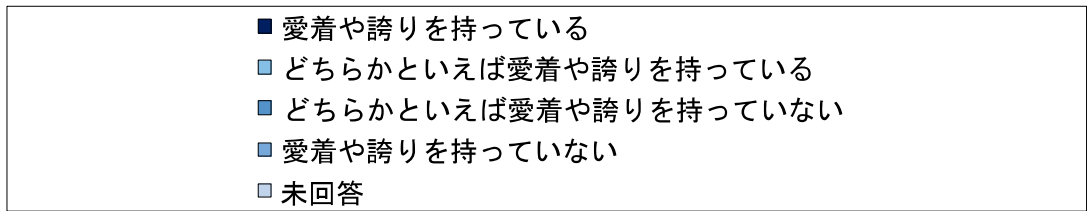
## ■施策指標

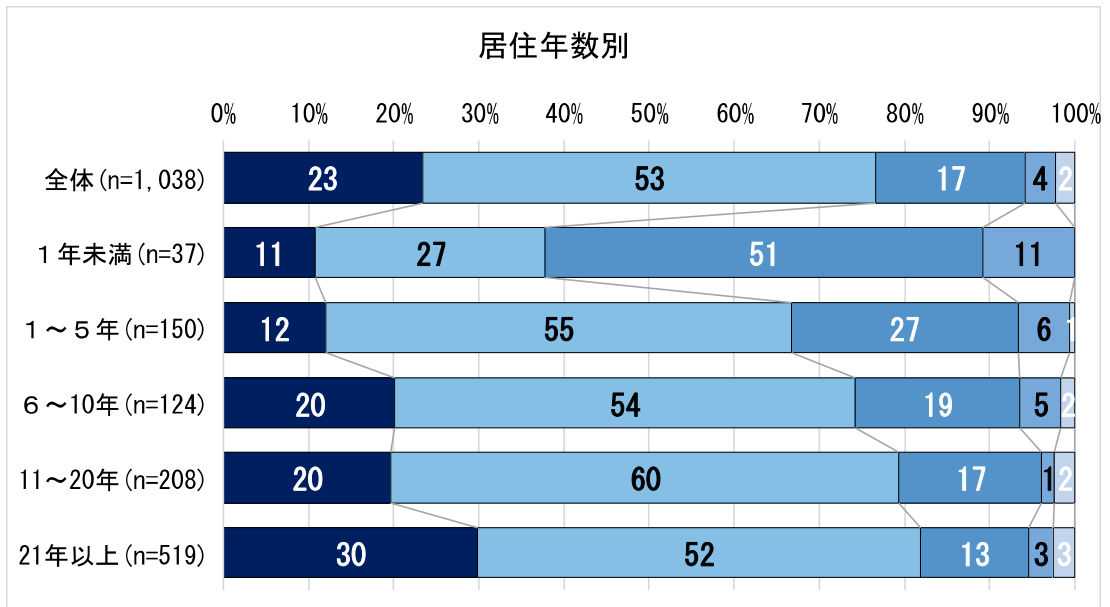
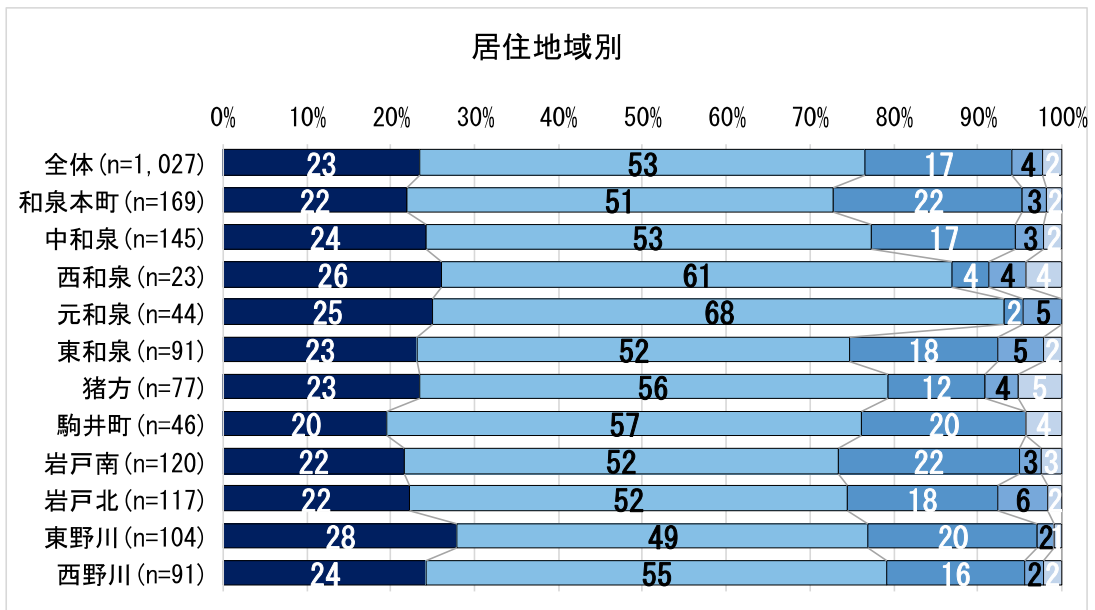
施策	3-①「魅力の創出・向上・発信」
目指す姿	芸術・文化、イベント、地域資源等まちに溢れる様々な魅力を通じて、にぎわいや市民同士の交流が創出され、多くの市民が市に愛着・誇りを持っています。また、その魅力が市外にも広く伝わり、市の認知度が向上しています。
指 標	<p>狛江市に愛着や誇りを持っている市民の割合（％）は、<b>76.6%</b></p> <p>（「愛着や誇りを持っている」、「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」の回答数の合計の割合）</p>

## ■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）







※問2-1で「愛着や誇りを持っている」又は「どちらかといえば愛着や誇りを持っている」を選択した方へお聞きします。

●問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。  
(自由記述)

合計 1,748 件

主な意見 (原文のとおり)

アットホームな感じ	都心に近いのに、緑が多いところ
落ち着いた雰囲気	平地が続いていて歩きやすい。歳を取っても外出しやすい。
坂がない	高層建物少なく空が見える
緑が多い	市民まつりなど、市民参加の行事が多い
治安が良い	駅前でイベントをやっており活気がある
市が小さく情報が共有しやすい	閑静な街
都内なのに静かな所。	市のサイズがコンパクトで把握しやすく、安心・愛着感がある。
歩道が広い	狛江で育ったから
コンパクトで住みやすい	公共交通機関の便が良い
人が温かい	幼いころから生活しており、思い出がたくさんある。
新宿駅など電車で30分圏内	野菜の直売所が近所にある
駅前がきれい	小さいからどこでも自転車で行くことができる
小さな市だからこそ「見える」感	多摩川が近い
田舎過ぎず、住み心地が良い	行きつけの店がいくつもあるので

#### 【テキストマイニングによる分析】

愛着や誇りを持つところについて、テキストマイニングによる分析を行った。

テキストマイニングとは、大量の文章データ(テキストデータ)から、有益な情報を取り出すことの総称である。自然言語解析の手法を使って、文章を単語(名詞、動詞、形容詞等)に分割し、それらの出現頻度や相関関係を分析することで、有益な情報を抽出することができる。とされている。

なお、分析に当たっては、出現頻度が高いにもかかわらず有益な情報を抽出する上であまり参考とならない単語については、一部取り除いた上で分析を行っている。

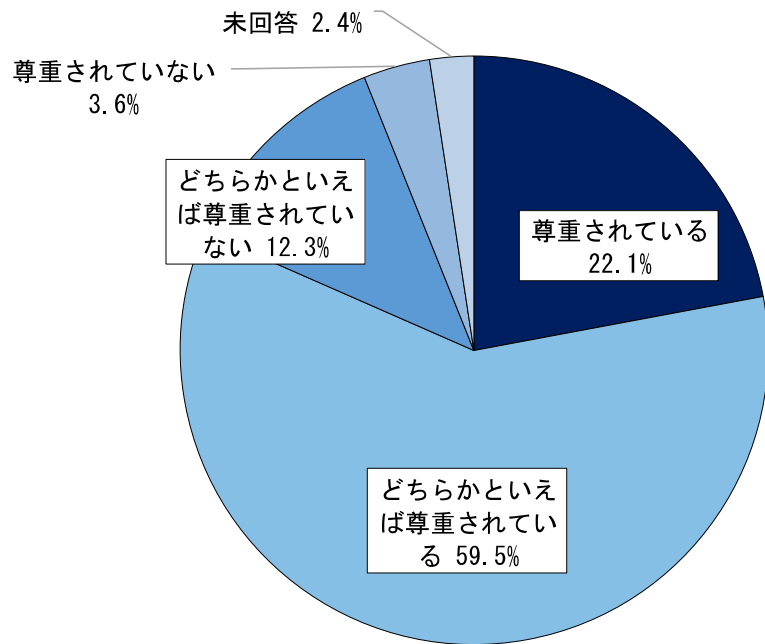
(例: 狛江、市民)

※ユーザーローカルテキストマイニングツール (<https://textmining.userlocal.jp/>)による分析



## ● 人権について

- 問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



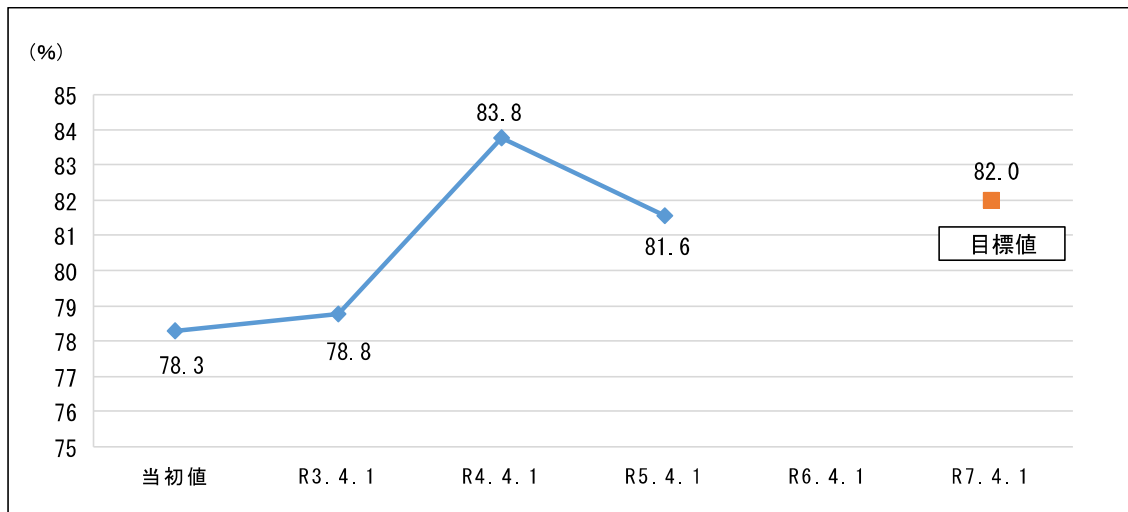
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
尊重されている	236	22.1%
どちらかといえば尊重されている	636	59.5%
どちらかといえば尊重されていない	132	12.3%
尊重されていない	39	3.6%
未回答	26	2.4%
合計	1,069	

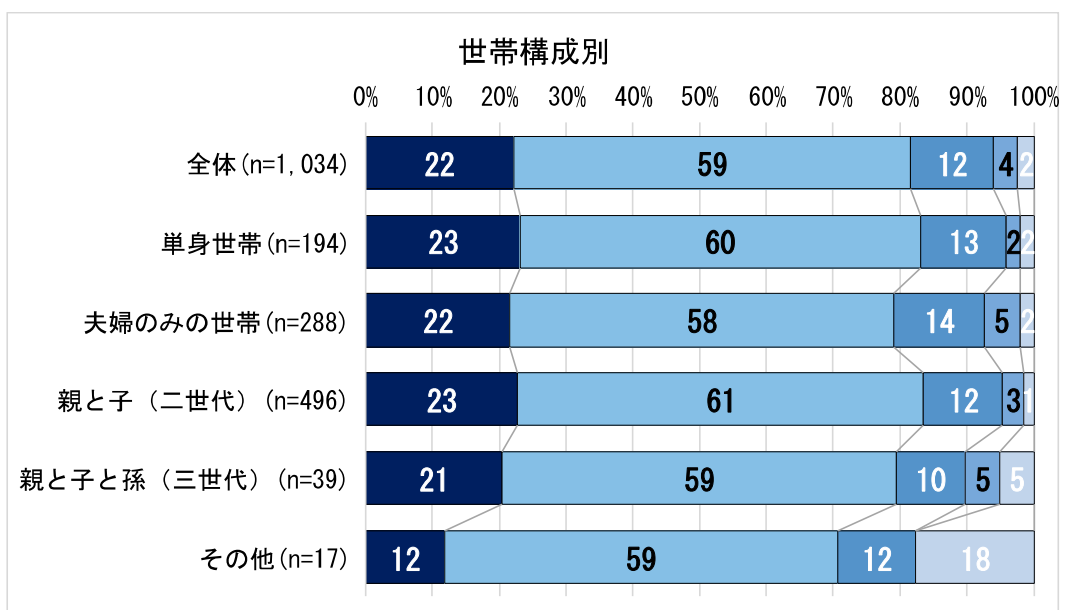
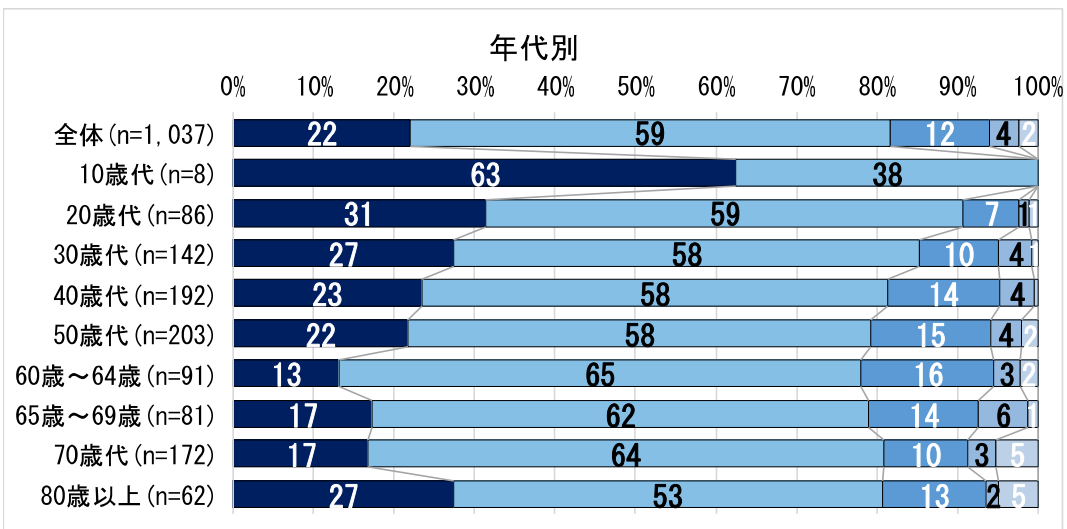
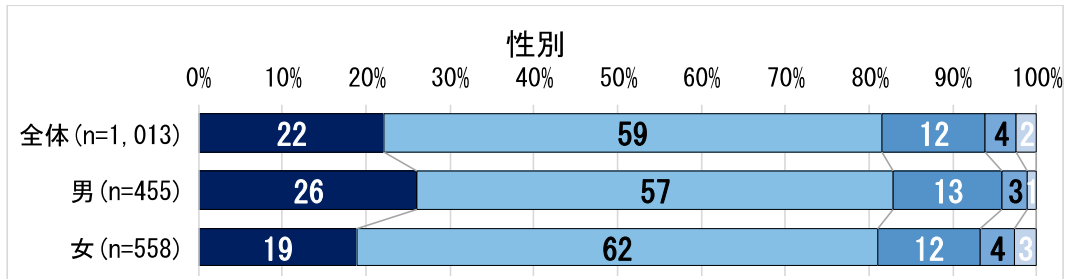
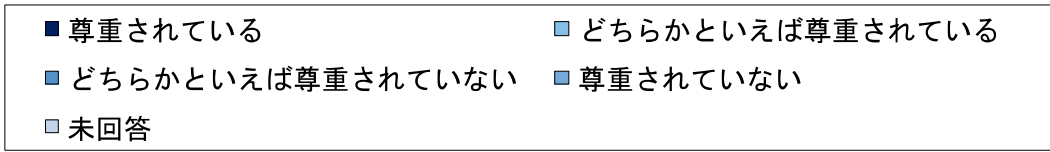
■施策指標

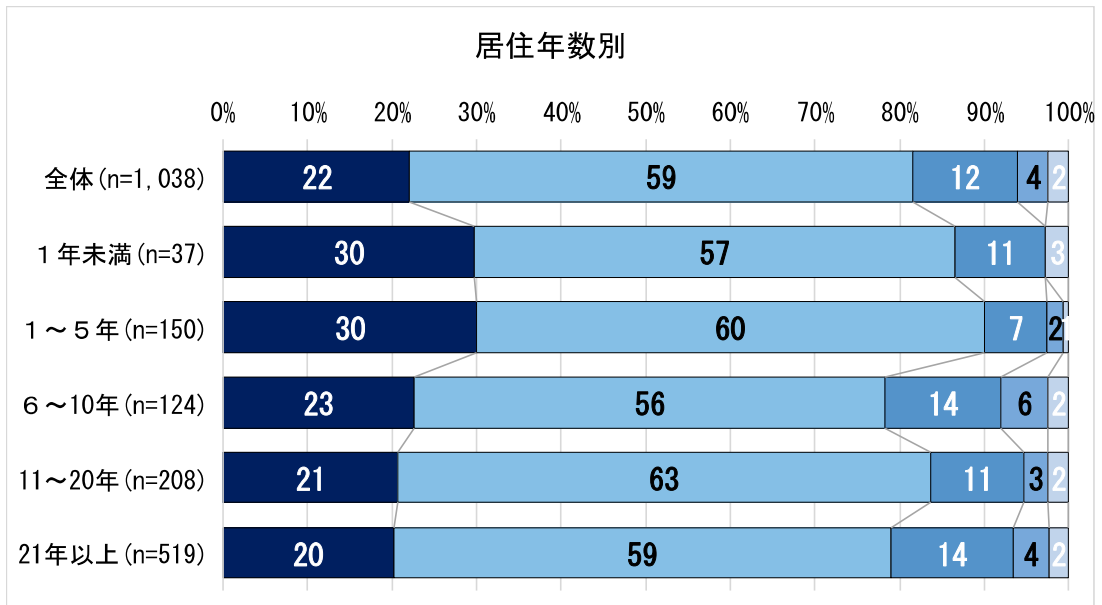
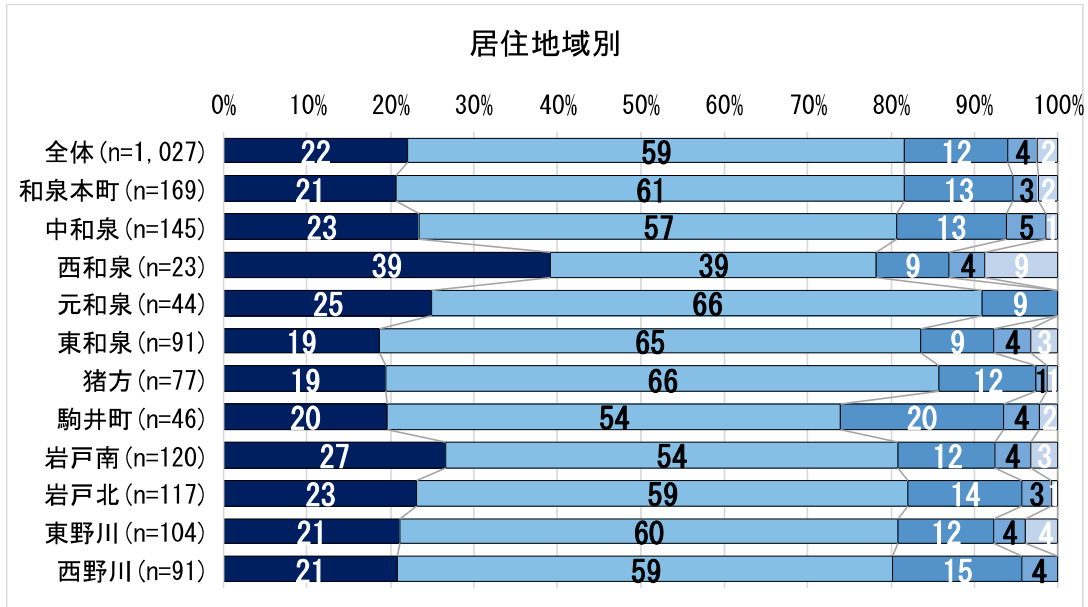
施策	1-①「平和の希求・人権の尊重」
目指す姿	平和の大切さや尊さが継承され、一人ひとりの人権が尊重されるとともに、誰もが地域社会の一員として安心して暮らすことができます。
指 標	<p>性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、</p> <p style="text-align: center;"><b>人権が尊重されていると思う市民の割合（％）は、<u>81.6%</u></b></p> <p>（「尊重されている」、「どちらかといえば尊重されている」の回答数の合計の割合）</p>

■施策指標の推移



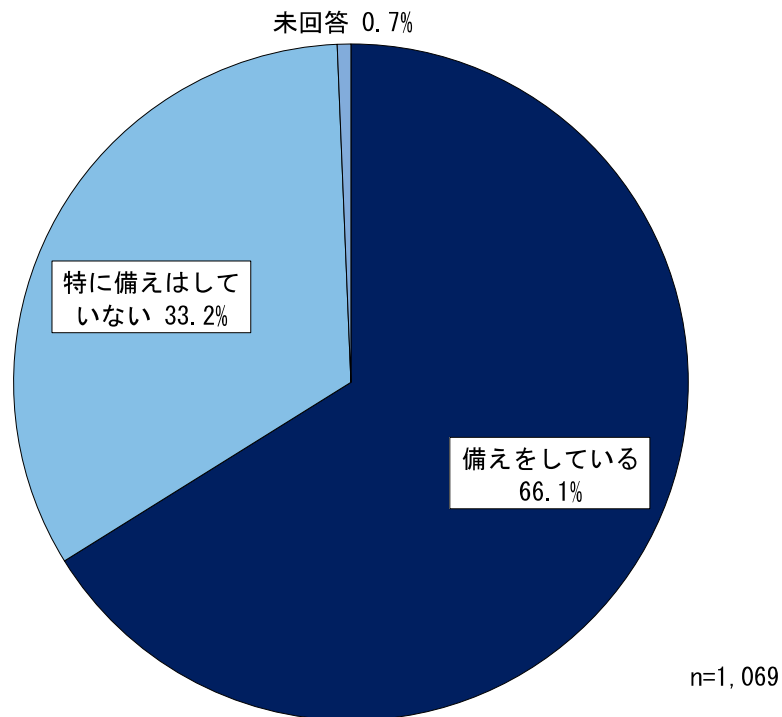
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





## ● 防災・防犯について

- 問4 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



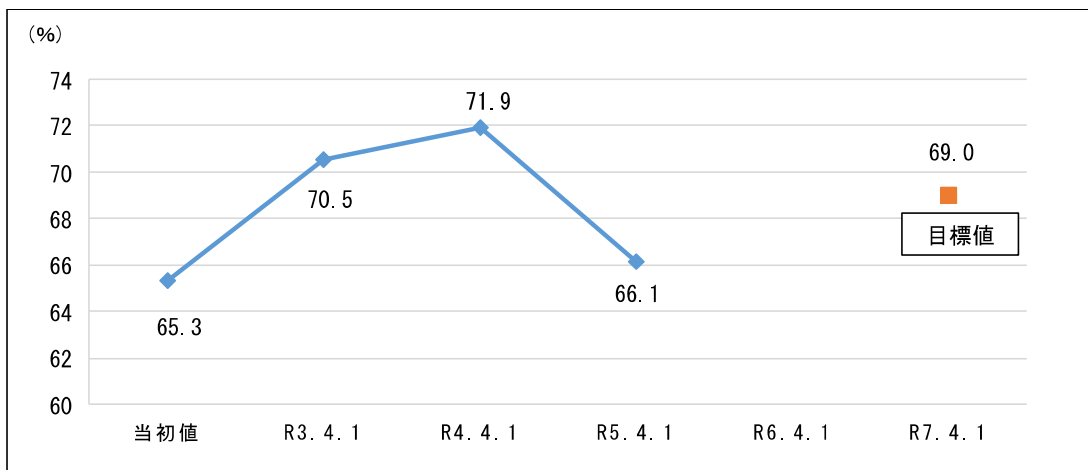
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
備えをしている	707	66.1%
特に備えはしていない	355	33.2%
未回答	7	0.7%
合計	1,069	

■施策指標

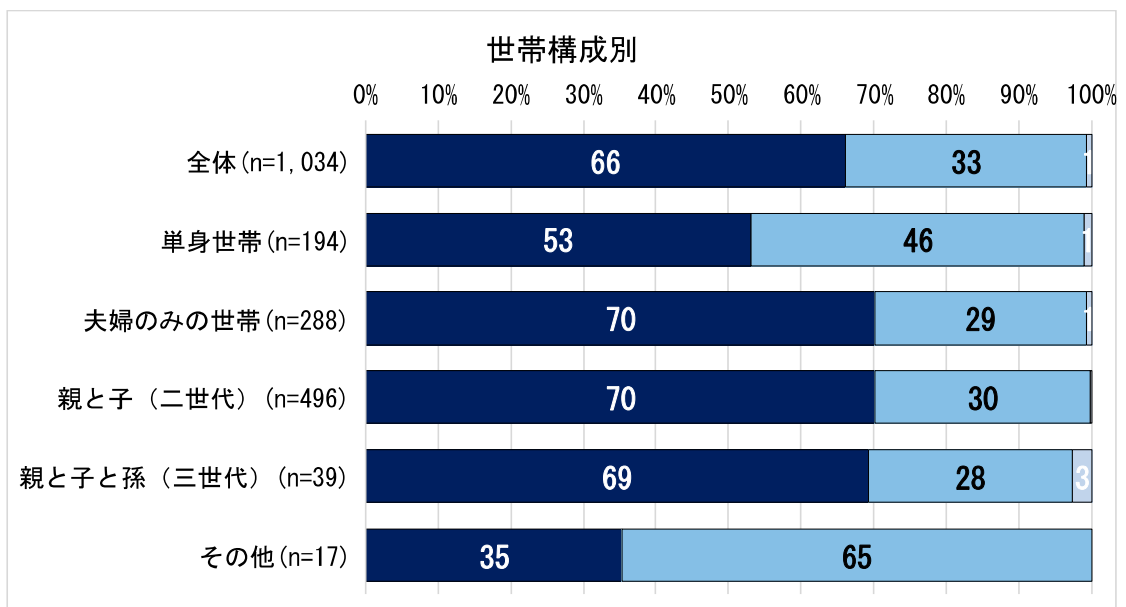
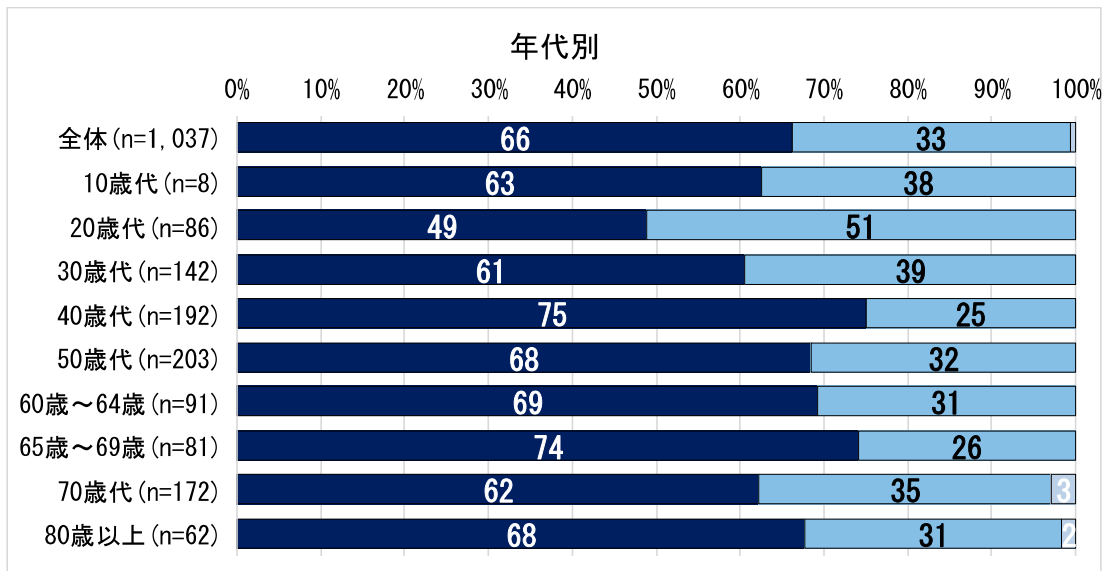
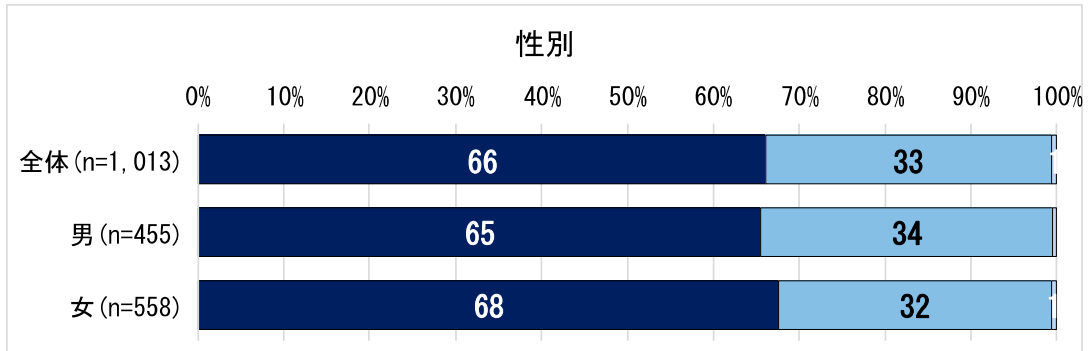
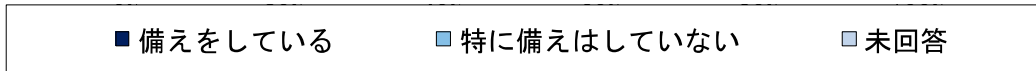
施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
指 標	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合（%）は、 <b>66.1%</b> （「備えをしている」の割合）

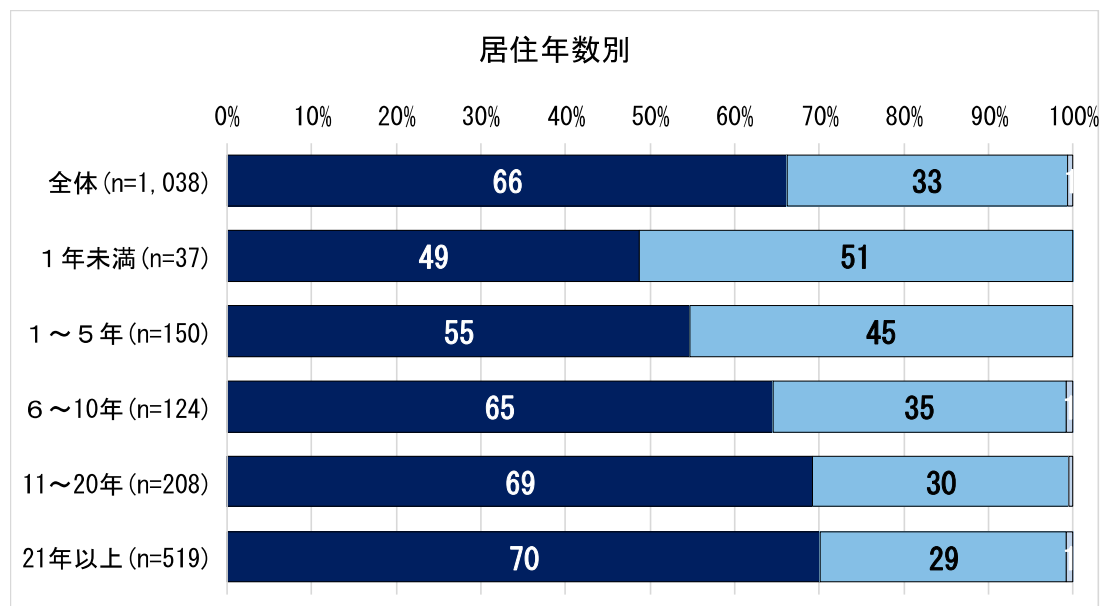
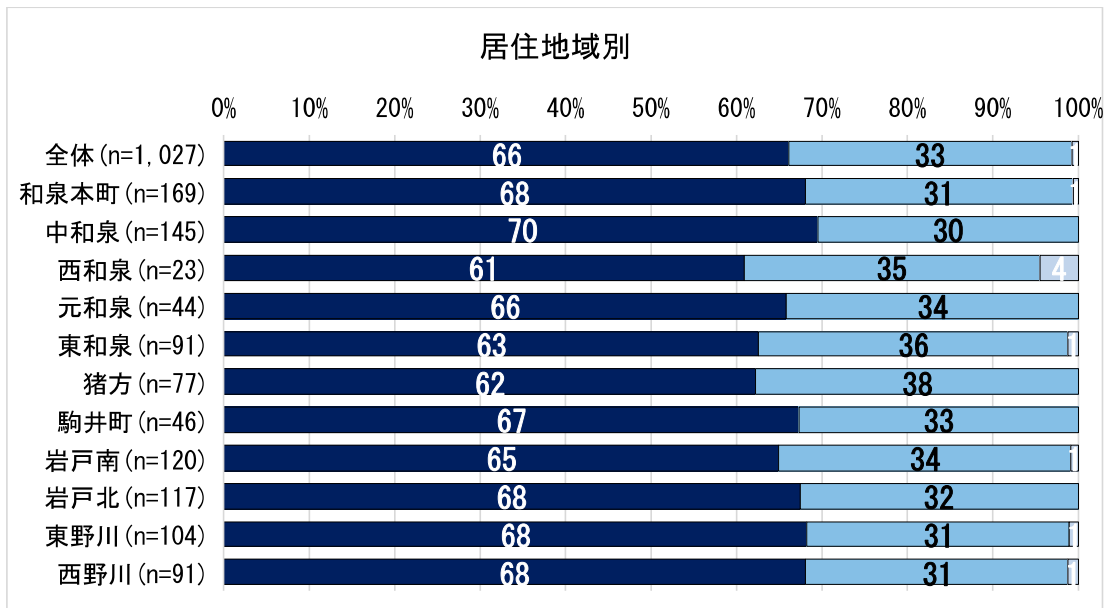
■施策指標の推移





■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



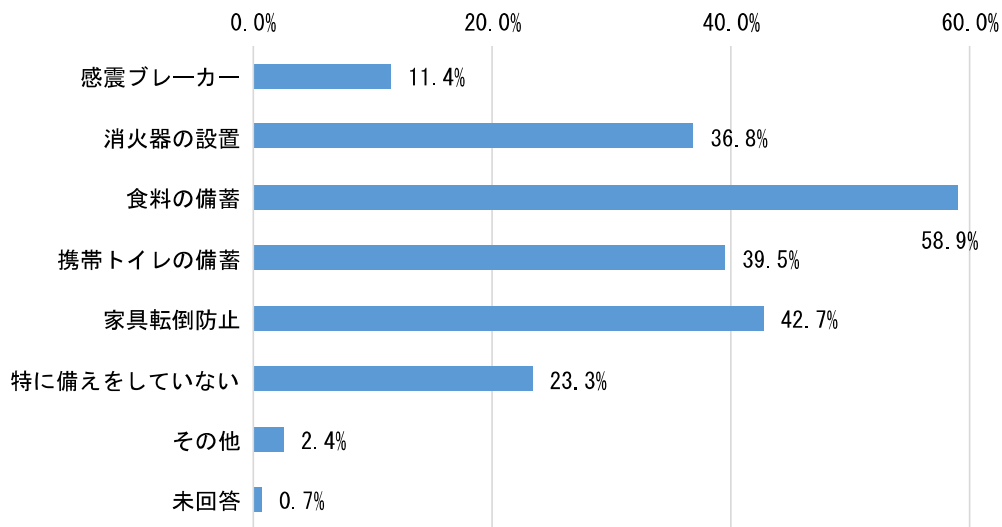


●問5 令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

震災による火災への備えとして最も多い回答は、

「食料の備蓄」で、割合は、**58.9%**

n=1,069

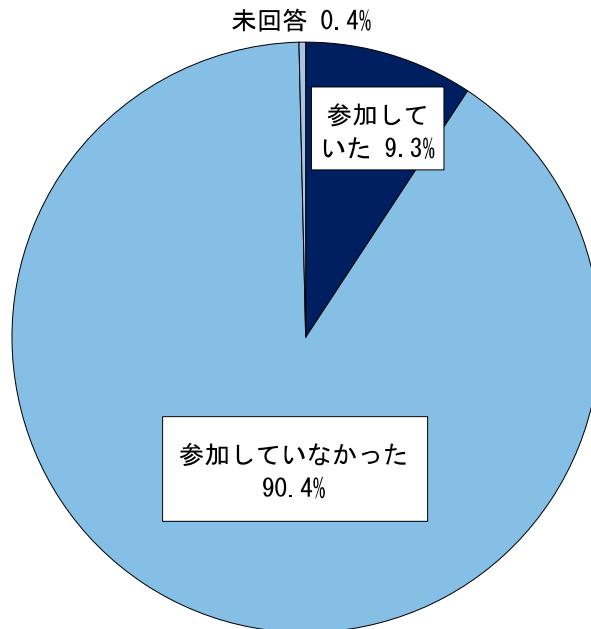


■回答数及び割合

	回答数	割合※
感震ブレーカー	122	11.4%
消火器の設置	393	36.8%
食料の備蓄	630	58.9%
携帯トイレの備蓄	422	39.5%
家具転倒防止	456	42.7%
特に備えをしていない	249	23.3%
その他	26	2.4%
未回答	7	0.7%
合計	2,305	

※回答者合計の1,069人に対する割合

●問6 あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加していましたか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=1,069

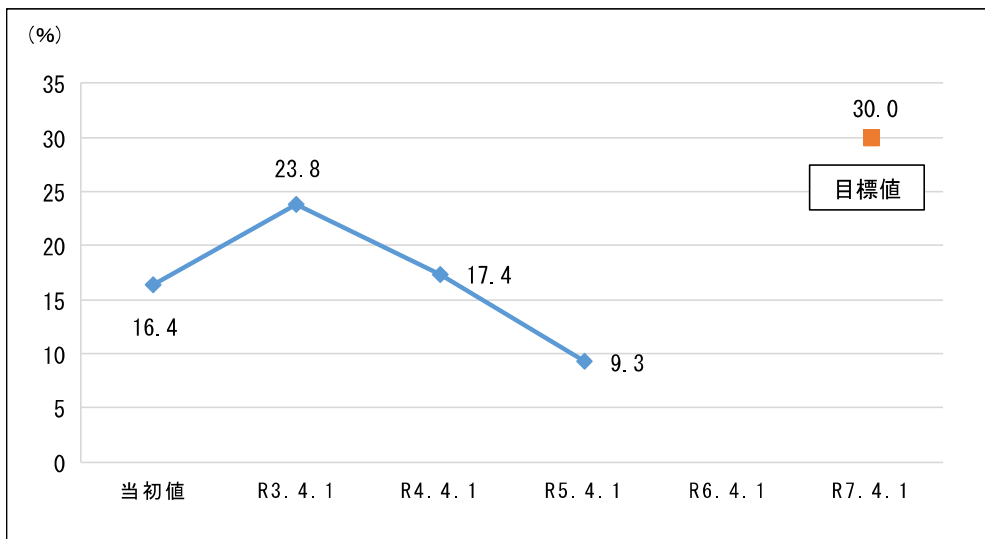
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加していた	99	9.3%
参加していなかった	966	90.4%
未回答	4	0.4%
合計	1,069	

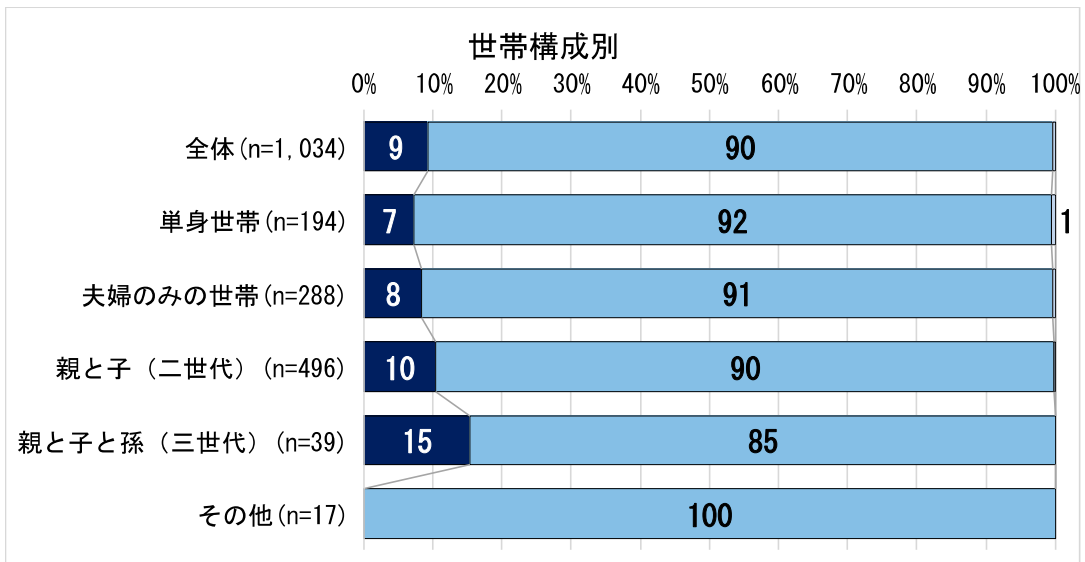
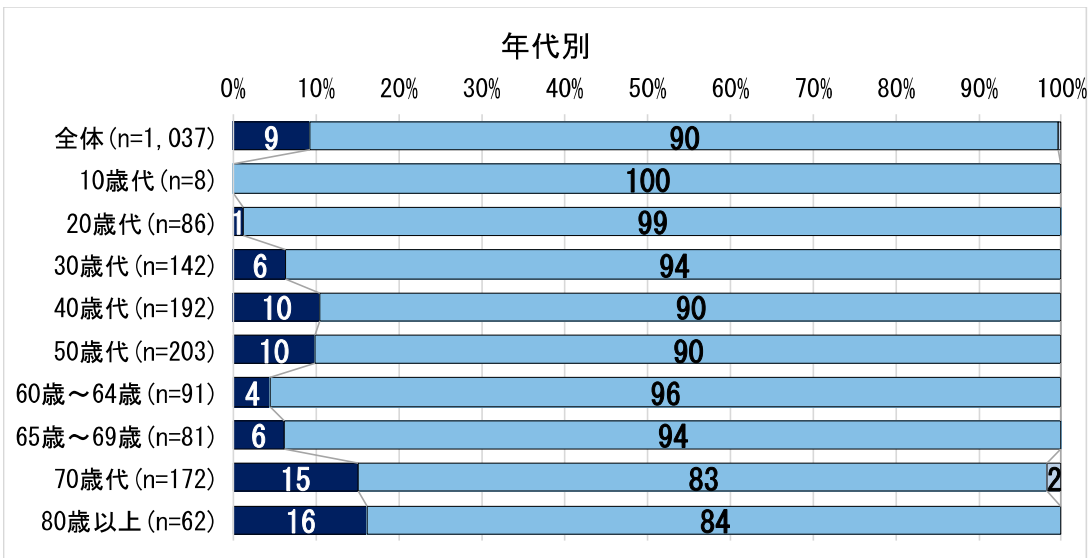
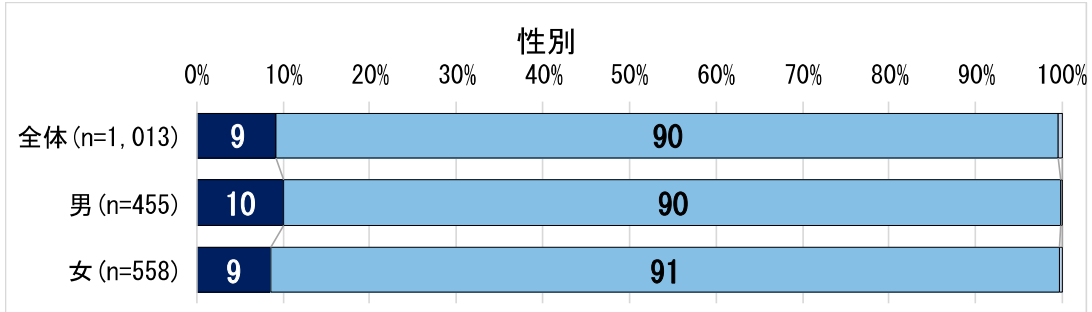
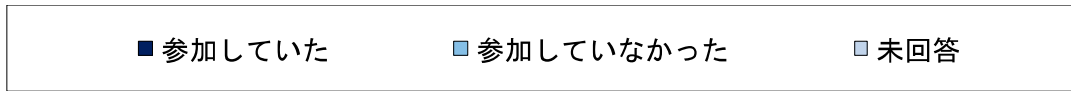
■施策指標

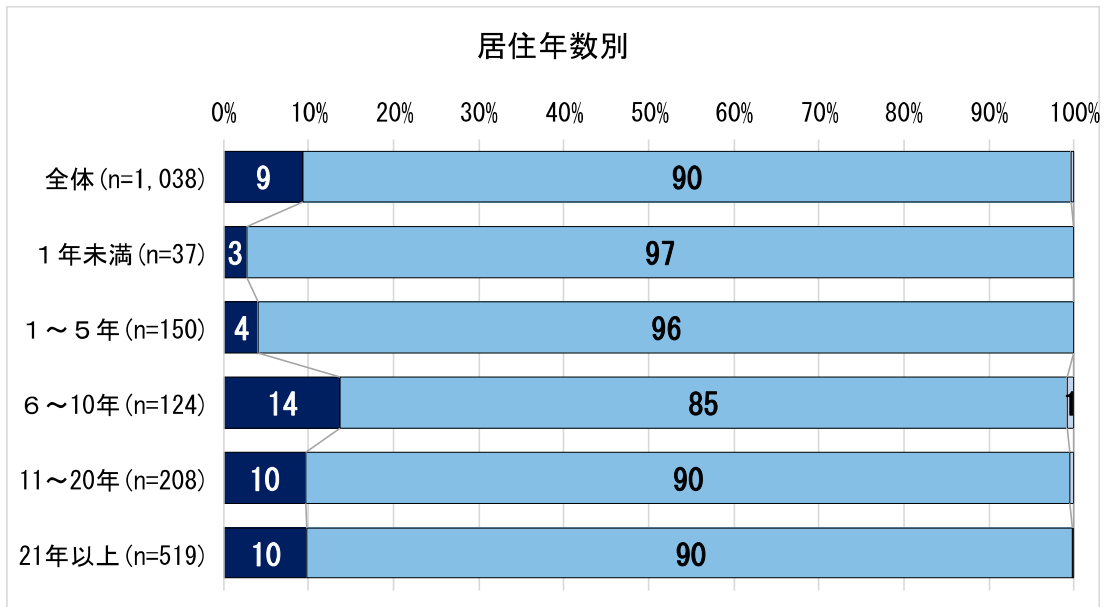
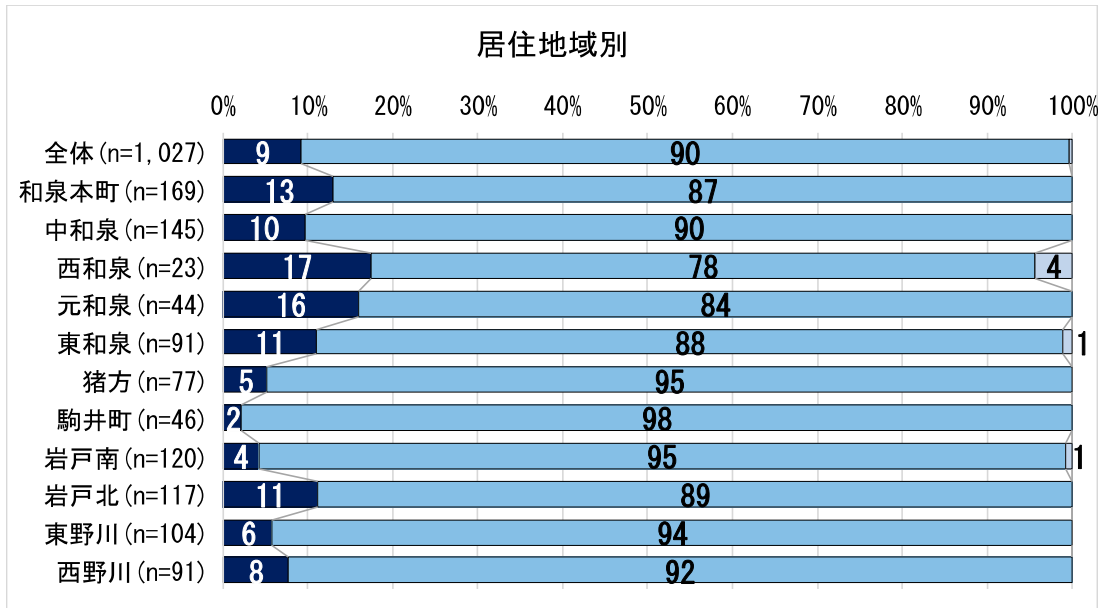
施策	2-①「防災体制の充実」
目指す姿	市民一人ひとりが高い防災意識を持ち、コンパクトである地域特性を活かした防災体制が整っています。また、災害から市民の生命や財産を守ることができる安心・安全なまちになっています。
指 標	<p>昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある</p> <p>市民の割合(%)は、<b>9.3%</b></p> <p>(「参加していた」の割合)</p>

■施策指標の推移

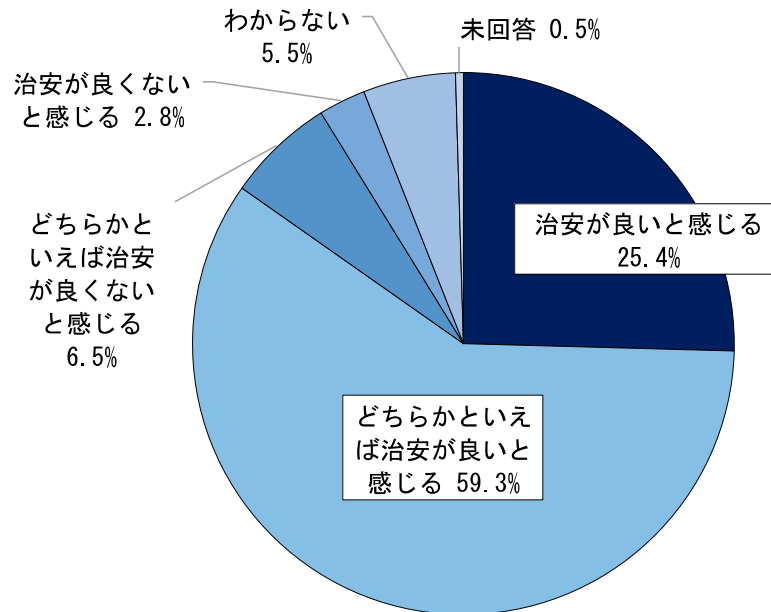


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





●問7 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



■回答数及び構成比

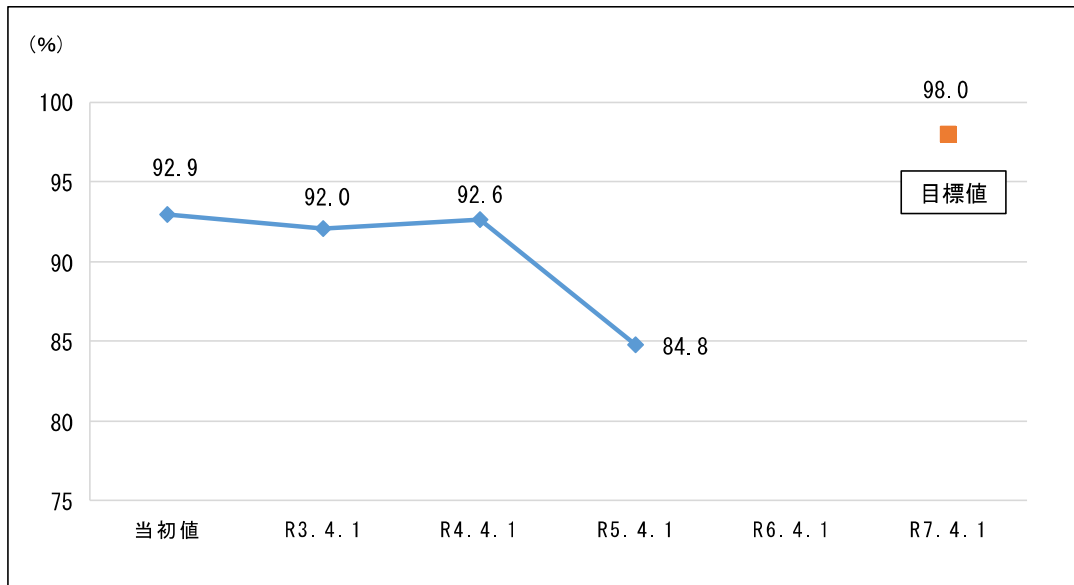
	回答数	構成比
治安が良いと感じる	272	25.4%
どちらかといえば治安が良いと感じる	634	59.3%
どちらかといえば治安が良くないと感じる	69	6.5%
治安が良くないと感じる	30	2.8%
わからない	59	5.5%
未回答	5	0.5%
合計	1,069	



■施策指標

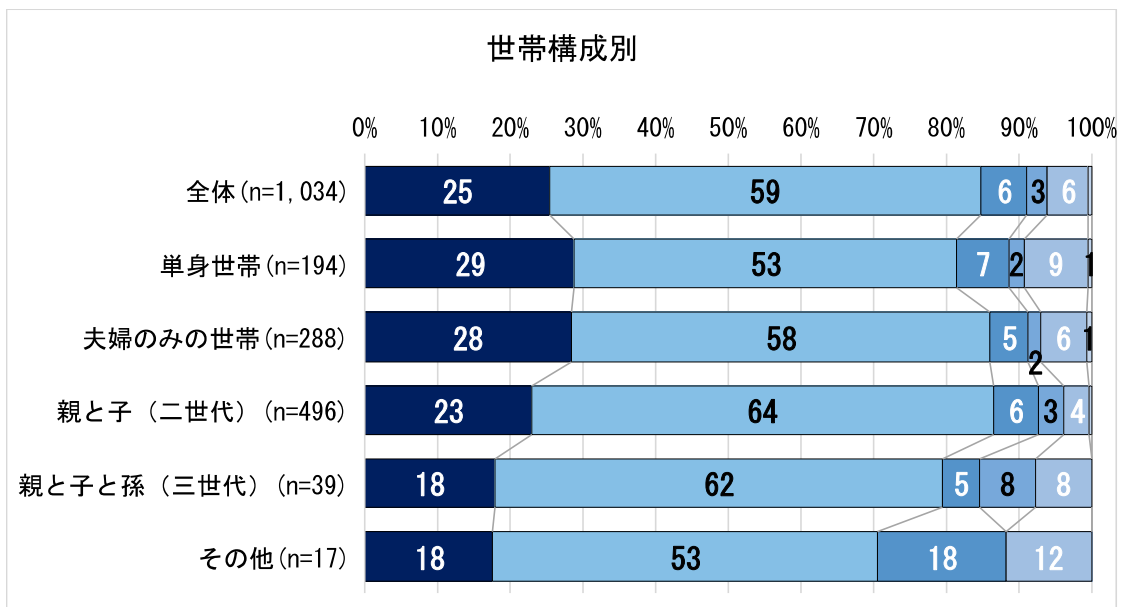
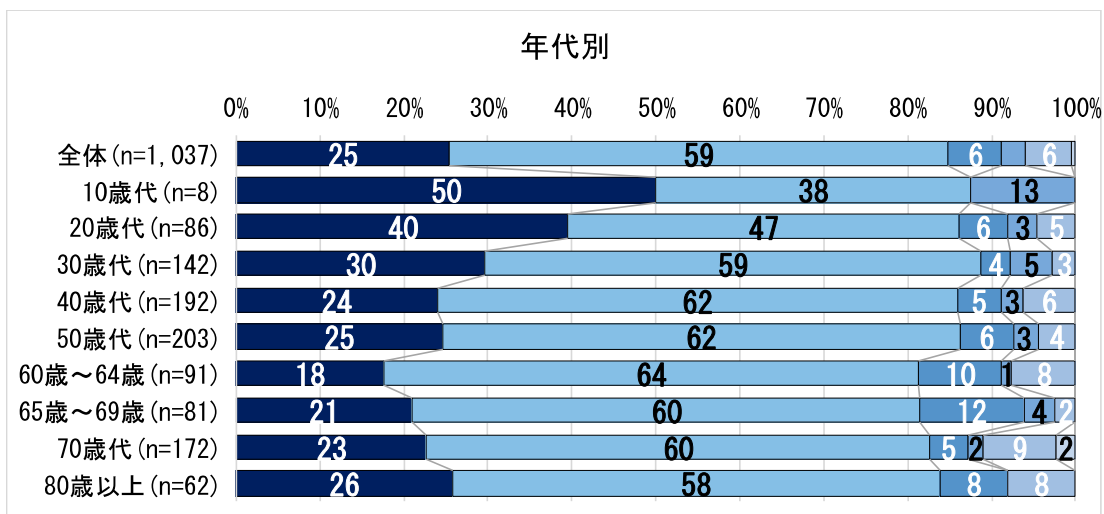
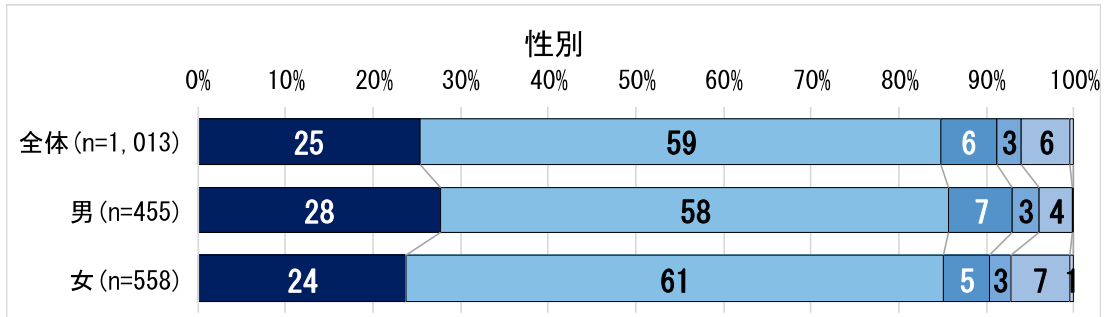
施策	2-②「防犯対策の強化」
目指す姿	市民一人ひとりの防犯意識が高まり、地域の防犯活動により犯罪が未然に防止されていることで、市民が安心して安全な日常を送っています。
指標	狛江市が治安の良いまちだと感じる市民の割合（％）は、 <b>84.8%</b> （「治安が良いと感じる」、「どちらかといえば治安が良いと感じる」の回答数の合計の割合）

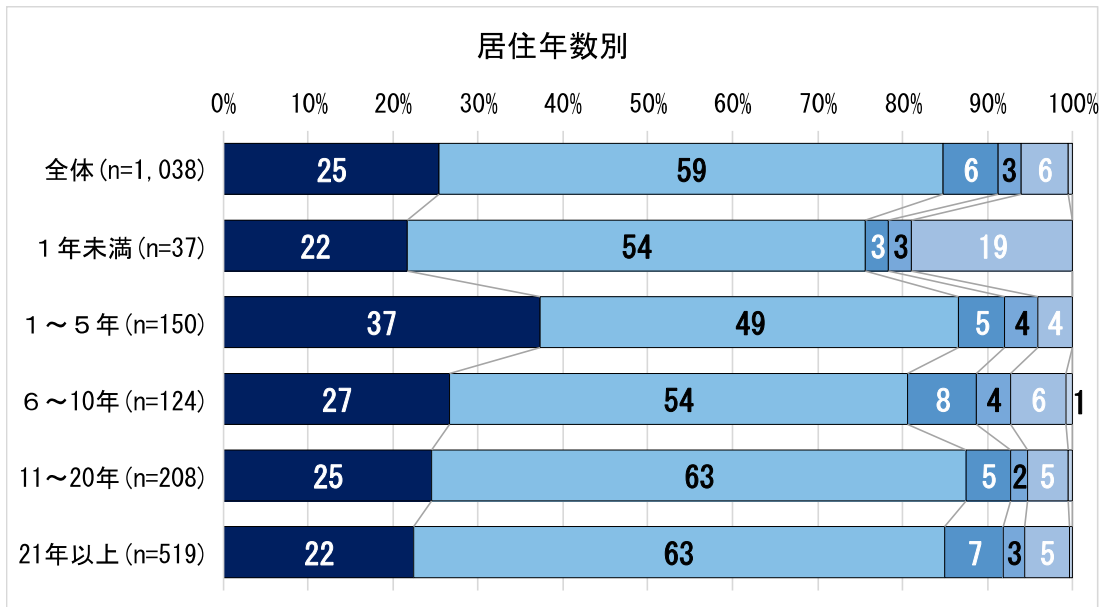
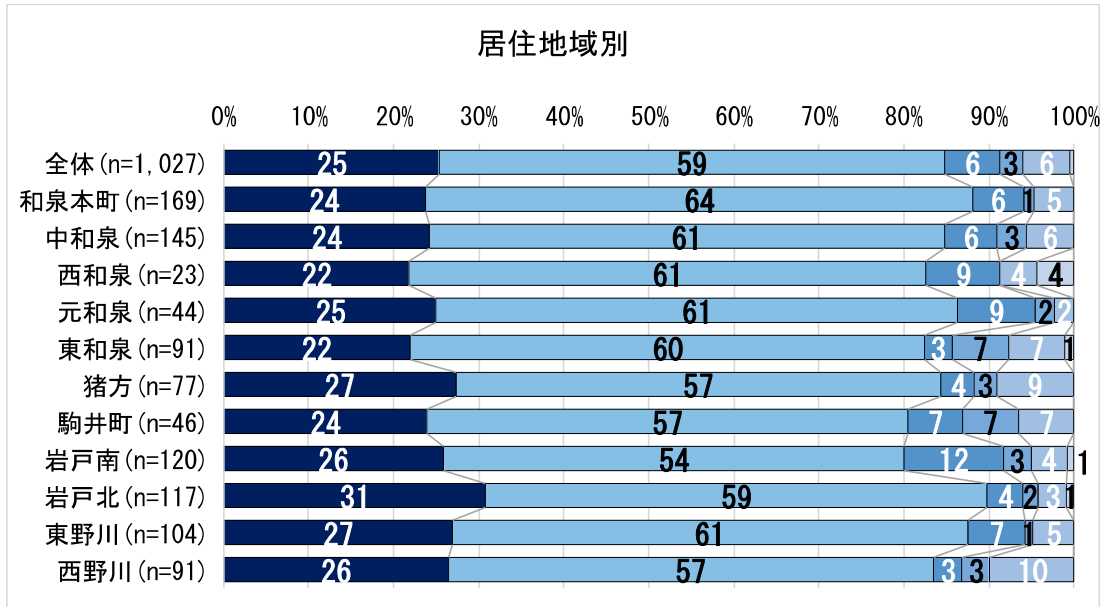
■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

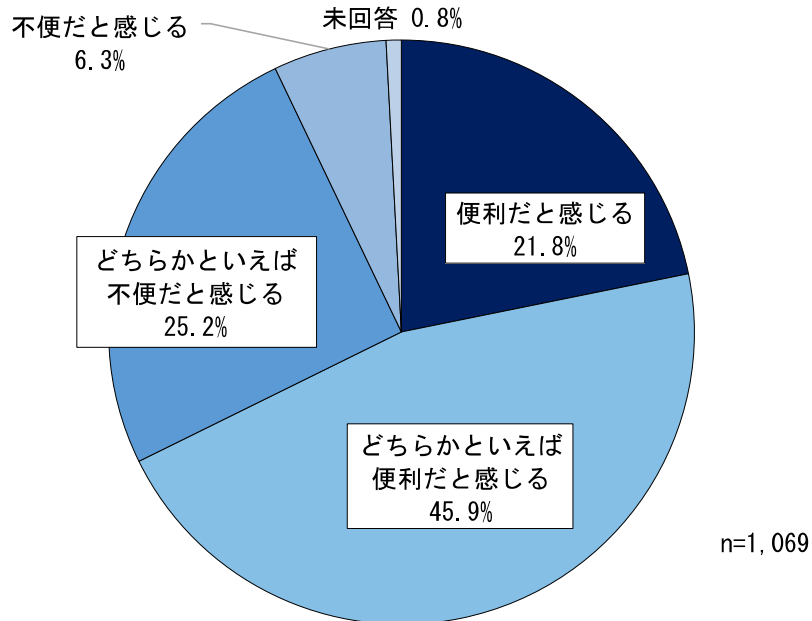
- 治安が良いと感じる
- どちらかといえば治安が良いと感じる
- どちらかといえば治安が良くないと感じる
- 治安が良くないと感じる
- わからない
- 未回答





## ● 商業・農業・消費生活について

●問8 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



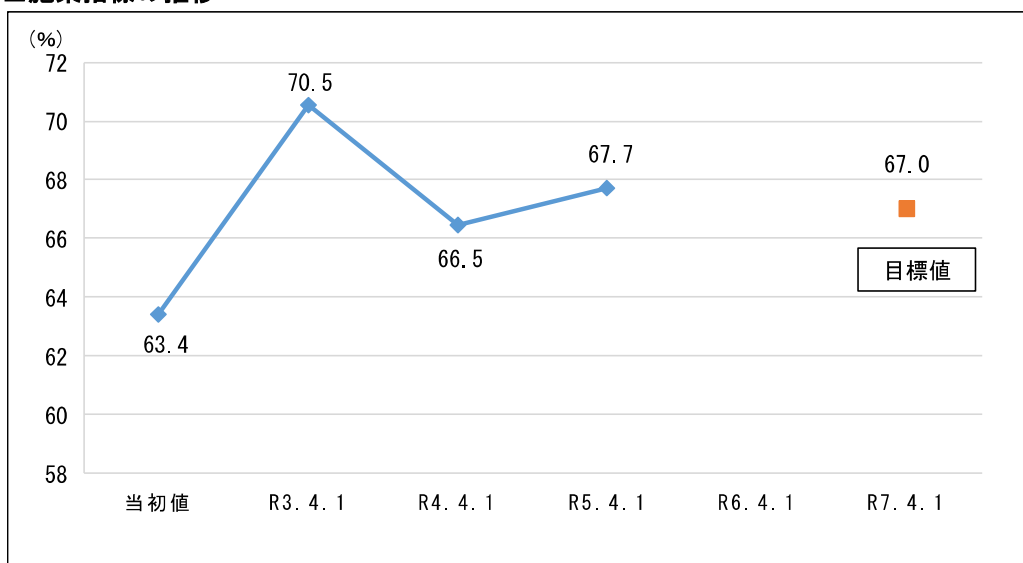
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
便利だと感じる	233	21.8%
どちらかといえば便利だと感じる	491	45.9%
どちらかといえば不便だと感じる	269	25.2%
不便だと感じる	67	6.3%
未回答	9	0.8%
合計	1,069	

### ■施策指標

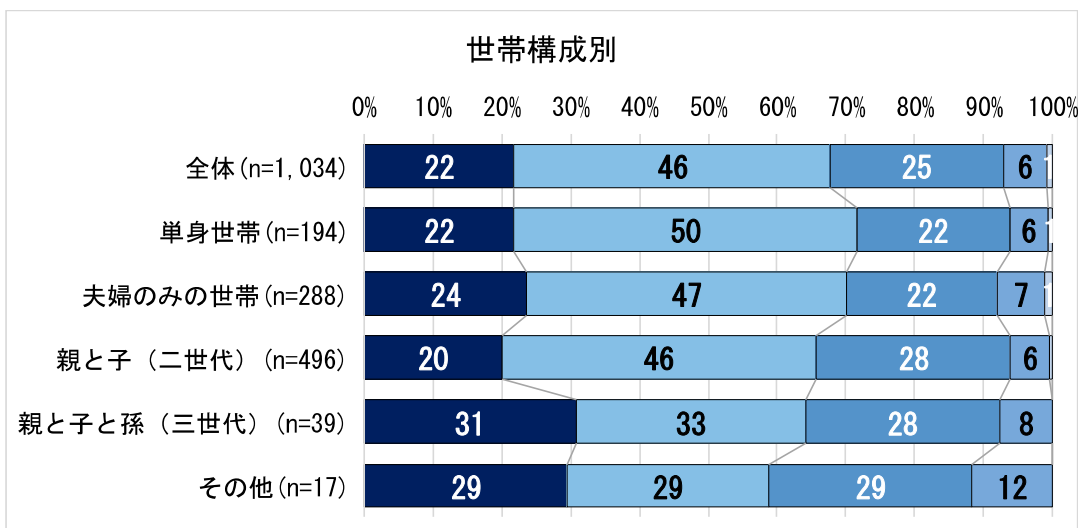
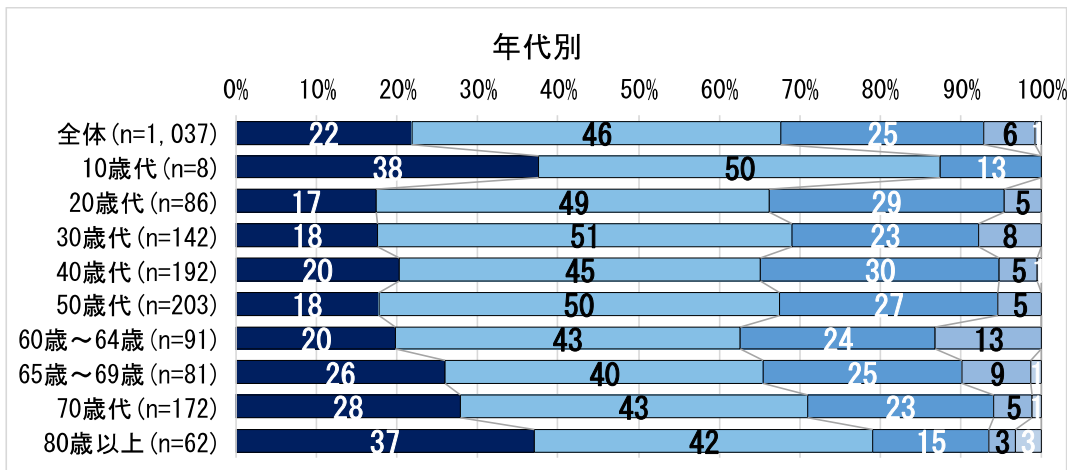
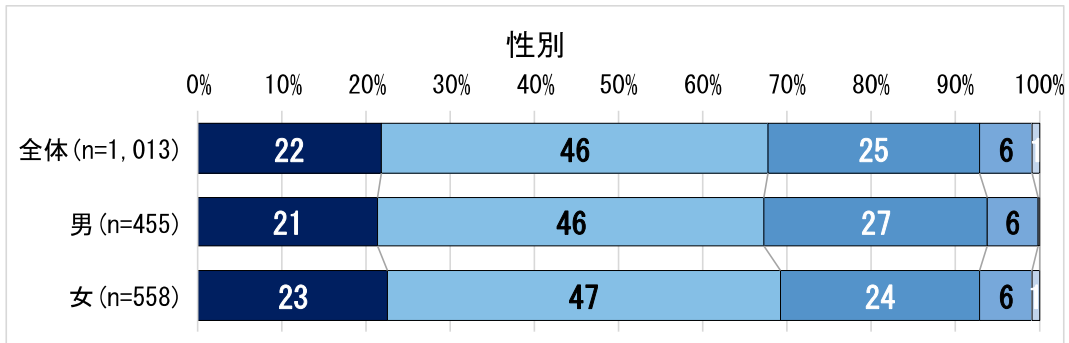
施策	3-③「商工業の振興」
目指す姿	魅力的な商店や商品が溢れ、市民が買い物をしたくなるような環境が整っており、市内消費が拡大しています。また、多くの企業が積極的に事業を展開することで、地域経済が活性化し、まちに活気が溢れています。
指 標	日頃の飲食や買い物が便利だと感じている市民の割合(%)は、 <b>67.7%</b> (「便利だと感じる」、「どちらかといえば便利だと感じる」の回答数の合計の割合)

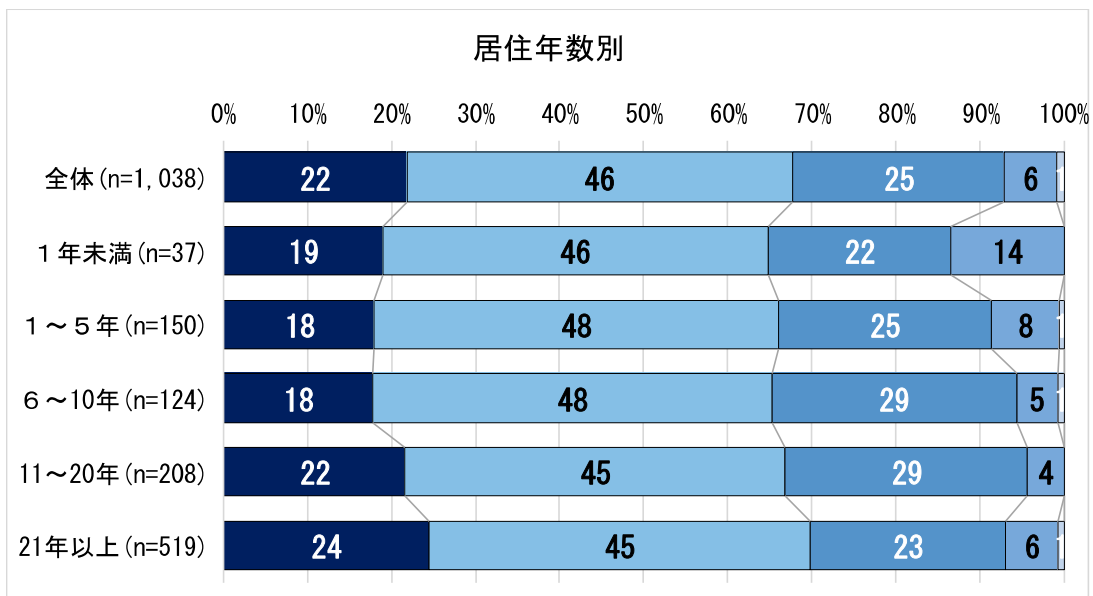
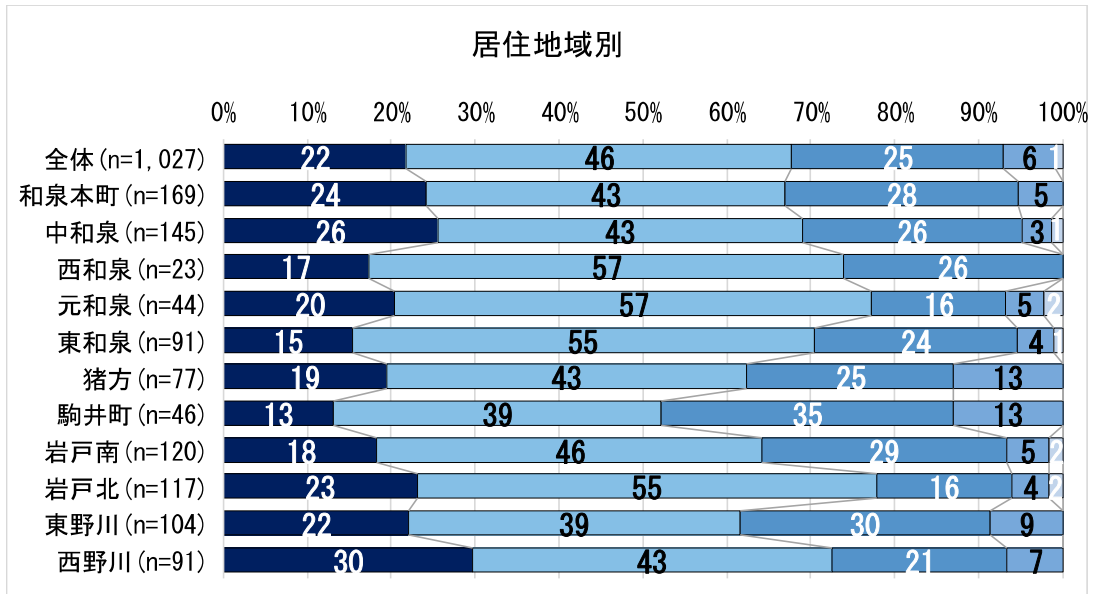
### ■施策指標の推移



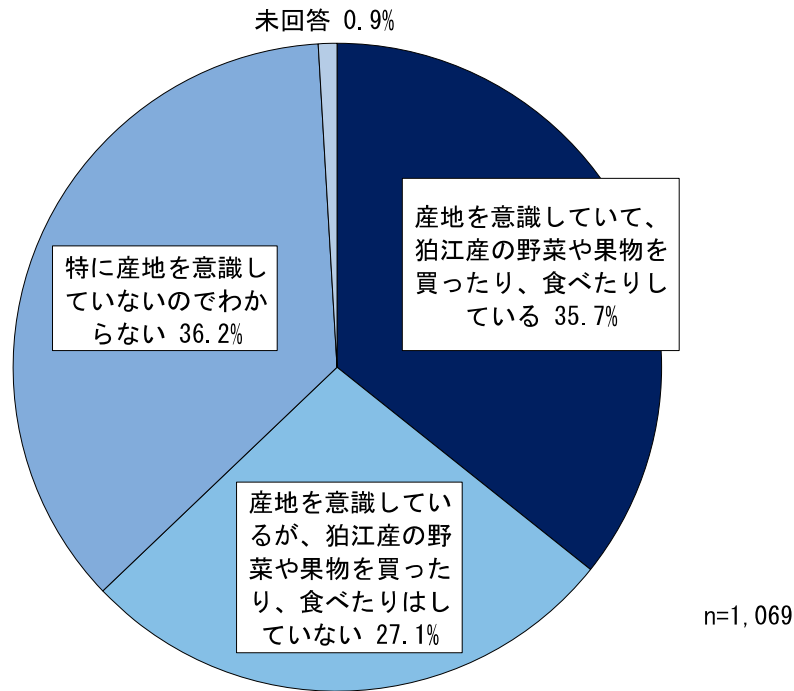
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 便利だと感じる
- どちらかといえば便利だと感じる
- どちらかといえば不便だと感じる
- 不便だと感じる
- 未回答





●問9 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



■回答数及び構成比

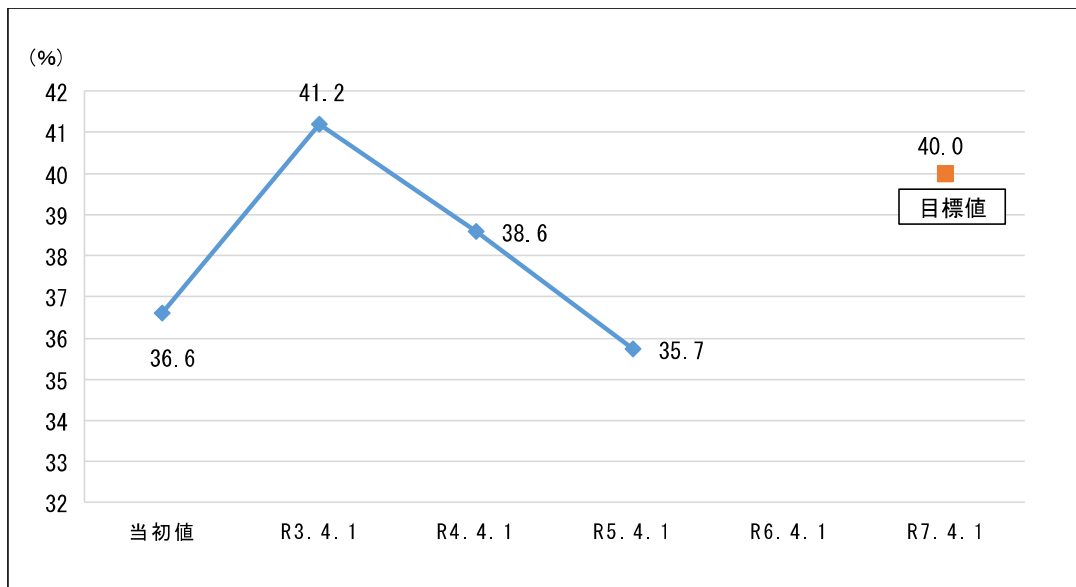
	回答数	構成比
産地を認識して、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている	382	35.7%
産地を認識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない	290	27.1%
特に産地を認識していないのでわからない	387	36.2%
未回答	10	0.9%
合計	1,069	



■施策指標

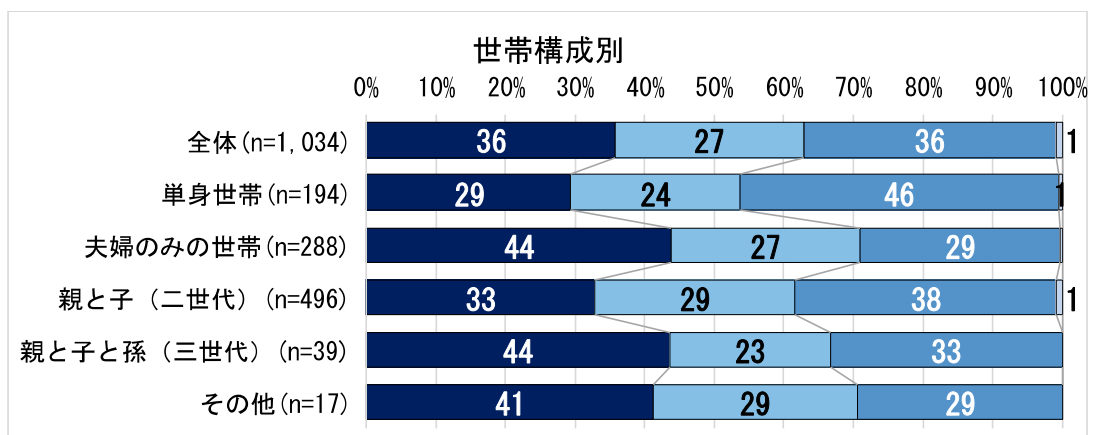
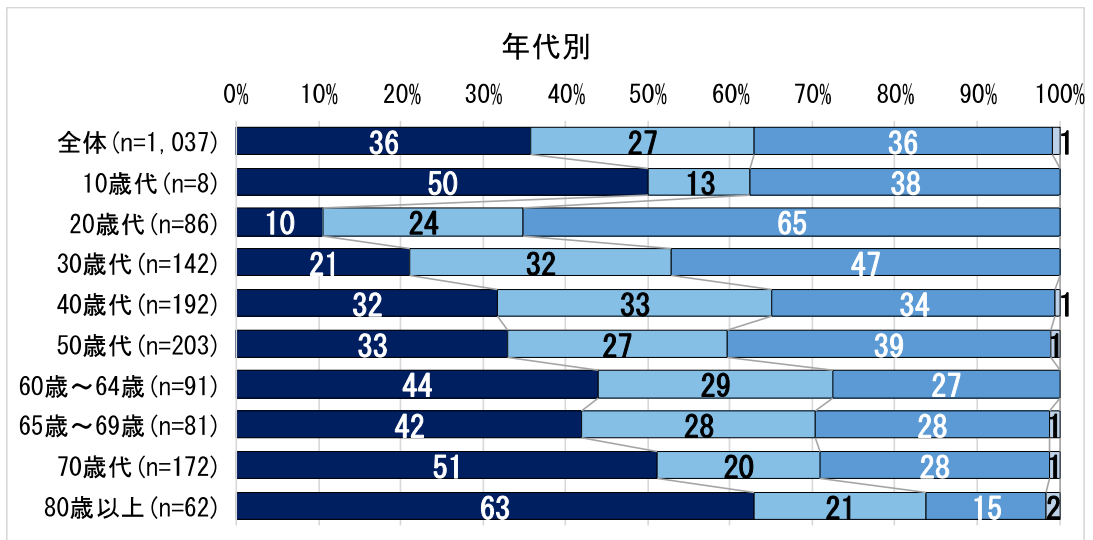
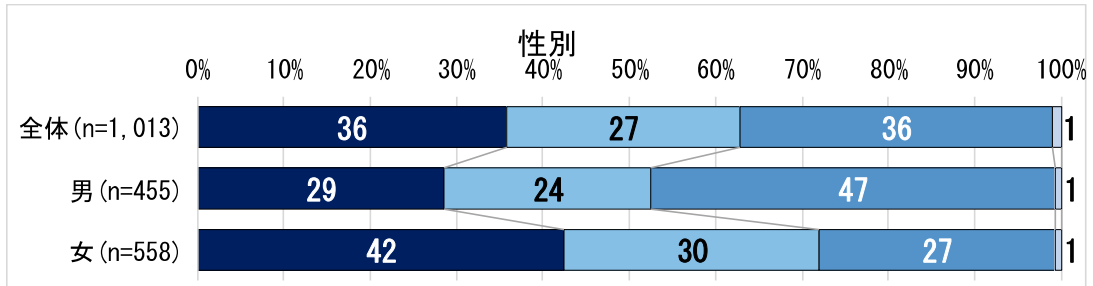
施策	3-④「都市農業の推進」
目指す姿	地産地消のサイクルの確立により、多くの市民がおいしく安全な狛江産農産物を購入・消費しています。また、ブランド力の向上による収益の確保や後継者の育成等により、農業経営基盤が安定し、農地が将来にわたり保全されています。
指 標	日頃から狛江産野菜を食べている市民の割合（％）は、 <b>35.7%</b> （「産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている」の割合）

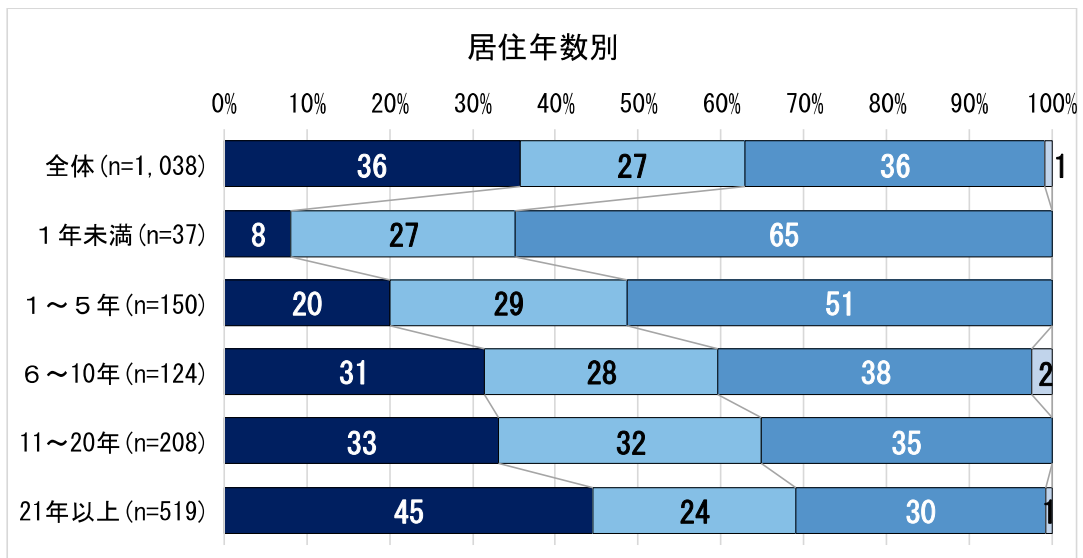
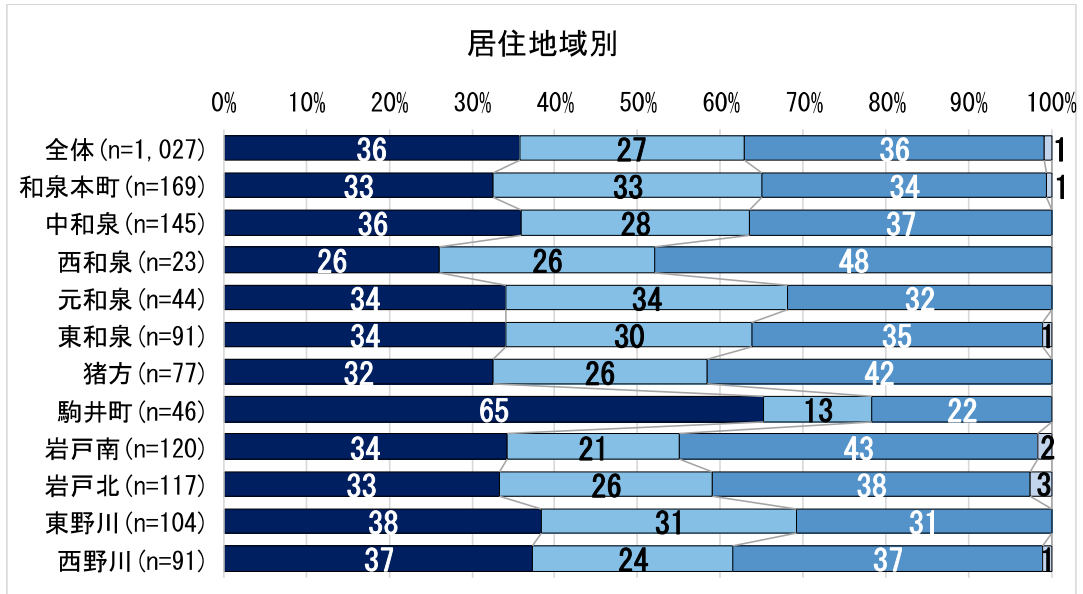
■施策指標の推移



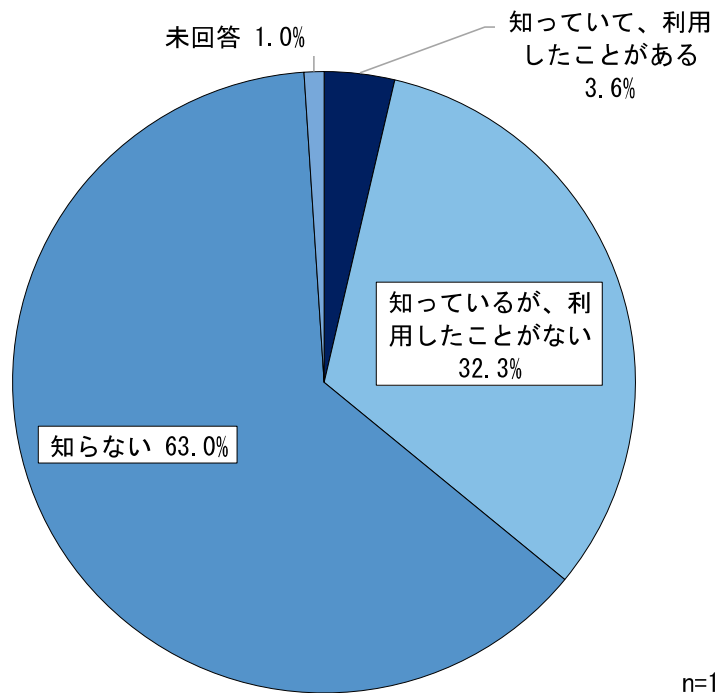
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 産地を意識していて、粕江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
- 産地を意識しているが、粕江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
- 特に産地を意識していないのでわからない
- 未回答





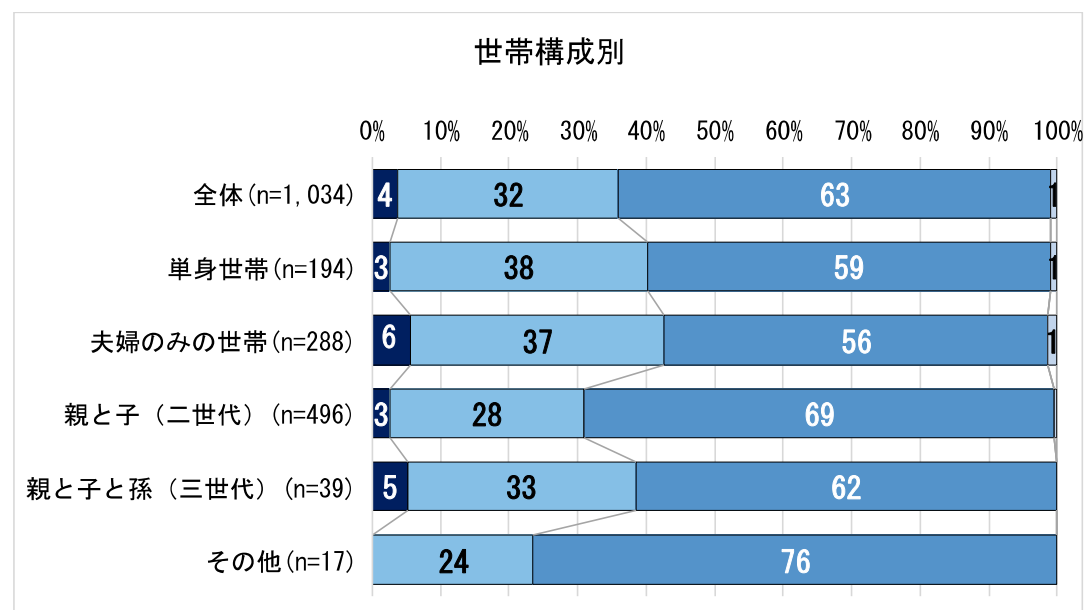
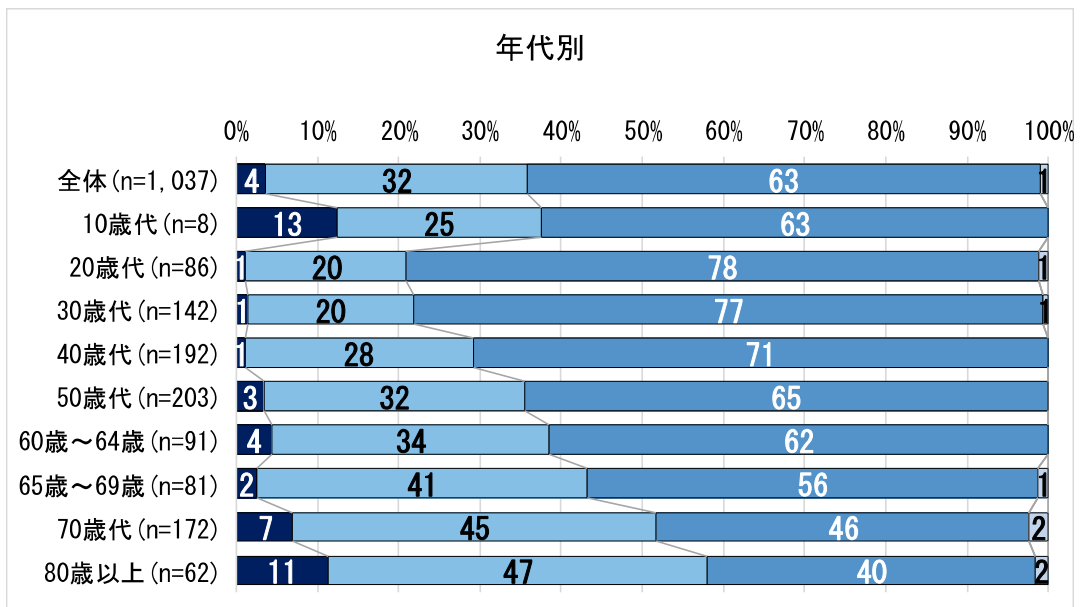
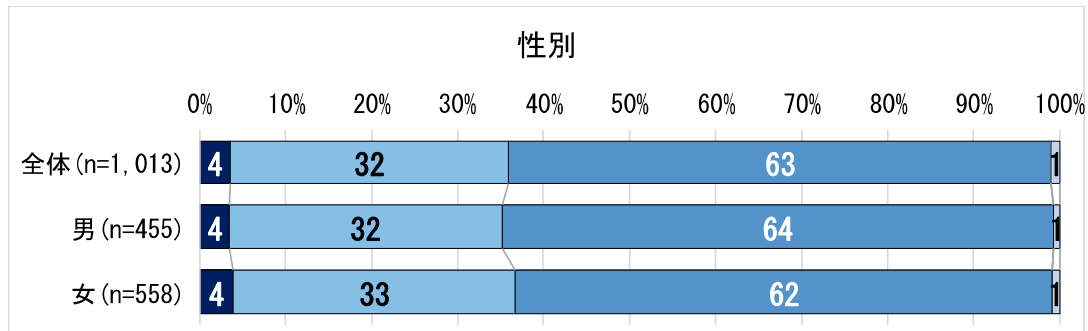
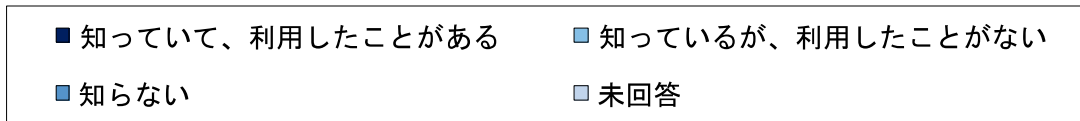
●問 10-1 狛江市に、消費生活センターが設置されていることを知っていますか。(番号を1つ選んで○を付けてください。)



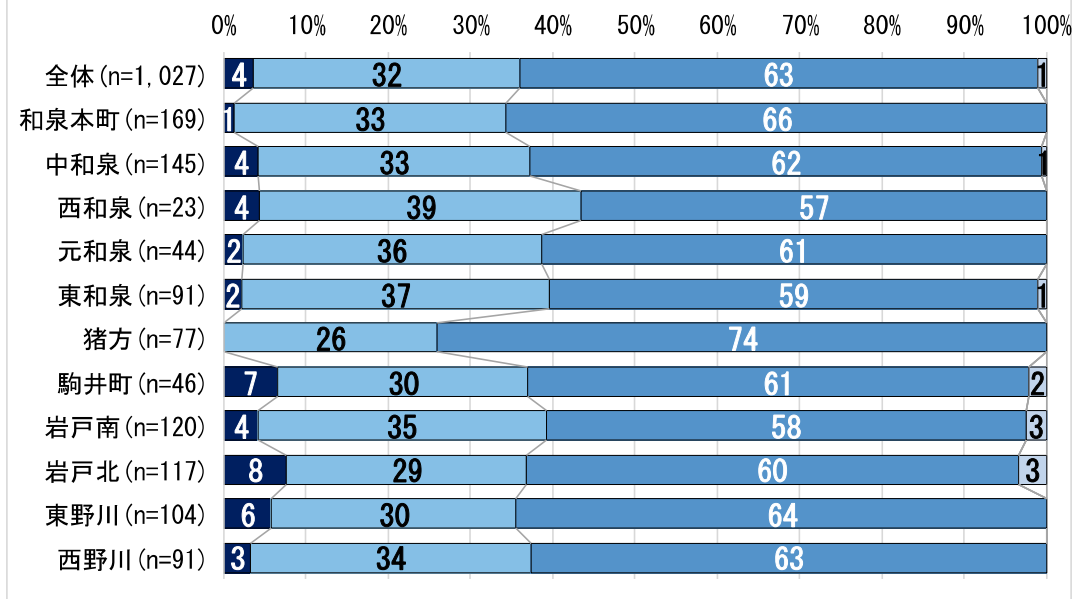
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
知っている、利用したことがある	39	3.6%
知っているが、利用したことがない	345	32.3%
知らない	674	63.0%
未回答	11	1.0%
合計	1,069	

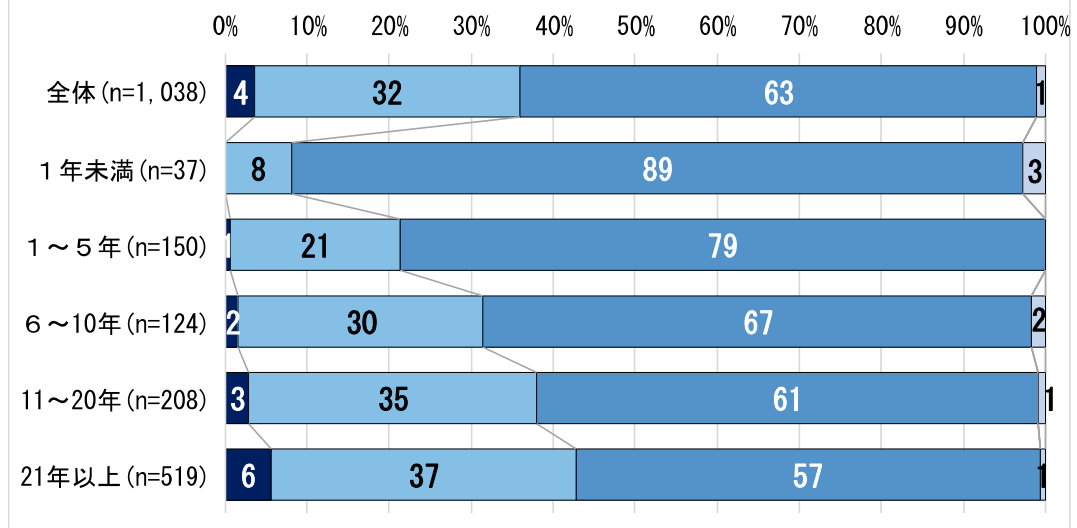
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



### 居住地域別



### 居住年数別

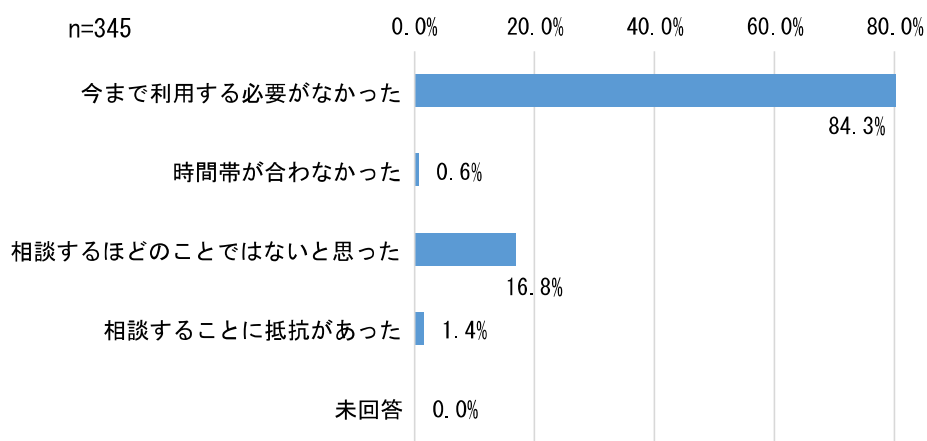


※問 10-1 で「知っているが利用したことがない」を選択した方へお聞きします。

問 10-2 今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

消費生活センターを利用したことがない理由として最も多い回答は、

「今まで利用する必要がなかった」で、割合は、**84.3%**



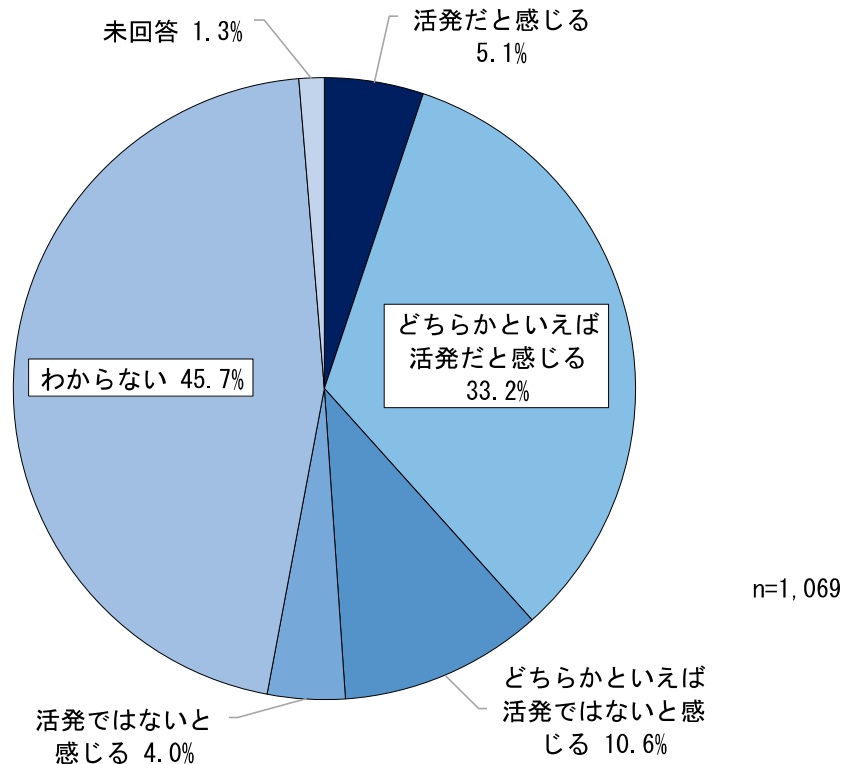
#### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
今まで利用する必要がなかった	291	84.3%
時間帯が合わなかった	2	0.6%
相談するほどのことではないと思った	58	16.8%
相談することに抵抗があった	5	1.4%
未回答	0	0.0%
合計	356	

※問 10-1 で「知っているが利用したことがない」を選択した 345 人に対する割合

## ● 子育てについて

- 問 11 あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活発だと感じる	55	5.1%
どちらかといえば活発だと感じる	355	33.2%
どちらかといえば活発ではないと感じる	113	10.6%
活発ではないと感じる	43	4.0%
わからない★	489	45.7%
未回答	14	1.3%
合計	1,069	

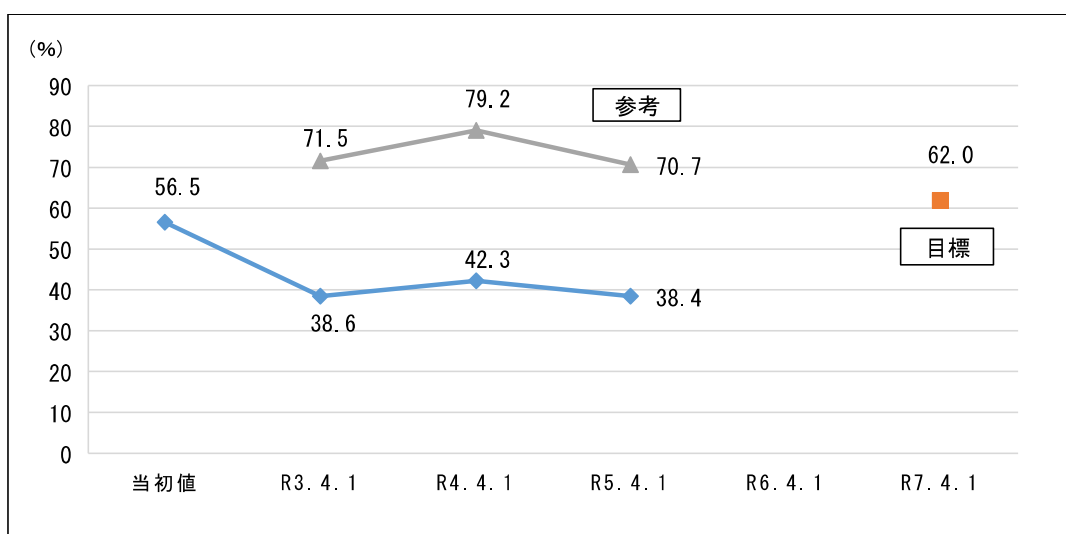
★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート（H30実施）」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。



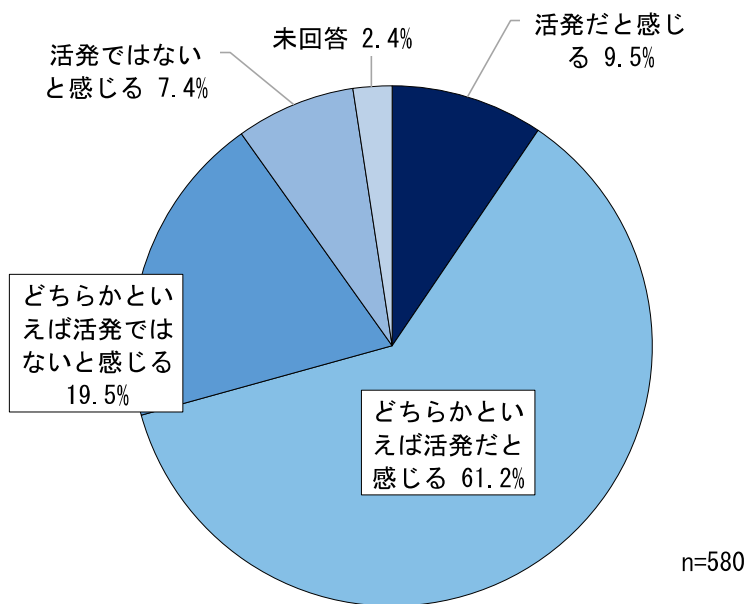
## ■施策指標

施策	4-①「地域社会で支える子育て」
目指す姿	子育てを地域の中で見守る意識が醸成され、子育て家庭が孤立することなく、地域の中で安心して子育てができ、生き生きと子どもが育っています。
指 標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合（％）は、 <b>38.4%</b> （「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合）
（参考値） 指 標	地域の中で子どもを育てる取組・活動が活発であると 感じている市民の割合（％）は、 <b>70.7%</b> （参考値） （「わからない」を除いた、「活発だと感じる」、「どちらかといえば活発だと感じる」の回答数の合計の割合）

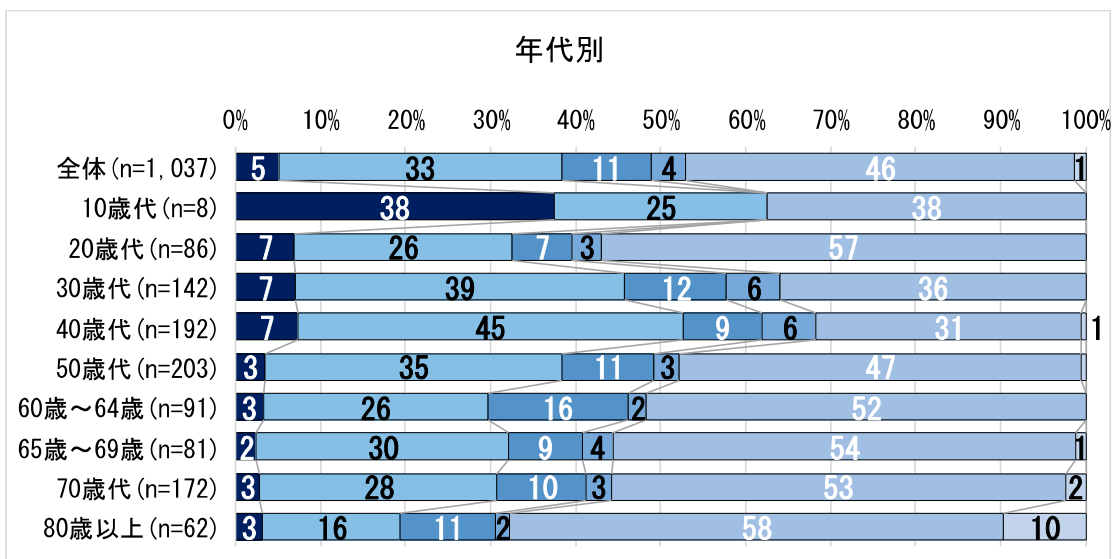
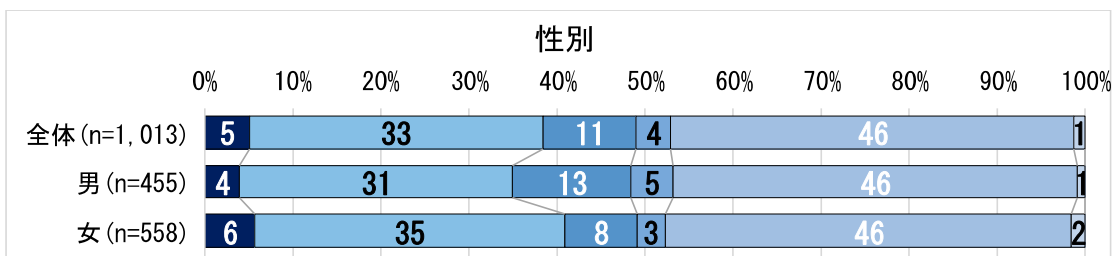
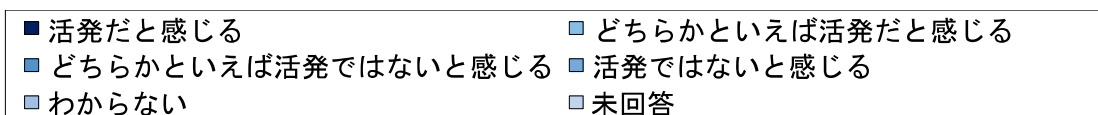
## ■施策指標の推移

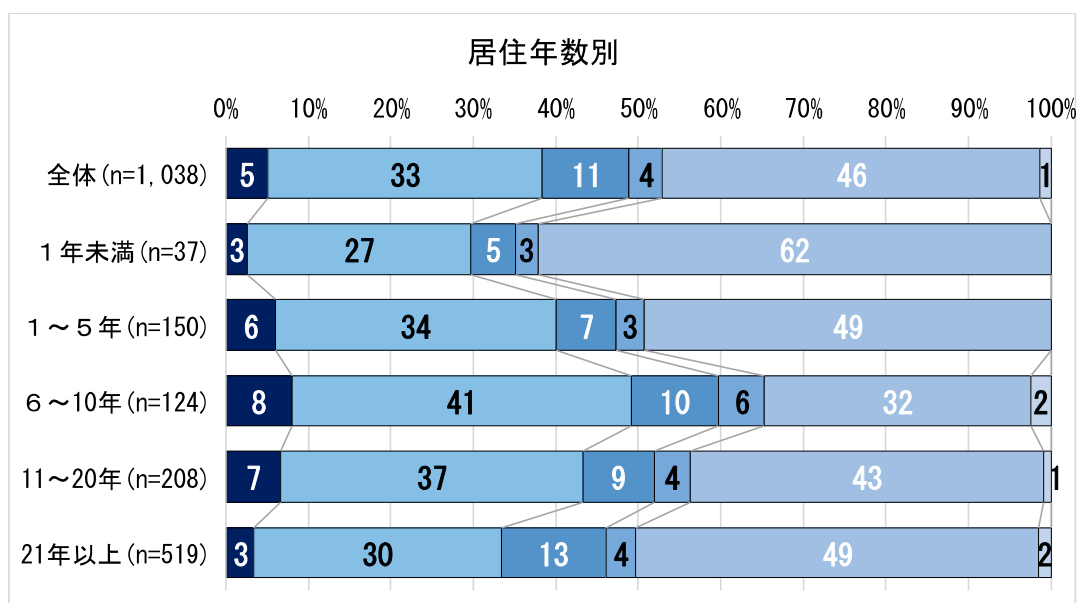
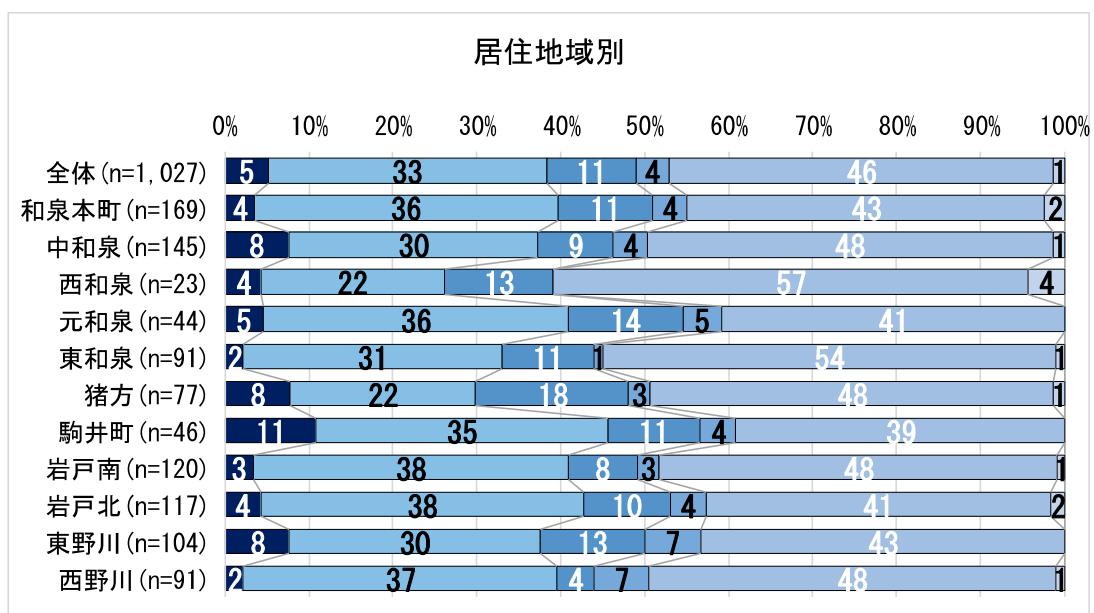
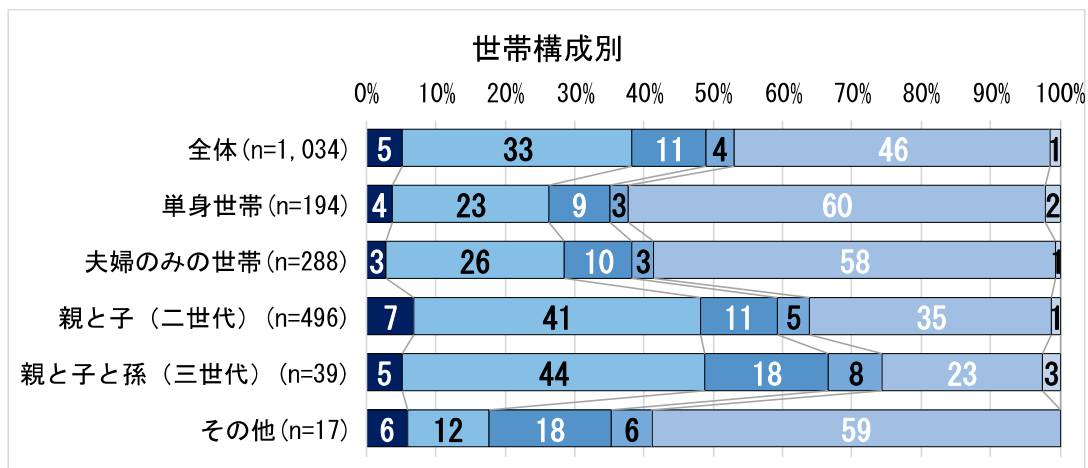


参考値は「わからない」489件を除いた580件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合



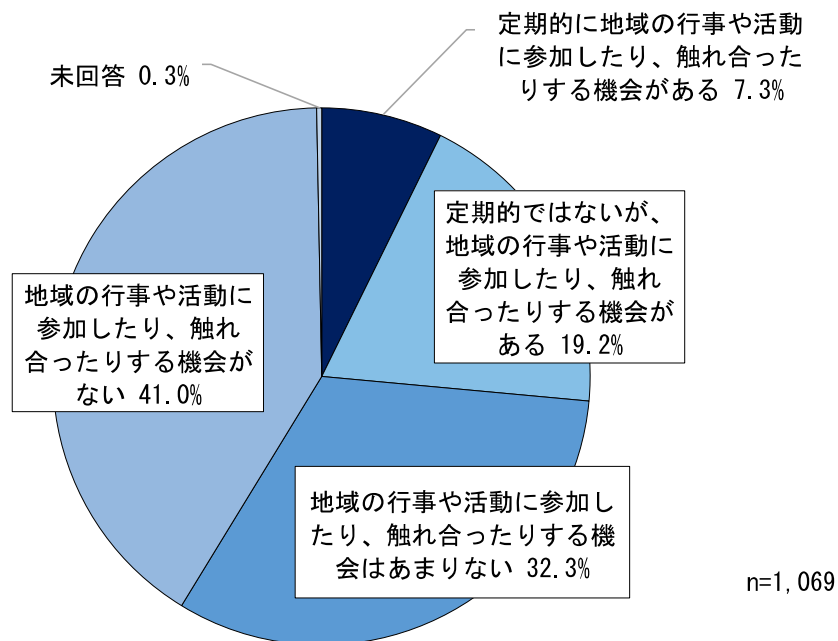
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





## ● 地域活動、健康づくりについて

●問 12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(全年齢対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	78	7.3%
定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある	205	19.2%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない	345	32.3%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない	438	41.0%
未回答	3	0.3%
合計	1,069	

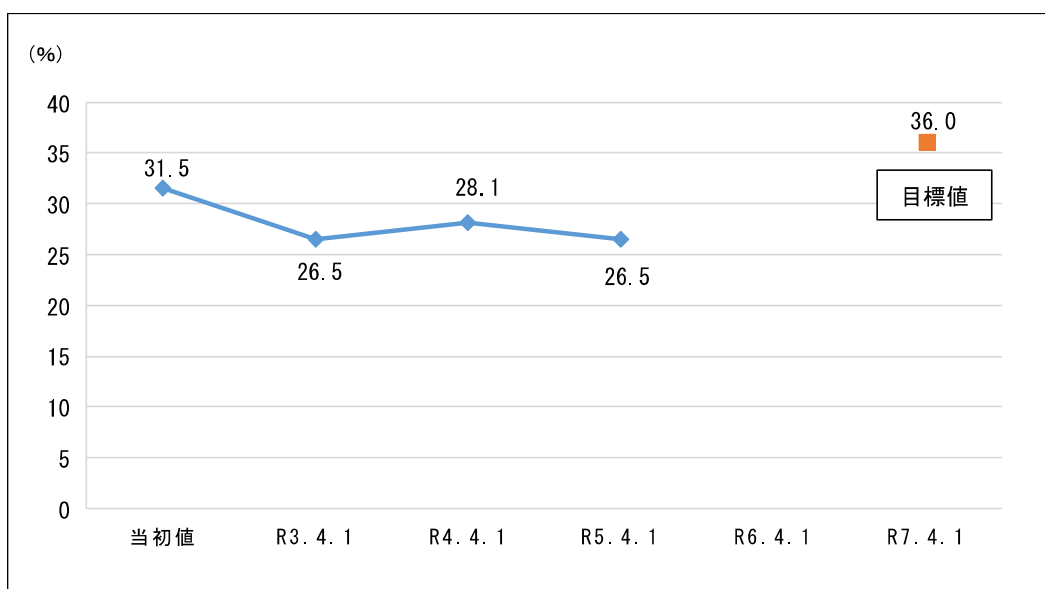
## ■施策指標

施策	5-①「地域共生社会づくりの推進」
目指す姿	ソーシャルインクルージョンの考え方*1に基づき、多様な団体や関係機関等が地域の中で互いに支え合い、地域をともに創っていく地域共生社会*2の構築が進んでいます。
指 標	<p>地域活動に参加している市民の割合（％）は、<b>26.5%</b></p> <p>（「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合）</p>

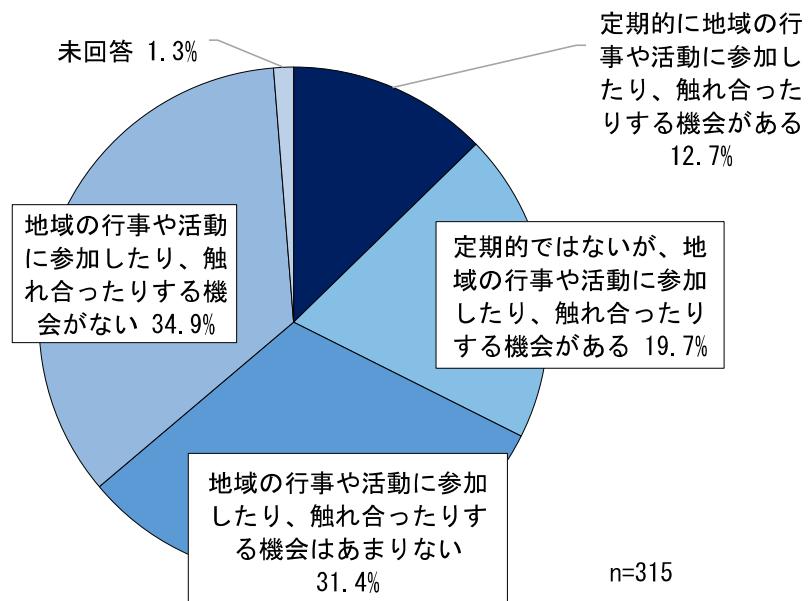
\*1 全ての人びとを孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合うという理念のこと。

\*2 全ての市民が、生涯にわたり個人として人間性が尊重され、生きがいをもって、ともに生きる豊かな福祉社会のこと。

## ■施策指標の推移



●問 12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(65歳以上の方対象)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



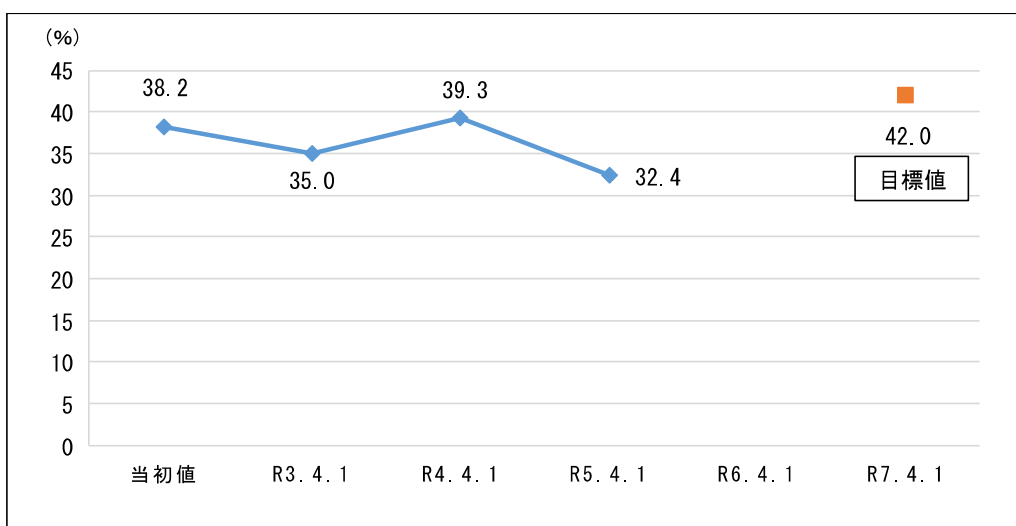
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会がある	40	12.7%
定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある	62	19.7%
地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はない	99	31.4%
定期的に参加したり、触れ合ったりする機会はある	110	34.9%
未回答	4	1.3%
合計	315	

## ■施策指標

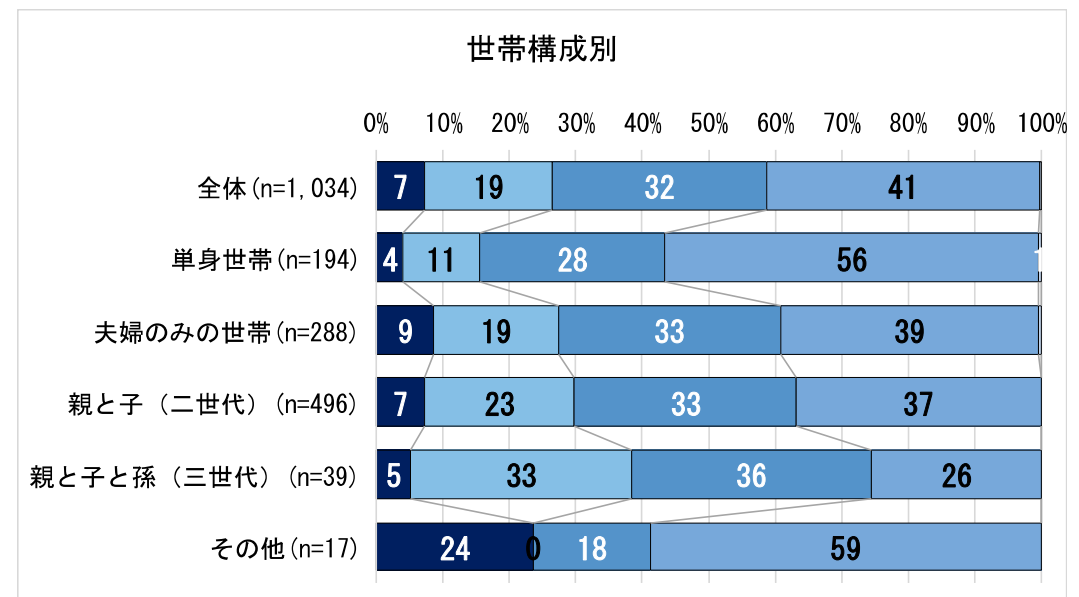
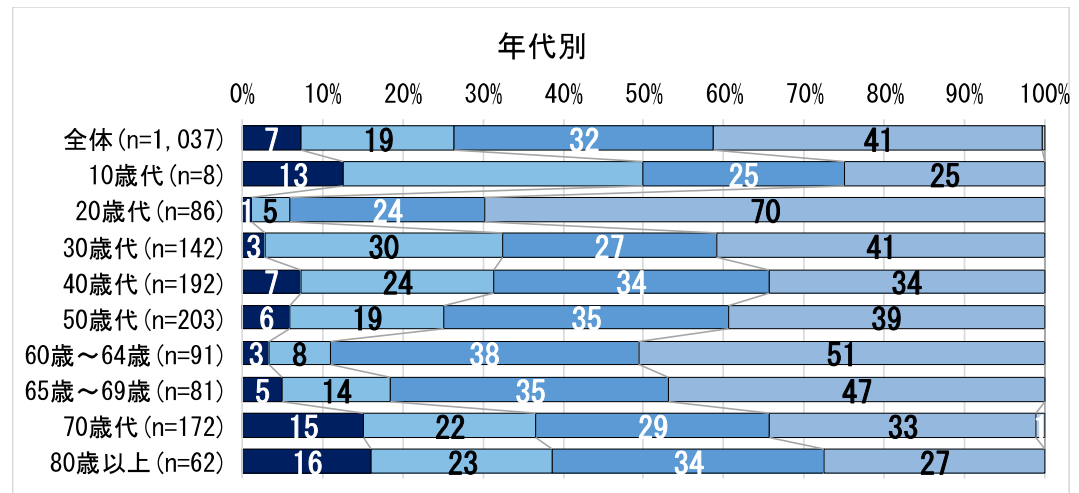
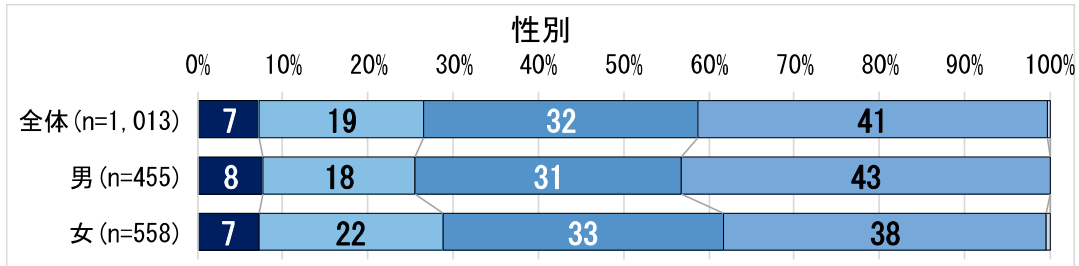
施策	5-③「高齢者への支援」
目指す姿	住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が進み、高齢者が自分らしく生きがいをもって暮らすことができます。
指 標	<p>地域活動に参加している高齢者の割合（％）は、<b>32.4%</b></p> <p>（「定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」、「定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある」の回答数の合計の割合（65歳以上））</p>

## ■施策指標の推移

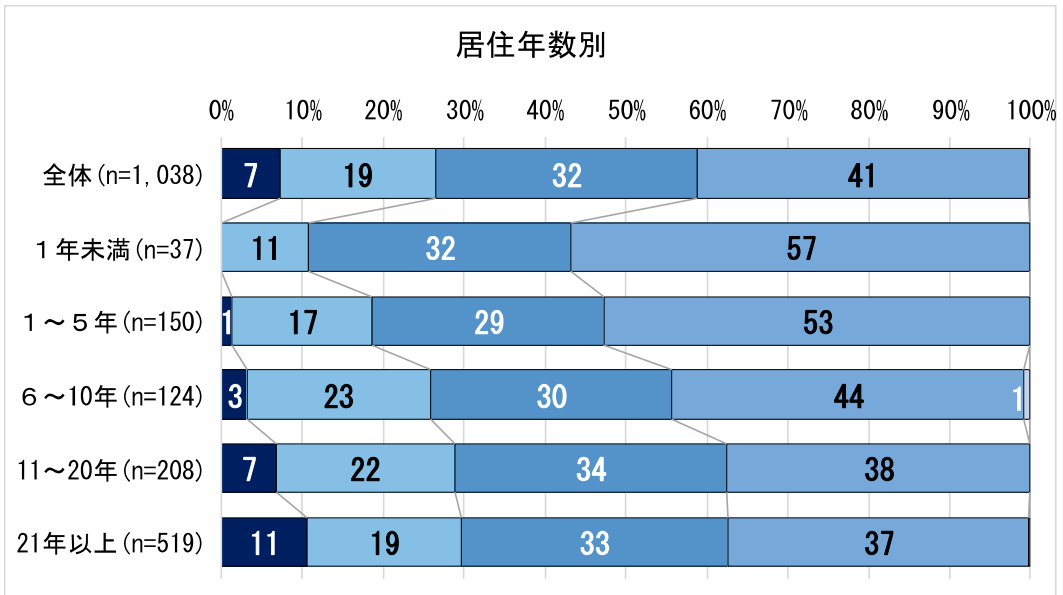
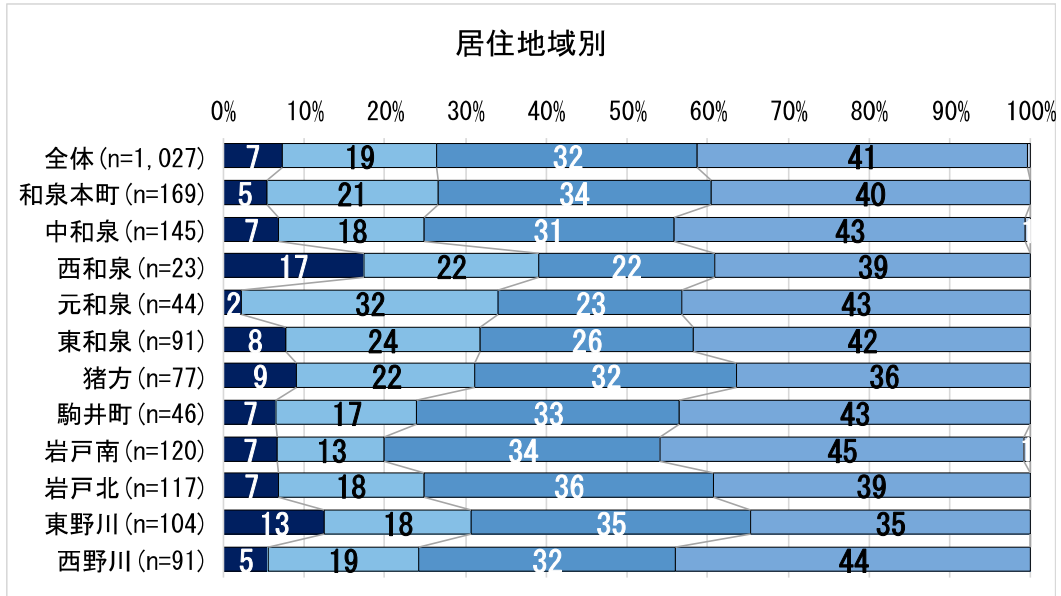


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

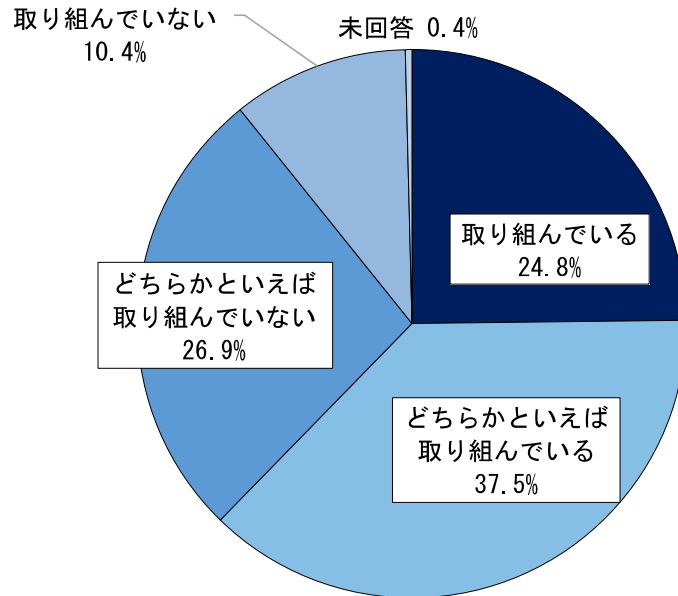
- 定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- ▣ 定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
- ▢ 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない
- 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない
- 未回答







●問 13 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



n=1,069

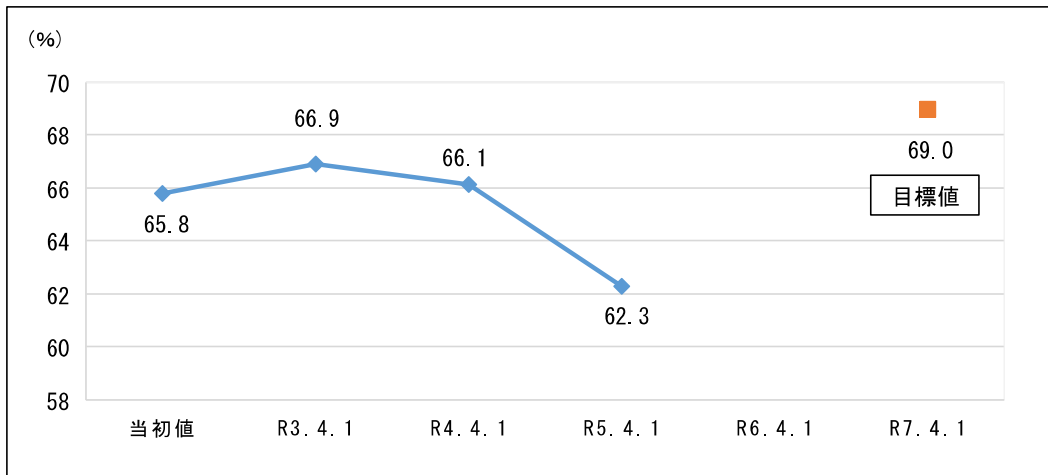
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
取り組んでいる	265	24.8%
どちらかといえば取り組んでいる	401	37.5%
どちらかといえば取り組んでいない	288	26.9%
取り組んでいない	111	10.4%
未回答	4	0.4%
合計	1,069	

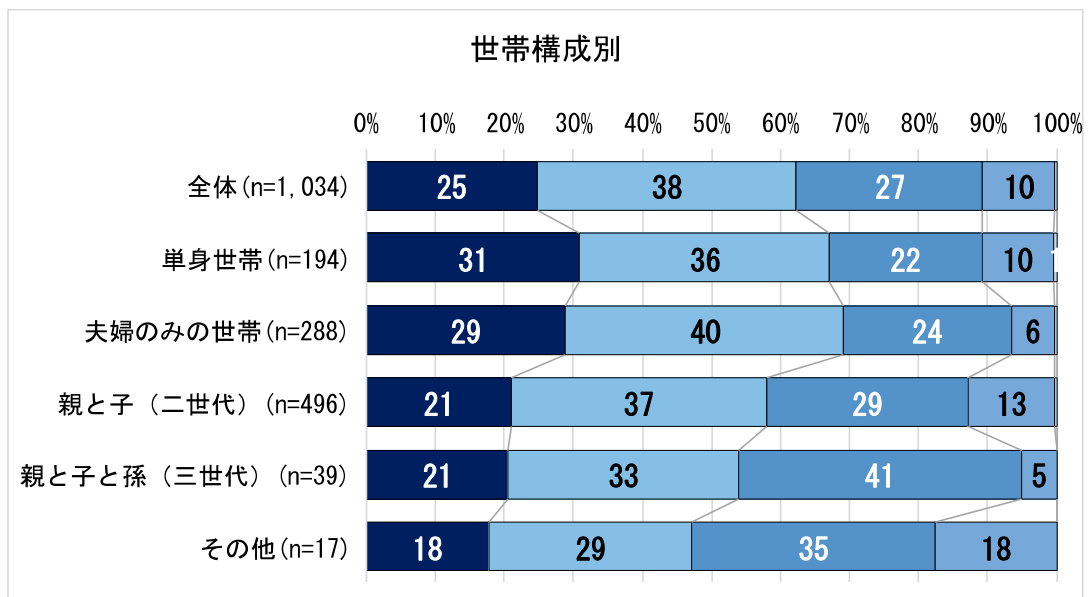
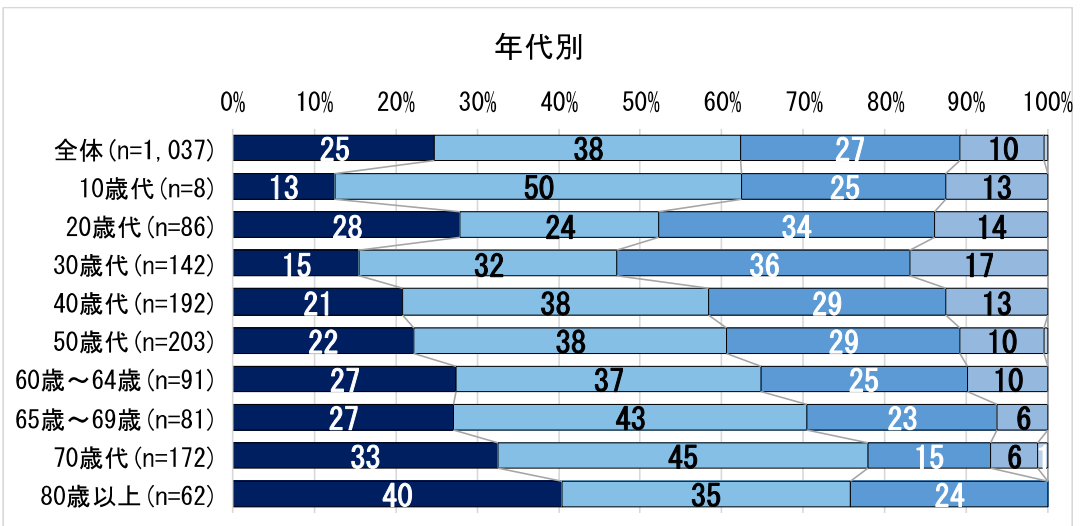
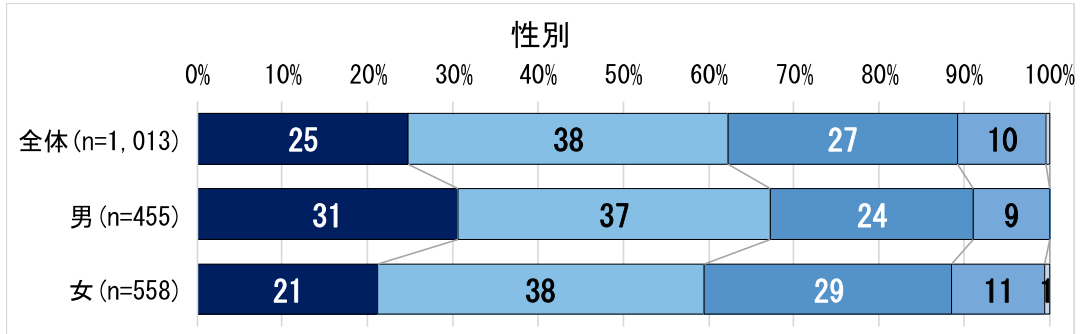
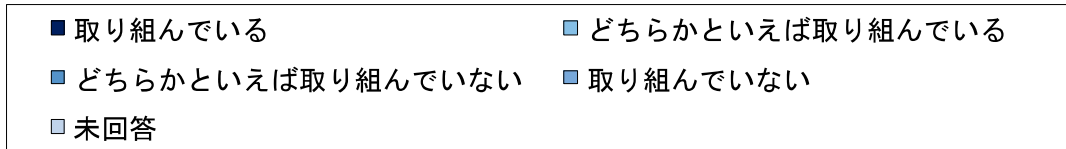
### ■施策指標

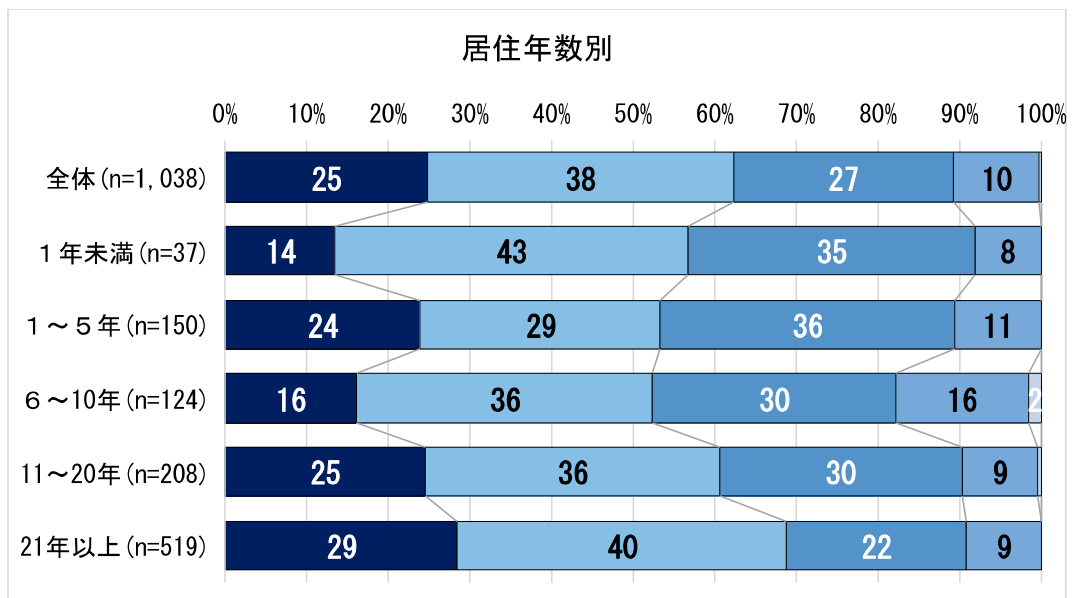
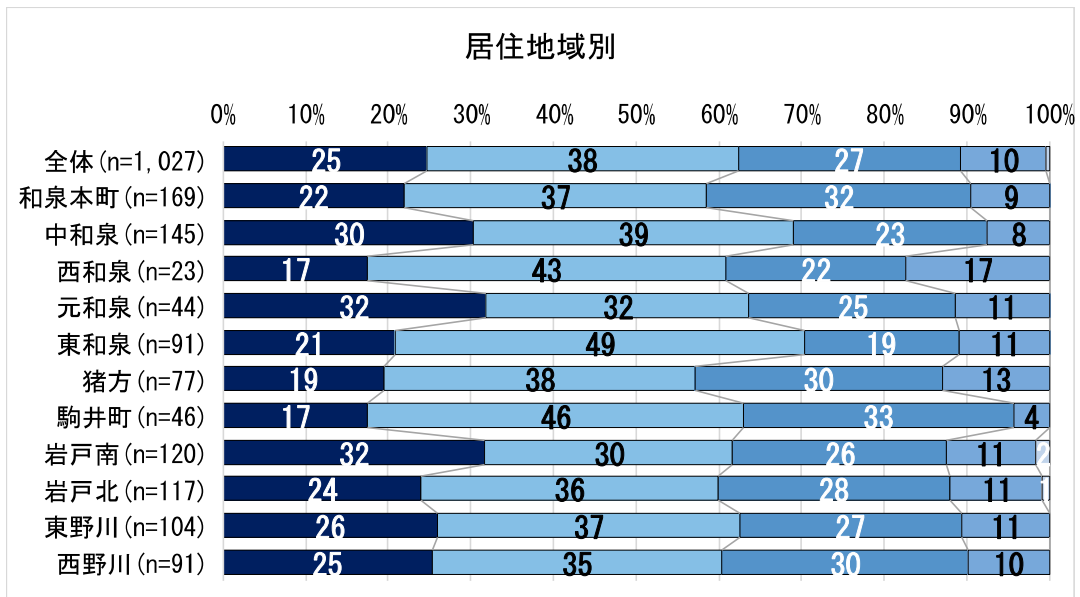
施策	5-②「健康づくりの推進」
目指す姿	人生100年時代を見据え、子どもから高齢者まで全ての人が自分らしくライフステージに応じた健康づくりに取り組み、いきいきと暮らしています。
指標	健康づくりに取り組んでいる市民の割合(%)は、 <b>62.3%</b> (「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」の回答数の合計の割合)

### ■施策指標の推移



■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



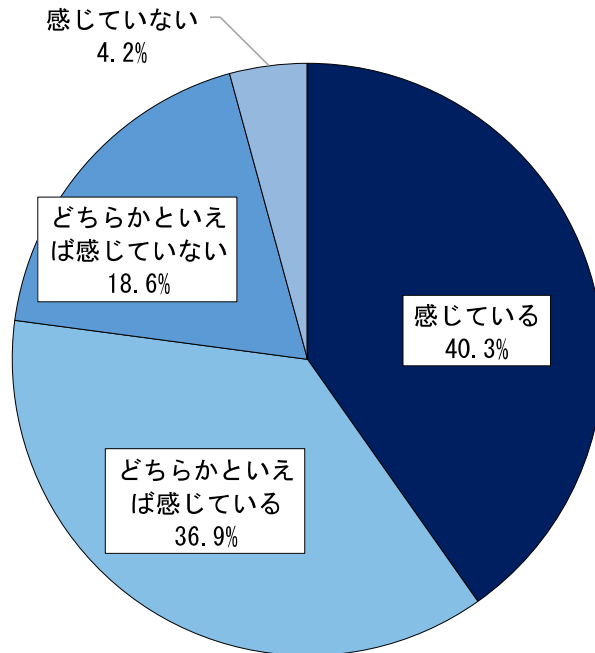


※令和5年4月1日現在、18～39歳の方にお聞きします。

●問 14-1 あなたは将来に不安を感じていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

将来に不安を感じている方の割合は、**77.1%** (18歳～39歳対象)

(「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した割合)

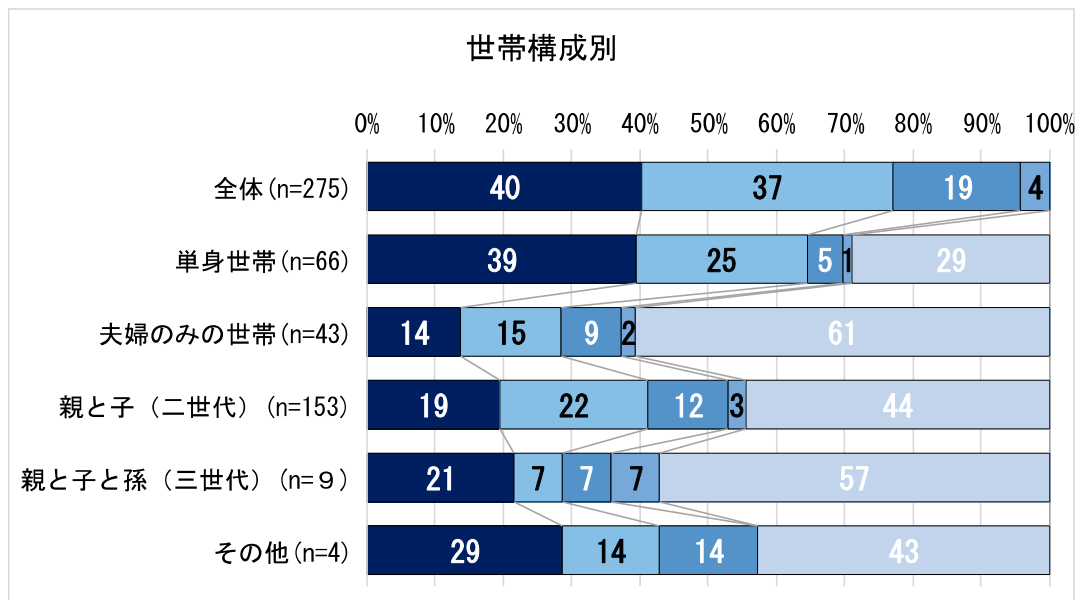
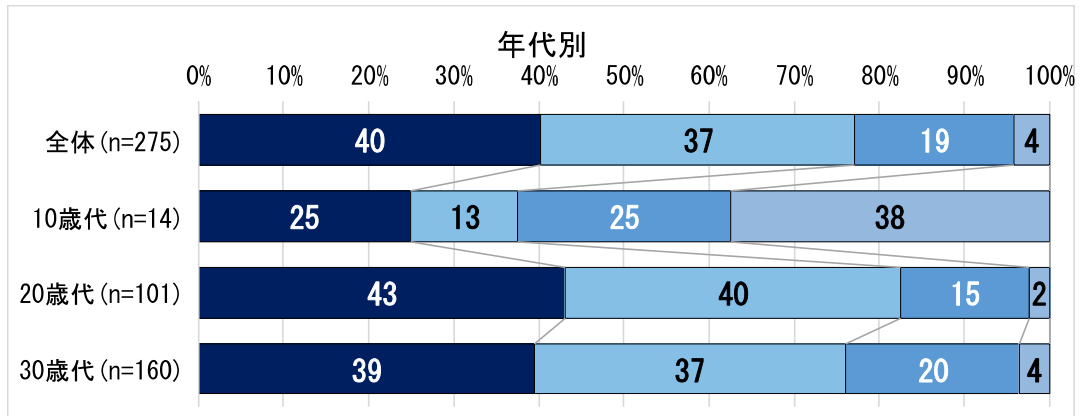
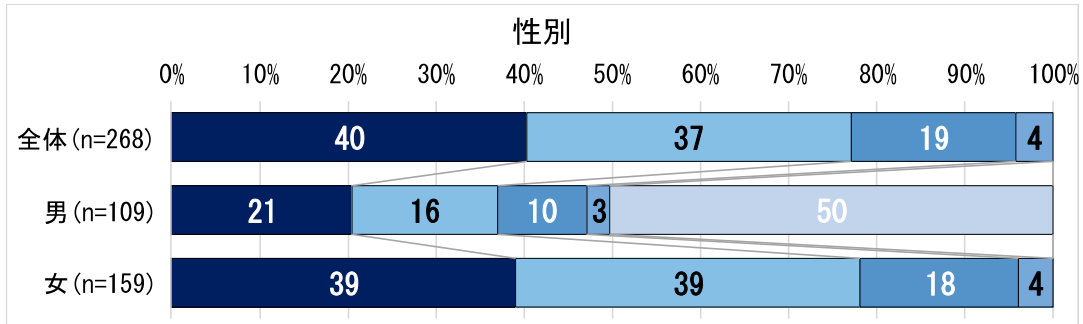
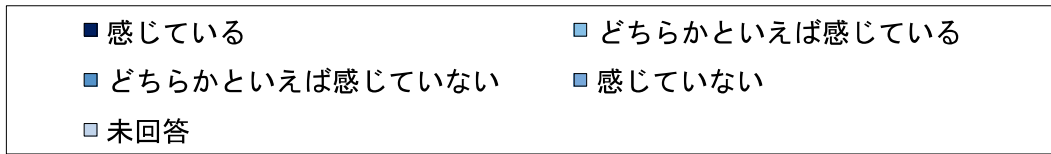


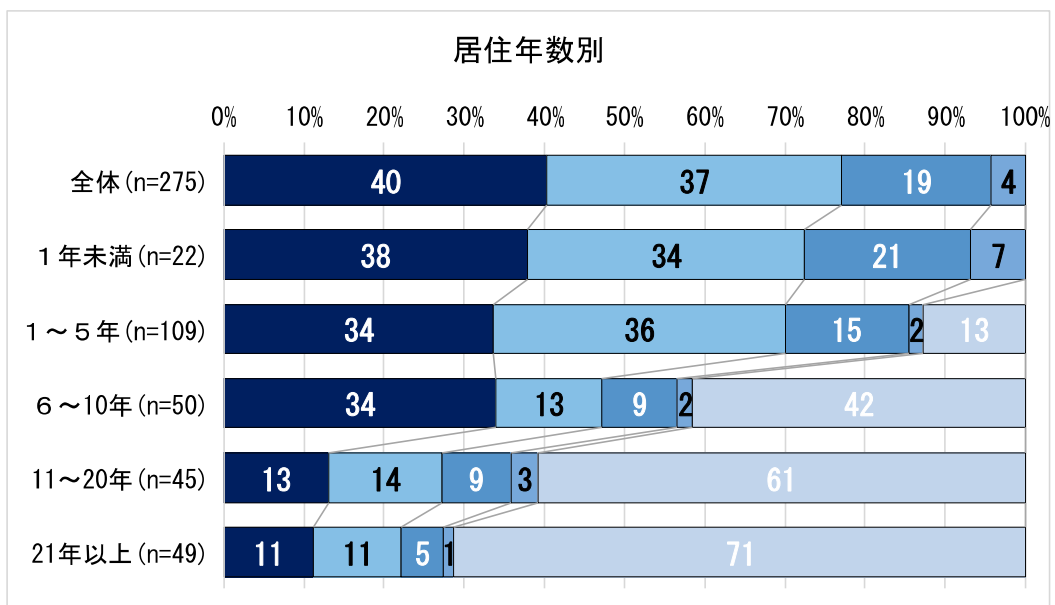
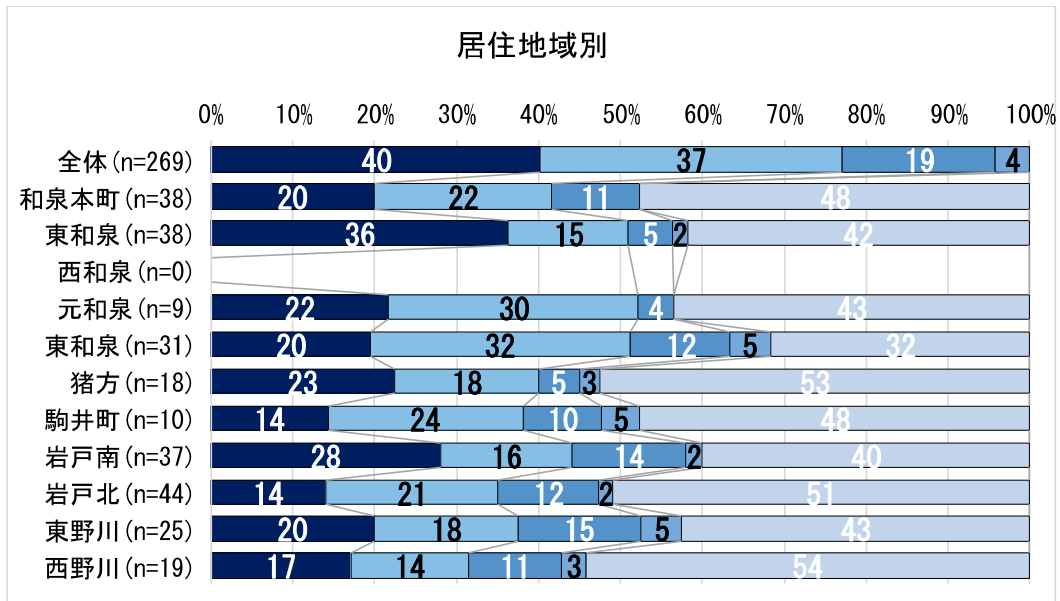
n=236

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
感じている	95	40.3%
どちらかといえば感じている	87	36.9%
どちらかといえば感じていない	44	18.6%
感じていない	10	4.2%
未回答	0	0.0%
合計	236	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）



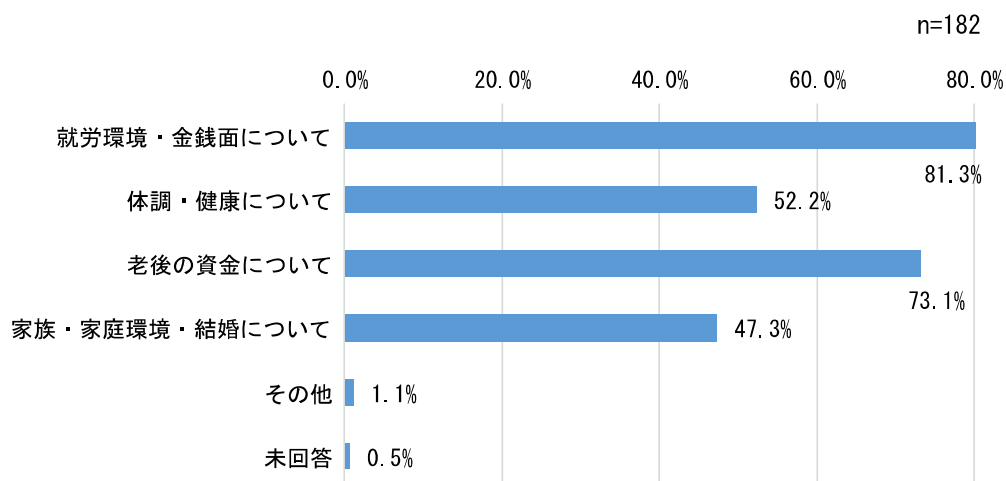




※問 14-1 で「感じている」か「どちらかといえば感じている」を選択した人にお聞きします。

●問 14-2 あなたは何に対して不安を感じていますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

不安を感じているものとして最も多い回答は、  
「就労環境・金銭面について」で、割合は、**81.3%**



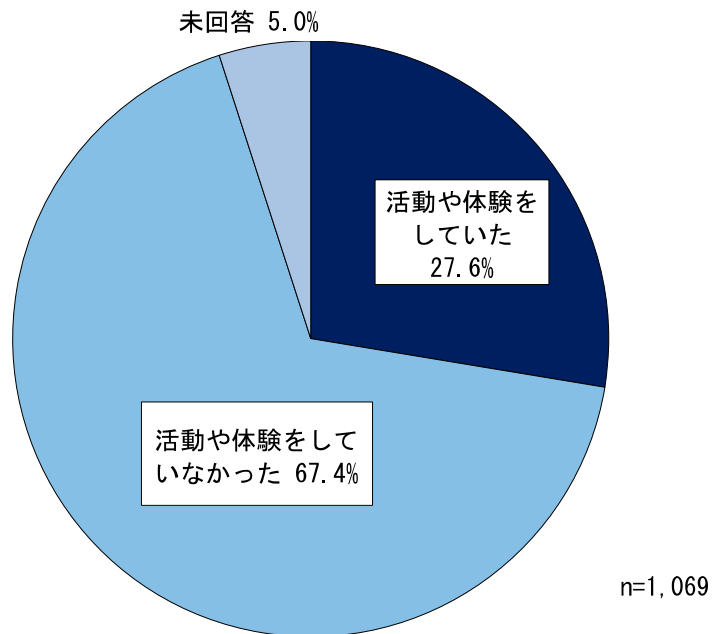
■回答数及び割合

	回答数	割合※
就労環境・金銭面について	148	81.3%
体調・健康について	95	52.2%
老後の資金について	133	73.1%
家族・家庭環境・結婚について	86	47.3%
その他	2	1.1%
未回答	1	0.5%
合計	465	

※問 14-1 で不安を「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した 39 歳以下合計の 182 人に対する割合

## ● 生涯学習について

- 問 15 あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、図書館で調べ物をしたり、公民館の講座や講演会に参加したり、その他趣味の活動やレクリエーション活動等、学びに関する活動や体験をしていましたか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



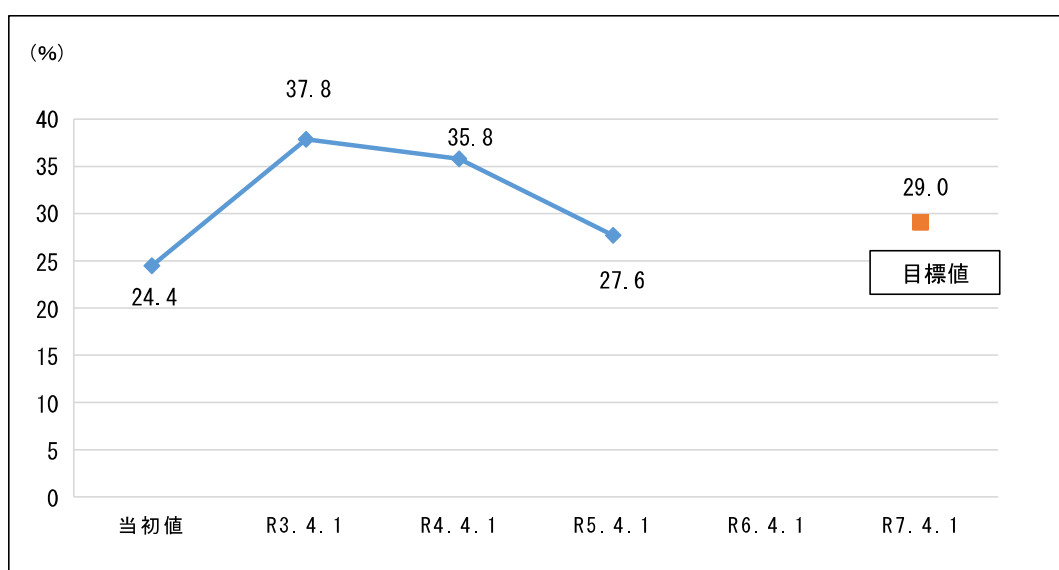
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活動や体験をしていた	295	27.6%
活動や体験をしていなかった	721	67.4%
未回答	53	5.0%
合計	1,069	

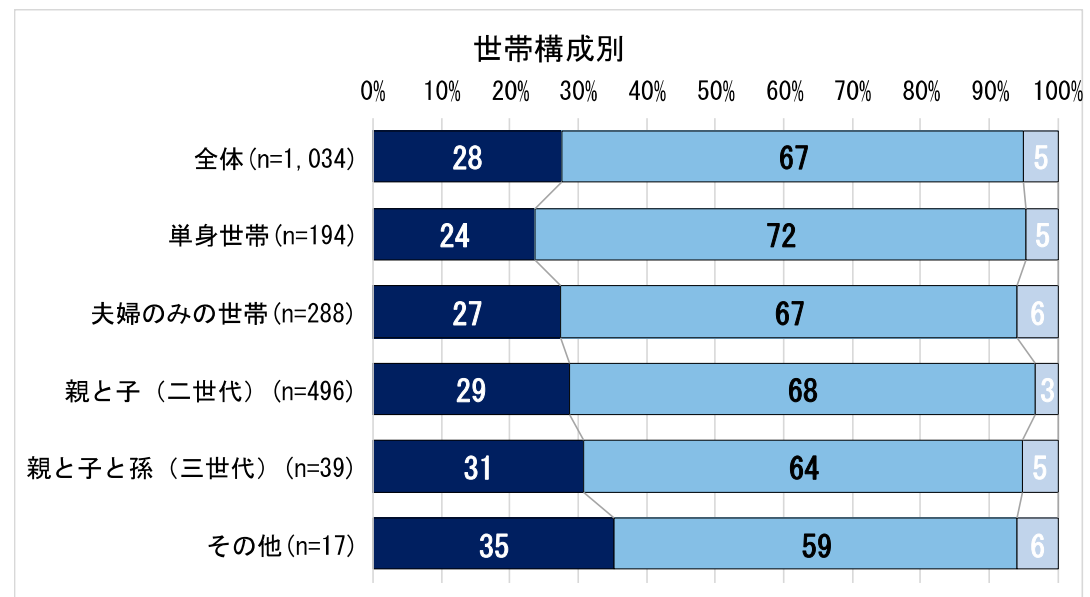
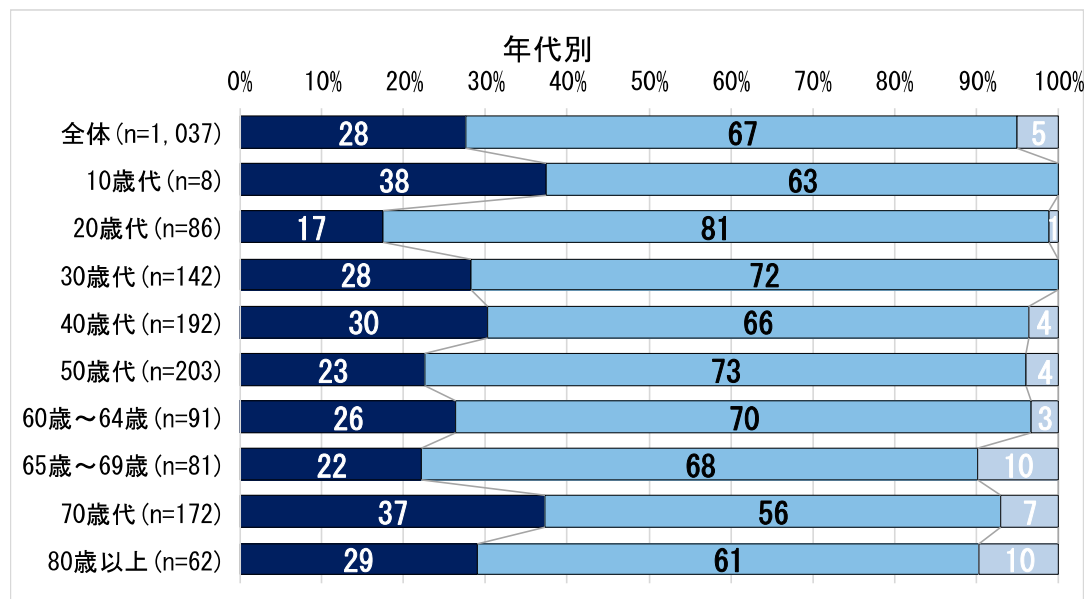
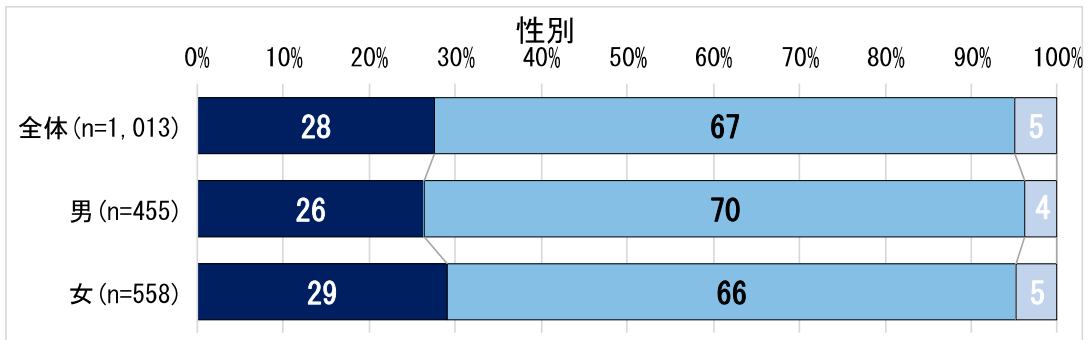
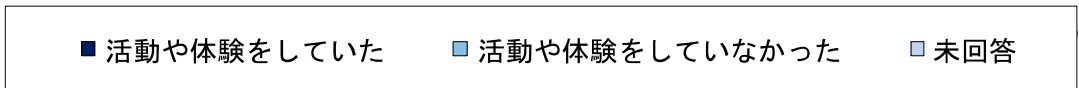
## ■施策指標

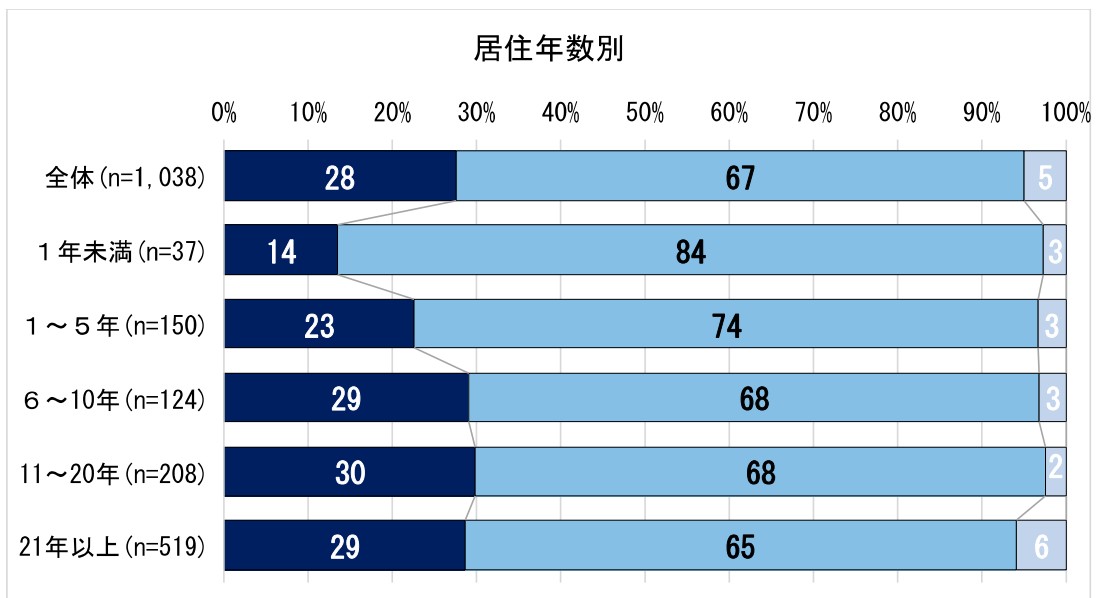
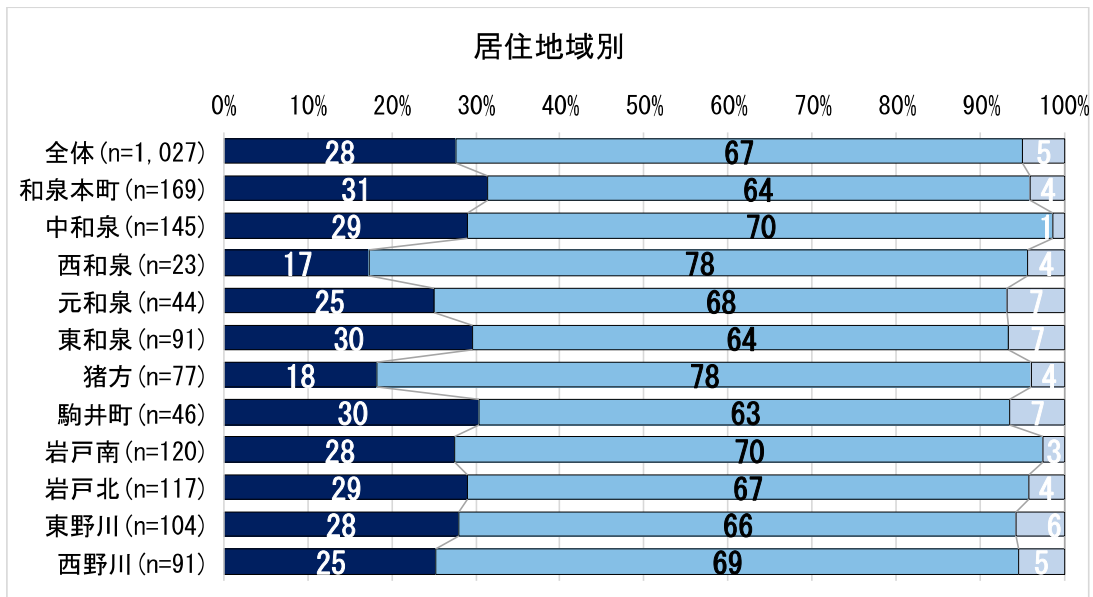
施策	6-①「地域における学びの充実」
目指す姿	誰もが生涯を通じて学ぶことができるよう、自主的な活動の機会や場、情報の充実が図られ、それぞれが豊かな心をもって地域の中で学ぶことができます。
指標	昨年1年間に学びの活動・体験をした 市民の割合(%)は、 <b>27.6%</b> (「活動や体験をしていた」の割合)

## ■施策指標の推移



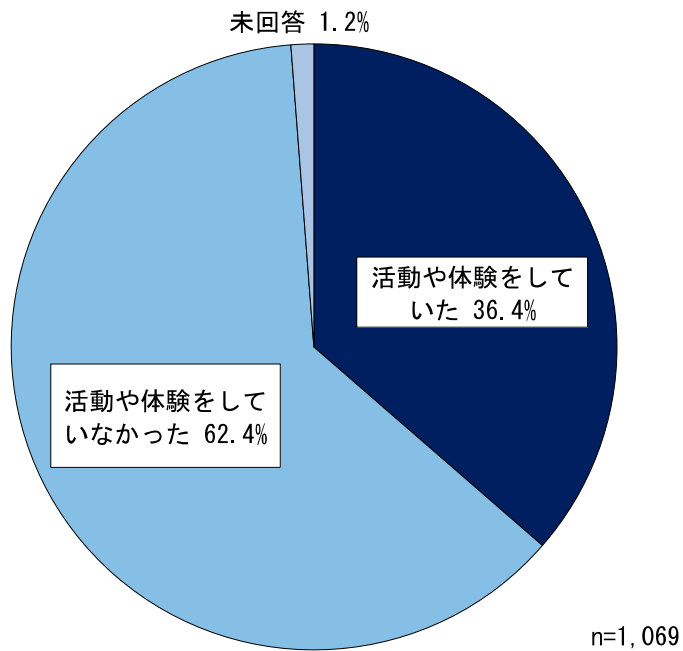
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





## ● 芸術文化について

- 問 16 あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、コンサートホールや美術館・ギャラリー等で音楽や芸術を鑑賞していたり、自ら芸術文化活動に取り組んだりする機会がありましたか。(自宅や通勤・通学途中で音楽を聴くといったことは含まないでください。)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



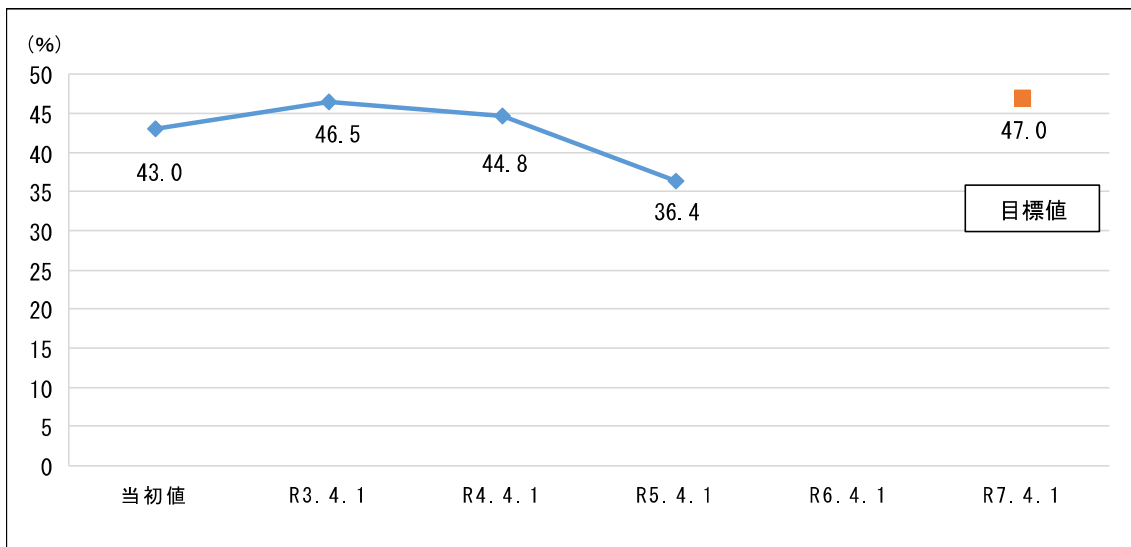
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
活動や体験をしていた	389	36.4%
活動や体験をしていなかった	667	62.4%
未回答	13	1.2%
合計	1,069	

■施策指標

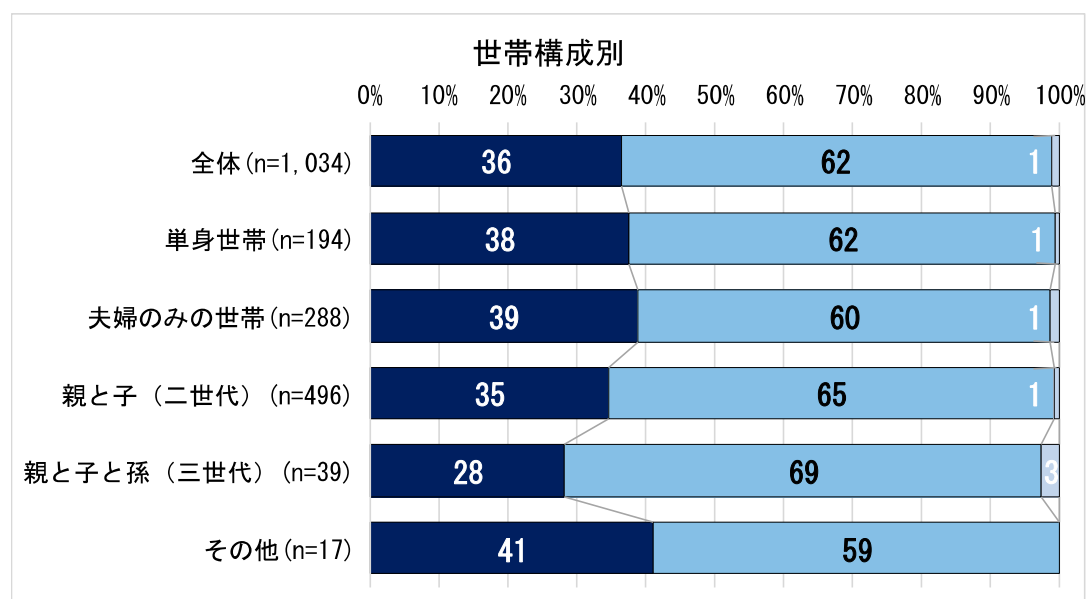
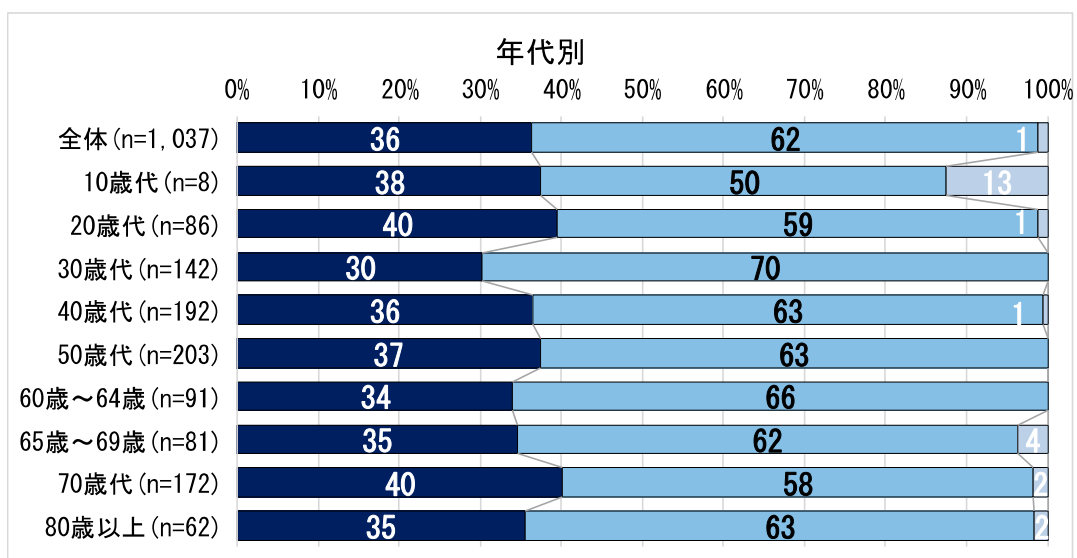
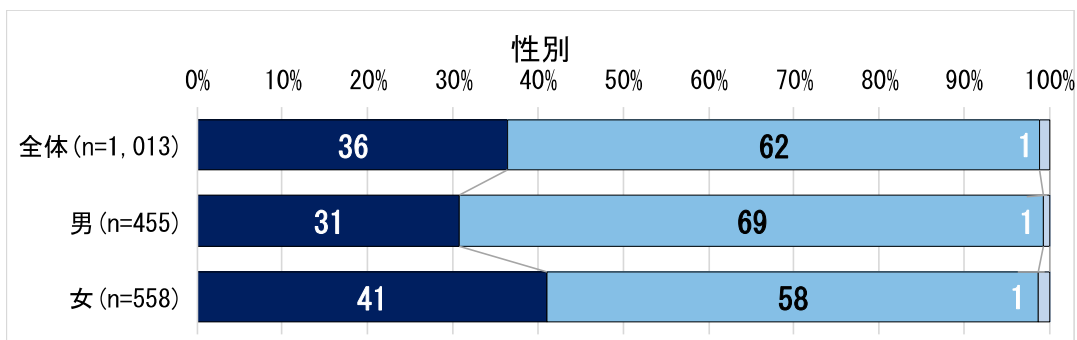
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指 標	<p>昨年1年間に芸術文化活動を行ったり、鑑賞したりしたことがある市民の割合（%）は、<b>36.4%</b></p> <p style="text-align: right;">（「機会があった」の割合）</p>

■施策指標

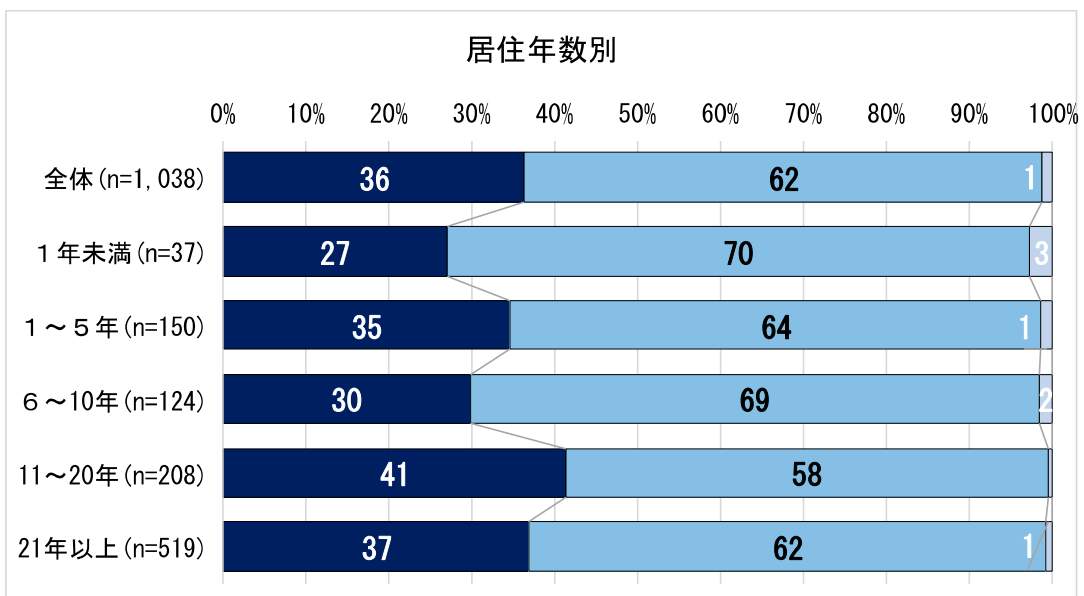
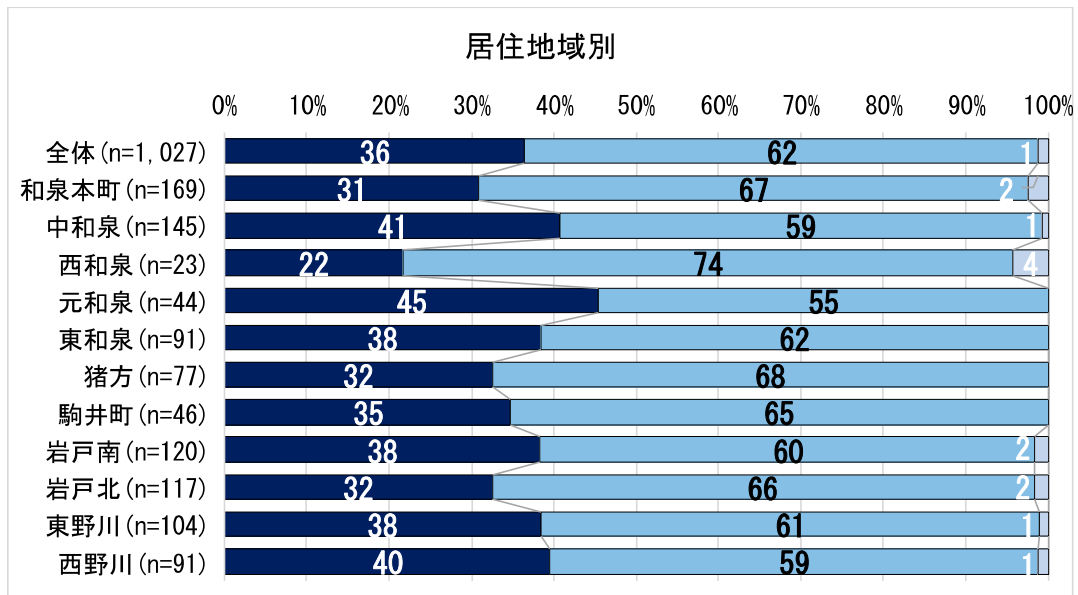


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ 活動や体験をしていた    □ 活動や体験をしていなかった    ▨ 未回答

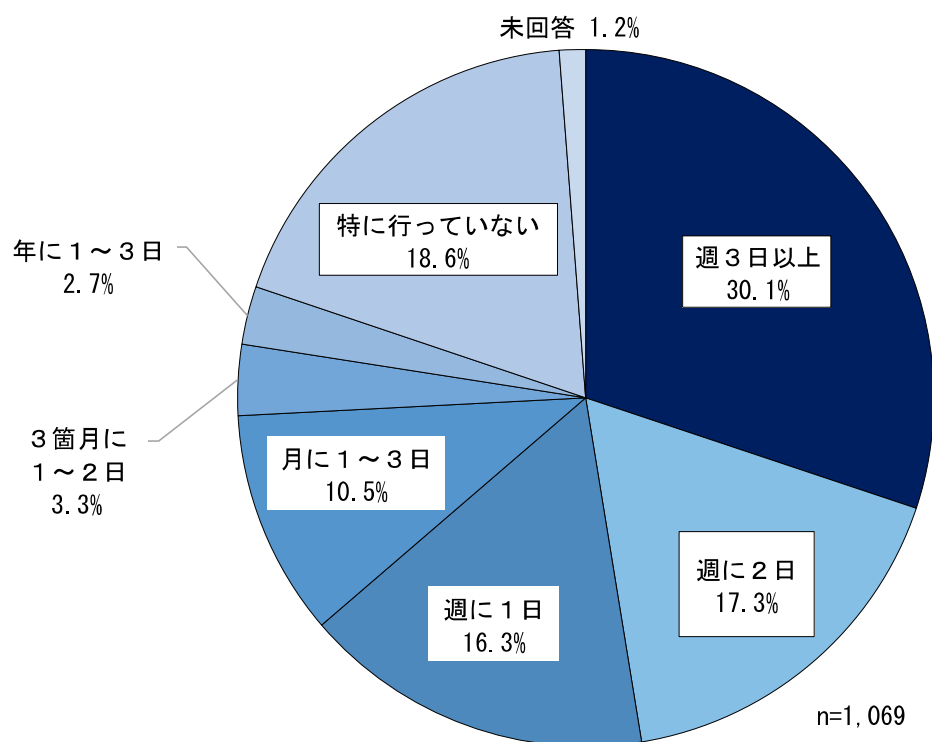






## ● スポーツや運動について

- 問 17 あなたは、ウォーキングや散歩（散策やペットの散歩、意識的な階段の利用等を含む）、体操（ラジオ体操や職場体操、ストレッチ、ヨガ等を含む）、ランニング、野球、サッカー等のスポーツや運動をどれくらいの頻度で行っていますか。  
（番号を1つ選んで○を付けてください。）



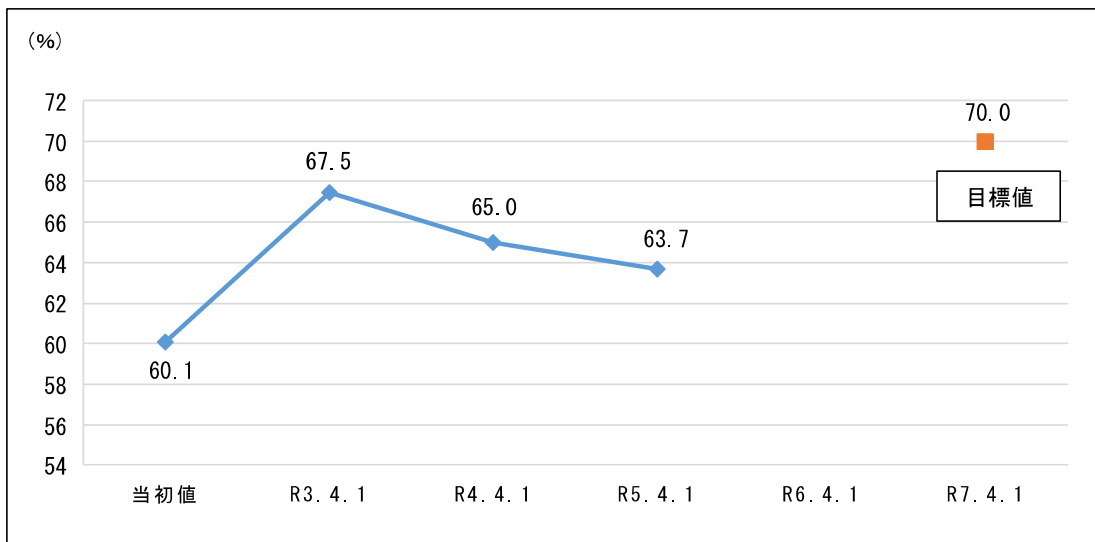
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
週3日以上（年151日以上）	322	30.1%
週に2日（年101日～150日）	185	17.3%
週に1日（年51日～100日）	174	16.3%
月に1～3日（年12日～50日）	112	10.5%
3箇月に1～2日（年4日～11日）	35	3.3%
年に1～3日	29	2.7%
特に行ってない	199	18.6%
未回答	13	1.2%
合計	1,069	

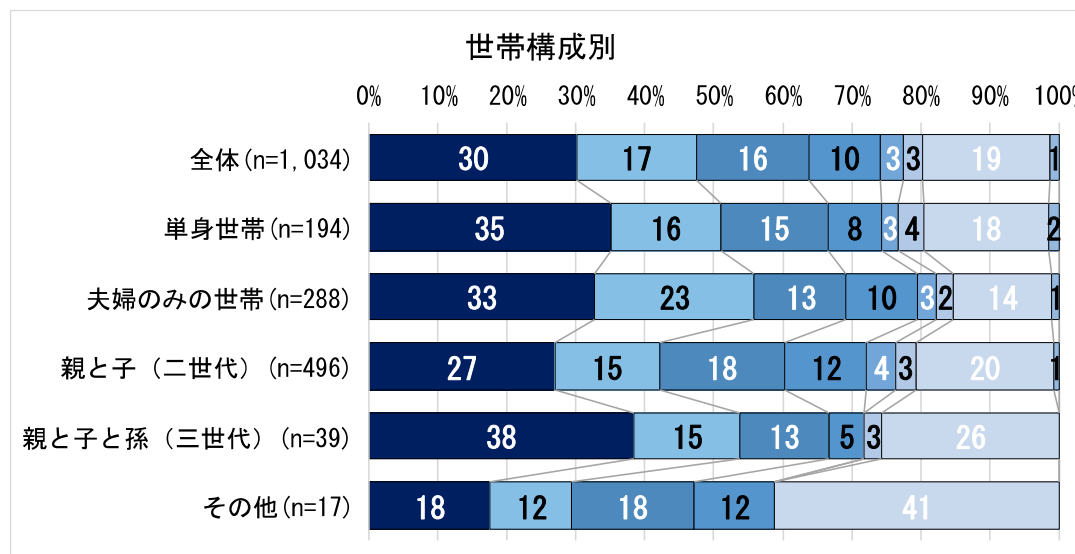
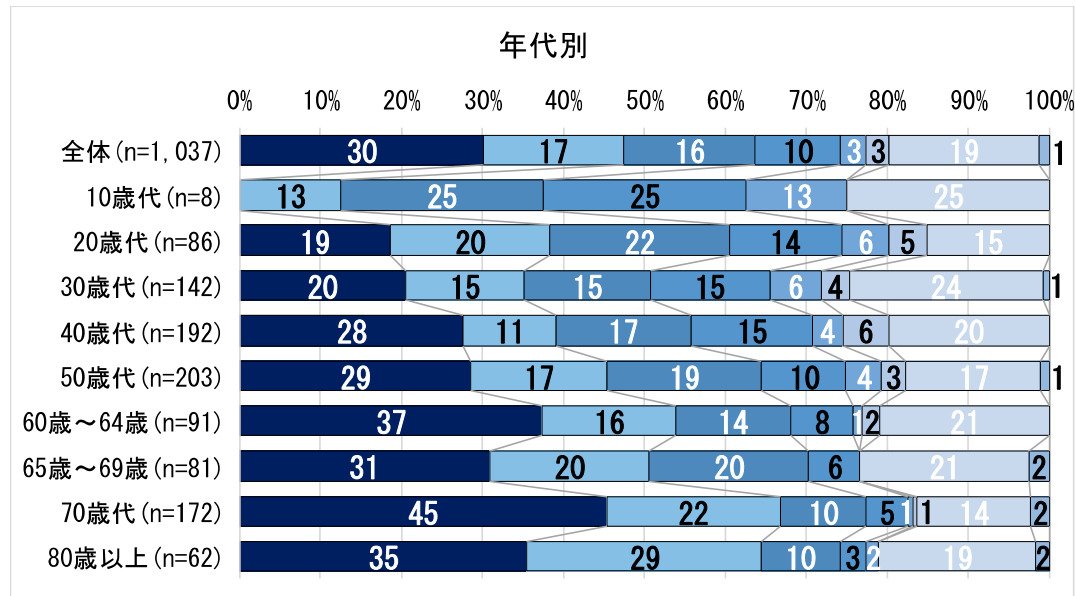
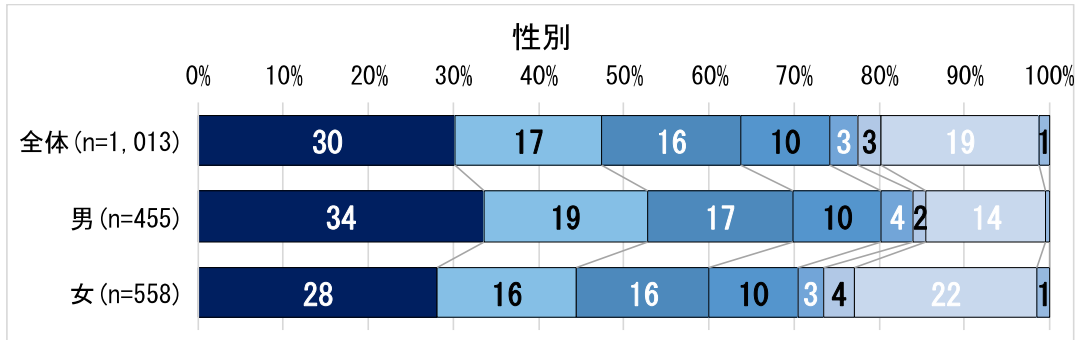
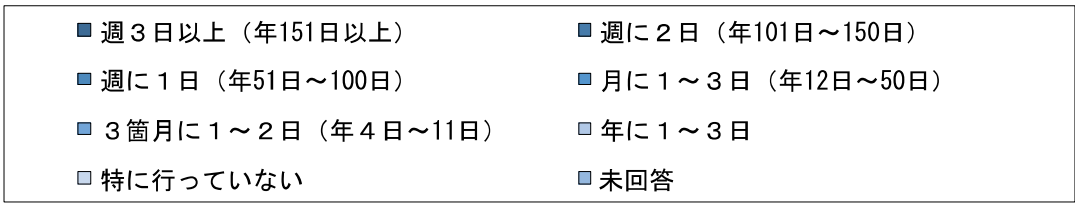
■施策指標

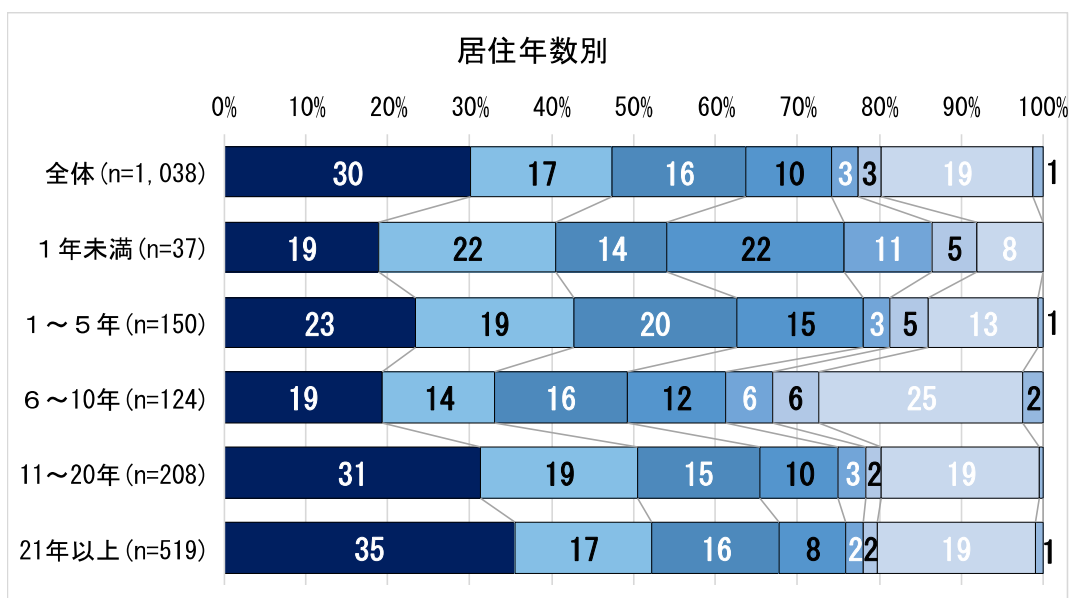
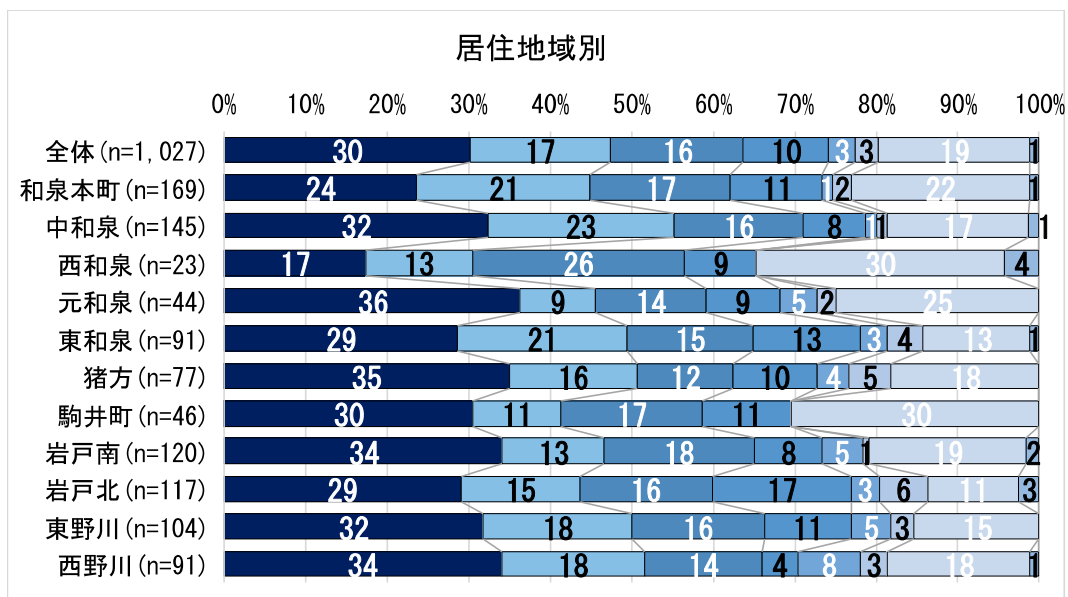
施策	6-②「芸術文化・スポーツの振興」
目指す姿	一人ひとりが自分らしいスタイルで芸術文化・スポーツ等をいつでも気軽に楽しむことができ、心身ともに健やかな生活を送ることができています。
指 標	週1回以上、何らかの運動やスポーツをしている  市民の割合（％）は、 <b>63.7%</b>  (「週3日以上(年151日以上)」、「週に2日(年101日～150日)」、「週に1日(年51日～100日)」の回答数の合計の割合)

■施策指標の推移



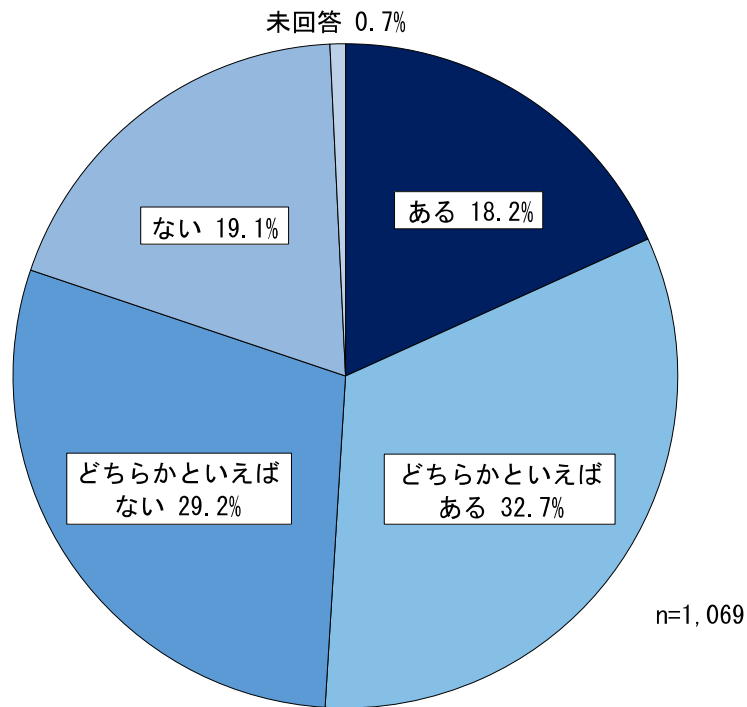
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





## ● 歴史・伝統について

●問 18 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きしたりしたことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



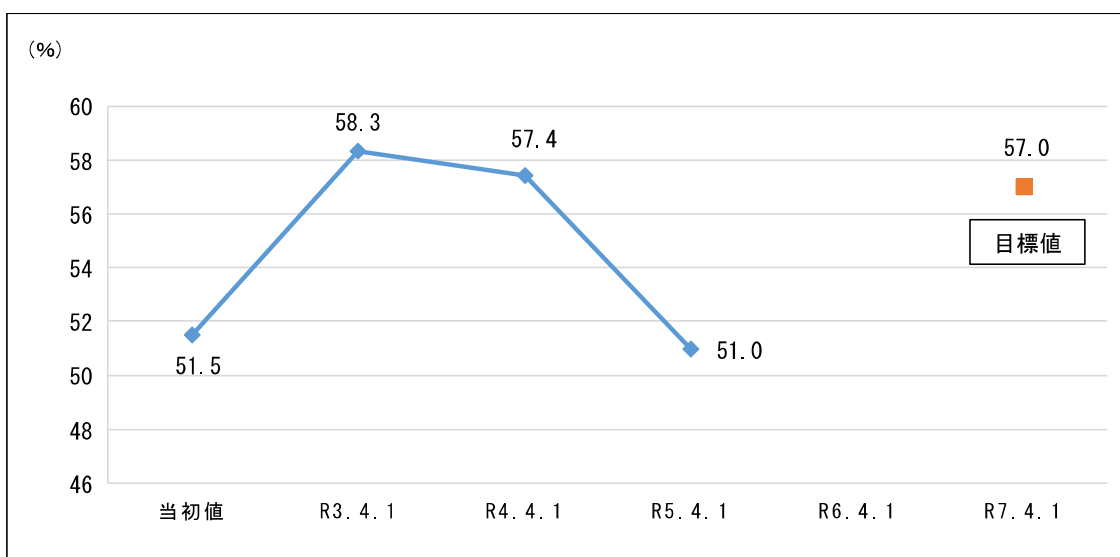
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
ある	195	18.2%
どちらかといえばある	350	32.7%
どちらかといえばない	312	29.2%
ない	204	19.1%
未回答	8	0.7%
合計	1,069	

## ■施策指標

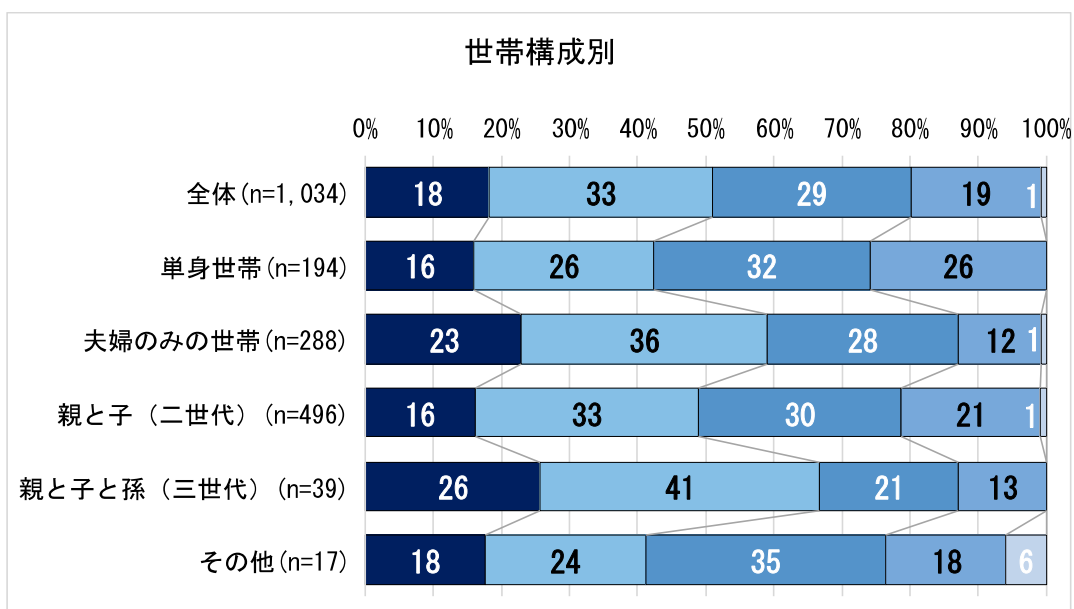
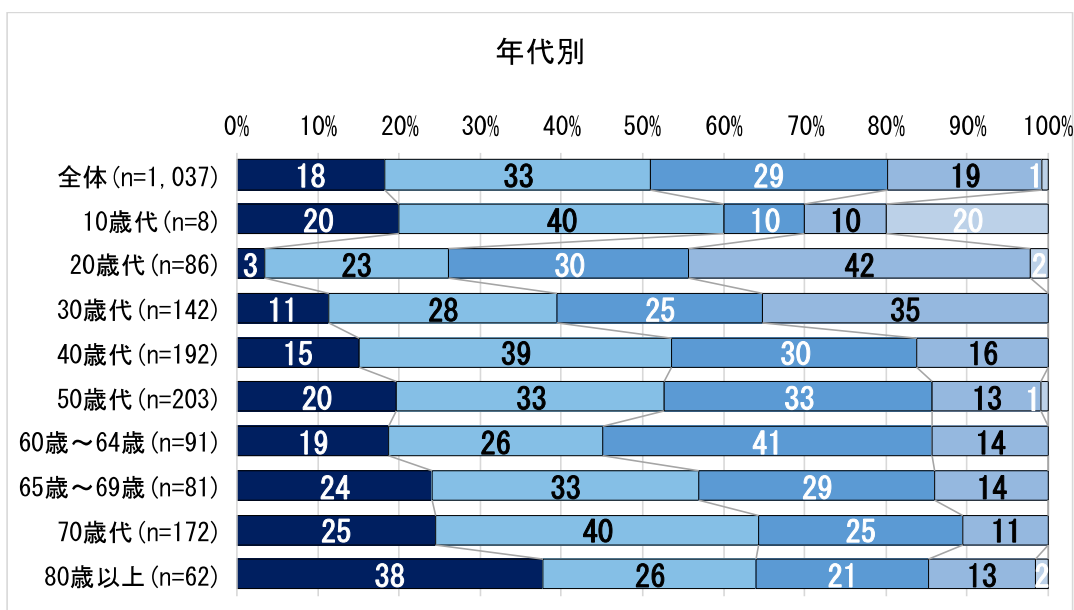
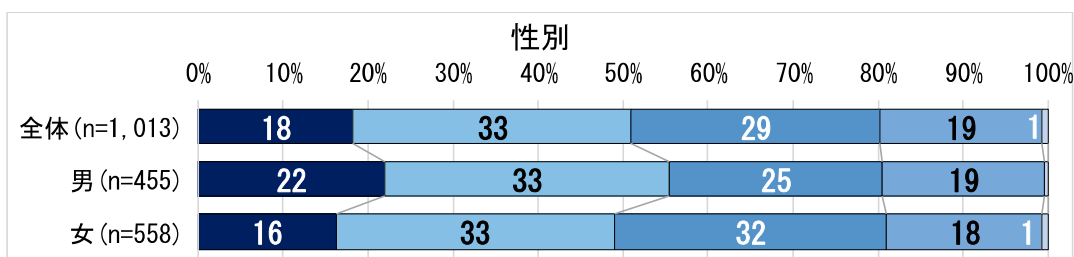
施策	6-③「歴史への理解と継承」
目指す姿	市内に数多くある古墳や史跡等、狛江の歴史の中で育まれ残されてきた様々な文化財に市民が身近に触れ、親しむことで、狛江への関心と愛着が生まれ、狛江の歴史と文化が次世代に継承されています。
指 標	市の歴史や伝統に関心のある市民の割合（％）は、 <b>51.0%</b> （「ある」、「どちらかといえばある」の回答数の合計の割合）

## ■施策指標の推移

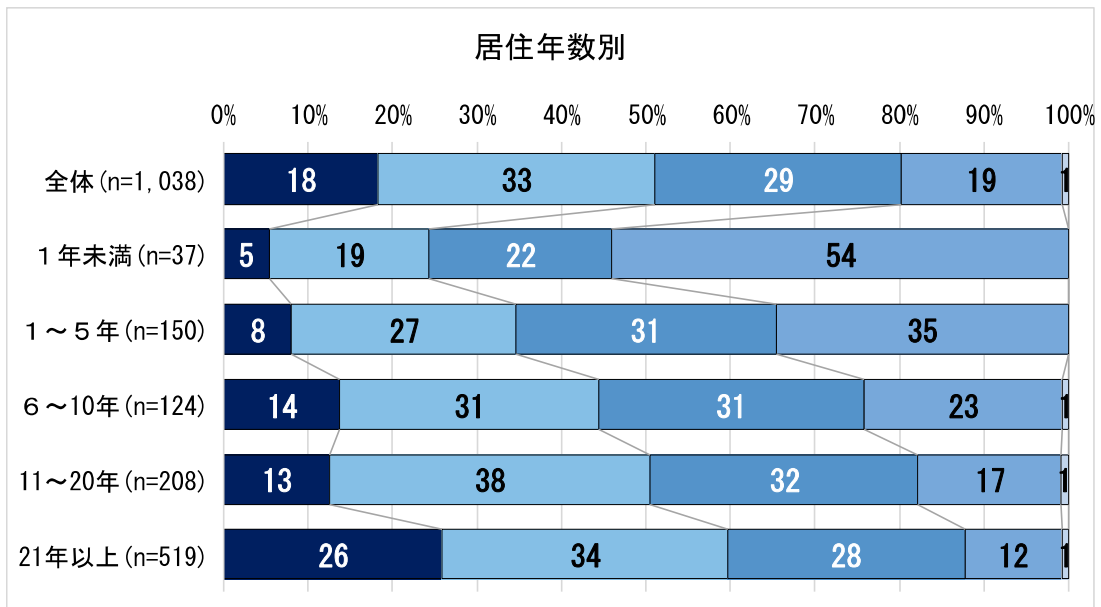
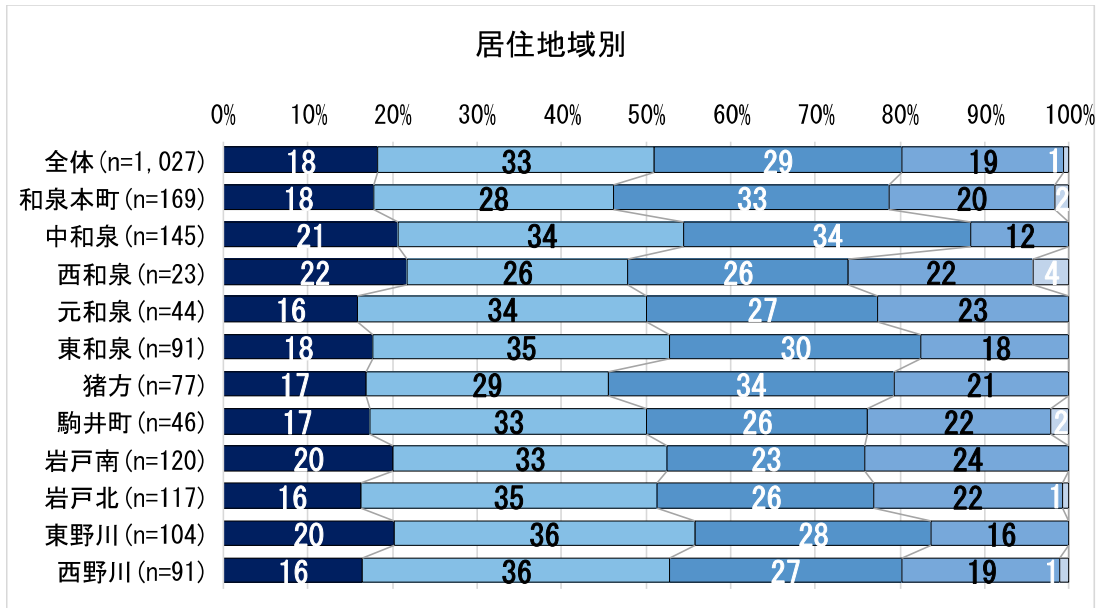


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ ある □ どちらかといえばある □ どちらかといえばない □ ない □ 未回答

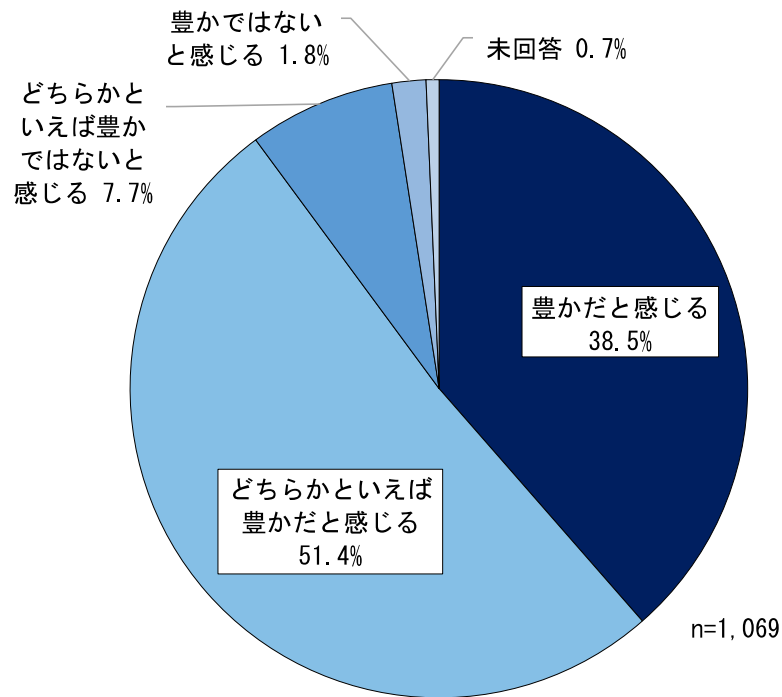






## ● 環境について

●問 19 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)



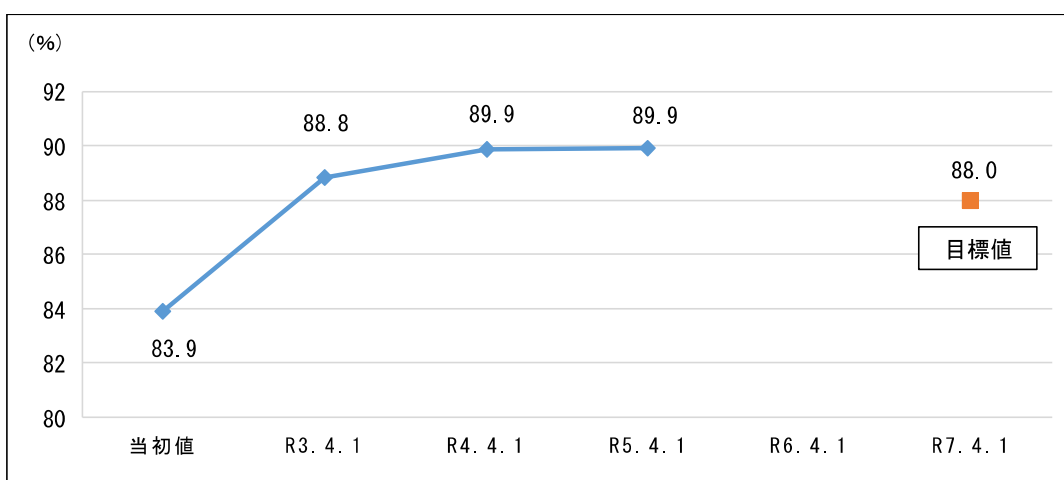
### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
豊かだと感じる	412	38.5%
どちらかといえば豊かだと感じる	549	51.4%
どちらかといえば豊かではないと感じる	82	7.7%
豊かではないと感じる	19	1.8%
未回答	7	0.7%
合計	1,069	

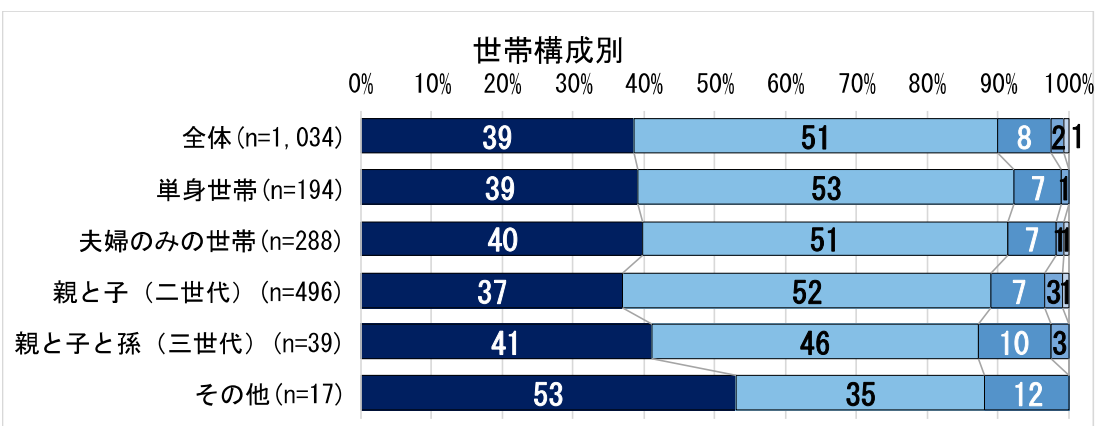
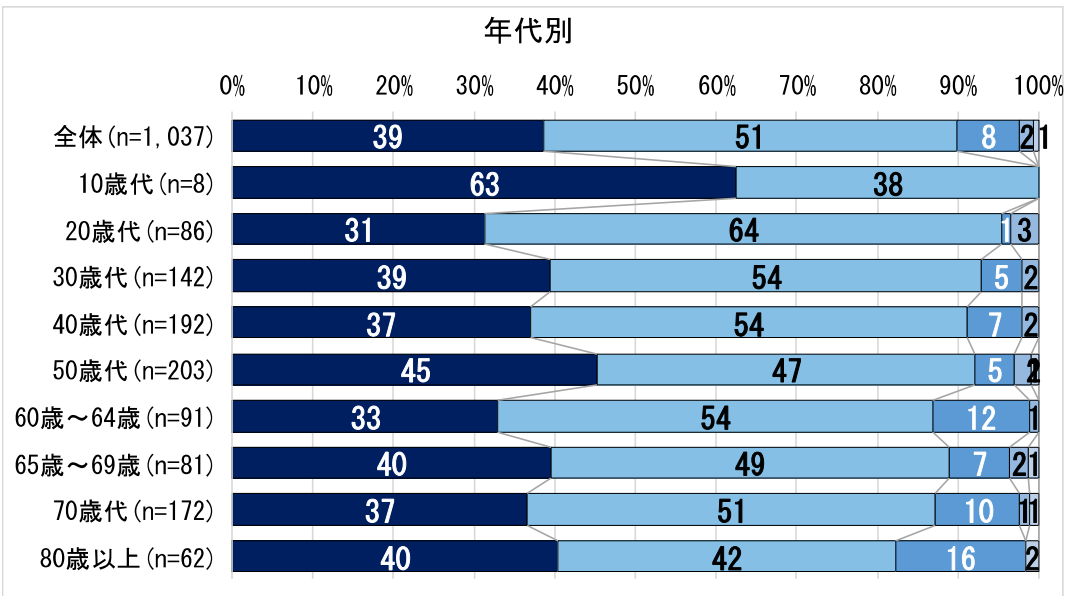
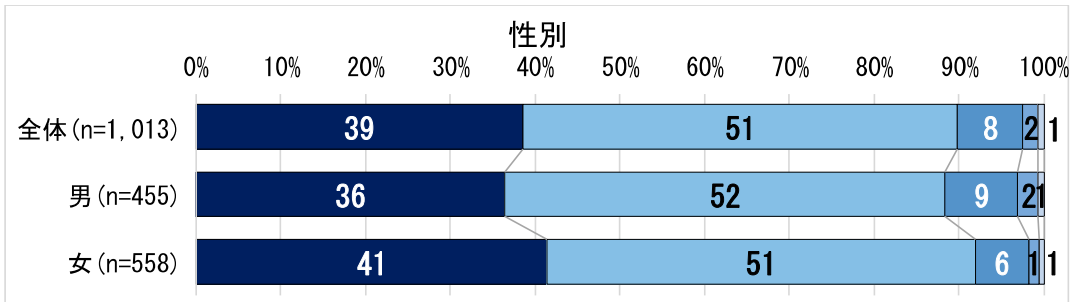
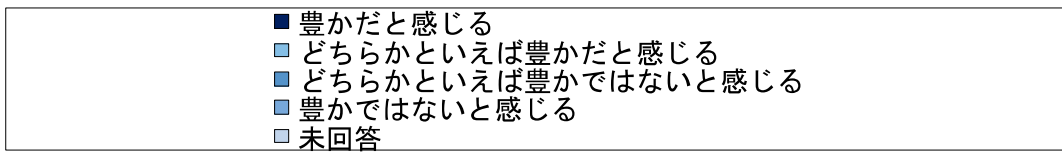
## ■施策指標

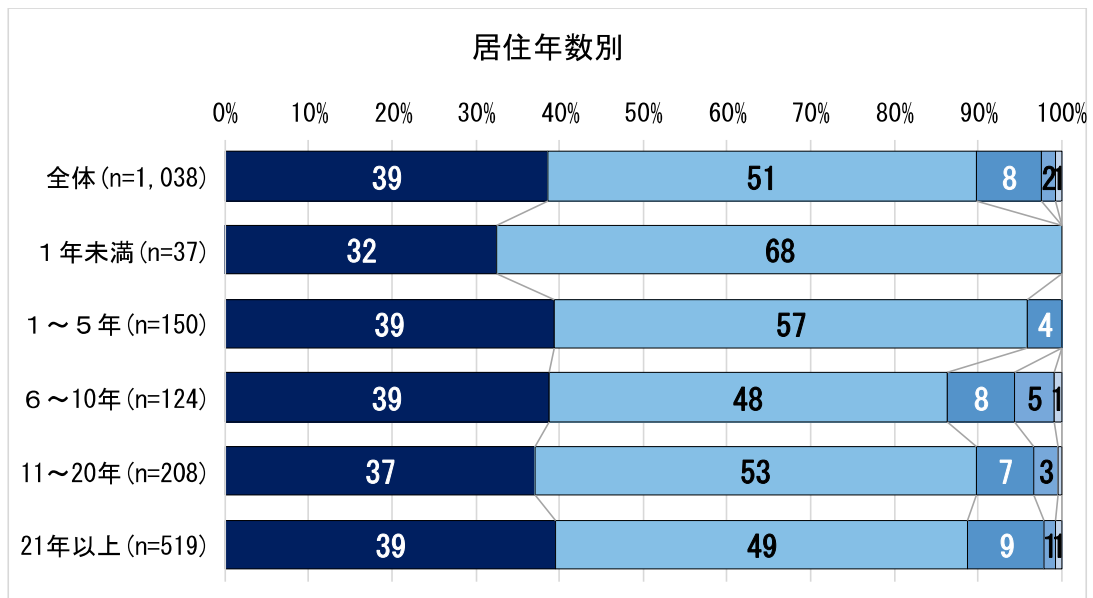
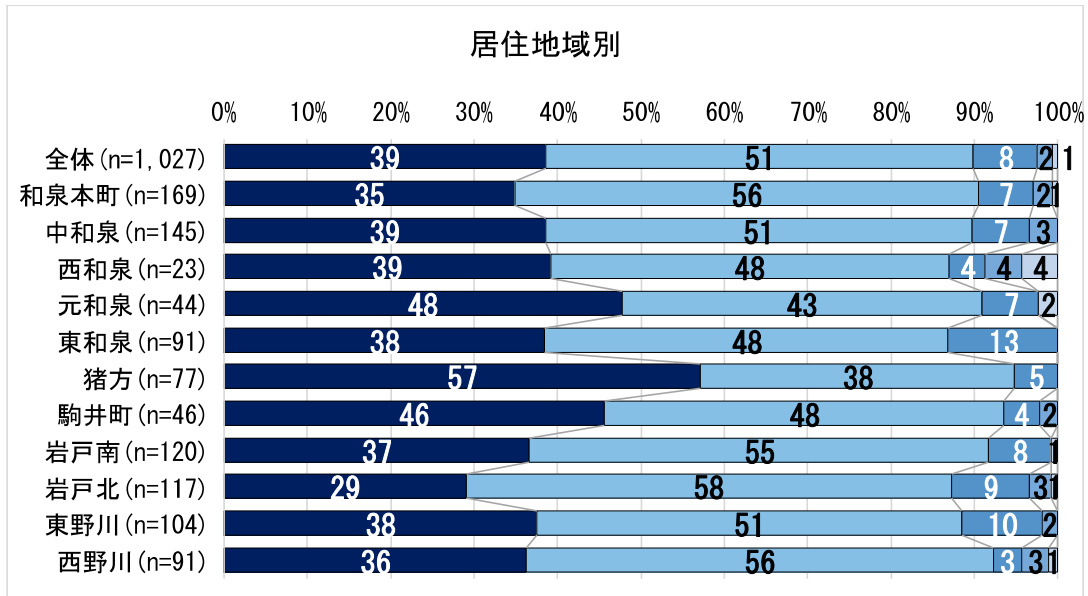
施策	7-①「水と緑の快適空間づくり」
目指す姿	身近な緑や多摩川をはじめとした自然環境が子どもたちに引き継がれ、人と生きものが共生しています。また、憩いや交流、自然鑑賞等様々な目的や地域性を踏まえた公園が整備されており、市民に親しまれています。
指 標	市内の緑が豊かだと感じている市民の割合（％）は、 <b>89.9%</b> （「豊かだと感じる」、「どちらかといえば豊かだと感じる」の回答数の合計の割合）

## ■施策指標の推移

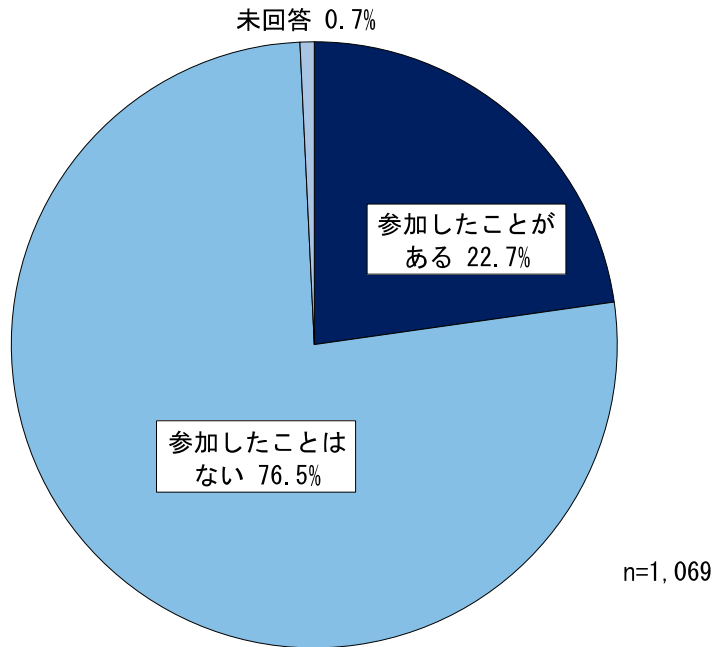


■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





●問 20 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



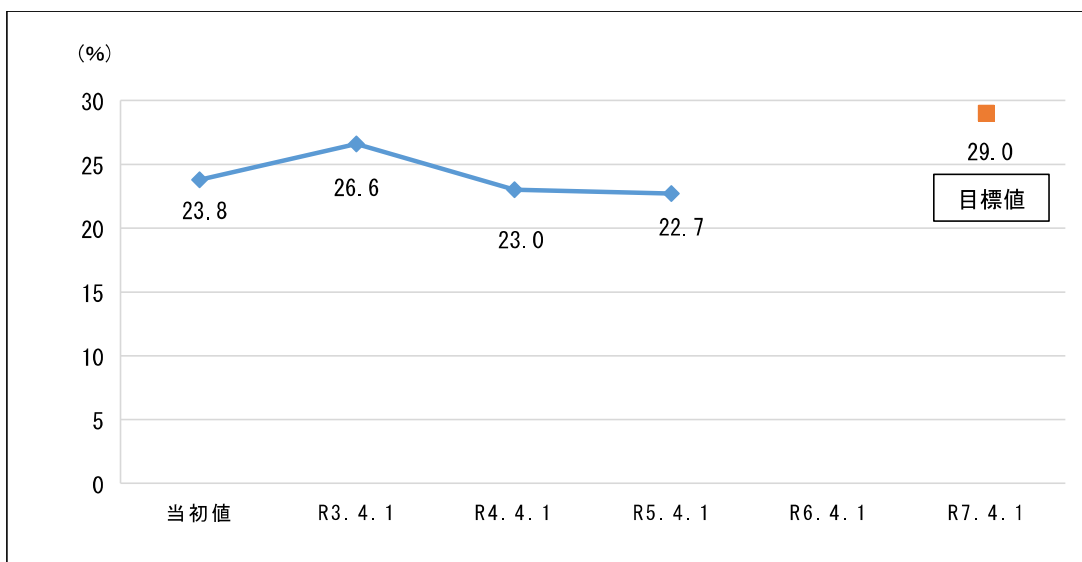
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
参加したことがある	243	22.7%
参加したことはない	818	76.5%
未回答	8	0.7%
合計	1,069	

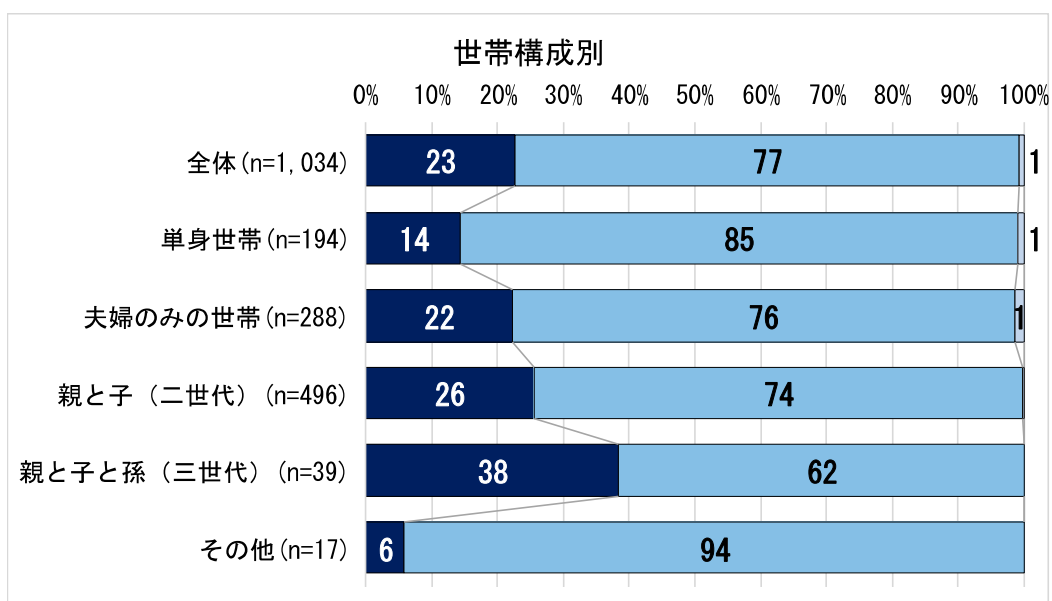
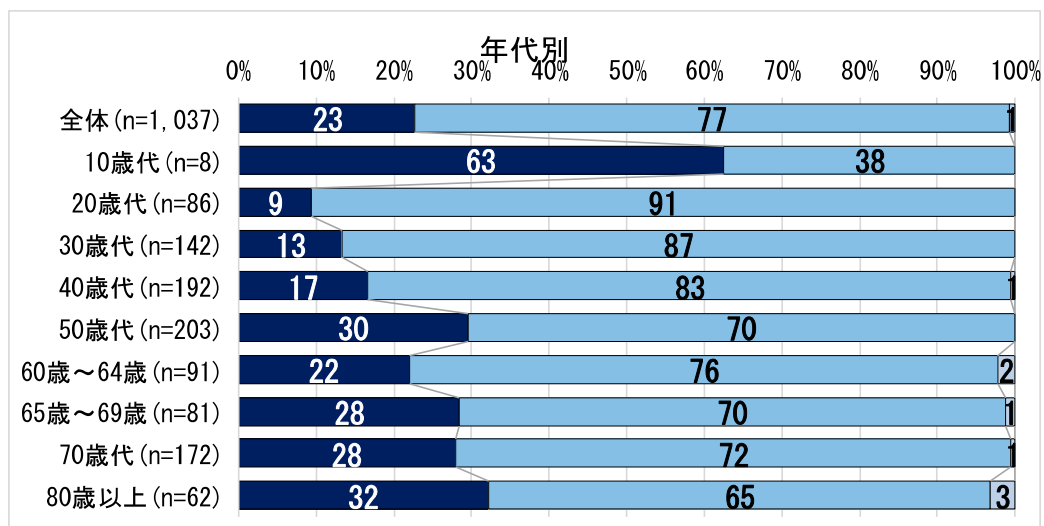
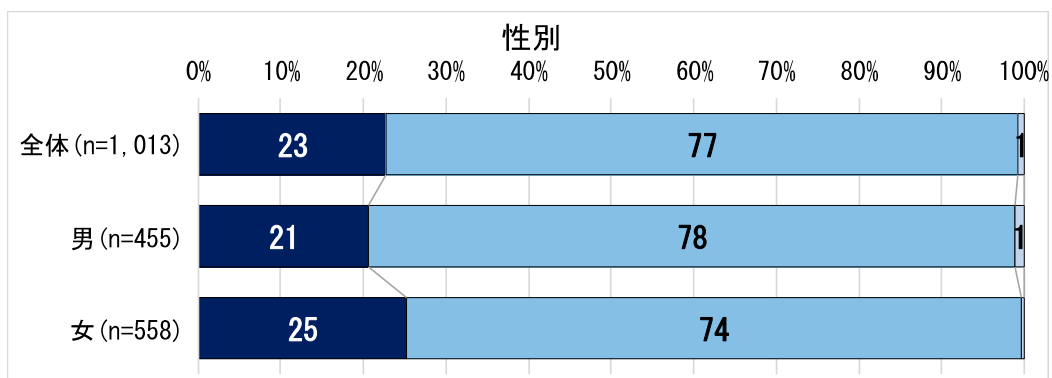
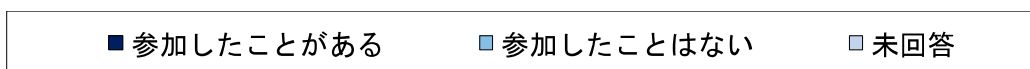
## ■施策指標

施策	7-②「都市環境の確保」
目指す姿	地球温暖化対策に関する世界的な動向にいち早く反応し、市を挙げて取組に参加することで、地球にやさしいまちになっています。また、集中豪雨や猛暑日を見据えた対策が確立されるとともに、大気汚染や騒音等がない良好な生活環境が確保され、誰もが気持ちよく快適に暮らしています。
指 標	市内の美化活動に参加したことがある市民の割合（％）は、 <b>22.7%</b> （「参加したことがある」の割合）

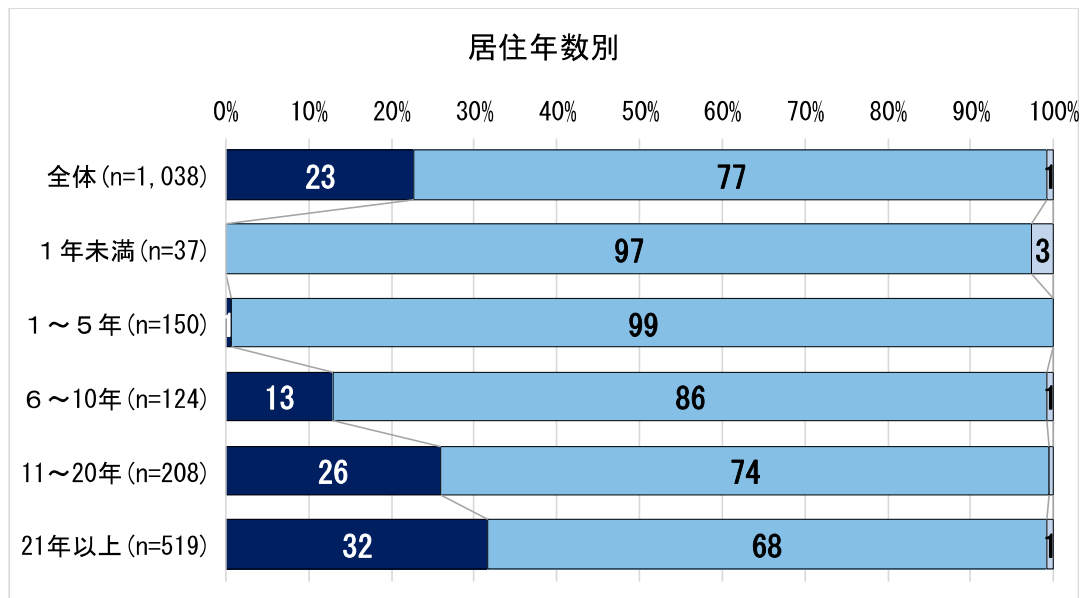
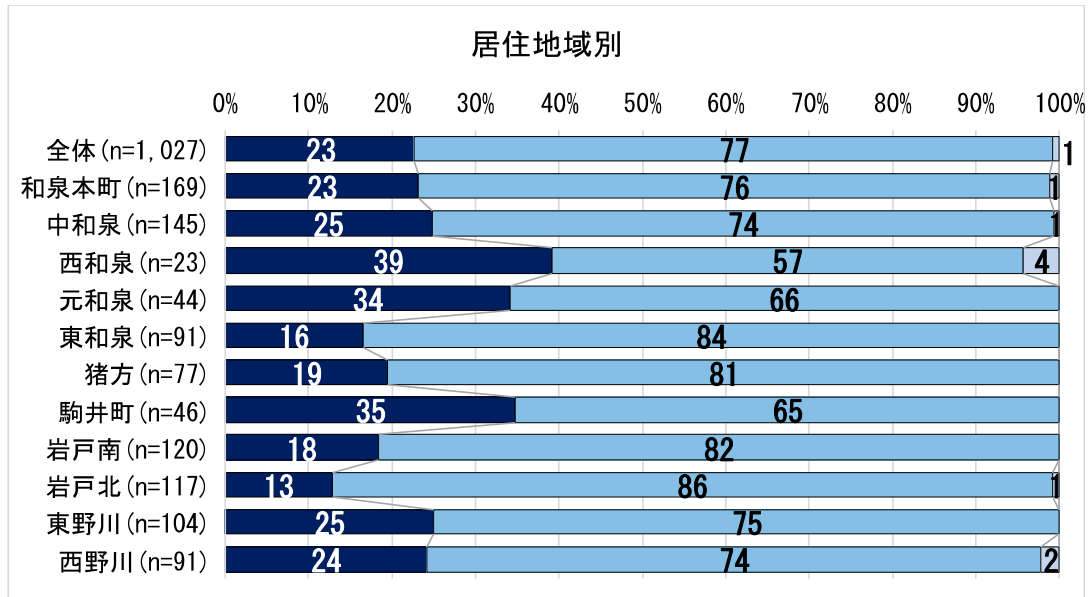
## ■施策指標の推移



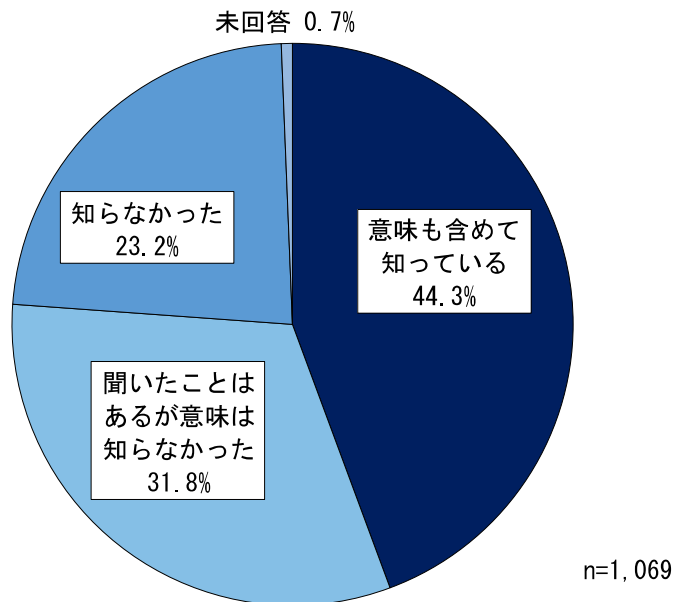
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）







●問 21 「生物多様性※」という言葉について知っていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



※生物多様性とは

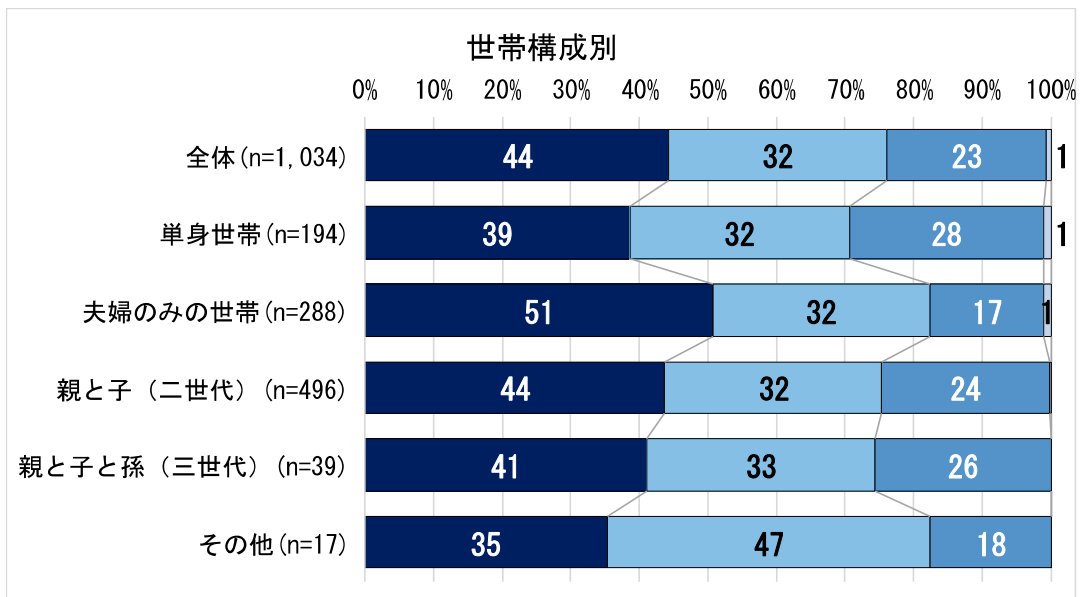
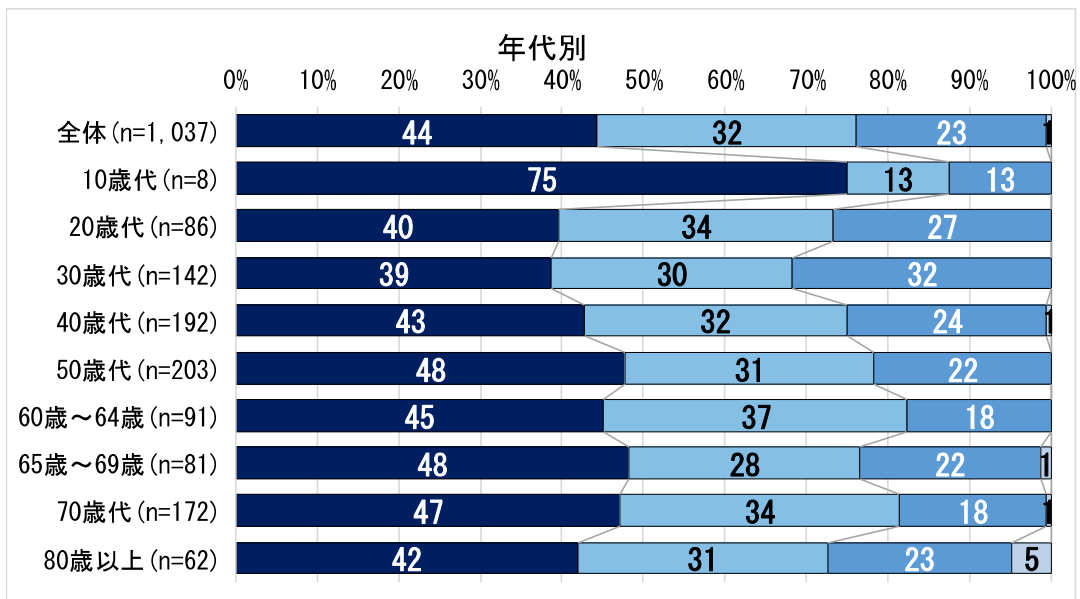
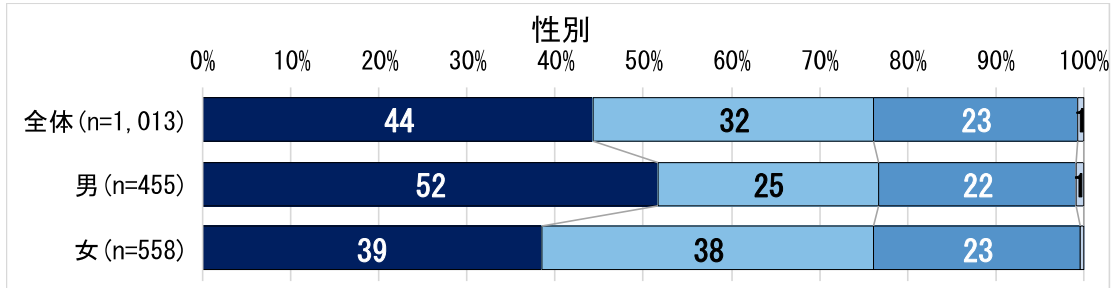
全ての生きものに違いがあり、お互いにつながりあって、支えあいながら生きていることをいう。

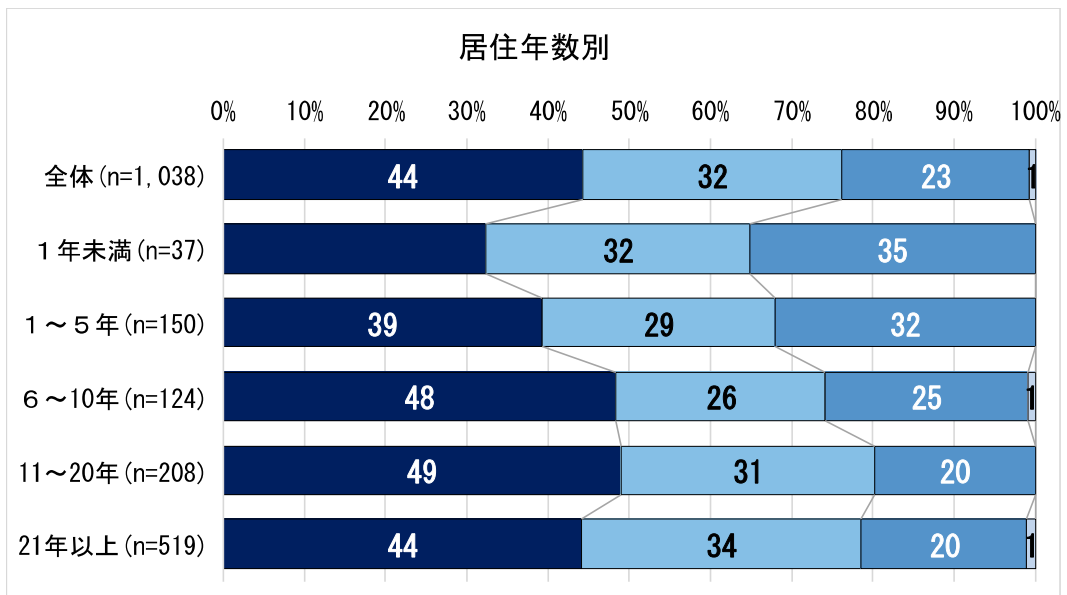
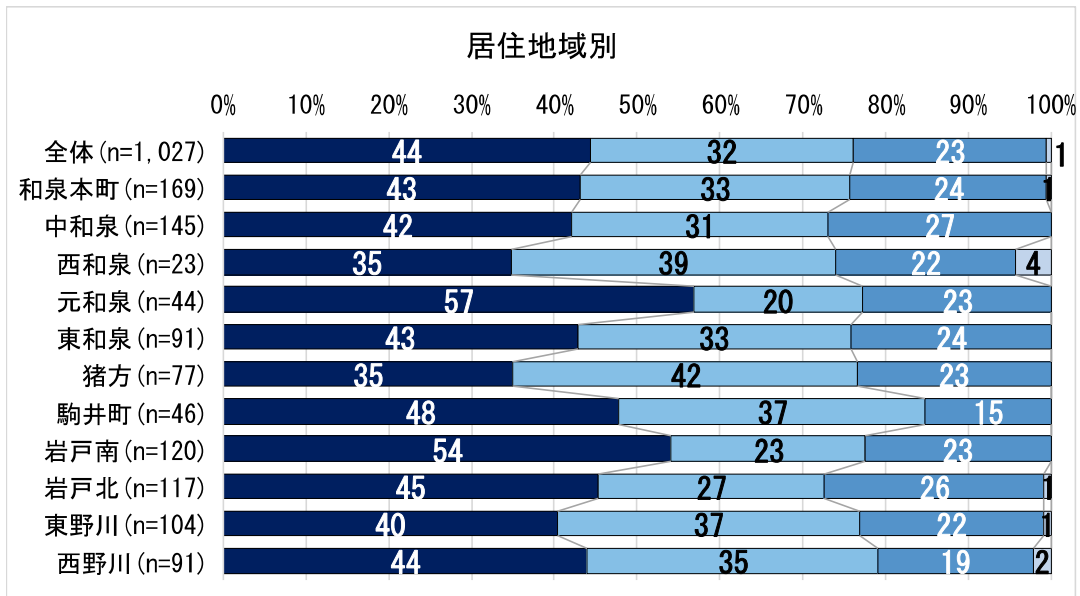
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
意味も含めて知っている	474	44.3%
聞いたことはあるが意味は知らなかった	340	31.8%
知らなかった	248	23.2%
未回答	7	0.7%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 意味も含めて知っている
- 聞いたことはあるが意味は知らなかった
- 知らなかった
- 未回答



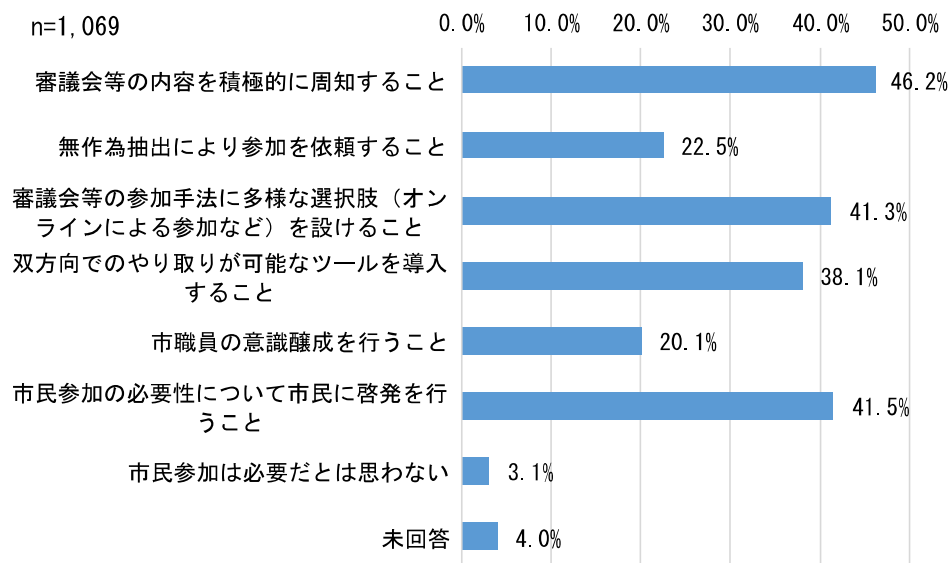


## ● 市民参加・協働について

- 問 22 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。  
（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

より多くの市民が参加するようになるために必要なものとして最も多い回答は、

「審議会等の内容を積極的に周知すること」で、割合は、**46.2%**



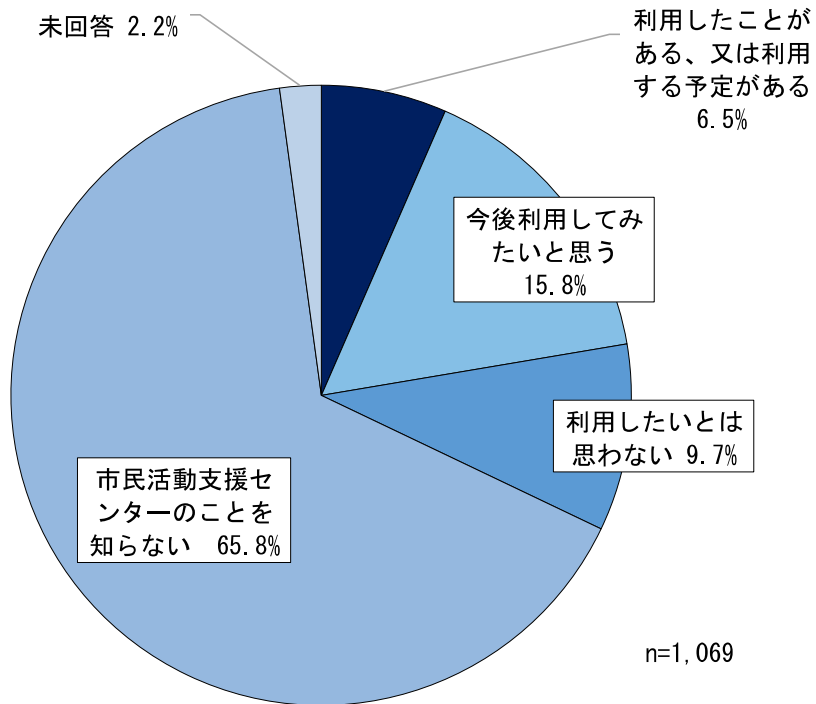
### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
審議会等の内容を積極的に周知すること	494	46.2%
無作為抽出により参加を依頼すること	241	22.5%
審議会等の参加手法に多様な選択肢（オンラインによる参加など）を設けること	441	41.3%
双方向でのやり取りが可能なツールを導入すること	407	38.1%
市職員の意識醸成を行うこと	215	20.1%
市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと	444	41.5%
市民参加は必要だとは思わない	33	3.1%
未回答	43	4.0%
合計	2,318	

※回答者合計の1,069人に対する割合

●問 23 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を利用したことがありますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

市民活動支援センター「こまえくぼ1234」を、利用したことがある方又は利用してみたいと思う方の割合は、**22.4%**  
 (「利用したことがある、又は利用する予定がある」、「今後利用してみたいと思う」の回答数の合計の割合)

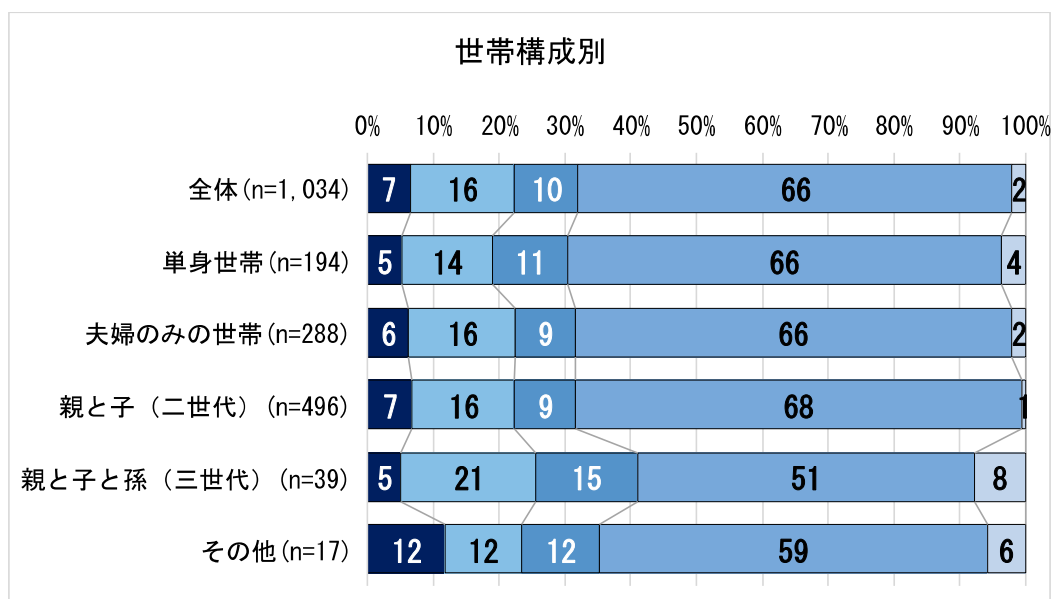
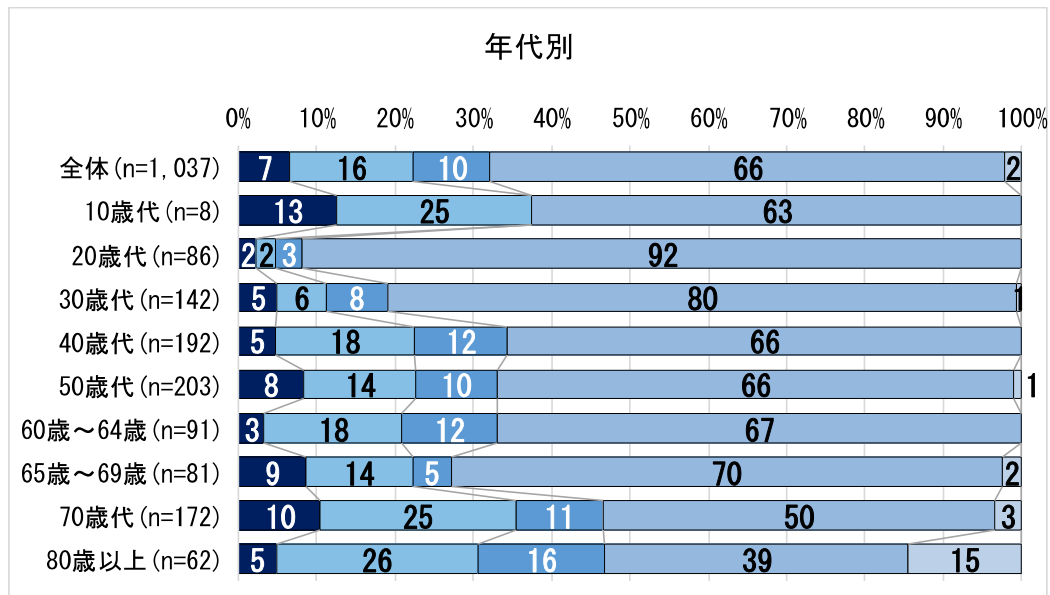
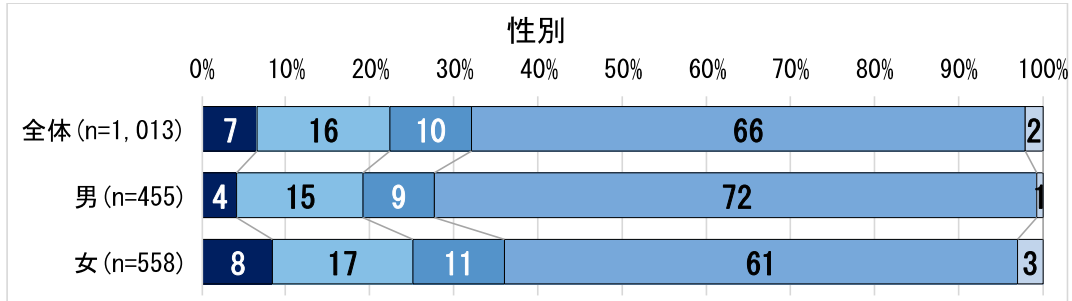


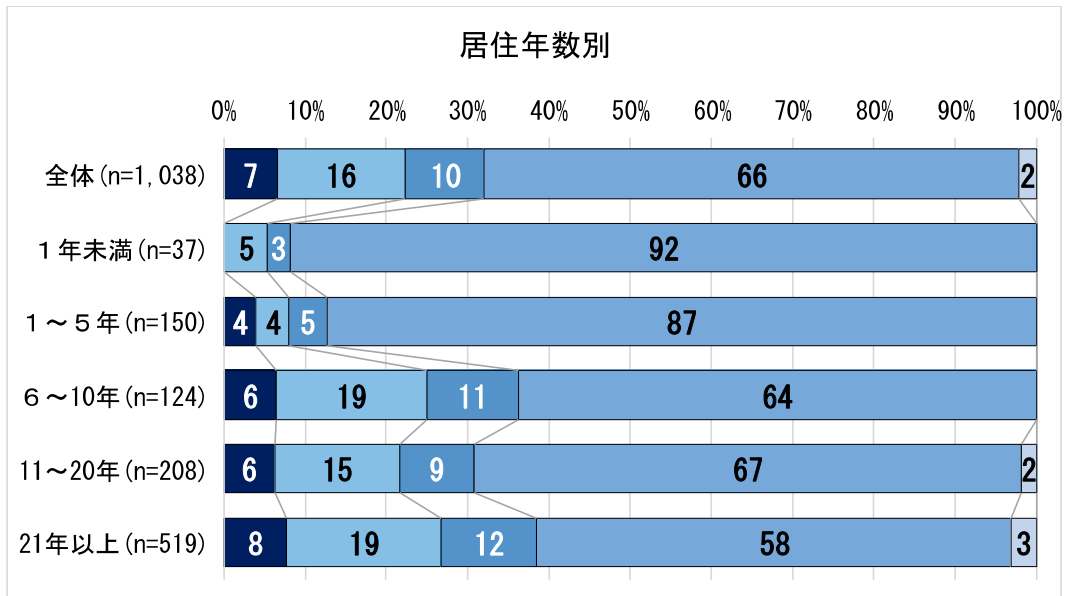
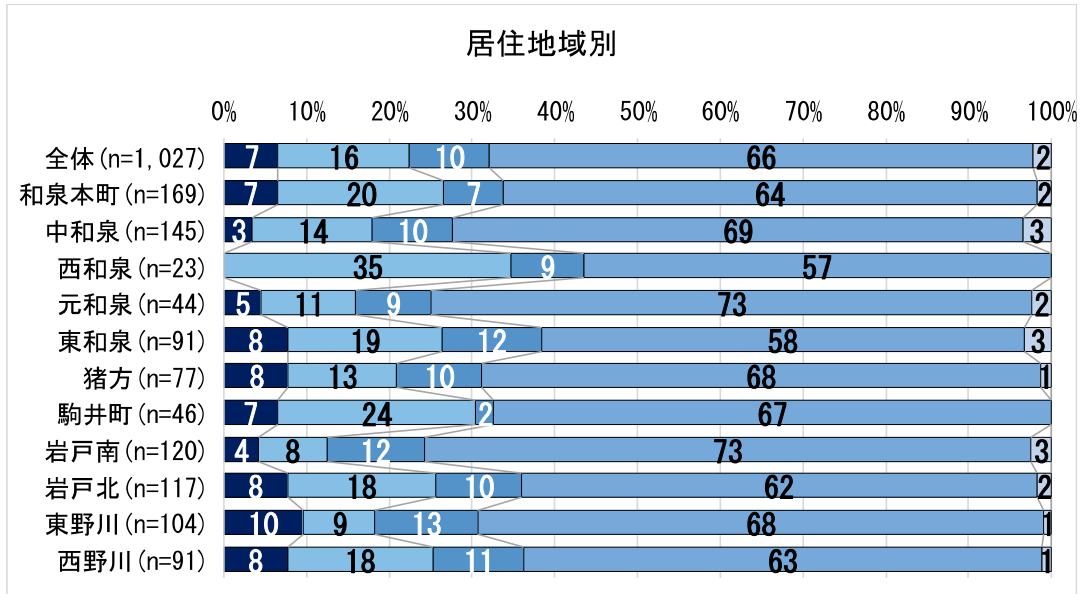
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
利用したことがある、又は利用する予定がある	70	6.5%
今後利用してみたいと思う	169	15.8%
利用したいとは思わない	104	9.7%
市民活動支援センターのことを知らない	703	65.8%
未回答	23	2.2%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

- 利用したことがある、又は利用する予定がある
- 今後利用してみたいと思う
- 利用したいとは思わない
- 市民活動支援センターのことを知らない
- 未回答



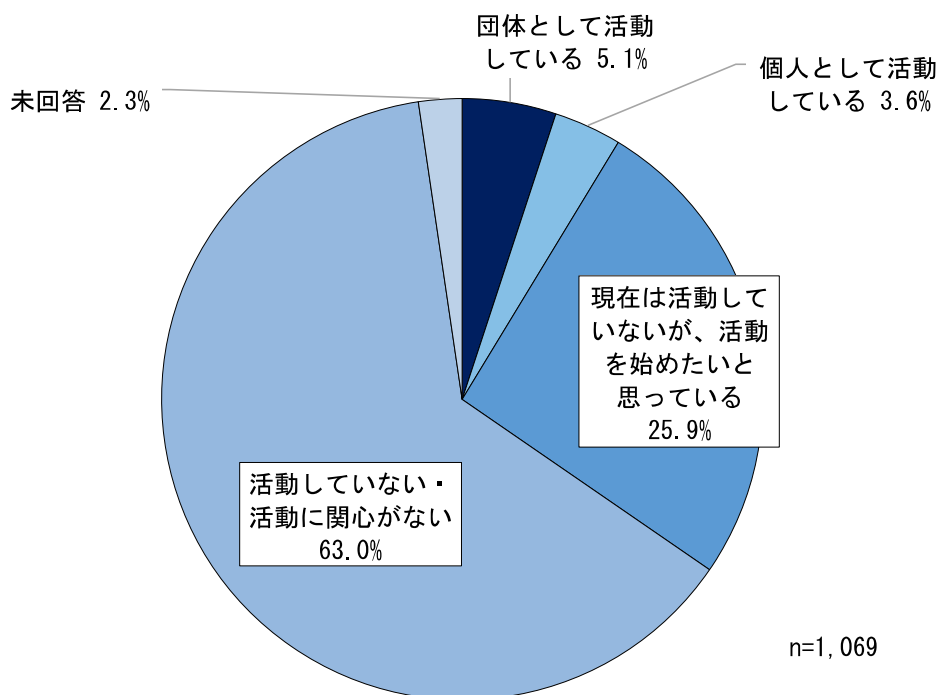




●問 24 あなたは、現在市民活動※（ボランティアを含む）を行っていますか。  
（番号を1つ選んで○を付けてください。）

現在市民活動を行っている割合は、**8.7%**

（「団体として活動している」、「個人として活動している」の回答数の合計の割合）



※市民活動とは

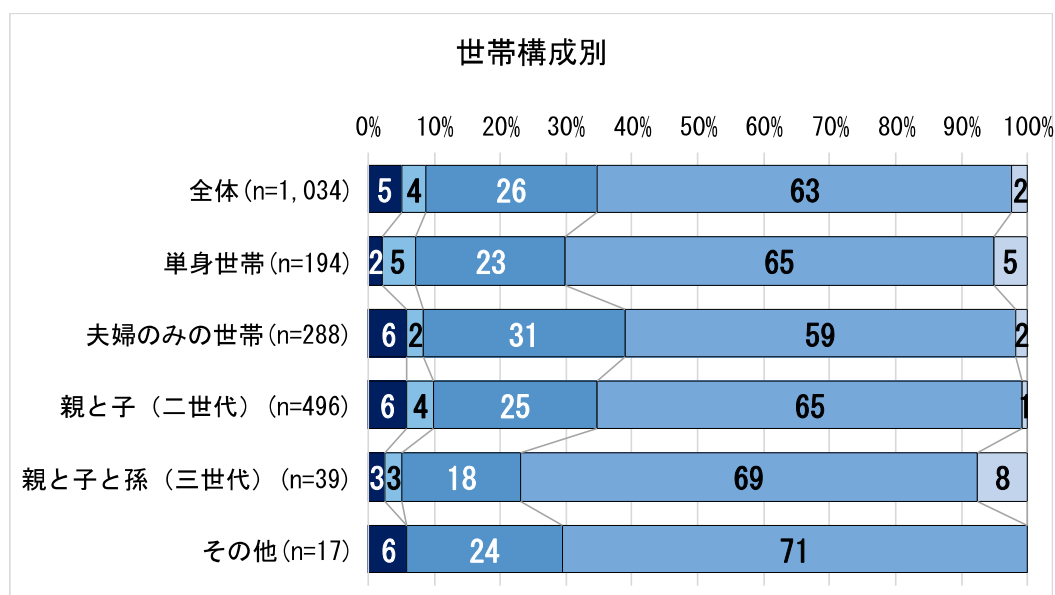
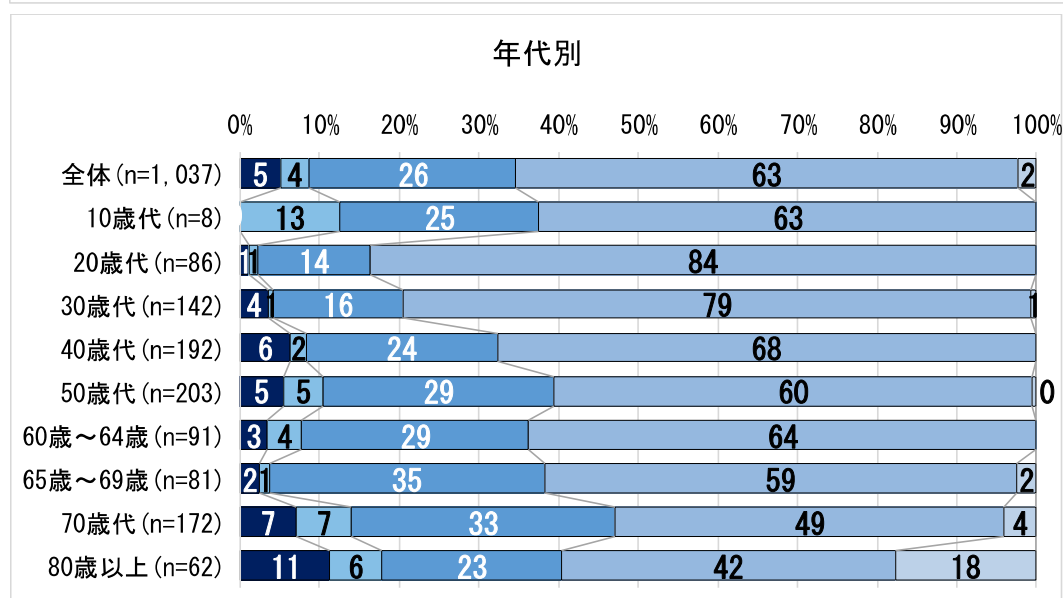
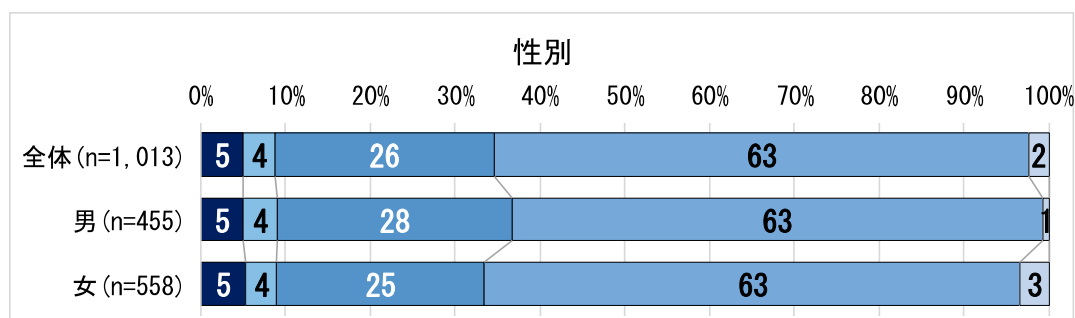
地域のさまざまな課題解決や地域コミュニティなどを推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。（例：福祉施設等への支援活動、子育て支援活動、外国人への支援活動等）

#### ■回答数及び構成比

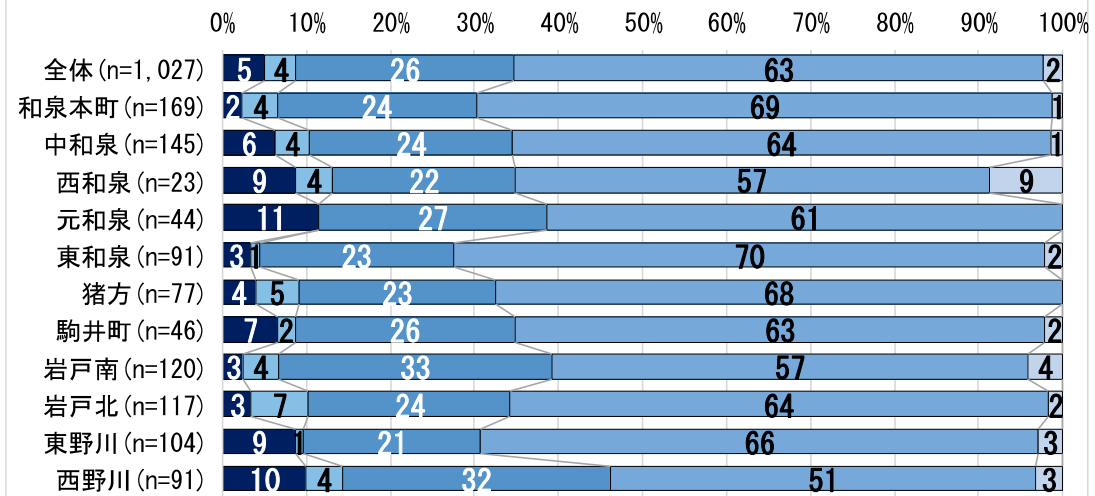
	回答数	構成比
団体として活動している	54	5.1%
個人として活動している	39	3.6%
現在は活動していないが、活動を始めたいと思っている	277	25.9%
活動していない・活動に関心がない	674	63.0%
未回答	25	2.3%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

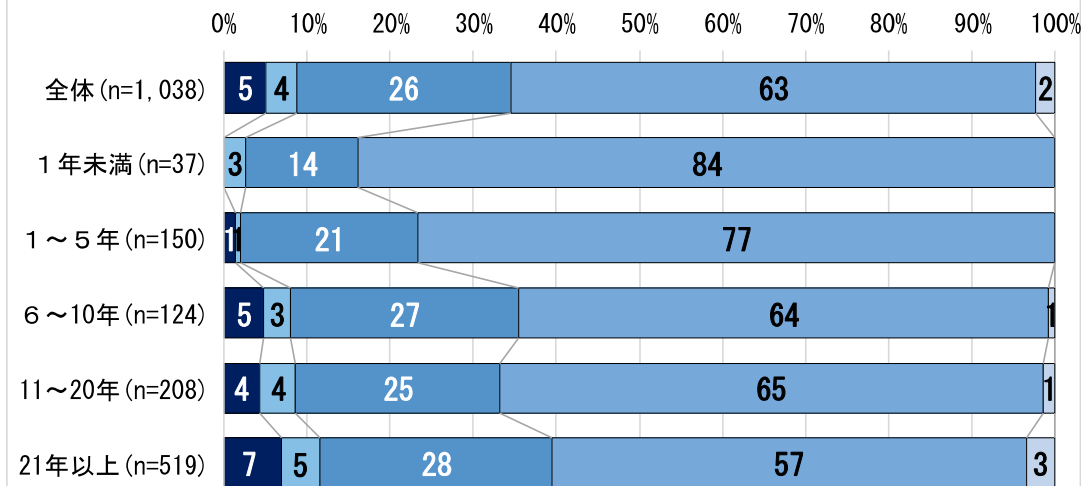
- 団体として活動している
- 個人として活動している
- 現在は活動していないが、活動を始めたいと思っている
- 活動していない・活動に関心がない
- 未回答



### 居住地域別

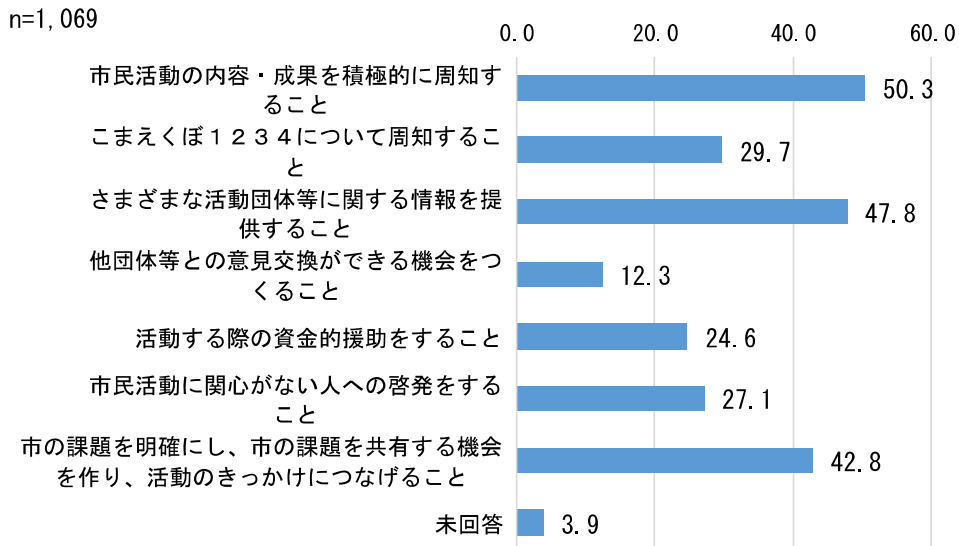


### 居住年数別



●問 25 あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。  
（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

より多くの市民が市民活動に参加するために必要なこととして最も多い回答は、  
「市民活動の内容・成果を積極的に周知すること」で、割合は、**50.3%**



■回答数及び割合

	回答数	割合※
市民活動の内容・成果を積極的に周知すること	538	50.3%
こまめくぼ1234について周知すること	317	29.7%
さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること	511	47.8%
他団体等との意見交換ができる機会をつくること	132	12.3%
活動する際の資金的援助をすること	263	24.6%
市民活動に関心がない人への啓発をすること	290	27.1%
市の課題を明確にし、市の課題を共有する機会を作り、活動のきっかけにつなげること	457	42.8%
未回答	42	3.9%
合計	2,550	

※回答者合計の1,069人に対する割合

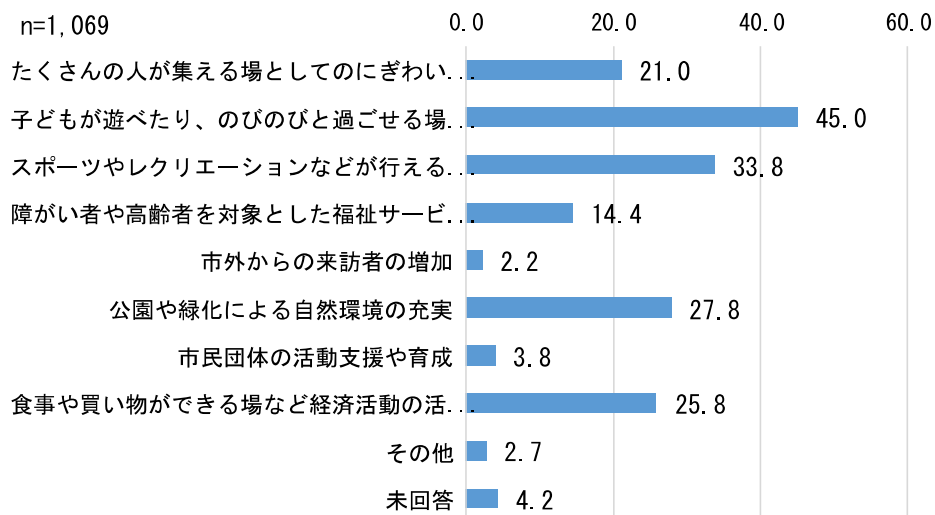
## ● 旧狛江第四小学校跡地の利用について

●問 26 四小跡地の活用により、どのような効果を期待しますか。  
(番号を2つ選んで○を付けてください)

四小跡地の活用により期待している効果として最も多い回答は、

「子どもが遊べたり、のびのびと過ごせる場としての子育て環境の充実」で、

割合は、**45.0%**

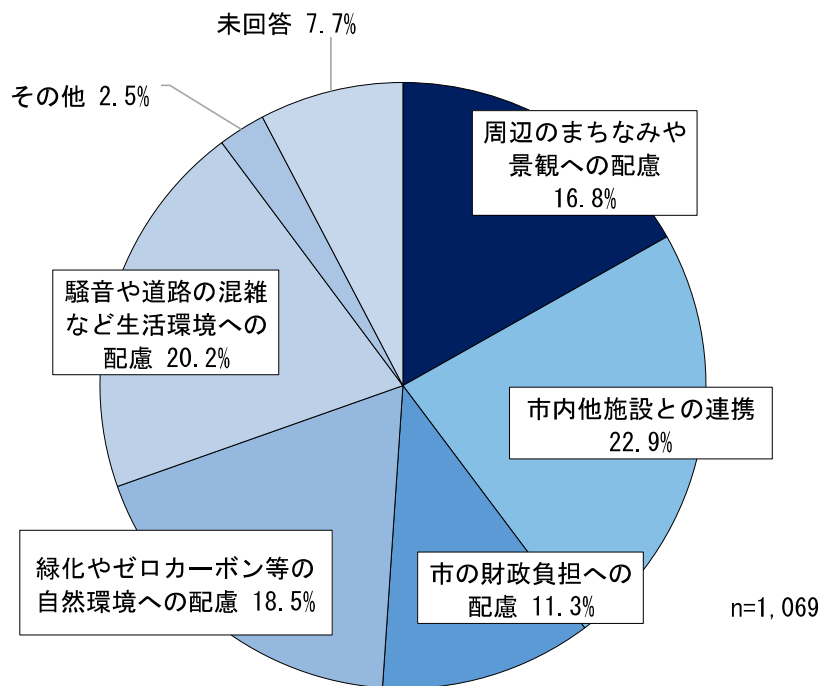


### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
たくさんの人が集える場としてのにぎわいの創出	225	21.0%
子どもが遊べたり、のびのびと過ごせる場としての子育て環境の充実	481	45.0%
スポーツやレクリエーションなどが行える場としての市民の健康増進	361	33.8%
障がい者や高齢者を対象とした福祉サービスの充実	154	14.4%
市外からの来訪者の増加	23	2.2%
公園や緑化による自然環境の充実	297	27.8%
市民団体の活動支援や育成	41	3.8%
食事や買い物ができる場など経済活動の活性化	276	25.8%
その他	29	2.7%
未回答	45	4.2%
合計	1,932	

※回答者合計の1,069人に対する割合

●問 27 四小跡地活用の際にどのようなことに留意すべきだと思いますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください)



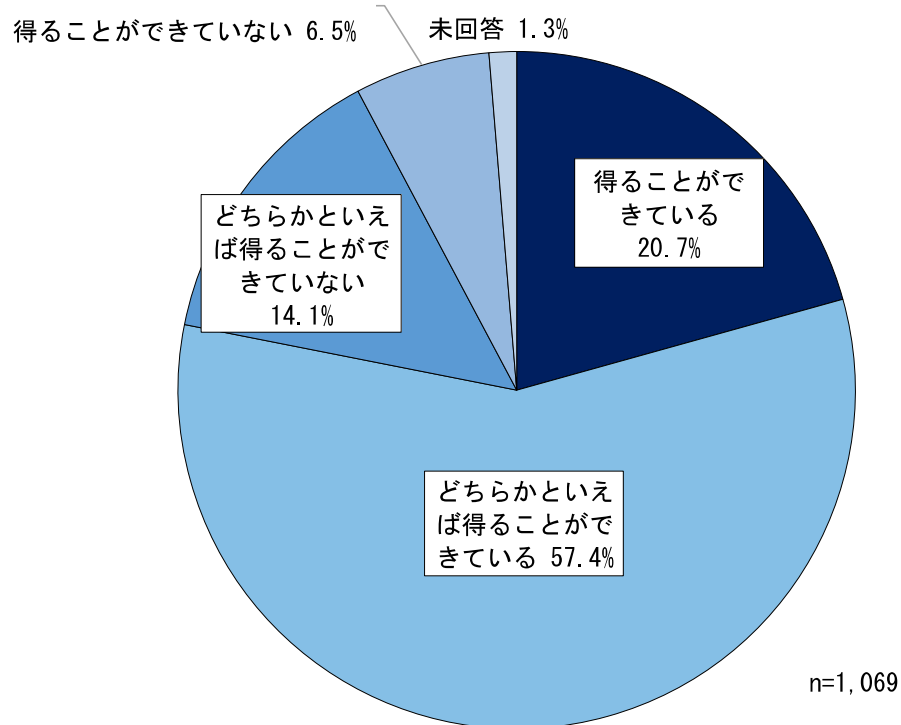
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
周辺のまちなみや景観への配慮	180	16.8%
市内他施設との連携	245	22.9%
市の財政負担への配慮	121	11.3%
緑化やゼロカーボン等の自然環境への配慮	198	18.5%
騒音や道路の混雑など生活環境への配慮	216	20.2%
その他	27	2.5%
未回答	82	7.7%
合計	1,069	

## ● 狛江市役所について

●問 28-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。

(番号を1つ選んで○を付けてください。)

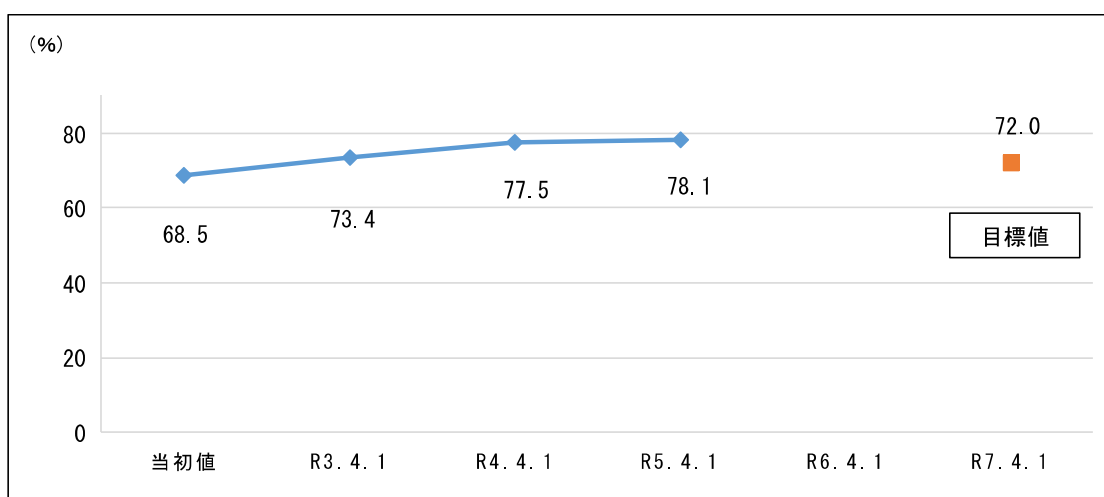


### ■回答数及び構成比

	回答数	構成比
得ることができている	221	20.7%
どちらかといえば得ることができている	614	57.4%
どちらかといえば得ることができていない	151	14.1%
得ることができていない	69	6.5%
未回答	14	1.3%
合計	1,069	

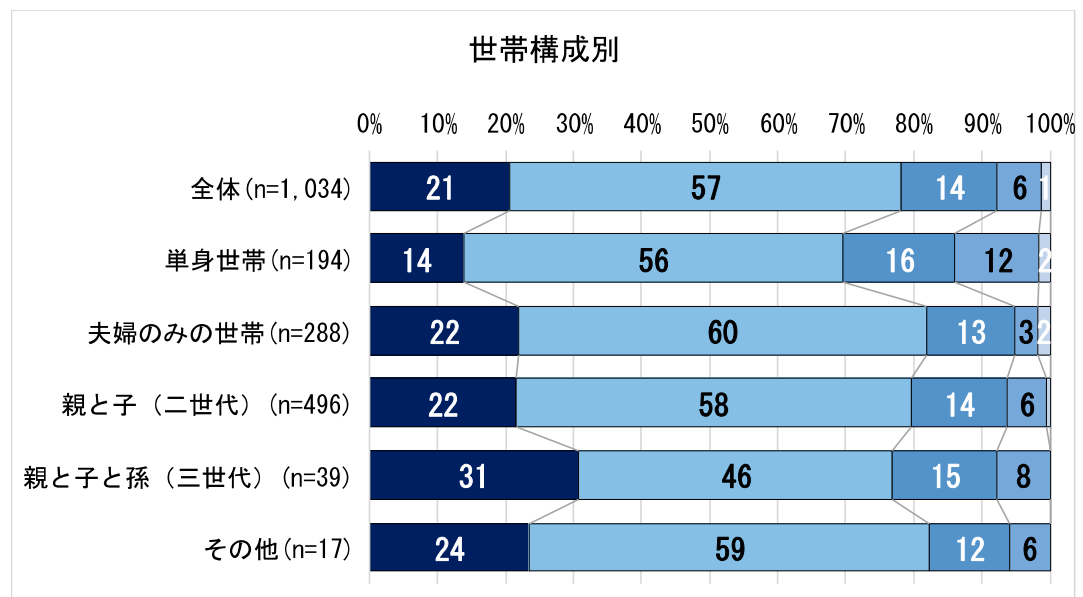
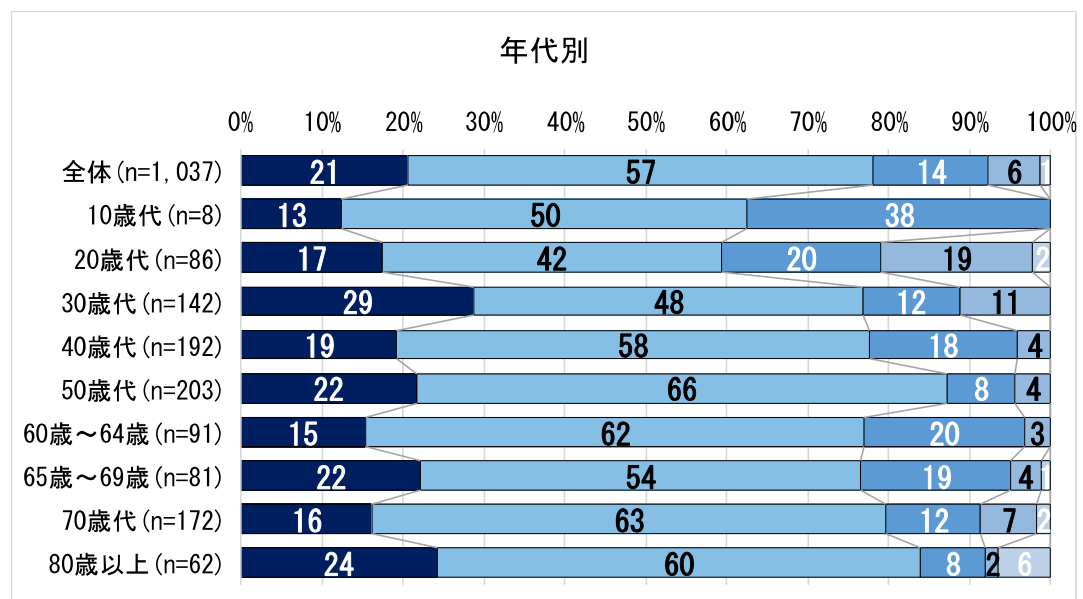
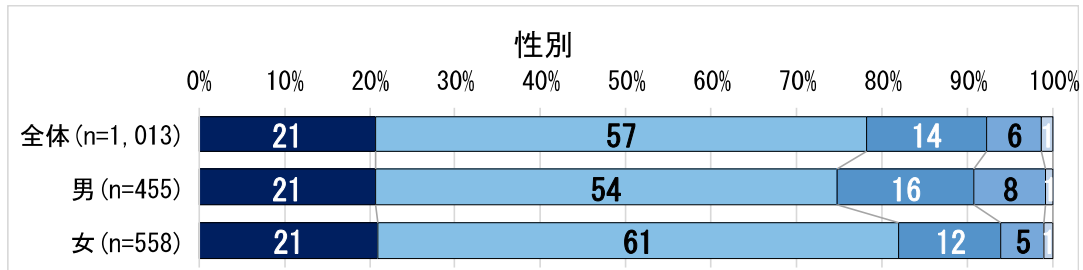
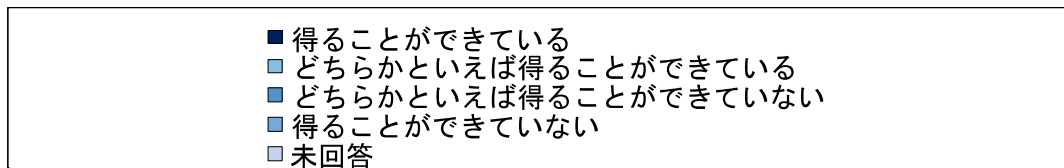
<b>施策</b>	<b>1-③「市政情報の共有」</b>
<b>目指す姿</b>	誰もが市政情報を入手しやすい環境が整っていると同時に、行政運営の透明性が確保されていることで、市民と市が市政情報を共有し、市民参加・市民協働によるまちづくりが進んでいます。
<b>指標</b>	<p>必要とする市政情報をいつでも得ることができていると感じる</p> <p style="text-align: right;"><b>市民の割合（%）は、<u>78.1%</u></b></p> <p>（「得ることができている」、「どちらかといえば得ることができている」の回答数の合計の割合）</p>

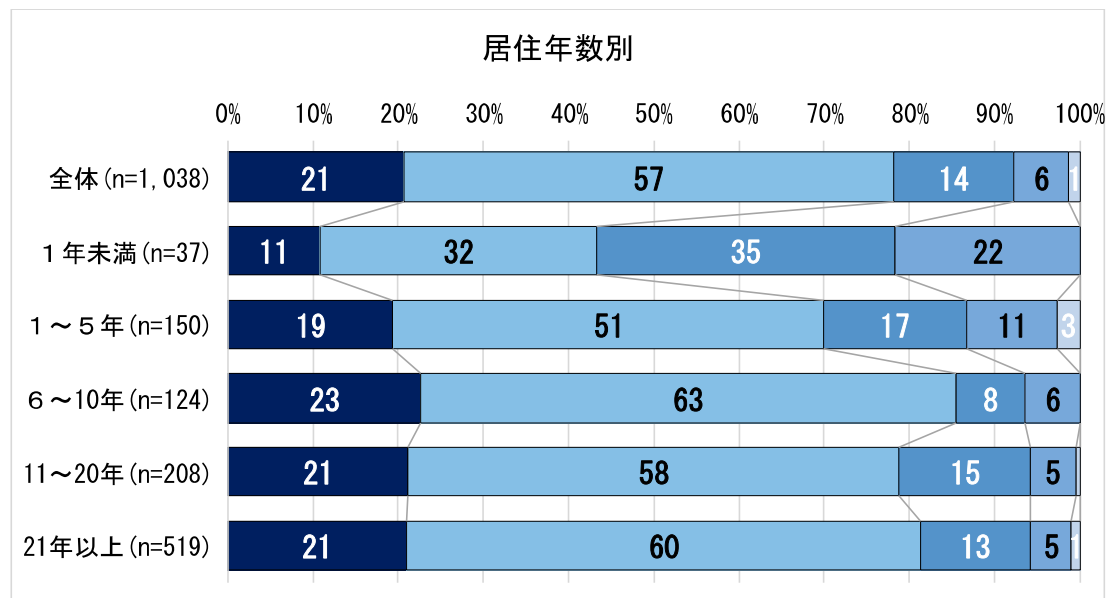
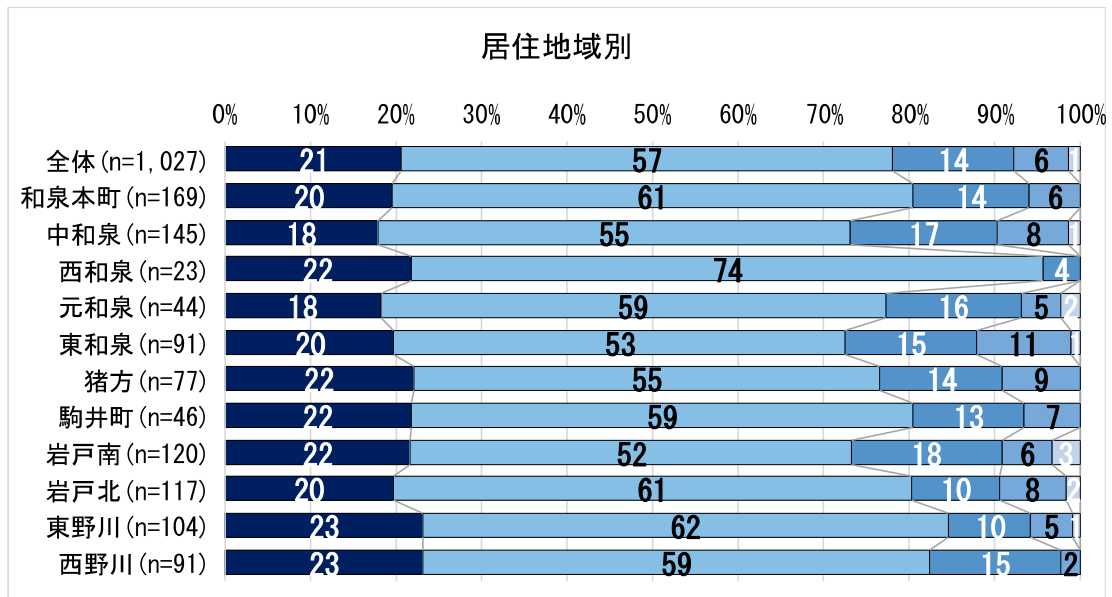
### ■施策指標の推移





■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

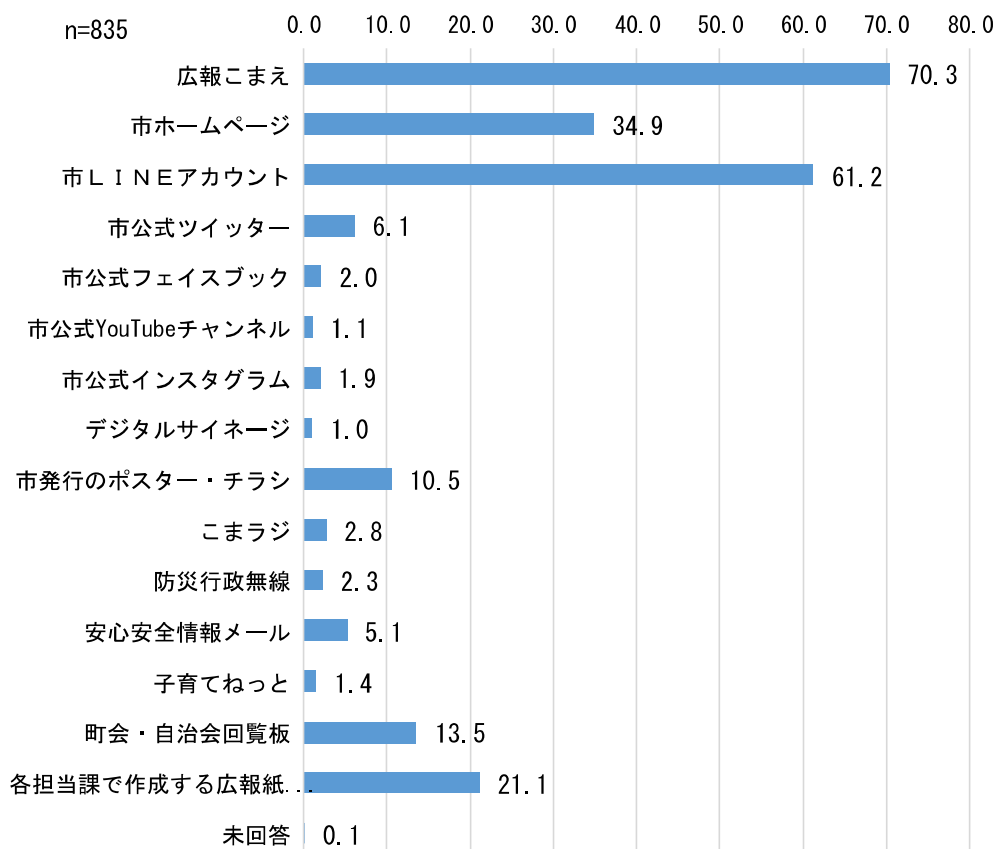




※問 28-1 で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」を選択した方へお聞きします。

●問 28-2 主に何で情報を得ますか。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得る手段として最も多い回答は「広報こまえ」で、割合(%)は **70.3%**



■回答数及び割合

	回答数	割合※
広報こまえ	587	70.3%
市ホームページ	291	34.9%
市LINEアカウント	511	61.2%
市公式ツイッター	51	6.1%
市公式フェイスブック	17	2.0%
市公式YouTubeチャンネル	9	1.1%
市公式インスタグラム	16	1.9%
デジタルサイネージ	8	1.0%
市発行のポスター・チラシ	88	10.5%
こまラジ	23	2.8%
防災行政無線	19	2.3%
安心安全情報メール	43	5.1%
子育てねっと	12	1.4%
町会・自治会回覧板	113	13.5%
各担当課で作成する広報紙 (わっこ、安心安全通信、こまeco通信、ガク☆チキ等)	176	21.1%
未回答	1	0.1%
合計	1,965	

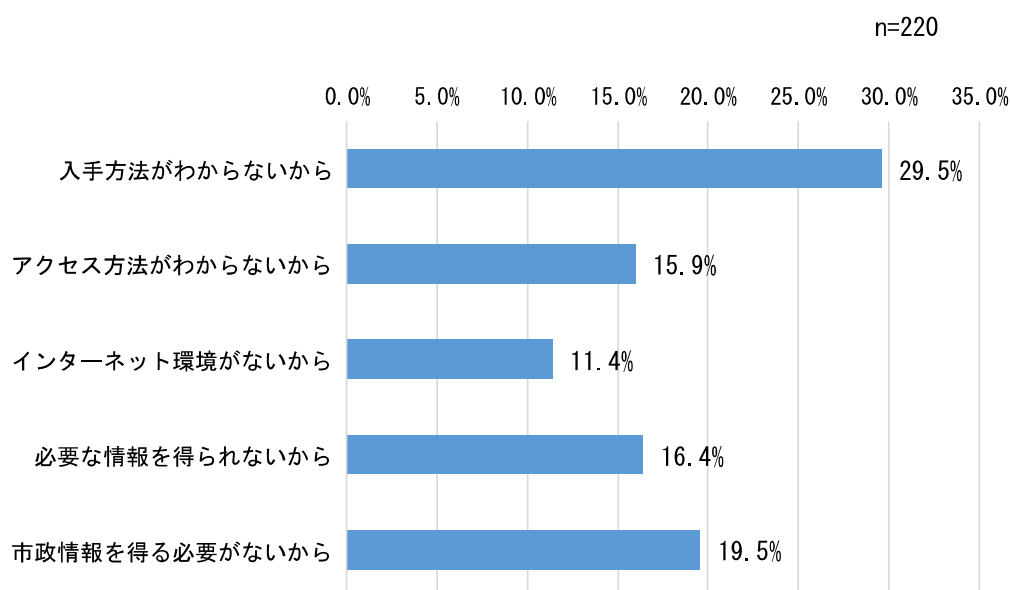
※問28-1で「得ることができている」又は「どちらかといえば得ることができている」と回答した835人に対する割合

※問 28-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」を選択した方へお聞きします。

●問 28-3 情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。  
(あてはまる番号すべてに○を付けてください。)

市政情報を得ることができていない方の中で、情報を入手できない理由の

最も多い回答は「入手方法がわからないから」で、割合は **29.5%**

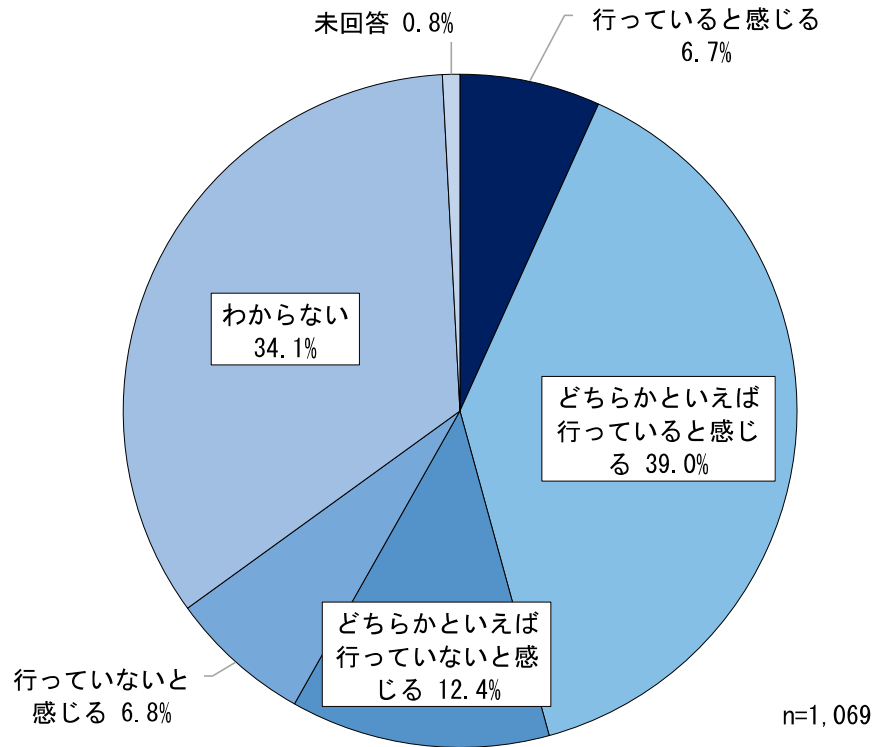


#### ■回答数及び割合

	回答数	割合※
入手方法がわからないから	65	29.5%
アクセス方法がわからないから	35	15.9%
インターネット環境がないから	25	11.4%
必要な情報を得られないから	36	16.4%
市政情報を得る必要がないから	43	19.5%
未回答	86	39.1%
合計	290	

※問 28-1 で「得ることができていない」又は「どちらかといえば得ることができていない」と回答した 220 人に対する割合

●問 29 あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)



■回答数及び構成比

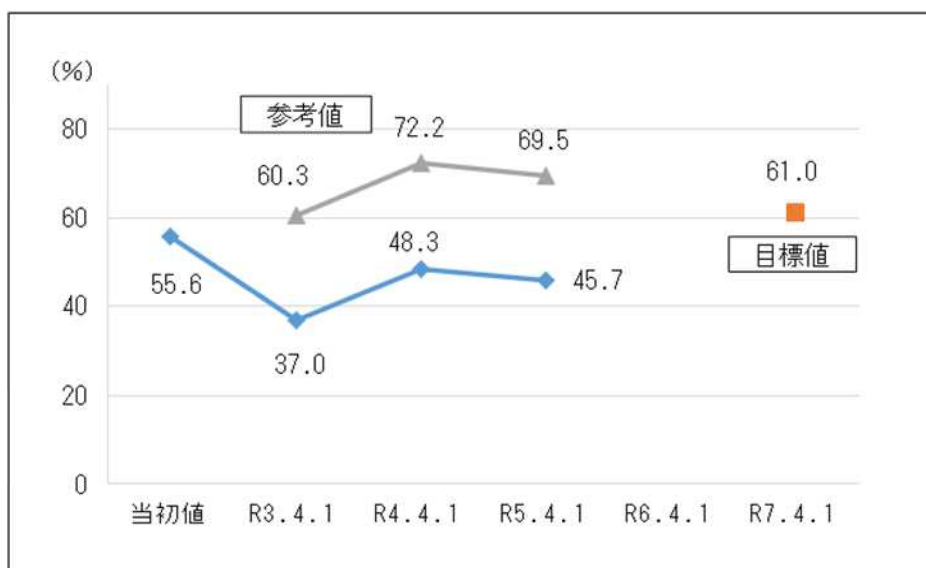
	回答数	構成比
行っていると感じる	72	6.7%
どちらかといえば行っていると感じる	417	39.0%
どちらかといえば行っていないと感じる	133	12.4%
行っていないと感じる	73	6.8%
わからない★	365	34.1%
未回答	9	0.8%
合計	1,069	

★回答者の感じていることをより正確に把握するため、「指標の現状値を把握するための市民アンケート（H30実施）」実施時と比較し、選択肢に「わからない」を追加している。

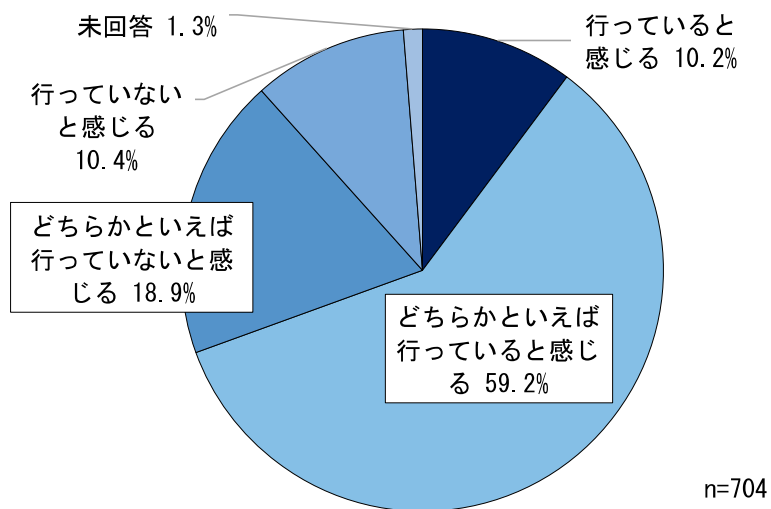
## ■施策指標

施策	8-①「質の高い行政運営の推進」
目指す姿	市民サービスが安定的に提供されているとともに、施策・事務事業が組織横断的かつ、効率的・効果的に実施されていることで、質の高い行政運営が行われています。
指標	<p>質の高い行政運営が行われていると感じている</p> <p style="text-align: center;">市民の割合（％）は、<b>45.7%</b></p> <p>（「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合）</p>
（参考値） 指標	<p>質の高い行政運営が行われていると感じている</p> <p style="text-align: center;">市民の割合（％）は、<b>69.5%</b>（参考値）</p> <p>（「わからない」を除いた、「行っていると感じる」、「どちらかといえば行っていると感じる」の回答数の合計の割合）</p>

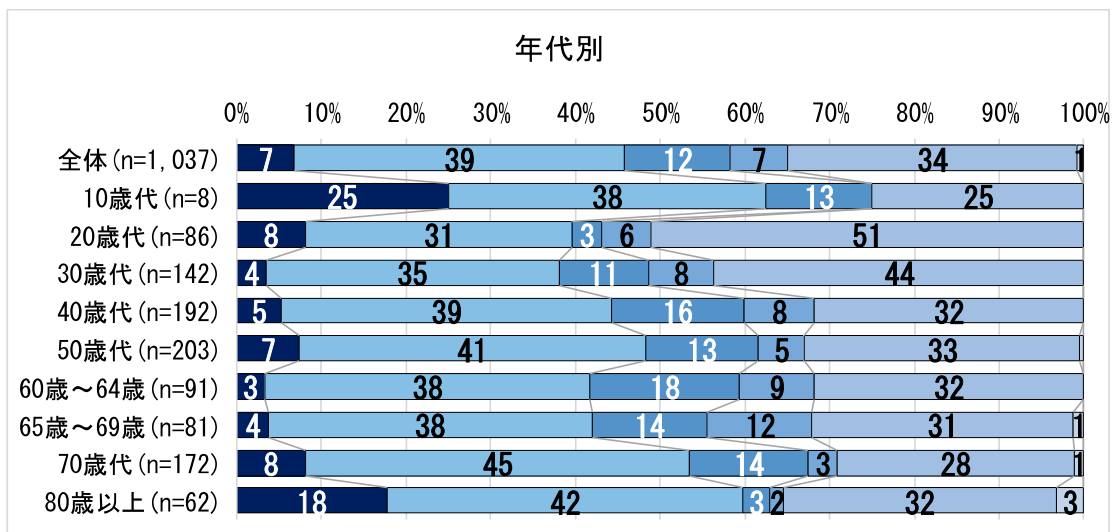
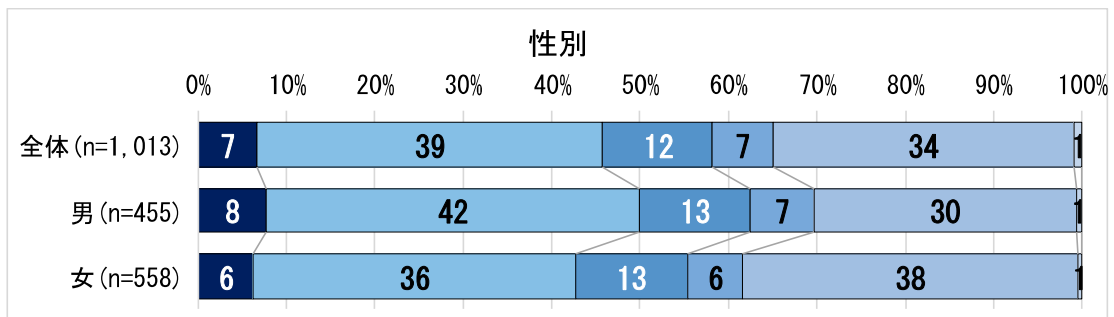
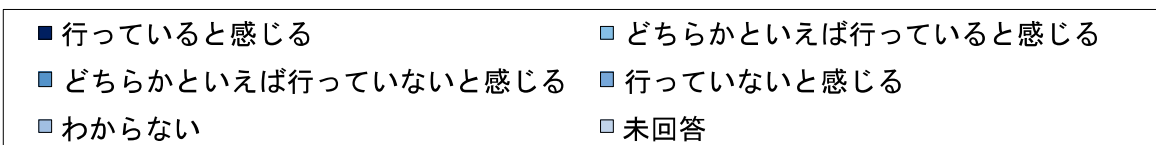
## ■施策指標の推移



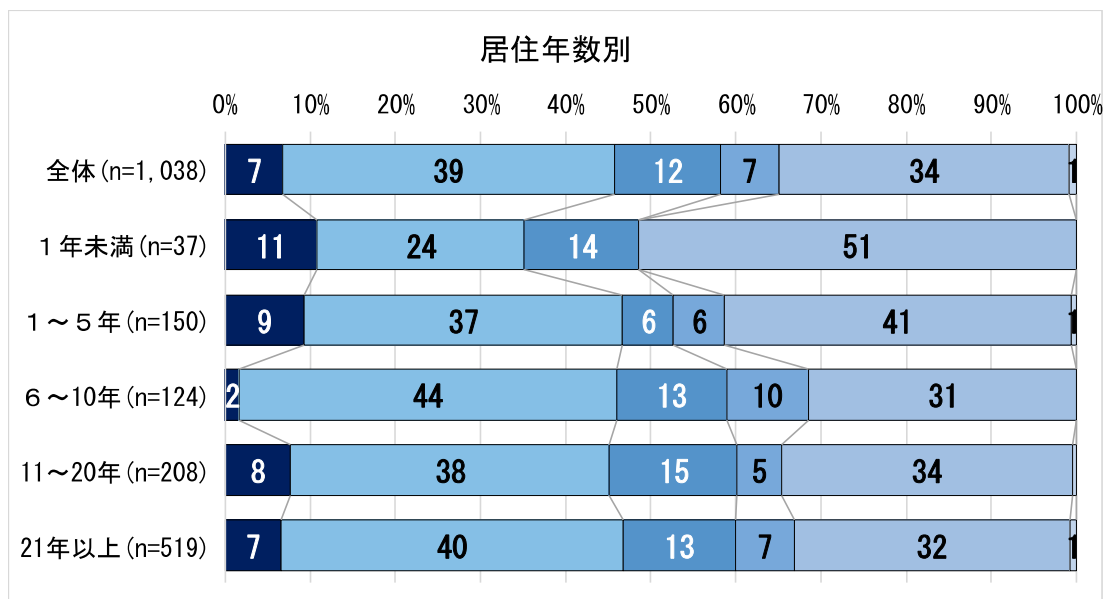
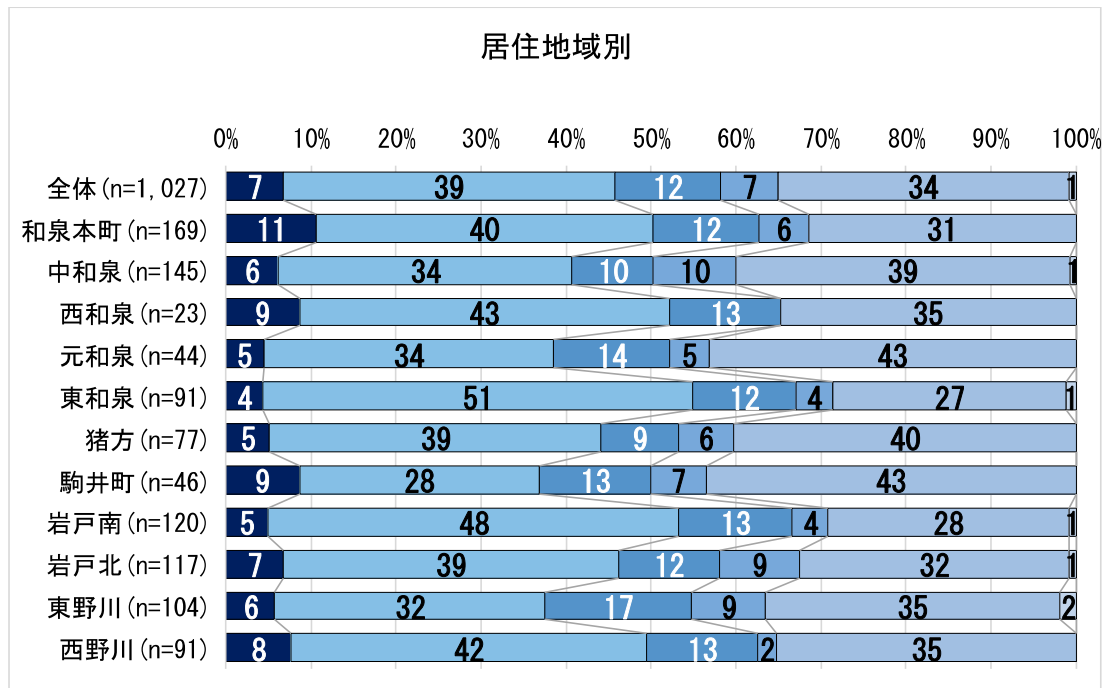
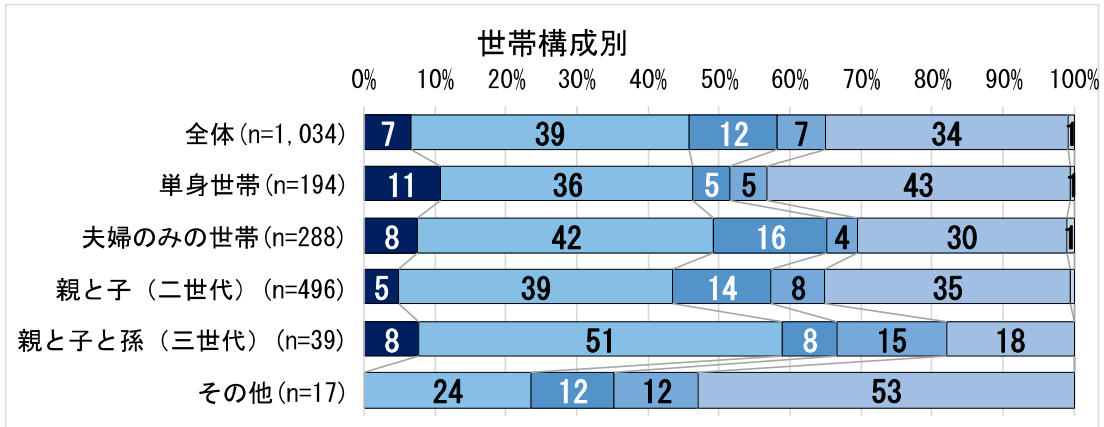
参考値は「わからない」365件を除いた704件を分母として算出した割合を参考値として算出した場合



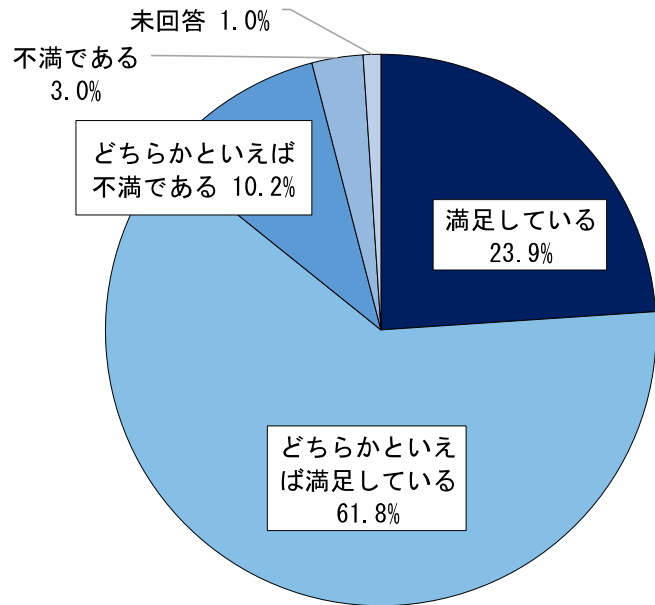
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）







●問 30 あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。  
 （番号を1つ選んで○を付けてください。）



n=1,069

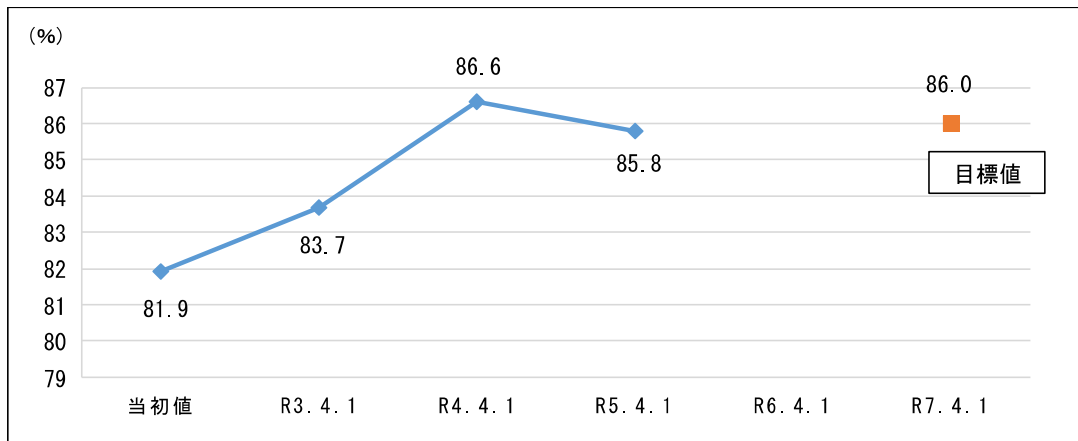
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
満足している	256	23.9%
どちらかといえば満足している	661	61.8%
どちらかといえば不満である	109	10.2%
不満である	32	3.0%
未回答	11	1.0%
合計	1,069	

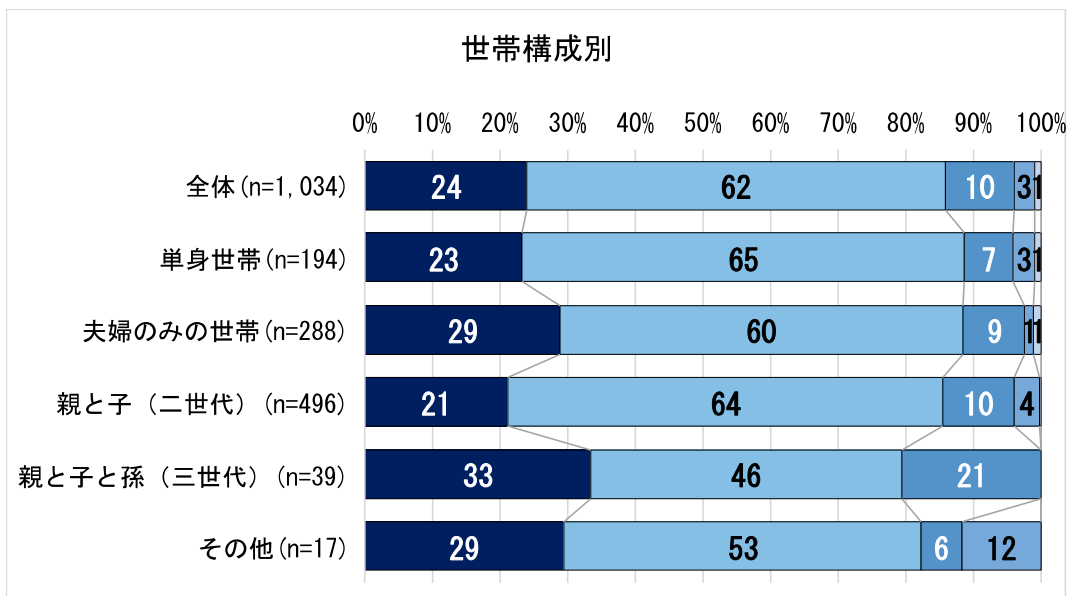
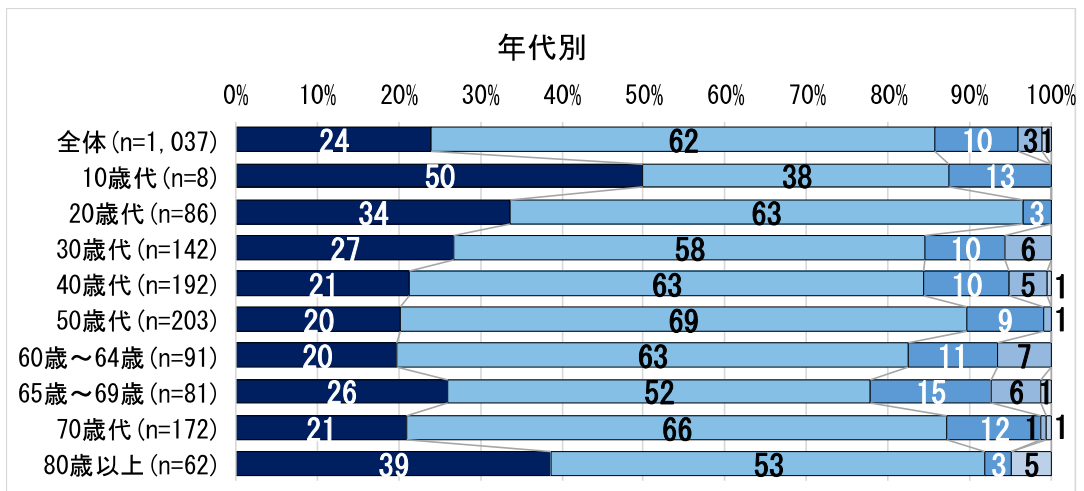
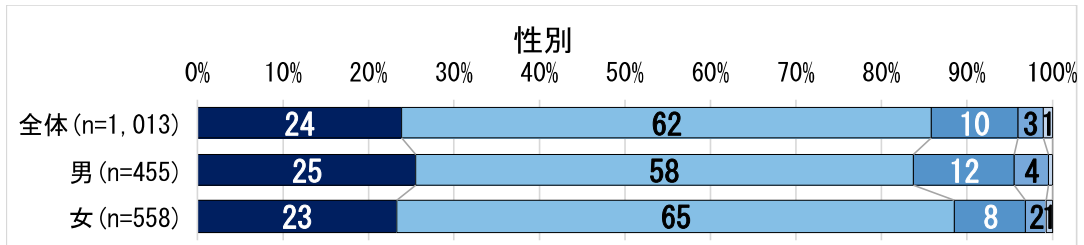
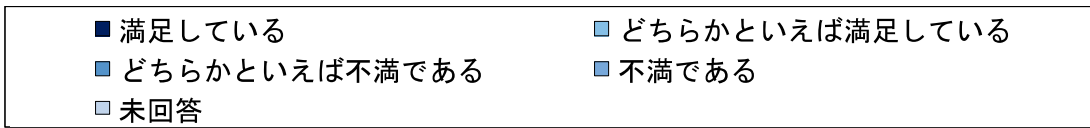
■施策指標

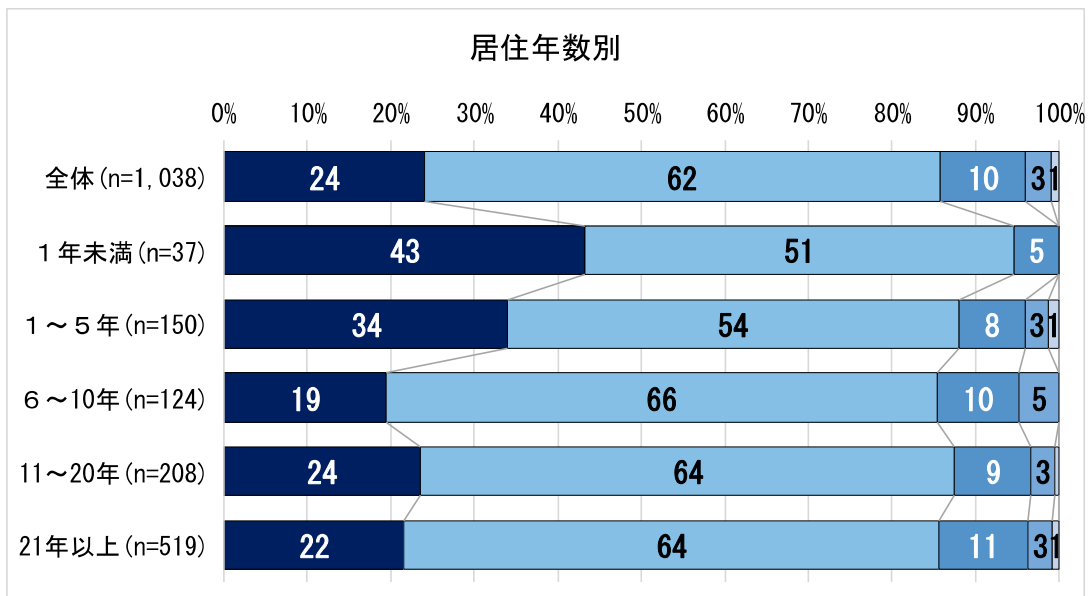
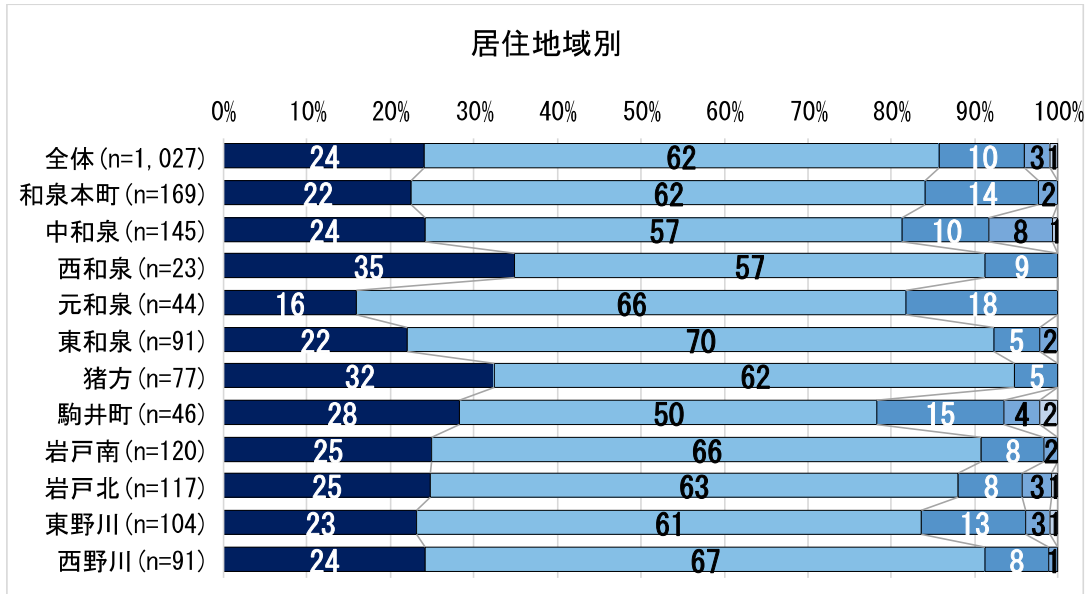
施策	8-③「組織づくり・人財育成の推進」
目指す姿	多様化・複雑化する市民ニーズや行政課題に対し、組織横断的に対応することで迅速かつ的確に応えることができ、市民に信頼され、親しまれる市役所になっています。
指 標	職員の対応に対する市民の満足度（%）は、 <b>85.8%</b> <small>（「満足している」、「どちらかといえば満足している」の回答数の合計の割合）</small>

■施策指標の推移



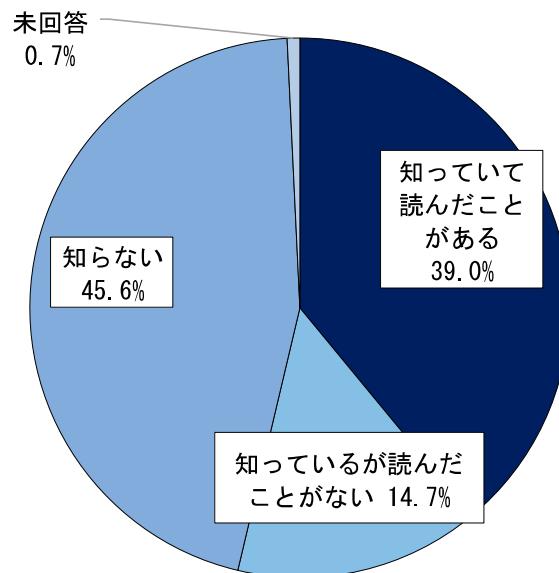
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





●問 31 あなたは、年 4 回発行されている粕江市議会だより「GG (ギカイガイド)」を知っていますか。(番号を 1 つ選んで○を付けてください。)

「GG (ギカイガイド)」を「知っていて読んだことがある」の割合が **39.0%**



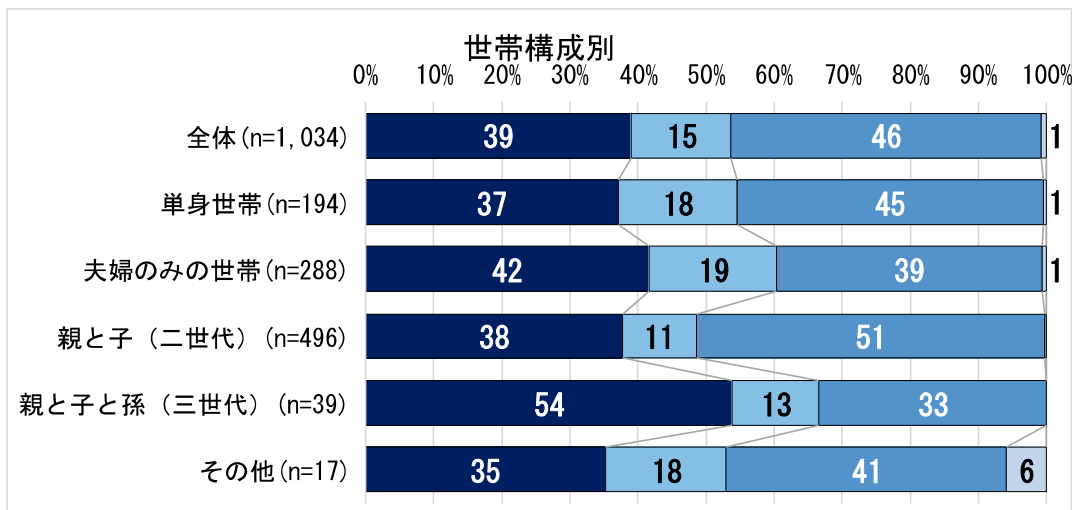
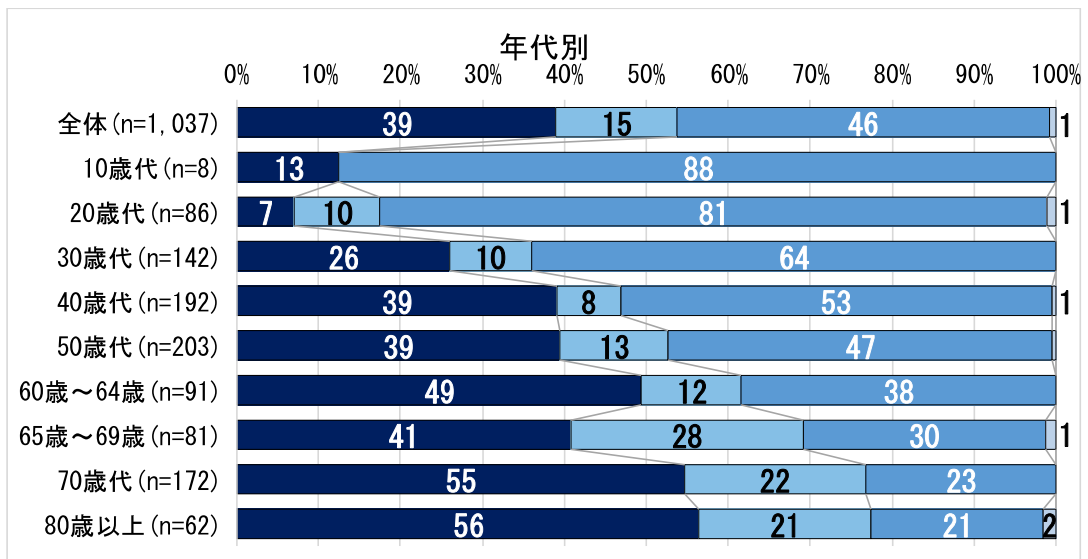
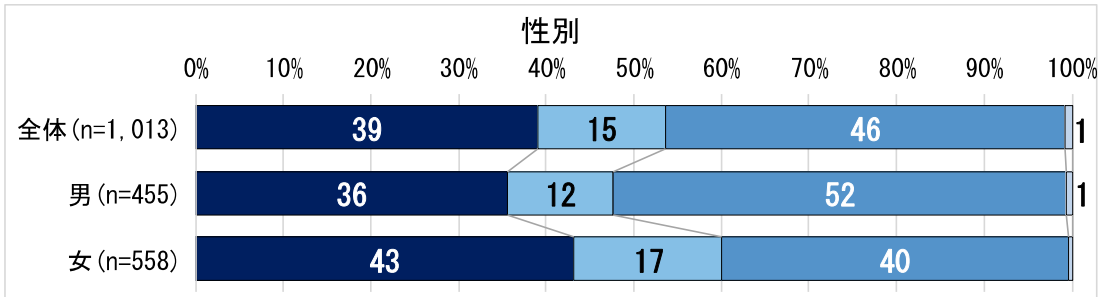
n=1,069

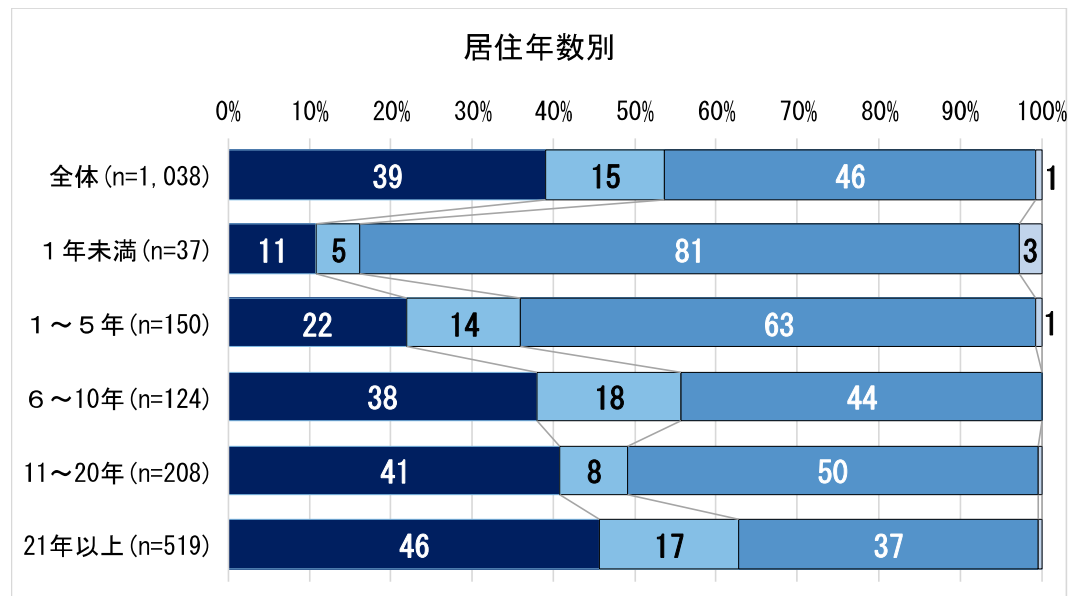
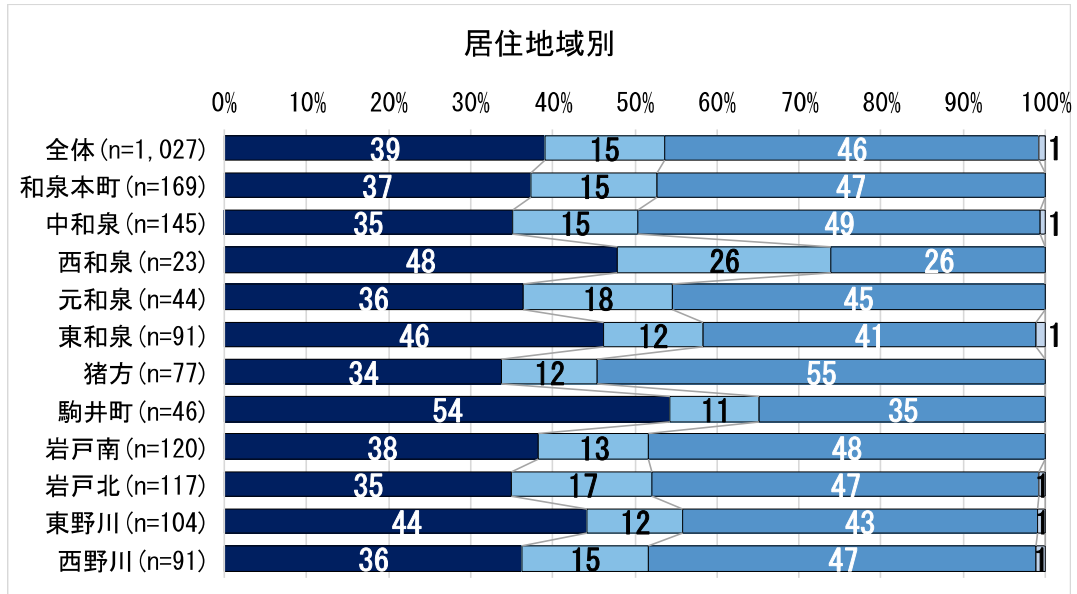
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
知っていて読んだことがある	417	39.0%
知っているが読んだことがない	157	14.7%
知らない	487	45.6%
未回答	8	0.7%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ 知っていて読んだことがある ■ 知っているが読んだことがない ■ 知らない ■ 未回答

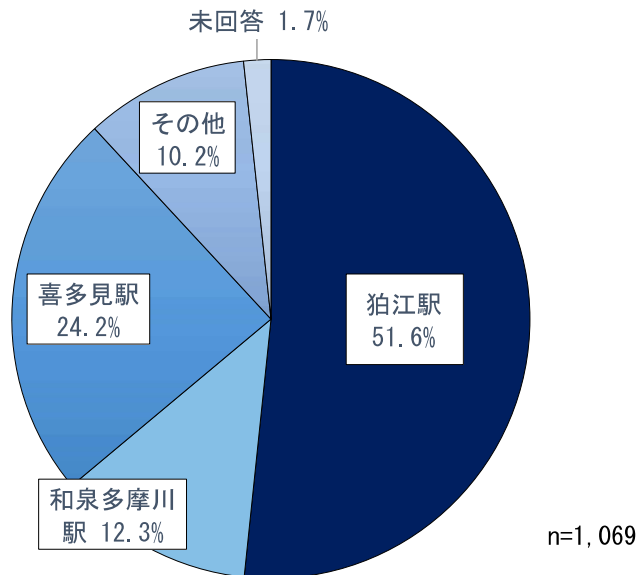






●問 32-1 あなたは、普段どの駅を利用していますか。  
 (番号を1つ選んで○を付けてください。)

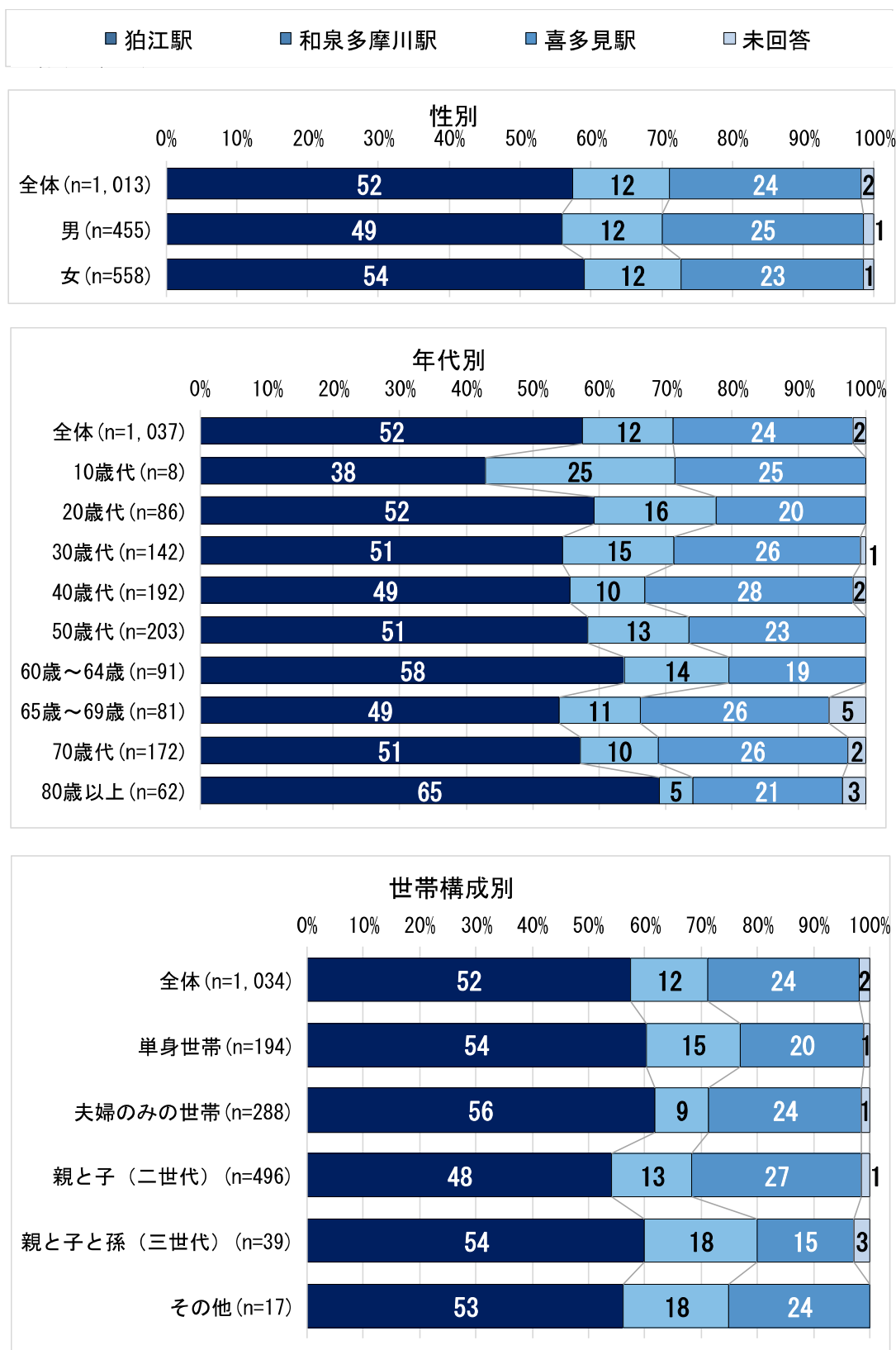
普段「狛江駅」を利用している割合は、**51.6%**

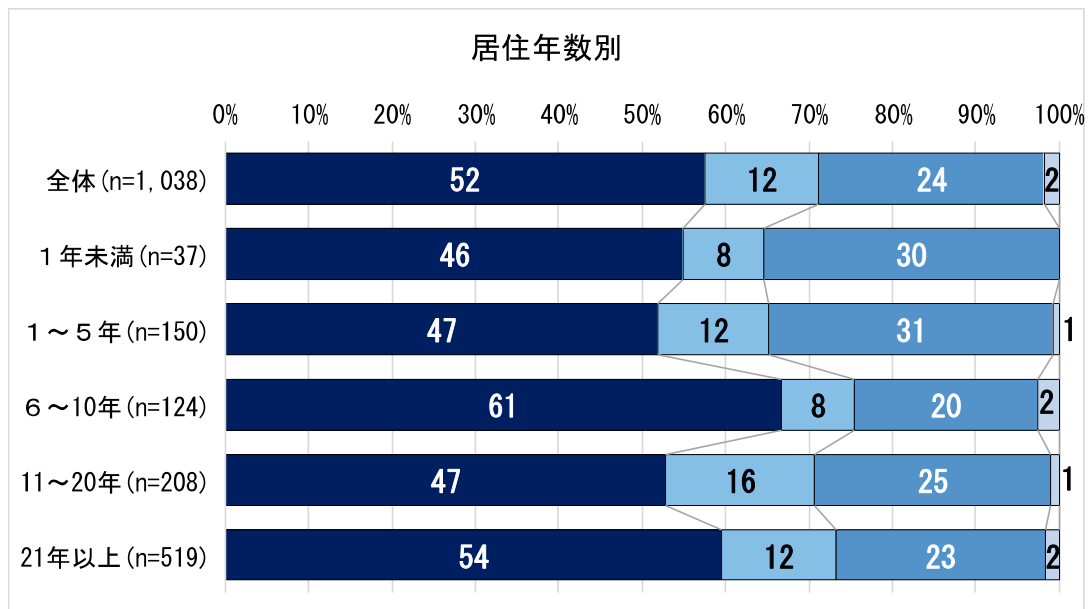
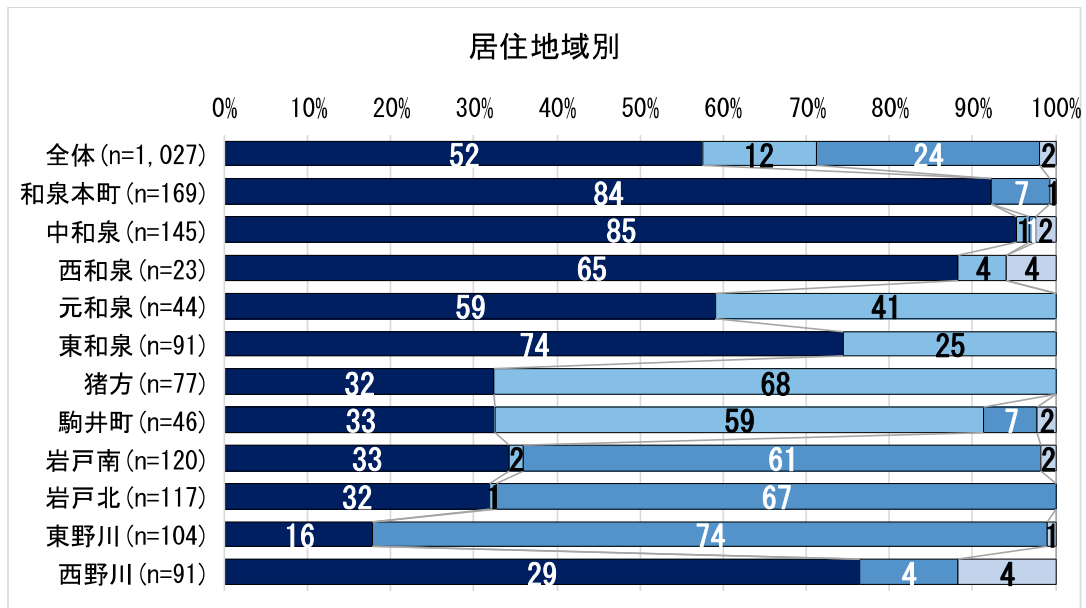


■回答数及び構成比

	回答数	構成比
狛江駅	552	51.6%
和泉多摩川駅	131	12.3%
喜多見駅	259	24.2%
その他	109	10.2%
未回答	18	1.7%
合計	1,069	

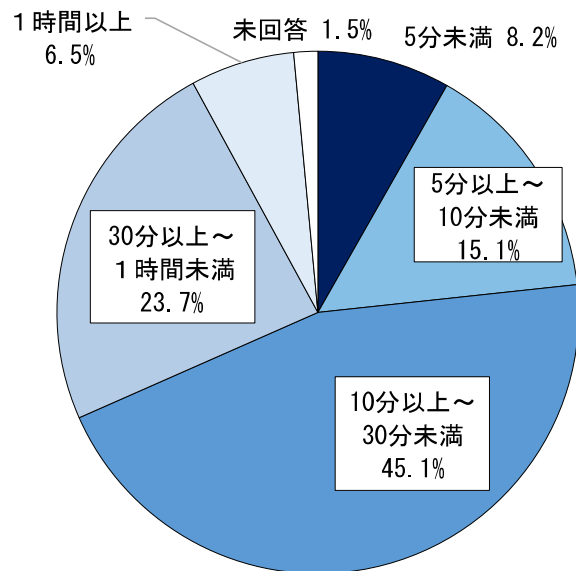
■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）





●問 33-2 あなたは問 32-1 で回答した利用している駅周辺で、どれくらいの時間を過ごすことが多いですか。(1日当たりの合計時間)  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

駅周辺で過ごす時間「10分以上～30分未満」の割合は、**45.1%**



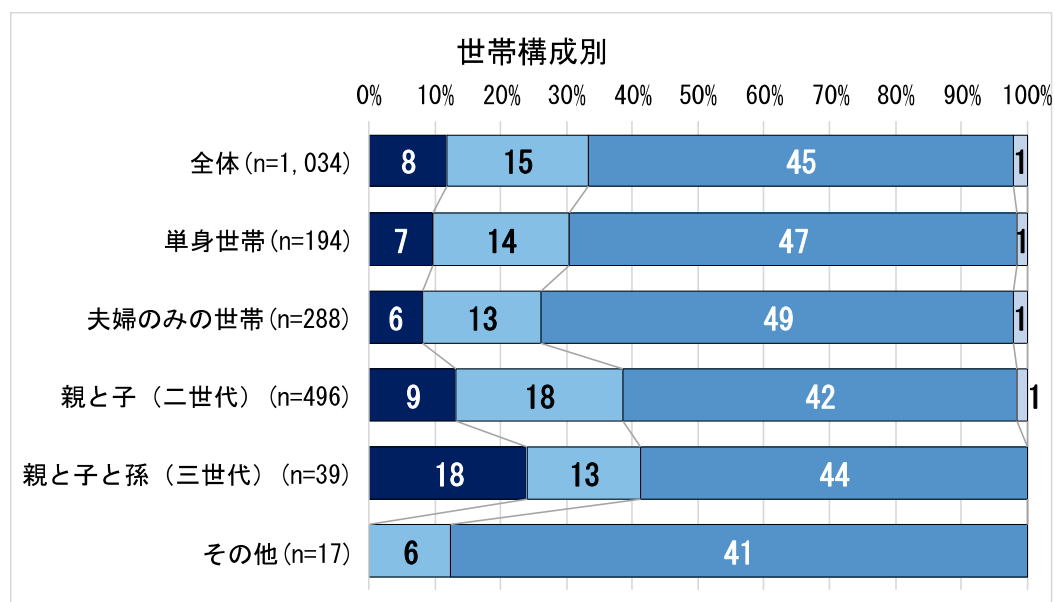
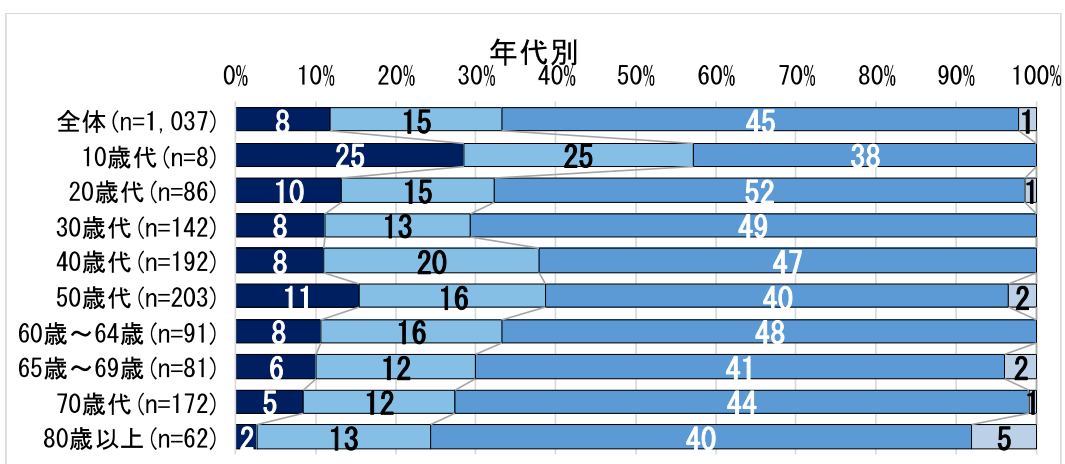
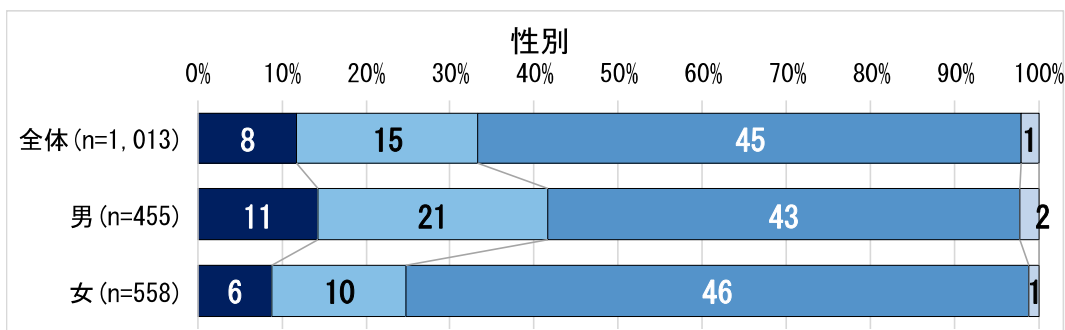
n=1,069

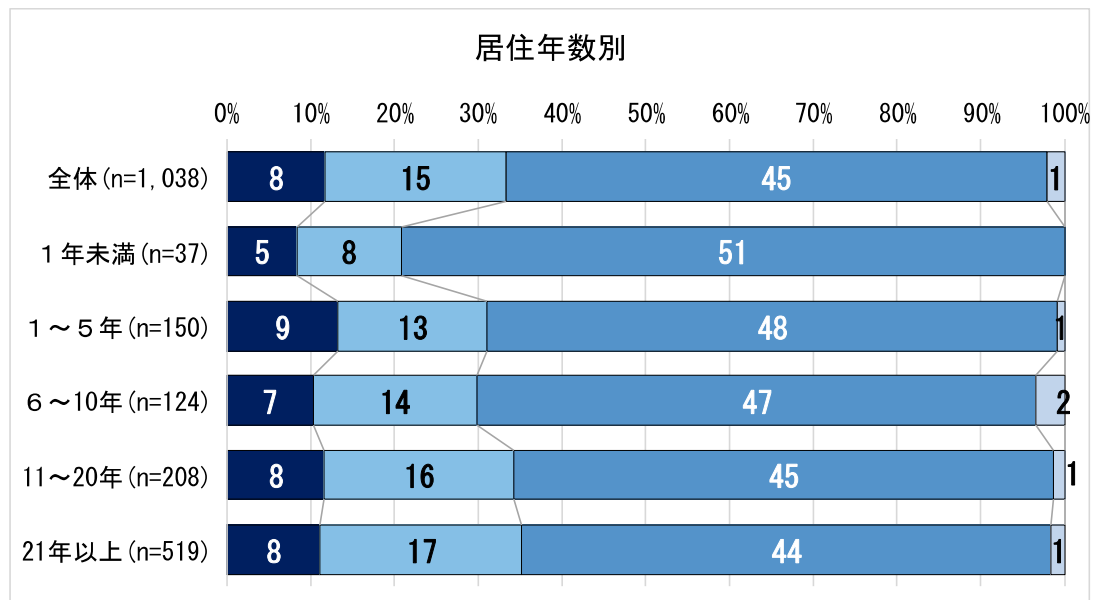
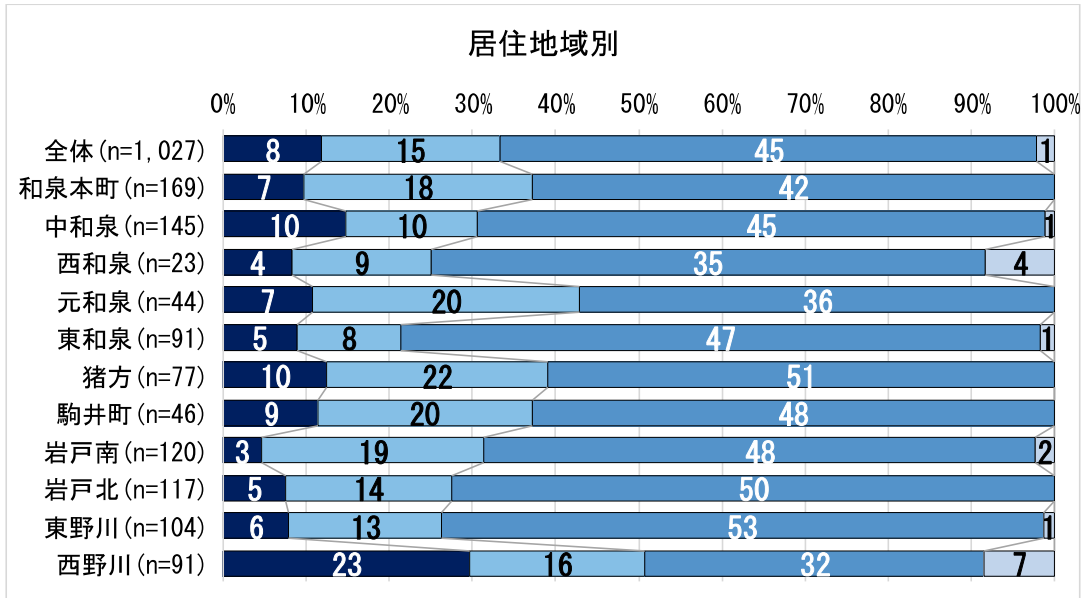
■回答数及び構成比

	回答数	構成比
5分未満	88	8.2%
5分以上～10分未満	161	15.1%
10分以上～30分未満	482	45.1%
30分以上～1時間未満	253	23.7%
1時間以上	69	6.5%
未回答	16	1.5%
合計	1,069	

■クロス集計（性別、年代、世帯構成、居住地域、居住年数別）

■ 5分未満   ■ 5分以上～10分未満   ■ 10分以上～30分未満   □ 未回答



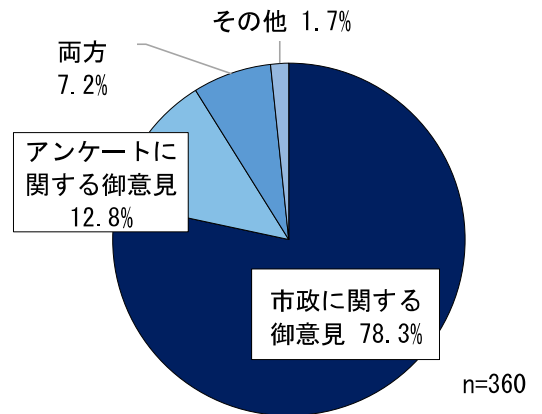


●問 34 本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。（自由記述）

合計 360 件

■回答数及び構成比

	回答数	構成比
市政に関する御意見	282	78.3%
アンケートに関する御意見	46	12.8%
両方	26	7.2%
その他	6	1.7%
合計	360	



いただいた御意見（抜粋） ※市政に関する御意見のみ記載（原文のとおり）

市内道路のバリアフリー化を進めて頂きたい。バギーなどで、ちょっとした段差にいつも時間を要してしまう。
子どもたちがのびのび遊べる（ボール遊び可）公園があるとうれしい。
駐車場のある公園を整備して欲しい。外出の際に公園と買い物はセットなので狛江市で消費することはほとんどなく周囲の自治体まで足を運んでいる。又はネットショッピングを利用している。
若い世代が地域活動に参加したくなるような取り組みや環境作りを、民間行政ともに行っていく事が必要だと感じています。
自然に恵まれているのに活かせてない。駅周辺の開発にコンセプトがない。
小学生帰宅時間の見守り啓発は良い取り組みだと思う
小さい市ながら、デジタル化に努力されていると感じている。小さいからこそ、DXを進めて、人材不足などを補っていくことには大賛成です。デジタル本もより増やしてほしいです。
テレビでの狛江市が多く見受けられるので、新店舗など情報をとりあげたりするとまちづくりの活性化につながると思います。
非課税世帯ばかり優遇するのではなく、課税世帯にも目を向けてほしい。





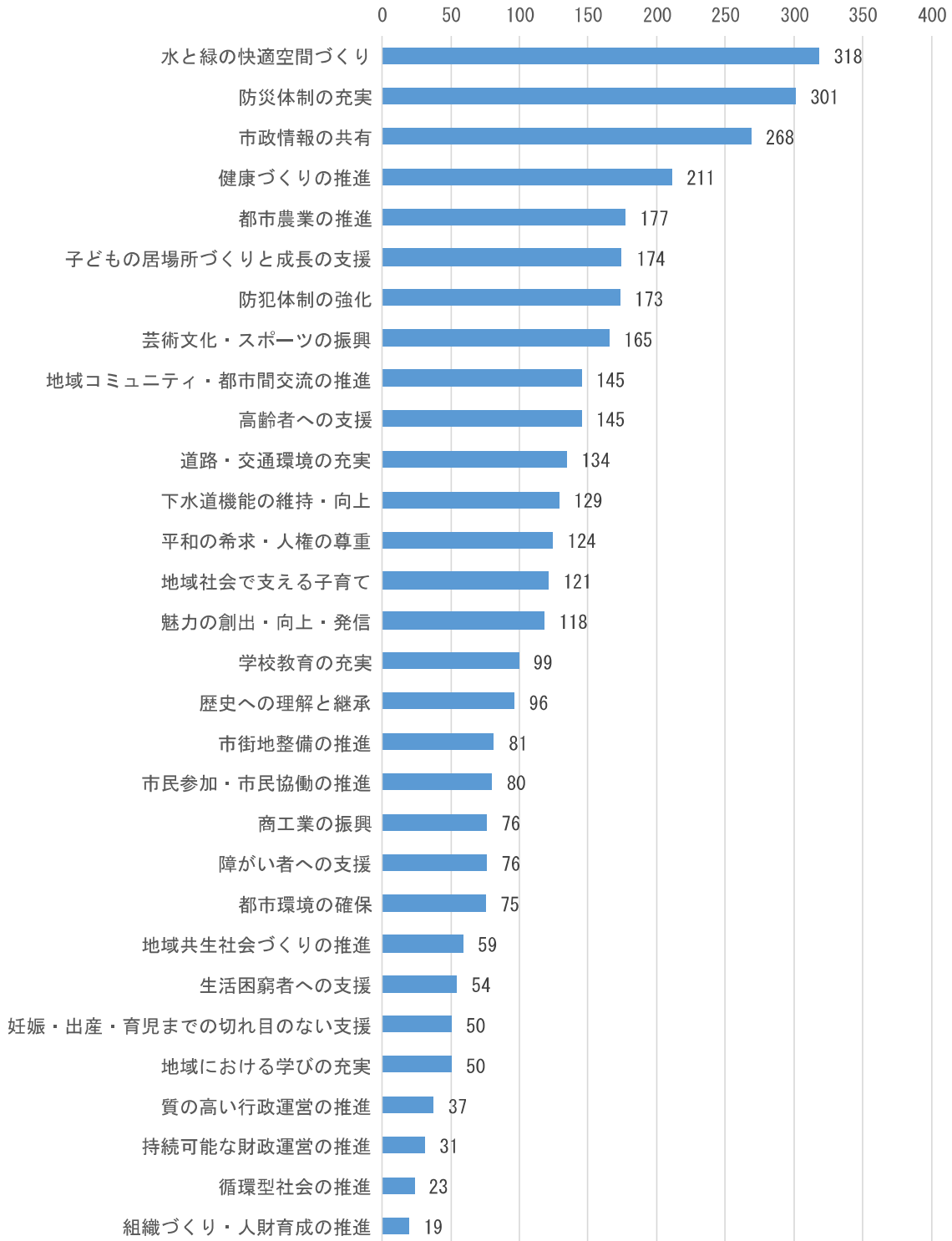


## ● 狛江市の取組に対する評価について

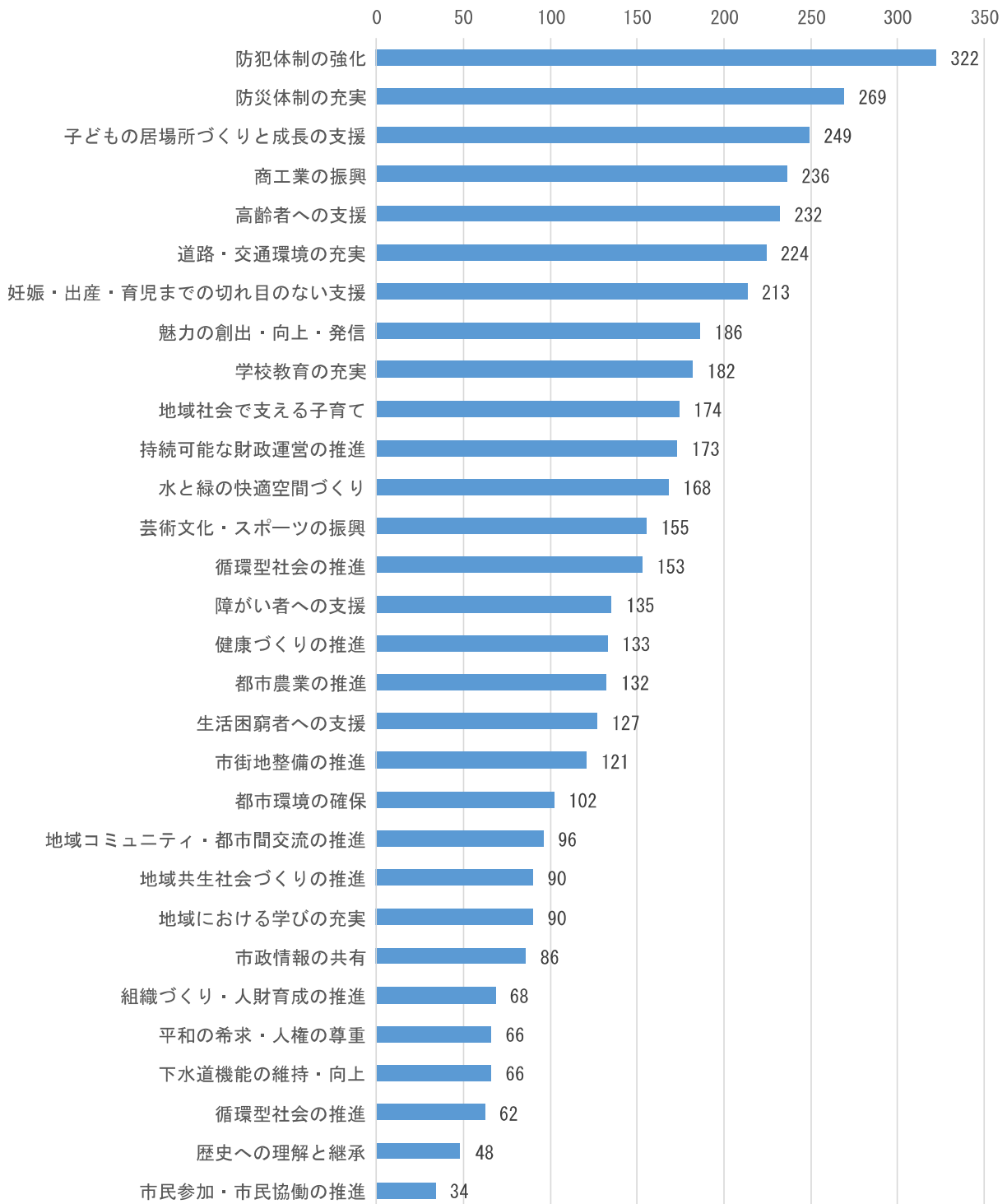
- 問 35 1. 市の取組を評価できると思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、数字を記入してください。  
 2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を下記の施策一覧表から5個選択し、数字を記入してください。

	施策	市の取組を評価できる と思う		市の取組をもっと 進めていくべきと思う	
		順位	順位	順位	順位
1	平和の希求・人権の尊重	124	13	66	26
2	市民参加・市民協働の推進	80	19	34	30
3	市政情報の共有	268	3	86	24
4	防災体制の充実	301	2	269	2
5	防犯体制の強化	173	7	322	1
6	魅力の創出・向上・発信	118	15	186	8
7	地域コミュニティ・都市間交流の推進	145	9	96	21
8	商工業の振興	76	20	236	4
9	都市農業の推進	177	5	132	17
10	地域社会で支える子育て	121	14	174	10
11	子どもの居場所づくりと成長の支援	174	6	249	3
12	妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援	50	25	213	7
13	学校教育の充実	99	16	182	9
14	地域共生社会づくりの推進	59	23	90	22
15	健康づくりの推進	211	4	133	16
16	高齢者への支援	145	9	232	5
17	障がい者への支援	76	20	135	15
18	生活困窮者への支援	54	24	127	18
19	地域における学びの充実	50	25	90	22
20	芸術文化・スポーツの振興	165	8	155	13
21	歴史への理解と継承	96	17	48	29
22	水と緑の快適空間づくり	318	1	168	12
23	都市環境の確保	75	22	102	20
24	循環型社会の推進	23	29	62	28
25	下水道機能の維持・向上	129	12	66	26
26	市街地整備の推進	81	18	121	19
27	道路・交通環境の充実	134	11	224	6
28	質の高い行政運営の推進	37	27	153	14
29	持続可能な財政運営の推進	31	28	173	11
30	組織づくり・人財育成の推進	19	30	68	25

## 市の取組を評価できると思う



## 市の取組をもっと進めていくべきと思う



## 前期基本計画に関する市民アンケート

日頃より、狛江市政に御協力いただき、誠にありがとうございます。

本アンケートは、第4次基本構想前期基本計画に掲げる指標のうち、市民の皆様が日常生活の中でどのようなことを感じているか、どのように行動しているかをお伺いし、指標の現状値を把握するとともに、今後の市政運営に活かしていくために実施させていただくものです。

なお、今回のアンケートは、令和5年4月1日時点で満18歳以上の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆様に送付させていただきました。

魅力あるまちづくりのため、調査の趣旨を御理解いただき、皆様の率直な御意見をお聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。

令和5年4月

狛江市長 松原 俊雄

- 質問は最大で **46問**、所要時間はおよそ**紙回答9分、web回答7分**です。
- 本調査で回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、**情報の保護に配慮することはもちろんのこと、他の目的で使用することは一切ございません。また、個人が特定されることはございません。**
- 本アンケートに関して、御不明点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

**回答期限 令和5年5月2日（火）まで**

### ● 郵送による回答

記入いただきました調査票は、同封されている返信用封筒に入れて、**5月1日（月）までに**郵便ポストに投函してください。 **※切手は不要です。**

### ● インターネットによる回答

右記、QRコードの読み込みもしくは市役所ホームページよりへアクセスしてください。

回答時には、下記に記載している**認証ID**と**認証キー**を入力してください。

**認証ID：**

/

**認証キー：2452**



QRコード

※ ID等は、二重回答の防止のため、ランダムに付与しているものであり、**個人の回答内容を特定するものではありません。**

※市ホームページ及び以下のリンク先からも回答できます。

狛江市ホームページトップ画面→市政情報→行政評価→市民アンケート

(<https://logoform.jp/form/SuTL/209713>)

【担当・問合せ】 狛江市企画財政部政策室企画調整担当

電話 03-3430-1111 (内線 2452) (平日午前8時30分から午後5時まで)

メール [kichout@city.komae.lg.jp](mailto:kichout@city.komae.lg.jp)

【回答に当たっての注意】

- 封筒のあて名の御本人が御記入ください。
- 「1つ選んで○」と記載のある設問で、複数選択された場合は、小さい番号の選択を採用します。

## ● 狛江市に対する考えについてお聞きします。

問1 あなたは、これからも狛江市に住み続けたいと思いますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

1. ずっと住みたい
2. 当分は住むつもり
3. できれば市外に移りたい
4. 市外に移りたい
5. わからない

問2-1 あなたは、狛江市に対して愛着や誇りを持っていますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

1. 愛着や誇りを持っている  → 1つ下の「問2-2」へ
2. どちらかといえば愛着や誇りを持っている
3. どちらかといえば愛着や誇りを持っていない
4. 愛着や誇りを持っていない  → 問2-2は回答せず、「問3」へ

【問2-1で「1」か「2」を選択した人のみ回答】

問2-2 愛着や誇りを持つところを3つまで挙げてください。(自由記述)

--	--	--

## ● 人権についてお聞きします。

問3 あなたは、性別、国籍、障がいの有無等に関わらず、人権が尊重されていると思いますか。  
(番号を1つ選んで○を付けてください。)

1. 尊重されている
2. どちらかといえば尊重されている
3. どちらかといえば尊重されていない
4. 尊重されていない

## ● 防災・防犯についてお聞きします。

問4 あなたは、地震や台風等の自然災害に対して、非常食の準備や防災グッズの用意、家具の転倒防止器具の設置等、何らかの備えをしていますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 備えをしている
2. 特に備えはしていない

問5 令和4年5月に東京都は首都直下地震等による被害想定を発表し、狛江市では地震に伴う火災による被害などが懸念されていますが、あなたは、震災による火災などへの備えをしていますか。  
(**あてはまる数字すべてに**○を付けてください。)

地震に伴う火災への備えをしている

1. 感震ブレーカー
2. 消火器の設置

火災以外の地震に対する備えをしている

3. 食料の備蓄
4. 携帯トイレの備蓄
5. 家具転倒防止
6. 特に備えをしていない
7. その他 ( )

問6 あなたは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に、狛江市が主催する総合防災訓練や水防訓練のほか、お住まいの地域や学校で行われている防災訓練や講演会等、防災に関する催しに参加しましたか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 参加した
2. 参加しなかった

問7 あなたは、狛江市が治安の良いまちだと感じますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 治安が良いと感じる
2. どちらかといえば治安が良いと感じる
3. どちらかといえば治安が良くないと感じる
4. 治安が良くないと感じる
5. わからない

## ● 商業・農業・消費生活についてお聞きします。

問 8 あなたは、狛江市内での飲食や買い物が便利だと感じますか。

(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 便利だと感じる
2. どちらかといえば便利だと感じる
3. どちらかといえば不便だと感じる
4. 不便だと感じる

問 9 あなたは、日頃から狛江産の野菜や果物を意識して買ったり、食べたりしていますか。

(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 産地を意識していて、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりしている
2. 産地を意識しているが、狛江産の野菜や果物を買ったり、食べたりはしていない
3. 特に産地を意識していないのでわからない

問 10-1 あなたは、狛江市に消費生活センターが設置されていることを知っていますか。

(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

※消費生活センターは、消費生活で生じたトラブル（契約や購入商品、悪質商法被害等）に関する相談を受け付けており、市役所内に設置されています。問題の解決に向けて、助言やあっせん、情報提供などを行います。

1. 知っていて、利用したことがある → **問 10-2 は回答せず、次ページ「問 11」へ**
2. 知っているが、利用したことがない → **1つ下の「問 10-2」へ**
3. 知らない → **問 10-2 は回答せず、次ページ「問 11」へ**

問 10-2 【問 10-1 で「2」を選択した人のみ回答】

今までに消費生活センターを利用したことがないのはなぜですか。

(**あてはまる番号すべてに**○を付けてください。)

1. 今まで利用する必要がなかった
2. 時間帯が合わなかった
3. 相談するほどのことではないと思った
4. 相談することに抵抗があった



## ● 子育てについてお聞きします。

問 11 あなたは、子育てひろばや子育て応援プログラム、プレーパーク、児童センター・児童館等、狛江市内での子育てに関する取組や活動が活発だと感じますか。

(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 活発だと感じる
2. どちらかといえば活発だと感じる
3. どちらかといえば活発ではないと感じる
4. 活発ではないと感じる
5. わからない

## ● 地域活動、健康づくりについてお聞きします。

問 12 あなたには、日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れ合ったりする機会がありますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 定期的に地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
2. 定期的ではないが、地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がある
3. 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会はあまりない
4. 地域の行事や活動に参加したり、触れ合ったりする機会がない

問 13 あなたは、日頃から健康づくりに取り組んでいますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 取り組んでいる
2. どちらかといえば取り組んでいる
3. どちらかといえば取り組んでいない
4. 取り組んでいない

■ 下記設問は、**令和5年4月1日現在、18～39歳の方のみ**お答えください。

問 14-1 あなたは将来に不安を感じていますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 感じている  → 次の「問 14-2」へ
2. どちらかといえば感じている  → 次の「問 14-2」へ
3. どちらかといえば感じていない  → **問 14-2 は回答せず、次ページ「問 15」へ**
4. 感じていない  → **問 14-2 は回答せず、次ページ「問 15」へ**



## ● 歴史・伝統についてお聞きします。

問 18 あなたは、狛江市の歴史や伝統について、関心を持ったり、見聞きたりしたことがありますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. ある
2. どちらかといえばある
3. どちらかといえばない
4. ない

## ● 環境についてお聞きします。

問 19 あなたは、狛江市内の緑が豊かだと感じますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 豊かだと感じる
2. どちらかといえば豊かだと感じる
3. どちらかといえば豊かではないと感じる
4. 豊かではないと感じる

問 20 あなたは、多摩川統一清掃や野川美化清掃、クリーン大作戦、町会・自治会や団体による  
狛江市内の美化活動に参加したことがありますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 参加したことがある
2. 参加したことはない

問 21 「生物多様性※」という言葉について知っていますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

※生物多様性とは、全ての生きものに違いがあり、お互いにつながりあって、支えあいながら生きていることをいいます。

1. 意味も含めて知っている
2. 聞いたことはあるが意味は知らなかった
3. 知らなかった

## ● 市民参加・協働についてお聞きします。

問 22 あなたは、行政活動に市民の意見を反映する場（審議会・委員会・パブリックコメント等）に、より多くの市民が参加するようになるためには何が必要だと思いますか。

（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

1. 審議会等の内容を積極的に周知すること
2. 無作為抽出により参加を依頼すること
3. 審議会等の参加手法に多様な選択肢（オンライン等による参加）を設けること
4. 双方向でのやり取りが可能なツールを導入すること
5. 市職員の意識醸成を行うこと
6. 市民参加の必要性について市民に啓発を行うこと
7. 市民参加は必要だとは思わない

問 23 あなたは、市民活動支援センター「こまえくぼ 1 2 3 4」を利用したことがありますか。

（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

1. 利用したことがある、又は利用する予定がある
2. 今後利用してみたいと思う
3. 利用したいとは思わない
4. 市民活動支援センターのことを知らない

問 24 あなたは、現在市民活動\*（ボランティアを含む）を行っていますか。

（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

※市民活動とは、地域のさまざまな課題解決や地域コミュニティなどを推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。

（例：福祉施設等への支援活動、子育て支援活動、外国人への支援活動等）

1. 団体として活動している
2. 個人として活動している
3. 現在は活動していないが、活動を始めたいと思っている
4. 活動していない・活動に関心がない

問 25 あなたは、より多くの市民が市民活動（ボランティアを含む）に参加するようになるためには何が必要だと思いますか。（あてはまる番号すべてに○を付けてください。）

1. 市民活動の内容・成果を積極的に周知すること
2. こまえくぼ 1 2 3 4 について周知すること
3. さまざまな活動団体等に関する情報を提供すること
4. 他団体等との意見交換ができる機会をつくること
5. 活動する際の資金的援助をすること
6. 市民活動に関心がない人への啓発をすること
7. 市の課題を明確にし、市の課題を共有する機会を作り、活動のきっかけにつなげる



## ● 狛江市についてお聞きします。

問 28-1 あなたは、必要とする市政情報について、広報こまえや市ホームページ、市ツイッター等でいつでも得ることができていると感じていますか。（番号を**1つ選んで**○を付けてください。）

- |                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 得ることができている _____          | → 1つ下の「問 28-2」へ          |
| 2. どちらかといえば得ることができている _____  |                          |
| 3. どちらかといえば得ることができていない _____ | → 問 28-2 は回答せず、「問 28-3」へ |
| 4. 得ることができていない _____         |                          |

【問 28-1 で「1」か「2」を選択した人のみ回答】

問 28-2 主に何で情報を得ますか。（**あてはまる番号すべてに**○を付けてください。）

- |   |
|---|
| 1. 広報こまえ                                      |
| 2. 市ホームページ                                    |
| 3. 市LINEアカウント                                 |
| 4. 市公式ツイッター                                   |
| 5. 市公式フェイスブック                                 |
| 6. 市公式 YouTube チャンネル                          |
| 7. 市公式インスタグラム                                 |
| 8. デジタルサイネージ                                  |
| 9. 市発行のポスター・チラシ                               |
| 10. こまラジ                                      |
| 11. 防災行政無線                                    |
| 12. 安心安全情報メール                                 |
| 13. 子育てねっと                                    |
| 14. 町会・自治会回覧板                                 |
| 15. 各担当課で作成する広報紙（わっこ、安心安全通信、こま eco 通信、ガク☆チキ等） |

【問 28-1 で「3」か「4」を選択した人のみ回答】

問 28-3 情報を得ることができていないと感じる理由を教えてください。  
（**あてはまる番号すべてに**○を付けてください。）

- |                   |
|-------------------|
| 1. 入手方法がわからないから   |
| 2. アクセス方法がわからないから |
| 3. インターネット環境がないから |
| 4. 必要な情報を得られないから  |
| 5. 市政情報を得る必要がないから |

問 29 あなたは、狛江市役所が質の高い行政運営を行っていると感じていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 行っていると感じる
2. どちらかといえば行っていると感じる
3. どちらかといえば行っていないと感じる
4. 行っていないと感じる
5. わからない

問 30 あなたは、狛江市役所職員の対応（窓口や電話等）に満足していますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である
4. 不満である

問 31 あなたは、年 4 回発行されている狛江市議会だより「GG（ギカイガイド）」を知っていますか。  
(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 知っていて読んだことがある
2. 知っているが読んだことがない
3. 知らない

問 32-1 あなたは、普段どの駅を利用していますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 狛江駅
2. 和泉多摩川駅
3. 喜多見駅
4. その他（                      駅）

問 32-2 あなたは、問 32-1 で回答した利用している駅周辺での買い物や飲食等で、どれくらいの時間（1回当たりの時間）を過ごしますか。(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 5分未満
2. 5分以上～10分未満
3. 10分以上～30分未満
4. 30分以上～1時間未満
5. 1時間以上

問 33 本アンケートに関する御意見、市政に関する御意見等、何でも御記入ください。(自由記述)




## ● 狛江市の取組に対する評価についてお聞きします。

問 34

1. 市の取組を評価できると思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、  
数字を記入してください。

	1つ目	2つ目	3つ目	4つ目	5つ目
市の取組を評価できると思う施策					

2. 市の取組をもっと進めていくべきと思う施策を下記の施策一覧表の中から5個選択し、  
数字を記入してください。

	1つ目	2つ目	3つ目	4つ目	5つ目
市の取組をもっと進めていくべきと思う施策					

### 施策一覧表

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| ① 平和の希求・人権の尊重         | ⑩ 高齢者への支援       |
| ② 市民参加・市民協働の推進        | ⑪ 障がい者への支援      |
| ③ 市政情報の共有             | ⑫ 生活困窮者への支援     |
| ④ 防災体制の充実             | ⑬ 地域における学びの充実   |
| ⑤ 防犯体制の強化             | ⑭ 芸術文化・スポーツの振興  |
| ⑥ 魅力の創出・向上・発信         | ⑮ 歴史への理解と継承     |
| ⑦ 地域コミュニティ・都市間交流の推進   | ⑯ 水と緑の快適空間づくり   |
| ⑧ 商工業の振興              | ⑰ 都市環境の確保       |
| ⑨ 都市農業の推進             | ⑱ 循環型社会の推進      |
| ⑩ 地域社会で支える子育て         | ⑲ 下水道機能の維持・向上   |
| ⑪ 子どもの居場所づくりと成長の支援    | ⑳ 市街地整備の推進      |
| ⑫ 妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援 | ㉑ 道路・交通環境の充実    |
| ⑬ 学校教育の充実             | ㉒ 質の高い行政運営の推進   |
| ⑭ 地域共生社会づくりの推進        | ㉓ 持続可能な財政運営の推進  |
| ⑮ 健康づくりの推進            | ㉔ 組織づくり・人材育成の推進 |



■お住まいの地域

(番号を**1つ選んで**○を付けてください。)

1. 和泉本町
2. 中和泉
3. 西和泉
4. 元和泉
5. 東和泉
6. 猪方
7. 駒井町
8. 岩戸南
9. 岩戸北
10. 東野川
11. 西野川

これでアンケートは終了です。

回答いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、

5月1日(月)までに郵便ポストに投函してください。 **※切手は不要です。**

本アンケートのとりまとめ結果は、6月頃に狛江市ホームページ等で公表します。

(掲載場所：狛江市ホームページトップ画面→市政情報→行政評価→市民アンケート)

御協力、誠にありがとうございました。

◆狛江市公式LINEはこちら→

アカウント名「@komaecity」



QRコード

市からのお知らせ、窓口混雑状況  
や粗大ごみの申し込み など

◆こまえ安心安全情報メールの登録はこちら→

<http://anzen-komae.jp/komae/entry>



QRコード

防災・防犯に関する情報を  
メールでお知らせ



登録番号 R5-18

令和5年度狛江市前期基本計画の指標等  
に係る市民アンケート調査報告書

令和5年8月発行

発行	狛江市
編集	企画財政部 政策室 狛江市和泉本町一丁目1番5号 電話 03(3430)1111
印刷	庁内印刷
頒布価格	230円